

第4次坂井市福祉保健総合計画
アンケート調査
結果報告書

令和8年3月

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査方法	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 調査結果の表示方法	1
II 地域福祉アンケート調査結果	2
III 健康増進アンケート調査結果	33
テーマ1 本人、世帯に関すること	33
テーマ2 食生活に関すること	37
テーマ3 農畜水産物に関すること	49
テーマ4 活動・運動に関すること	54
テーマ5 睡眠・ストレスに関すること	63
テーマ6 歯の健康に関すること	68
テーマ7 喫煙に関すること	71
テーマ8 飲酒に関すること	76
テーマ9 健康状態や健診・がん検診に関すること	78
テーマ10 保健サービスや施策に関すること	85
IV 高齢アンケート調査結果	88
テーマ1 本人、世帯に関すること	88
テーマ2 健康や日常動作に関すること	95
テーマ3 生きがいに関すること	102
テーマ4 高齢者サービス、介護保険サービスに関すること	109
テーマ5 介護家族等に関すること	118
テーマ6 認知症に対する不安に関すること	121
V 障害アンケート調査結果	130
テーマ1 本人、世帯に関すること	130
テーマ2 障がいの状況に関すること	134
テーマ3 日常生活に関すること	136
テーマ4 仕事・日中活動等に関すること	138
テーマ5 外出に関すること	143
テーマ6 障がい福祉サービスに関すること	145
テーマ7 障がいへの理解に関すること	147
VI 参考資料（調査票）	152
健康増進アンケート	152
高齢アンケート	166
障害アンケート	181

I 調査の概要

1 調査の目的

第4次坂井市福祉保健総合計画策定（令和9年～14年）に向け、市民のニーズや現状を把握し、次期計画に反映させることを目的に実施した。

2 調査方法

郵送配布・郵送/Webによる回収

3 調査期間

令和7年9月24日 ～ 10月17日

4 調査方法

	健康増進	高齢	障害	合計
調査対象	20歳以上の市民	65歳以上の市民	18歳以上の障害者 福祉手帳所持者	-
対象者数	770	770	770	2310
回収数	322	503	403	1228
回収率	41.8%	65.3%	52.3%	-
前回	配布数	770	760	2250
	回収数	355	446	1157
	回収率	46.1%	58.7%	49.4%

5 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法のことである。

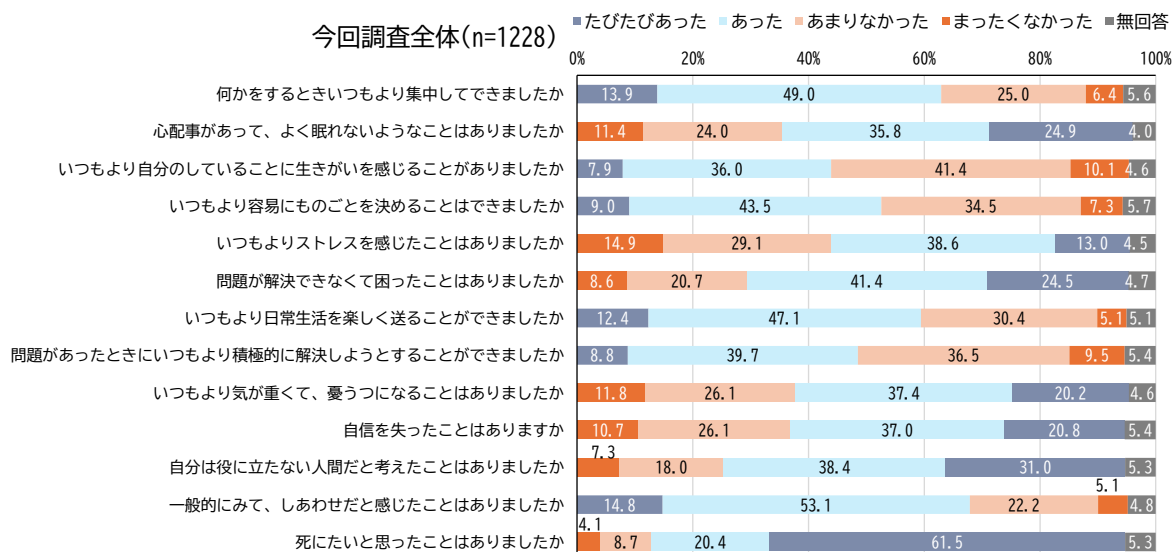
II 地域福祉アンケート調査結果

ここ2～3週間のあなたご自身の状況についてお尋ねします。設問ごとにあてはまる号を1つ選択してください。(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ〇)

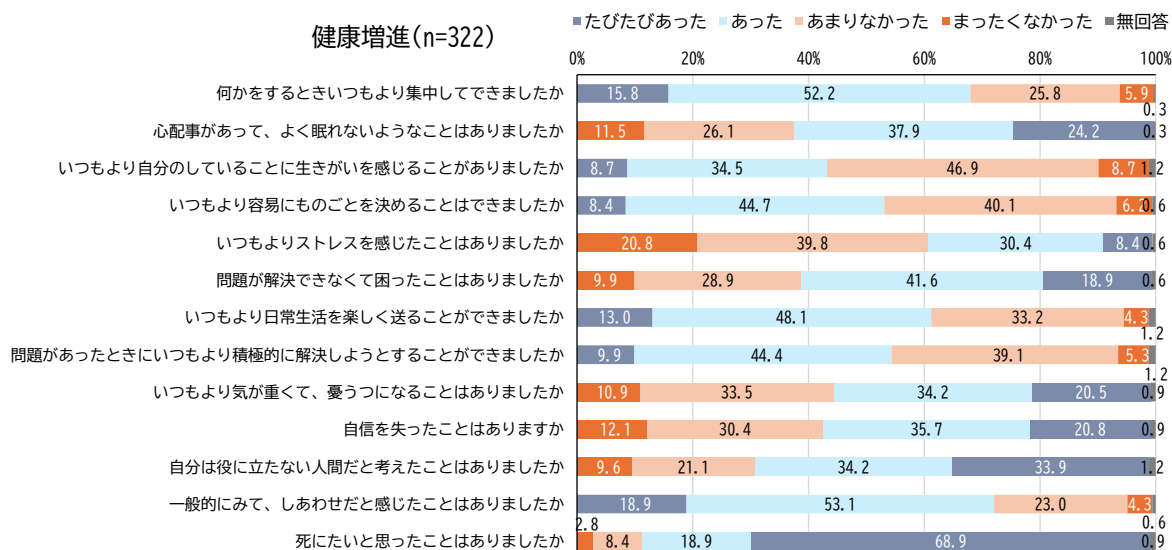
(健康増進：問 57、高齢：問 48、障害：問 25)

※ネガティブな考えに関する項目は、選択肢の色を反転させている

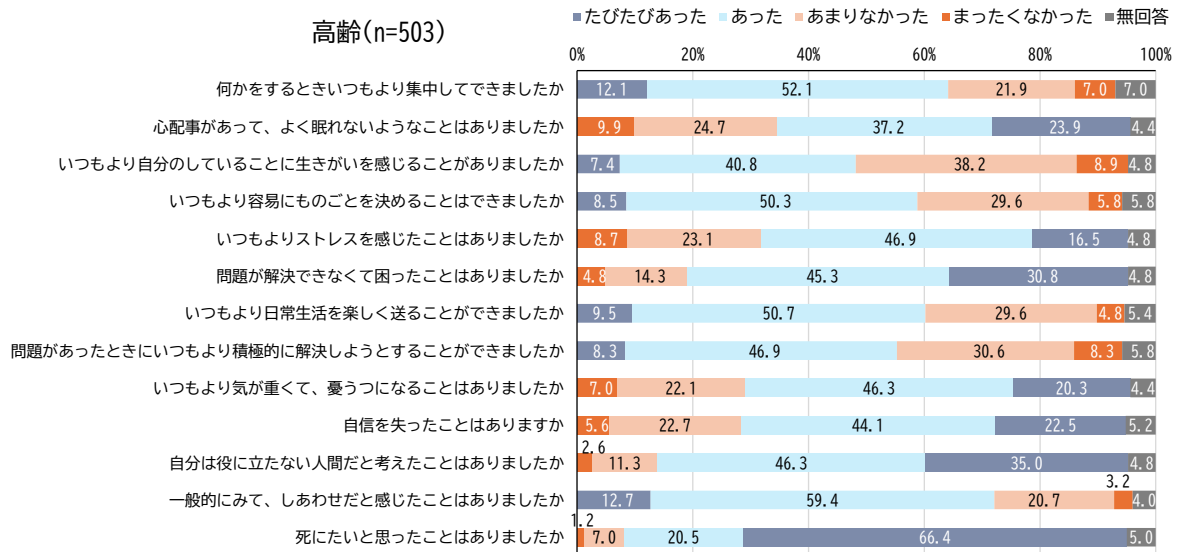
自身の状況のうち、ネガティブな考えに関する項目において、今回調査全体では「いつもよりストレスを感じたことはありましたか」が他のネガティブな考えに関する項目よりも『ある』（「たびたびあった」＋「あった」）の割合が44.0%と最も高かった。



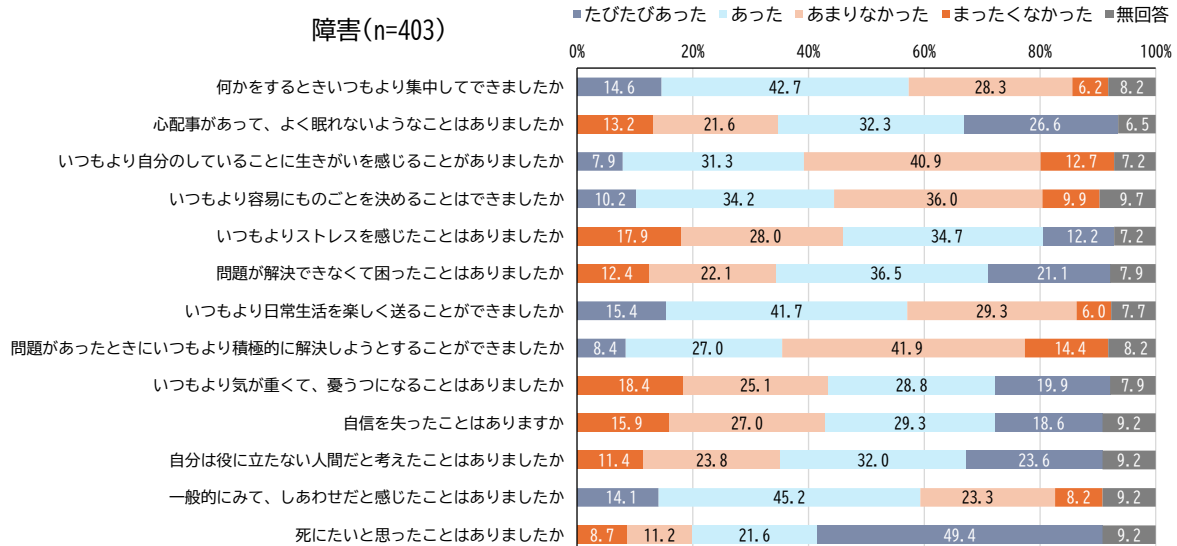
健康増進調査での自身の状況のうち、ネガティブな考えに関する項目において、「いつもよりストレスを感じたことはありましたか」が他のネガティブな考えに関する項目よりも『ある』（「たびたびあった」＋「あった」）の割合が60.6%と最も高かった。



高齢調査での自身の状況のうち、ネガティブな考えに関する項目において、「心配事があって、よく眠れないようなことはありましたか」が他のネガティブな考えに関する項目よりも『ある』（「たびたびあった」＋「あった」）の割合が34.6%と最も高かった。



障害調査での自身の状況のうち、ネガティブな考えに関する項目において、「いつもよりストレスを感じたことはありましたか」が他のネガティブな考えに関する項目よりも『ある』（「たびたびあった」＋「あった」）の割合が45.9%と最も高かった。

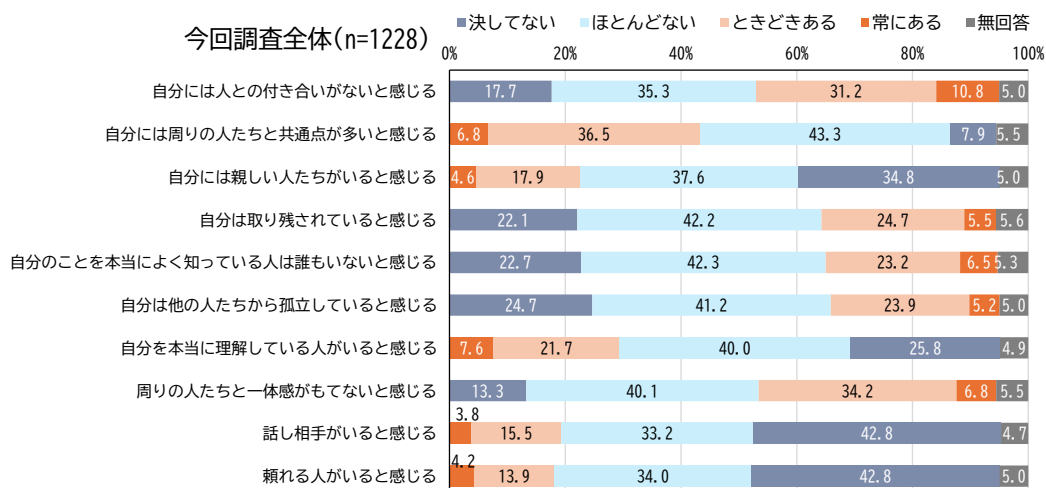


それぞれの項目について、あなたはどれくらいの頻度で感じているかお答えください。(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ〇)

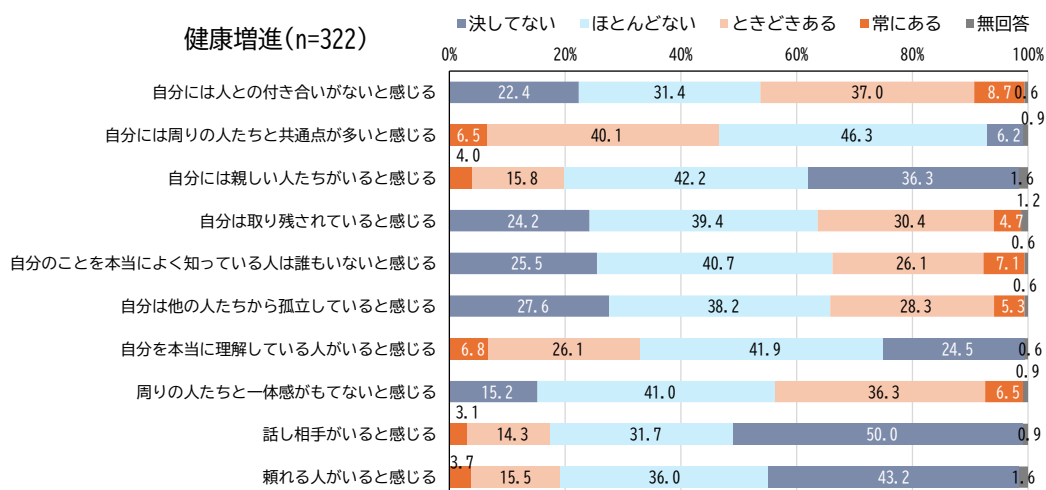
(健康増進：問 58、高齢：問 49、障害：問 26)

※ポジティブな考えに関する項目は、選択肢の色を反転させている

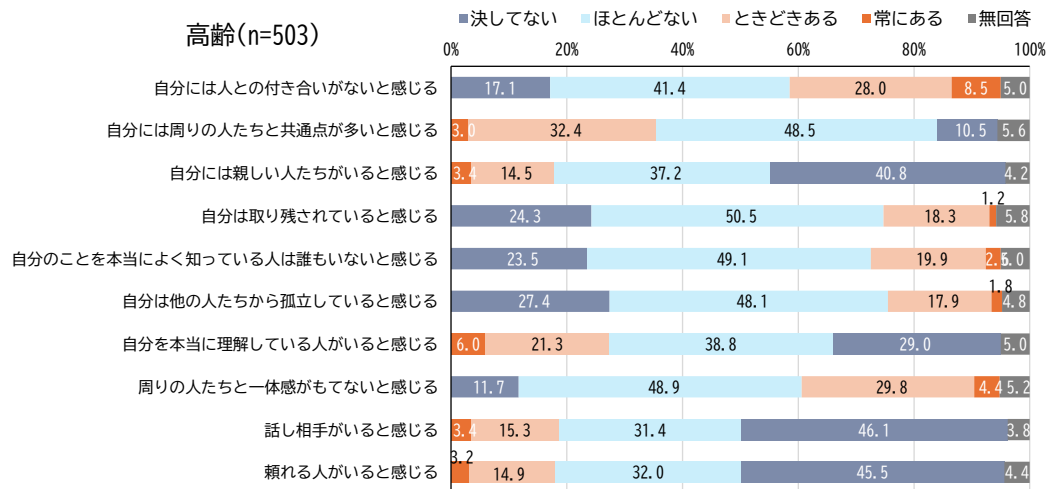
今回調査全体において、「自分は他の人たちから孤立していると感じる」について『ある』(「ときどきある」+「常にある」)の割合が29.1%であった。



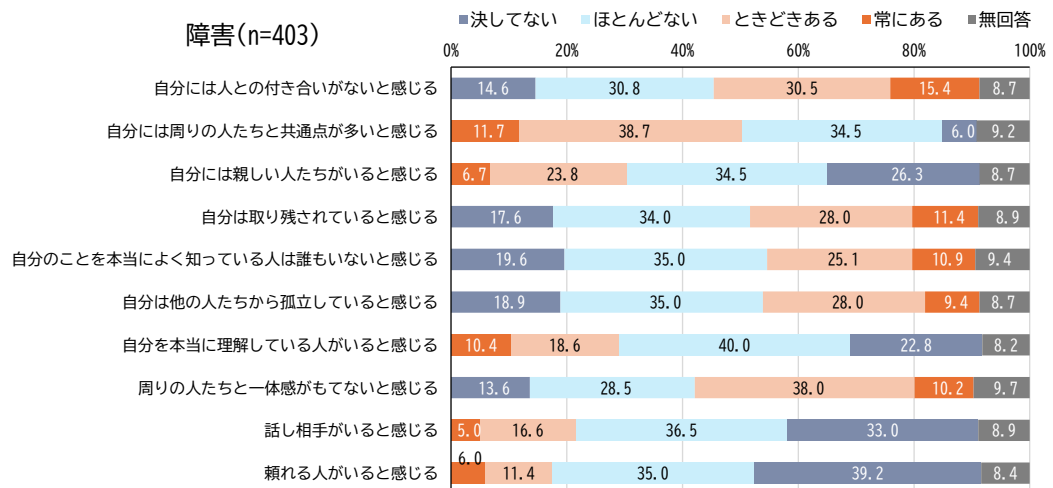
健康増進調査において、「自分は他の人たちから孤立していると感じる」について『ある』(「ときどきある」+「常にある」)の割合が33.6%で、今回調査全体よりも高かった。



高齢調査において、「自分は他の人たちから孤立していると感じる」について『ある』（「ときどきある」＋「常にある」）の割合が19.7%で、今回調査全体よりも低かった。



障害調査において、「自分は他の人たちから孤立していると感じる」について『ある』（「ときどきある」＋「常にある」）の割合が37.4%で、今回調査全体よりも高かった。



あなたは、生活をする上で困ったとき、どなたに相談しますか。(あてはまるすべてに○)

(健康増進：問 59、高齢：問 50、障害：問 27)

生活をする上で困ったときの相談先について、今回調査全体では「家族」が 84.7%で最も高く、次いで「友人・知人」が 37.7%であった。

前回調査よりも「友人・知人」の割合が増加した。

健康増進調査は他の調査よりも「友人・知人」の割合が高かった。

年齢別では、「70 歳代」は他の年代よりも「親戚」の割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害	前回調査
回答数(n)	1228	322	503	403	1157
家族	84.7%	82.9%	91.3%	77.9%	81.5%
友人・知人	37.7%	55.3%	35.4%	26.6%	28.0%
親戚	22.8%	14.9%	34.2%	14.9%	21.6%
職場の同僚や上司	15.2%	32.3%	3.8%	15.9%	13.2%
医療機関	13.8%	6.8%	12.5%	20.8%	12.3%
福祉サービスの職員(介護保険サービス、障がい福祉サービス、福祉施設職員など)	10.3%	2.2%	6.0%	22.3%	11.7%
公的な相談機関(地域包括支援センター、障がい者相談、子育て支援センターなど)	8.0%	2.2%	8.9%	11.4%	13.1%
近所の人	7.4%	5.3%	10.7%	5.0%	6.4%
行政(役所の窓口など)	6.5%	2.8%	8.3%	7.2%	12.7%
民生委員・児童委員、福祉委員	3.0%	0.9%	5.6%	1.5%	7.0%
社会福祉協議会	3.0%	0.0%	3.4%	5.0%	5.9%
区の役員(区長、班長など)	2.0%	2.2%	2.6%	1.2%	3.1%
ボランティア団体・NPO法人	0.3%	0.0%	0.6%	0.2%	-
誰にも相談しない	2.7%	5.3%	0.6%	3.2%	2.1%
その他	1.5%	1.2%	1.2%	2.0%	1.0%
無回答	2.5%	0.6%	2.0%	4.7%	7.8%

%	あなたは、生活をする上で困ったとき、どなたに相談しますか〔あてはまるものすべてにチェック〕																
	回答数	家族	友人・知人	親戚	職場の同僚や上司	医療機関	福祉サービスの職員(介護保険サービス、障がい福祉サービス、福祉施設職員など)	公的な相談機関(地域包括支援センター、障がい者相談、子育て支援センターなど)	近所の人	行政(役所の窓口など)	民生委員・児童委員、福祉委員	社会福祉協議会	区の役員(区長、班長など)	ボランティア団体・NPO法人	誰にも相談しない	その他	無回答
全体	1228	84.7	37.7	22.8	15.2	13.8	10.3	8.0	7.4	6.5	3.0	3.0	2.0	0.3	2.7	1.5	2.5
性別																	
男性	562	84.2	29.7	23.5	14.9	14.9	10.1	8.7	6.9	8.2	3.0	4.3	2.1	0.2	3.9	1.2	1.6
女性	656	85.4	44.7	22.1	15.7	12.8	10.4	7.5	7.6	5.0	2.6	2.0	1.8	0.5	1.5	1.7	3.0
年齢別																	
20歳代	96	82.3	50.0	4.2	29.2	14.6	16.7	5.2	1.0	5.2	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0	2.1
30歳代	139	87.1	44.6	16.5	32.4	17.3	13.7	6.5	2.2	5.8	0.7	2.9	-	-	2.2	2.2	2.2
40歳代	145	80.0	42.1	10.3	26.9	13.1	13.8	6.2	4.8	4.8	1.4	2.1	3.4	0.7	6.9	0.7	-
50歳代	143	75.5	39.2	16.8	24.5	11.9	8.4	9.1	4.2	5.6	0.7	-	1.4	-	7.0	1.4	2.8
60歳代	207	87.0	36.2	22.7	14.5	12.1	7.2	6.8	8.7	6.8	1.0	3.4	1.0	-	2.4	1.0	2.9
70歳代	268	87.7	38.8	36.6	2.6	14.6	6.3	10.1	12.3	8.2	4.5	5.6	3.4	1.1	0.4	0.4	2.6
80歳代	180	90.0	27.2	31.1	0.6	10.6	8.3	10.0	10.6	7.2	7.2	2.8	2.8	-	1.1	4.4	2.2
地域別																	
三国町	279	81.7	39.4	23.7	14.7	12.5	8.2	10.0	6.1	6.8	2.5	3.9	3.6	0.4	5.0	1.1	3.2
丸岡町	341	86.5	34.6	22.0	14.4	15.0	13.8	7.9	7.3	7.0	2.9	2.3	1.8	0.3	1.2	0.9	2.1
春江町	285	85.3	38.9	25.6	15.8	15.1	13.7	9.1	6.7	5.6	3.2	3.9	1.8	0.7	2.1	1.4	1.4
坂井町	301	86.4	38.9	20.9	16.9	13.0	5.3	5.3	9.6	6.6	3.0	2.0	1.0	-	2.7	2.3	2.3

あなたは、「ここサポ」について知っていますか。(ひとつだけに○)

※ここサポとは、坂井市が実施している福祉の総合相談窓口の愛称です。

(健康増進：問 60、高齢：問 51、障害：問 28)

「ここサポ」の認知度について、今回調査全体では「使ったことがある」が 1.0%、「知っている」が 5.0%、「聞いたことがある」が 15.4%、「知らない」が 76.6%であった。

高齢調査は他の調査よりも「聞いたことがある」の割合が高かった。

各クロス集計軸でも、大きな違いは見られなかった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
使ったことがある	1.0%	0.0%	0.8%	2.0%
知っている	5.0%	4.7%	5.6%	4.7%
聞いたことがある	15.4%	14.0%	18.5%	12.7%
知らない	76.6%	80.7%	73.2%	77.7%
無回答	2.0%	0.6%	2.0%	3.0%

%	あなたは、「ここサポ」について知っていますか						
	回答数	使ったこ とがある	知ってい る	聞いたこ とがある	知らない	無回答	
全体	1228	1.0	5.0	15.4	76.6	2.0	
性別	男性	562	1.1	5.2	13.9	78.3	1.6
	女性	656	0.9	5.0	16.6	75.3	2.1
年齢別	20歳代	96	1.0	2.1	16.7	79.2	1.0
	30歳代	139	0.7	5.8	11.5	79.1	2.9
	40歳代	145	1.4	2.8	9.7	85.5	0.7
	50歳代	143	2.1	7.7	14.7	74.8	0.7
	60歳代	207	1.0	5.3	18.8	73.9	1.0
	70歳代	268	0.4	7.5	14.9	74.6	2.6
	80歳代	180	0.6	3.3	17.8	75.0	3.3
地域別	三国町	279	0.4	5.0	15.8	76.7	2.2
	丸岡町	341	0.9	5.3	14.7	77.4	1.8
	春江町	285	2.8	5.3	15.1	75.1	1.8
	坂井町	301	-	5.0	16.9	76.4	1.7

地域での人と人とのかかわりについて、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(ひとつだけに○)

(健康増進：問 61、高齢：問 52、障害：問 29)

地域での人と人とのかかわりについて、今回調査全体では「隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい」が 42.3%で最も高く、次いで「自分のことは自分です」が 18.3%であった。

前回調査よりも「隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい」の割合が減少した。

高齢調査は他の調査よりも「隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい」の割合が高かった。

年齢別では、年齢が高くなるにつれて、「隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい」の割合が高くなっている。

	今回調査	健康増進	高齢	障害	前回調査
回答数(n)	1228	322	503	403	1157
隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい	42.3%	39.4%	52.5%	32.0%	48.5%
地域住民同士の地域をよくする活動に参加していきたい	9.0%	7.8%	10.5%	7.9%	8.1%
自分のことは自分です	18.3%	14.3%	17.1%	23.1%	10.5%
時間的に余裕のある人や、やる気のある人が地域とかかわるほうがよい	14.1%	25.8%	8.9%	11.2%	10.5%
自分の生活・時間を大切にしたいので、地域的なかかわりは持ちたくない	10.3%	11.5%	6.4%	14.1%	7.1%
その他	2.7%	0.9%	1.6%	5.5%	2.6%
無回答	3.3%	0.3%	3.0%	6.2%	12.7%

%	地域での人と人とのかかわりについて、あなたのお考えに最も近いものをお選びください								
	回答数	隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい	地域住民同士の地域をよくする活動に参加していきたい	自分のことは自分です	時間的に余裕のある人や、やる気のある人が地域とかかわるほうがよい	自分の生活・時間を大切にしたいので、地域的なかかわりは持ちたくない	その他	無回答	
全体	1228	42.3	9.0	18.3	14.1	10.3	2.7	3.3	
性別	男性	562	41.5	10.7	19.6	13.2	10.5	2.0	2.7
	女性	656	43.1	7.5	17.2	14.9	10.2	3.4	3.7
年齢別	20歳代	96	26.0	7.3	27.1	21.9	12.5	2.1	3.1
	30歳代	139	27.3	5.0	14.4	23.7	18.0	6.5	5.0
	40歳代	145	36.6	11.0	17.2	22.8	8.3	2.8	1.4
	50歳代	143	40.6	7.7	21.0	11.9	13.3	3.5	2.1
	60歳代	207	44.0	11.6	18.4	11.6	10.1	1.9	2.4
	70歳代	268	52.6	8.2	18.7	7.8	8.6	1.5	2.6
	80歳代	180	52.8	10.0	16.7	8.9	3.9	1.7	6.1
地域別	三国町	279	45.2	7.5	17.9	14.0	8.6	2.5	4.3
	丸岡町	341	42.5	5.9	18.8	15.5	10.9	3.5	2.9
	春江町	285	41.4	11.2	17.5	14.7	10.9	2.1	2.1
	坂井町	301	40.9	12.0	18.9	12.3	10.6	2.3	3.0

あなたは、コミュニティセンター（コミセン）をどれくらいの頻度で利用していますか。（ひとつだけに○）

※コミュニティセンターは、地域住民が自由に集い、学び、交流できる、地域コミュニティの拠点です。

（健康増進：問 62、高齢：問 53、障害：問 30）

コミュニティセンターの利用頻度について、今回調査全体では「ほとんど利用しない」が 36.8%で最も高く、次いで「利用したことがない」が 31.8%であった。

高齢調査は他の調査よりも「年数回程度」の割合が高かった。

各クロス集計軸でも、大きな違いは見られなかった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
週1回以上	3.6%	2.5%	5.6%	2.0%
月数回程度	6.4%	4.7%	9.1%	4.5%
年数回程度	12.7%	12.4%	16.9%	7.7%
ほとんど利用しない	36.8%	40.1%	37.0%	34.0%
利用したことがない	31.8%	34.5%	27.0%	35.7%
コミセンを知らない	5.9%	5.0%	2.2%	11.2%
その他	0.4%	0.6%	0.0%	0.7%
無回答	2.4%	0.3%	2.2%	4.2%

%	あなたは、コミュニティセンター（コミセン）をどれくらいの頻度で利用していますか									
	回答数	週1回以上	月数回程度	年数回程度	ほとんど利用しない	利用したことがない	コミセンを知らない	その他	無回答	
全体	1228	3.6	6.4	12.7	36.8	31.8	5.9	0.4	2.4	
性別	男性	562	2.5	4.1	13.7	38.6	32.6	6.4	-	2.1
	女性	656	4.6	8.4	11.7	35.7	30.9	5.5	0.8	2.4
年齢別	20歳代	96	-	6.3	8.3	29.2	39.6	14.6	1.0	1.0
	30歳代	139	2.9	2.9	7.9	35.3	31.7	15.1	0.7	3.6
	40歳代	145	1.4	3.4	13.1	42.8	33.8	5.5	-	-
	50歳代	143	2.1	3.5	8.4	36.4	42.0	5.6	0.7	1.4
	60歳代	207	4.3	6.8	8.7	43.0	31.9	2.9	1.0	1.4
	70歳代	268	4.9	8.2	20.1	34.7	25.7	3.0	-	3.4
	80歳代	180	5.6	10.6	17.2	34.4	25.6	2.8	-	3.9
地域別	三国町	279	2.5	3.2	16.1	35.8	32.3	6.1	1.4	2.5
	丸岡町	341	3.8	4.7	9.4	35.2	37.2	7.3	0.3	2.1
	春江町	285	3.9	7.0	13.3	41.1	28.1	4.9	-	1.8
	坂井町	301	4.0	11.0	12.6	36.5	29.2	4.7	-	2.0

コミュニティセンター（コミセン）に求める機能は何ですか。（あてはまるすべてに○）

（健康増進：問 63、高齢：問 54、障害：問 31）

コミセンに求める機能について、今回調査全体では「災害時の避難場所」が 52.7%で最も高く、次いで「地域の人たちの集いの場」の割合が高かった。

高齢調査は他の調査よりも「地域の人たちの集いの場」の割合が高かった。

年齢別では、年齢が高くなるにつれて、「地域の人たちの集いの場」の割合が高くなっている。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
災害時の避難場所	52.7%	58.1%	54.3%	46.4%
地域の人たちの集いの場	43.1%	36.0%	54.7%	34.2%
市民のためのイベントや行事が開催される場	34.7%	35.4%	43.3%	23.3%
気軽に立ち寄って自分の時間を過ごせる場	21.0%	22.0%	22.9%	17.9%
まちづくりの拠点	19.2%	18.6%	26.0%	11.2%
市民が地域の様々な団体やイベントを知り、参加につながる機会を提供する場	18.6%	14.9%	24.5%	14.4%
安心して過ごせる居場所	15.6%	15.8%	13.7%	17.9%
子育てや地域福祉など、地域で生活する上で必要な情報を得ることができる場	15.2%	20.8%	13.3%	13.2%
生活する上で困ったときに相談することができる	13.7%	10.6%	12.1%	18.1%
市民団体同士の交流拠点	13.7%	11.5%	18.9%	8.9%
市民団体の活動拠点	12.6%	11.5%	16.7%	8.4%
特に求めるものはない	15.8%	14.3%	9.9%	24.3%
その他	1.9%	0.3%	1.4%	3.7%
無回答	4.8%	0.6%	6.2%	6.5%

%	コミュニティセンター（コミセン）に求める機能は何ですか														
	回答数	災害時の避難場所	地域の人たちの集いの場	市民のためのイベントや行事が開催される場	気軽に立ち寄って自分の時間を過ごせる場	まちづくりの拠点	市民が地域の様々な団体やイベントを知り、参加につながる機会を提供する場	安心して過ごせる居場所	子育てや地域福祉など、地域で生活する上で必要な情報を得ることができる場	生活する上で困ったときに相談することができる	市民団体同士の交流拠点	市民団体の活動拠点	特に求めるものはない	その他	無回答
全体	1228	52.7	43.1	34.7	21.0	19.2	18.6	15.6	15.2	13.7	13.7	12.6	15.8	1.9	4.8
性別															
男性	562	54.4	41.1	33.1	18.7	19.4	18.0	13.5	11.4	12.6	14.1	12.1	16.7	2.1	4.3
女性	656	51.1	44.7	35.8	23.3	19.1	19.1	17.2	18.3	14.5	13.3	13.0	15.1	1.5	5.2
年齢別															
20歳代	96	52.1	20.8	22.9	24.0	9.4	13.5	21.9	18.8	14.6	8.3	4.2	22.9	-	3.1
30歳代	139	49.6	36.7	28.1	23.0	14.4	13.7	22.3	27.3	22.3	12.2	14.4	18.7	2.9	4.3
40歳代	145	56.6	37.2	31.7	25.5	17.2	13.1	21.4	14.5	17.9	9.0	7.6	16.6	1.4	0.7
50歳代	143	51.0	37.8	30.1	13.3	18.2	16.8	12.6	15.4	8.4	11.2	11.9	20.3	2.1	2.1
60歳代	207	54.6	44.0	38.2	19.8	19.3	15.9	9.7	15.0	14.5	15.0	11.6	16.4	1.9	3.9
70歳代	268	53.4	53.7	40.3	22.8	26.5	25.0	13.8	12.3	11.6	16.4	16.8	13.8	0.7	7.1
80歳代	180	48.9	52.2	41.7	22.2	22.2	22.8	13.9	8.3	7.2	18.3	15.6	9.4	2.8	8.9
地域別															
三国町	279	48.0	41.2	34.4	20.4	18.6	17.9	14.0	16.1	14.7	12.2	10.4	16.5	1.4	4.7
丸岡町	341	51.6	39.0	33.4	19.6	19.4	17.3	15.5	15.0	15.2	15.5	13.5	19.1	3.2	3.5
春江町	285	56.1	46.3	34.0	21.8	22.5	19.3	16.5	12.6	13.7	11.6	12.6	15.1	1.1	5.6
坂井町	301	55.5	47.2	37.2	23.3	17.3	19.9	17.3	17.6	11.3	15.6	14.6	12.3	1.0	4.3

地域には次のような役職がありますが、ご存じの役職はありますか。(知っているものすべてに○)

(健康増進：問 64、高齢：問 55、障害：問 32)

地域の役職の認知について、今回調査全体では「区長」が 83.8%で最も高く、次いで「民生委員・児童委員」が 76.2%であった。

高齢調査は他の調査よりも「区長」「民生委員・児童委員」「福祉委員」の割合が高かった。

年齢別では、『20～30 歳代』は他の年齢に比べ「区長」「民生委員・児童委員」「福祉委員」の割合が低かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
区長	83.8%	87.6%	92.8%	69.5%
民生委員・児童委員	76.2%	77.3%	88.7%	59.8%
福祉委員	55.9%	49.7%	67.0%	47.1%
スポーツ推進委員	25.9%	28.3%	30.6%	18.1%
日赤奉仕団	23.9%	15.2%	36.8%	14.9%
保護司	23.9%	21.7%	32.0%	15.4%
食生活改善推進員	15.6%	11.2%	23.7%	8.9%
母子保健推進員	14.2%	19.3%	15.9%	7.9%
認知症サポーター	9.9%	13.0%	9.3%	8.2%
健康サポーター	9.4%	8.7%	9.9%	9.2%
その他	0.2%	0.6%	0.0%	0.0%
無回答	7.9%	5.6%	2.8%	16.1%

%	地域には次のような役職がありますが、ご存じの役職はありますか													
	回答数	区長	民生委員・児童委員	福祉委員	スポーツ推進委員	日赤奉仕団	保護司	食生活改善推進員	母子保健推進員	認知症サポーター	健康サポーター	その他	無回答	
全体	1228	83.8	76.2	55.9	25.9	23.9	23.9	15.6	14.2	9.9	9.4	0.2	7.9	
性別	男性	562	86.8	75.6	58.4	26.2	19.6	24.7	12.5	8.5	6.6	0.4	7.1	
	女性	656	81.7	77.1	54.0	25.8	27.9	23.3	18.1	12.8	11.6	-	8.2	
年齢別	20歳代	96	66.7	51.0	35.4	18.8	7.3	8.3	4.2	13.5	10.4	9.4	15.6	
	30歳代	139	69.8	52.5	35.3	17.3	7.2	11.5	3.6	14.4	12.2	8.6	0.7	15.8
	40歳代	145	85.5	73.8	51.0	22.8	9.0	16.6	10.3	10.3	7.6	6.9	-	5.5
	50歳代	143	80.4	74.8	55.9	23.8	21.7	24.5	11.2	16.1	8.4	7.0	0.7	10.5
	60歳代	207	90.8	84.1	62.8	37.2	25.6	33.8	18.4	16.9	11.1	8.7	-	4.8
	70歳代	268	91.8	88.4	69.8	27.6	38.4	31.3	24.6	14.6	10.4	9.7	-	4.1
地域別	80歳代	180	88.3	85.6	58.9	27.2	37.8	27.8	22.2	12.2	9.4	12.8	-	6.1
	三国町	279	85.7	77.8	62.7	29.0	27.6	28.3	16.1	16.5	9.0	9.0	-	6.1
	丸岡町	341	79.5	72.1	50.4	22.6	17.6	22.3	11.1	11.1	9.7	9.7	-	11.7
	春江町	285	88.1	83.2	59.6	26.0	21.4	26.0	14.7	13.3	11.6	9.5	-	5.6
	坂井町	301	84.7	74.8	54.2	27.2	30.6	20.6	20.9	15.9	9.6	9.6	0.7	6.3

あなたは現在、ボランティアや地区、まちづくり協議会、子ども会、老人クラブ、婦人会、PTAなどの地域活動に参加していますか。(ひとつだけに○)

(健康増進：問 65、高齢：問 56、障害：問 33)

地域活動の参加状況について、今回調査全体では「まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」が40.4%で最も高く、次いで「以前に参加したことはあるが、現在は参加していない」が22.3%であった。

前回調査よりも「まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」の割合が増加した。

年齢別では、「40歳代」は他の年齢に比べ「参加している」の割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害	前回調査
回答数(n)	1228	322	503	403	1157
参加している	20.4%	29.2%	23.1%	10.2%	24.2%
以前に参加したことはあるが、現在は参加していない	22.3%	19.9%	30.6%	13.9%	27.3%
まったく参加したことはないが、今後は参加したい	10.8%	9.3%	11.7%	10.9%	10.4%
まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない	40.4%	38.8%	29.8%	54.8%	23.0%
その他	2.5%	1.6%	1.2%	5.0%	3.5%
無回答	3.5%	1.2%	3.6%	5.2%	11.6%

		あなたは現在、ボランティアや地区、まちづくり協議会、子ども会、老人クラブ、婦人会、PTAなどの地域活動に参加していますか						
%		回答数	参加している	以前に参加したことはあるが、現在は参加していない	まったく参加したことはないが、今後は参加したい	まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない	その他	無回答
全体		1228	20.4	22.3	10.8	40.4	2.5	3.5
性別	男性	562	20.6	22.4	10.3	43.2	1.4	2.0
	女性	656	20.3	22.0	11.4	38.1	3.5	4.7
年齢別	20歳代	96	3.1	12.5	15.6	61.5	2.1	5.2
	30歳代	139	16.5	2.9	10.1	66.2	2.2	2.2
	40歳代	145	33.1	17.9	11.7	33.1	2.8	1.4
	50歳代	143	21.0	23.1	5.6	42.0	5.6	2.8
	60歳代	207	20.8	27.1	11.6	36.7	2.4	1.4
	70歳代	268	25.0	23.5	12.3	32.1	2.6	4.5
80歳代	180	16.1	36.7	10.0	29.4	1.1	6.7	
地域別	三国町	279	22.6	18.3	11.5	42.3	2.5	2.9
	丸岡町	341	16.1	24.6	12.6	40.5	2.1	4.1
	春江町	285	22.1	20.7	10.9	40.0	3.5	2.8
	坂井町	301	21.9	25.6	9.0	37.9	2.3	3.3

〔前問で「1」「2」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。〕
 あなたは、どのような活動に参加してきましたか。(あてはまるすべてに○)

(健康増進：問 65-1、高齢：問 56-1、障害：問 33-1)

地域活動への参加内容について、今回調査全体では「スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動」が 36.6%で最も高く、次いで「まちづくりに関する活動」が 31.0%であった。

健康増進調査は他の調査よりも「スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動」の割合が低かった。

年齢別では、『30～40 歳代』は他の年代よりも「子育ての支援や子どもの世話」の割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	525	158	270	97
スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動	36.6%	26.6%	41.5%	39.2%
まちづくりに関する活動	31.0%	30.4%	33.0%	26.8%
子育ての支援や子どもの世話	17.0%	26.6%	11.5%	16.5%
高齢者の援助	16.6%	7.6%	22.6%	14.4%
健康づくりや栄養・食生活に関する活動	10.5%	2.5%	13.7%	14.4%
自然や環境保護に関する活動	10.5%	11.4%	10.4%	9.3%
青少年の健全な育成に関する活動	9.9%	11.4%	8.1%	12.4%
障がいのある人(児)の援助	3.8%	3.8%	4.4%	2.1%
国際交流に関する活動	2.1%	2.5%	1.9%	2.1%
その他	12.8%	13.9%	10.0%	18.6%
無回答	1.5%	5.1%	0.0%	0.0%

%	あなたは、どのような活動に参加してきましたか												
	回答数	スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動	まちづくりに関する活動	子育ての支援や子どもの世話	高齢者の援助	健康づくりや栄養・食生活に関する活動	自然や環境保護に関する活動	青少年の健全な育成に関する活動	障がいのある人(児)の援助	国際交流に関する活動	その他	無回答	
全体	525	36.6	31.0	17.0	16.6	10.5	10.5	9.9	3.8	2.1	12.8	1.5	
性別	男性	242	40.5	38.4	10.3	11.6	4.5	12.0	10.7	2.5	1.7	12.4	2.1
	女性	277	33.2	25.3	22.7	20.9	15.5	9.0	9.4	5.1	2.5	13.0	1.1
年齢別	20歳代	15	46.7	20.0	6.7	6.7	6.7	20.0	6.7	6.7	6.7	13.3	13.3
	30歳代	27	11.1	37.0	33.3	7.4	-	11.1	14.8	11.1	3.7	33.3	-
	40歳代	74	25.7	18.9	32.4	4.1	4.1	8.1	14.9	1.4	4.1	10.8	4.1
	50歳代	63	39.7	34.9	25.4	11.1	6.3	9.5	7.9	-	-	11.1	3.2
	60歳代	99	36.4	37.4	15.2	11.1	6.1	10.1	8.1	4.0	1.0	10.1	1.0
	70歳代	130	37.7	33.8	12.3	21.5	16.9	9.2	6.9	6.2	1.5	12.3	-
地域別	80歳代	95	46.3	32.6	7.4	29.5	16.8	10.5	13.7	3.2	3.2	10.5	-
	三国町	114	39.5	34.2	23.7	21.1	10.5	10.5	10.5	5.3	2.6	7.0	1.8
	丸岡町	139	37.4	35.3	14.4	17.3	9.4	15.1	10.1	2.9	2.9	12.2	1.4
	春江町	122	36.1	25.4	13.1	16.4	10.7	6.6	9.0	3.3	2.5	20.5	1.6
	坂井町	143	35.0	29.4	15.4	11.9	11.9	9.1	8.4	4.2	0.7	11.9	1.4

〔前問で「3」に○をつけた方におうかがいします。〕

今後参加したいと考える理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

(健康増進：問 65-2、高齢：問 56-2、障害：問 33-2)

地域活動に今後参加したいと考える理由について、今回調査全体では「お互いに助け合うことが大切だから」が 45.1%で最も高く、次いで「生活に充実感を持ちたいから」が 35.3%であった。

健康増進調査は他の調査よりも「お互いに助け合うことが大切だから」の割合が低かった。年齢別では、『60～70 歳代』は他の年齢に比べ「生活に充実感を持ちたいから」の割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	133	30	59	44
お互いに助け合うことが大切だから	45.1%	36.7%	47.5%	47.7%
生活に充実感を持ちたいから	35.3%	20.0%	40.7%	38.6%
新しい友人を得たいから	26.3%	26.7%	28.8%	22.7%
健康や体力に自信をつけたいから	24.1%	6.7%	35.6%	20.5%
地域社会に貢献したいから	22.6%	50.0%	18.6%	9.1%
社会への見方を広めたいから	20.3%	26.7%	18.6%	18.2%
自分の技術、経験を生かしたいから	10.5%	20.0%	6.8%	9.1%
その他	3.0%	3.3%	1.7%	4.5%
無回答	3.8%	6.7%	5.1%	0.0%

%	今後参加したいと考える理由は何ですか										
	回答数	お互いに助け合うことが大切だから	生活に充実感を持ちたいから	新しい友人を得たいから	健康や体力に自信をつけたいから	地域社会に貢献したいから	社会への見方を広めたいから	自分の技術、経験を生かしたいから	その他	無回答	
全体	133	45.1	35.3	26.3	24.1	22.6	20.3	10.5	3.0	3.8	
性別	男性	58	44.8	32.8	19.0	15.5	27.6	19.0	10.3	3.4	3.4
	女性	75	45.3	37.3	32.0	30.7	18.7	21.3	10.7	2.7	4.0
年齢別	20歳代	15	46.7	13.3	13.3	26.7	33.3	33.3	6.7	6.7	-
	30歳代	14	42.9	28.6	28.6	14.3	14.3	35.7	21.4	7.1	-
	40歳代	17	35.3	11.8	23.5	5.9	29.4	23.5	17.6	-	5.9
	50歳代	8	37.5	25.0	37.5	-	37.5	-	12.5	12.5	12.5
	60歳代	24	54.2	50.0	16.7	29.2	25.0	16.7	12.5	-	-
	70歳代	33	45.5	51.5	39.4	36.4	21.2	21.2	6.1	3.0	6.1
80歳代	18	44.4	38.9	16.7	33.3	11.1	11.1	5.6	-	5.6	
地域別	三国町	32	46.9	28.1	25.0	9.4	28.1	18.8	9.4	3.1	9.4
	丸岡町	43	44.2	39.5	30.2	37.2	14.0	20.9	2.3	4.7	-
	春江町	31	45.2	54.8	32.3	29.0	19.4	22.6	16.1	-	3.2
	坂井町	27	44.4	14.8	14.8	14.8	33.3	18.5	18.5	3.7	3.7

〔前問で「4」に○をつけた方におうかがいします。〕参加したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○) コメント記載

(健康増進：問 65-3、高齢：問 56-3、障害：問 33-3)

地域活動に参加したいと思わない理由について、今回調査全体では「興味・関心がないから」が27.8%で最も高く、次いで「人と付き合うのがおっくうだから」が27.6%であった。

健康増進調査は他の調査よりも「興味・関心がないから」の割合が高かった。

年齢別では、「20歳代」は「興味・関心がないから」の割合が他の項目と比べて最も高く、また他の年齢に比べても割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	496	125	150	221
興味・関心がないから	27.8	35.2	26.0	24.9
人と付き合うのがおっくうだから	27.6	32.8	20.0	29.9
時間的な余裕がないから	26.4	50.4	24.0	14.5
どのような活動が行われているか知らないから	24.0	31.2	21.3	21.7
家庭の事情(仕事、家事、介護、通院等)があるから	21.8	25.6	23.3	18.6
同好の友人・仲間がないから	17.3	20.0	18.0	15.4
気軽に参加できる活動が少ないから	8.7	8.0	10.7	7.7
経費や手間がかかり過ぎるから	7.3	11.2	5.3	6.3
近所に活動場所がないから	3.6	0.8	5.3	4.1
その他	7.5	2.4	6.0	11.3
特に理由はない	12.3	4.0	8.7	19.5
無回答	2.0	0.8	6.0	0.0

%	参加したいと思わない理由は何ですか												
	回答数	興味・関心がないから	人と付き合うのがおっくうだから	時間的な余裕がないから	どのような活動が行われているか知らないから	家庭の事情(仕事、家事、介護、通院等)があるから	同好の友人・仲間がないから	気軽に参加できる活動が少ないから	経費や手間がかかり過ぎるから	近所に活動場所がないから	その他	特に理由はない	無回答
全体	496	27.8	27.6	26.4	24.0	21.8	17.3	8.7	7.3	3.6	7.5	12.3	2.0
性別													
男性	243	31.3	28.4	23.5	24.3	19.3	15.2	9.9	7.8	3.7	7.4	9.5	2.5
女性	250	24.0	26.4	29.2	24.0	24.4	19.6	7.6	6.0	3.6	7.2	15.2	1.6
年齢別													
20歳代	59	44.1	20.3	27.1	28.8	20.3	20.3	6.8	10.2	3.4	8.5	10.2	-
30歳代	92	28.3	37.0	42.4	25.0	21.7	23.9	12.0	12.0	6.5	5.4	8.7	-
40歳代	48	25.0	39.6	31.3	35.4	27.1	14.6	8.3	6.3	-	10.4	4.2	-
50歳代	60	23.3	21.7	25.0	20.0	16.7	11.7	6.7	6.7	1.7	5.0	21.7	1.7
60歳代	76	32.9	34.2	21.1	32.9	15.8	21.1	3.9	2.6	-	5.3	9.2	1.3
70歳代	86	27.9	25.6	26.7	18.6	29.1	16.3	12.8	5.8	5.8	4.7	10.5	3.5
80歳代	53	9.4	13.2	13.2	11.3	20.8	9.4	9.4	7.5	7.5	11.3	22.6	7.5
地域別													
三国町	118	23.7	27.1	32.2	22.9	22.9	12.7	5.1	6.8	2.5	7.6	13.6	0.8
丸岡町	138	25.4	24.6	27.5	26.1	26.1	18.8	11.6	10.1	5.8	9.4	12.3	4.3
春江町	114	29.8	28.9	26.3	25.4	18.4	18.4	10.5	4.4	2.6	7.9	7.0	2.6
坂井町	114	33.3	28.9	20.2	21.1	21.1	20.2	7.0	7.0	3.5	4.4	15.8	-

地域活動の中で、あなたが今後参加できそうだと感じるものは何ですか。(あてはまるすべてに○)

(健康増進：問 66、高齢：問 57、障害：問 34)

今後参加できそうな地域活動について、今回調査全体では「参加できるものはない」が 36.0%で最も高かった。活動内容では「スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動」が 16.6%で最も高く、次いで「通いの場・サロンの手伝い」が 12.9%であった。

障害調査は他の調査よりも「参加できるものはない」の割合が高かった。

年齢別では、「20 歳代」は他の年齢に比べ「参加できるものはない」の割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動	16.6%	17.7%	19.7%	11.9%
通いの場・サロンの手伝い	12.9%	11.5%	17.1%	8.9%
まちづくりに関する活動	11.5%	18.3%	11.1%	6.5%
自然や環境保護に関する活動	11.2%	12.4%	13.9%	6.9%
高齢者の援助	10.3%	10.9%	11.9%	7.9%
健康づくりや栄養・食生活に関する活動	10.3%	8.7%	13.7%	7.2%
子育ての支援や子どもの世話	9.7%	18.9%	5.6%	7.4%
障がいのある人(児)の援助	5.3%	8.1%	2.8%	6.2%
青少年の健全な育成に関する活動	3.2%	6.8%	2.4%	1.2%
国際交流に関する活動	2.4%	5.6%	0.8%	1.7%
参加できるものはない	36.0%	30.7%	29.6%	48.1%
その他	2.6%	2.2%	2.2%	3.5%
無回答	9.2%	3.7%	12.1%	9.9%

%	地域活動の中で、あなたが今後参加できそうだと感じるものは何ですか														
	回答数	スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動	通いの場・サロンの手伝い	まちづくりに関する活動	自然や環境保護に関する活動	高齢者の援助	健康づくりや栄養・食生活に関する活動	子育ての支援や子どもの世話	障がいのある人(児)の援助	青少年の健全な育成に関する活動	国際交流に関する活動	参加できるものはない	その他	無回答	
全体	1228	16.6	12.9	11.5	11.2	10.3	10.3	9.7	5.3	3.2	2.4	36.0	2.6	9.2	
性別	男性	562	19.4	7.5	14.9	14.1	8.7	6.9	4.8	4.3	3.4	37.9	2.3	8.2	
	女性	656	14.5	17.8	8.5	8.7	11.7	13.1	6.1	3.0	1.8	34.8	2.6	9.6	
年齢別	20歳代	96	15.6	7.3	7.3	9.4	6.3	6.3	14.6	5.2	2.1	4.2	53.1	-	7.3
	30歳代	139	15.1	7.2	12.9	8.6	5.0	4.3	18.0	7.9	4.3	3.6	40.3	2.2	5.8
	40歳代	145	16.6	11.7	17.2	6.9	11.0	8.3	17.9	11.0	7.6	5.5	40.7	2.8	3.4
	50歳代	143	14.7	9.1	12.6	9.1	11.2	7.0	8.4	5.6	2.1	0.7	33.6	6.3	7.7
	60歳代	207	17.9	18.4	14.5	17.4	11.1	14.5	10.6	5.8	3.4	2.4	29.0	2.4	5.8
	70歳代	268	19.8	21.6	12.3	14.9	11.2	14.9	5.6	3.0	2.2	1.1	31.0	1.5	9.0
地域別	80歳代	180	16.7	7.8	5.0	8.3	13.3	10.0	1.7	1.1	2.2	1.1	35.6	1.1	20.6
	三国町	279	13.6	11.5	12.5	10.8	13.6	11.8	12.5	6.8	1.8	3.2	34.1	3.2	7.9
	丸岡町	341	16.7	13.2	11.1	12.6	8.5	8.8	9.1	4.4	2.3	2.1	38.1	2.3	9.1
	春江町	285	20.7	15.1	11.9	7.7	8.1	9.5	8.8	5.3	5.3	2.5	35.4	3.9	8.4
坂井町	301	16.3	12.3	11.3	14.0	12.0	11.6	9.3	5.3	3.7	1.7	35.9	1.0	9.6	

地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(主なもの3つまで○)

(健康増進：問 67、高齢：問 58、障害：問 35)

地域における助け合い、支え合い活動を活発にするために重要なことについて、今回調査全体では「地域における福祉活動の意義と重要性のPR」が26.1%で最も高く、次いで「困っている人と、助けることのできる人との調整を図る人の育成」が24.2%であった。

前回調査よりも「地域における福祉活動の意義と重要性のPR」の割合が増加した。

高齢調査は他の調査よりも「地域における福祉活動の意義と重要性のPR」の割合が高かった。

各クロス集計軸でも、大きな違いは見られなかった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害	前回調査
回答数(n)	1228	322	503	403	1157
地域における福祉活動の意義と重要性のPR	26.1%	21.7%	33.4%	20.3%	21.6%
困っている人と、助けることのできる人との調整を図る人の育成	24.2%	32.3%	19.9%	23.1%	20.8%
困っている人や、助け合いの場や組織についての情報を得やすくする	24.1%	27.0%	20.1%	26.8%	22.7%
地域でボランティアなどの活動の拠点となる場の整備	21.5%	21.7%	23.1%	19.4%	19.3%
地域における福祉活動の活動費・運営費などの資金的な援助	19.9%	22.0%	20.7%	17.1%	22.3%
ボランティアリーダーや福祉活動にかかわる人の育成	18.4%	17.4%	20.9%	16.1%	18.6%
福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実	17.1%	13.4%	18.7%	18.1%	20.0%
学校教育や社会教育での福祉教育の充実	12.9%	22.0%	9.9%	9.2%	15.4%
介護やボランティア活動の方法などに関する研修	10.0%	7.5%	13.1%	8.2%	9.4%
その他	4.2%	2.8%	1.8%	8.4%	3.2%
無回答	13.5%	5.3%	18.3%	14.1%	22.3%

		地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか											
%		回答数	地域における福祉活動の意義と重要性のPR	困っている人と、助けることのできる人との調整を図る人の育成	困っている人や、助け合いの場や組織についての情報を得やすくする	地域でボランティアなどの活動の拠点となる場の整備	地域における福祉活動の活動費・運営費などの資金的な援助	ボランティアリーダーや福祉活動にかかわる人の育成	福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実	学校教育や社会教育での福祉教育の充実	介護やボランティア活動の方法などに関する研修	その他	無回答
全体		1228	26.1	24.2	24.1	21.5	19.9	18.4	17.1	12.9	10.0	4.2	13.5
性別	男性	562	27.8	21.9	21.4	22.2	24.4	19.9	16.9	12.6	8.4	4.6	13.5
	女性	656	24.7	26.5	26.8	20.7	15.9	17.1	17.4	13.3	11.4	4.0	13.0
年齢別	20歳代	96	29.2	21.9	21.9	15.6	14.6	17.7	18.8	22.9	3.1	4.2	11.5
	30歳代	139	22.3	32.4	29.5	19.4	23.0	15.8	15.1	15.8	5.8	6.5	9.4
	40歳代	145	17.9	29.7	28.3	20.0	21.4	19.3	16.6	20.0	13.1	4.1	4.1
	50歳代	143	20.3	28.0	27.3	21.7	18.9	16.8	17.5	11.9	7.0	4.9	9.1
	60歳代	207	22.7	25.1	28.5	24.6	18.8	18.4	15.5	13.5	16.4	5.3	7.2
	70歳代	268	34.3	23.5	23.1	24.6	19.8	20.5	20.1	9.0	10.8	2.2	16.0
地域別	80歳代	180	30.6	12.8	13.9	19.4	20.0	18.9	13.9	7.8	8.3	3.9	28.9
	三国町	279	28.0	24.0	24.0	20.4	20.4	19.7	11.1	11.8	11.8	5.0	11.5
	丸岡町	341	26.4	24.6	24.6	23.2	19.1	18.5	17.6	12.9	7.3	4.4	13.8
	春江町	285	23.9	23.2	24.2	22.5	21.4	16.8	22.8	16.8	9.1	3.5	12.3
	坂井町	301	26.6	25.9	24.6	20.9	18.3	19.3	16.9	11.0	12.6	3.3	14.3

あなたには、万が一（緊急入院など）何かあった時に頼れる人はいますか。（ひとつだけに○）

（健康増進：問 68、高齢：問 59、障害：問 36）

万が一のときに頼れる人の有無について、今回調査全体では「いる」が 83.3%で大半を占めていた。

障害調査は他の調査よりも「いる」の割合が低かった。

各クロス集計軸でも、大きな違いは見られなかった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
いる	83.3%	86.6%	85.7%	77.7%
いない	4.0%	3.7%	2.0%	6.7%
わからない	4.9%	7.1%	2.0%	6.7%
無回答	7.8%	2.5%	10.3%	8.9%

%		あなたには、万が一（緊急入院など）何かあった時に頼れる人はいますか				
		回答数	いる	いない	わからない	無回答
全体		1228	83.3	4.0	4.9	7.8
性別	男性	562	82.0	5.0	5.7	7.3
	女性	656	84.6	3.0	4.1	8.2
年齢別	20歳代	96	82.3	6.3	6.3	5.2
	30歳代	139	82.7	5.8	5.8	5.8
	40歳代	145	84.8	2.1	9.7	3.4
	50歳代	143	76.9	7.7	8.4	7.0
	60歳代	207	85.5	5.3	3.9	5.3
	70歳代	268	88.1	1.9	1.5	8.6
	80歳代	180	78.3	1.7	3.3	16.7
地域別	三国町	279	82.8	4.7	4.7	7.9
	丸岡町	341	84.8	3.5	4.1	7.6
	春江町	285	83.2	4.2	4.9	7.7
	坂井町	301	83.4	3.3	5.6	7.6

〔前問で「2」に○をつけた方におうかがいします。〕

頼れる人がいない場合、自分自身や家族の将来（高齢になった際）、対応に困ることはありますか。（あてはまるもの最大3つまで○）

（健康増進：問 68-1、高齢：問 59-1、障害：問 36-1）

頼れる人がいない場合に将来困ることについて、今回調査全体では「入院や入所費用の支払いや必要な買い物」が 38.8%で最も高く、次いで「亡くなった後の遺品整理や葬儀の手配」が 30.6%であった。

※クロス集計に関しては各回答が僅少のため実施しない。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	49	12	10	27
入院や入所費用の支払いや必要な買い物	38.8%	50.0%	20.0%	40.7%
亡くなった後の遺品整理や葬儀の手配	30.6%	58.3%	0.0%	29.6%
長期入院になった時の自宅の管理	26.5%	25.0%	30.0%	25.9%
入院や施設入所の手続き	26.5%	33.3%	40.0%	18.5%
病院の付き添い	18.4%	25.0%	20.0%	14.8%
安否確認等の緊急連絡先	16.3%	16.7%	10.0%	18.5%
賃貸住宅入居時の身元保証	12.2%	16.7%	10.0%	11.1%
特にない	14.3%	0.0%	10.0%	22.2%
その他	4.1%	8.3%	0.0%	3.7%
無回答	2.0%	0.0%	10.0%	0.0%

あなたは、ひとりで避難場所に行くことができますか。(ひとつだけに○)

(健康増進：問 69、高齢：問 60、障害：問 37)

ひとりで避難場所に行くことができるかについて、今回調査全体では「できる」が 69.8%で最も高く、次いで「できない」が 10.3%であった。

健康増進調査は他の調査よりも「できる」の割合が高く、障害調査は「介助者がいればできる」の割合が高かった。

年齢別にみると、「80歳代」は他の年齢に比べ「できない」の割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
できる	69.8%	88.8%	76.5%	46.2%
できない	10.3%	3.4%	9.9%	16.1%
介助者がいればできる	9.0%	0.3%	3.4%	23.1%
わからない	8.1%	6.2%	7.2%	10.7%
無回答	2.9%	1.2%	3.0%	4.0%

%	あなたは、ひとりで避難場所に行くことができますか						
	回答数	できる	できない	介助者が いれば できる	わから ない	無回答	
全体	1228	69.8	10.3	9.0	8.1	2.9	
性別	男性	562	72.4	10.7	8.9	5.2	2.8
	女性	656	67.5	10.1	9.1	10.5	2.7
年齢別	20歳代	96	59.4	13.5	14.6	8.3	4.2
	30歳代	139	65.5	8.6	12.9	10.8	2.2
	40歳代	145	71.0	11.7	8.3	6.9	2.1
	50歳代	143	72.0	9.1	6.3	9.1	3.5
	60歳代	207	82.6	3.4	5.8	6.3	1.9
	70歳代	268	80.2	4.1	7.1	6.7	1.9
	80歳代	180	53.3	20.0	11.1	10.6	5.0
地域別	三国町	279	70.3	8.6	9.3	9.7	2.2
	丸岡町	341	65.1	12.0	10.0	10.0	2.9
	春江町	285	74.7	10.5	6.7	6.7	1.4
	坂井町	301	69.8	9.6	10.6	6.0	4.0

災害発生時の避難について、不安に思うことは何ですか。(あてはまるすべてに○)

(健康増進：問 70、高齢：問 61、障害：問 38)

災害発生時の避難における不安について、今回調査全体では「特に不安はない」が 39.2%で最も高かった。不安の内容では「避難場所で、ほかの人とのコミュニケーションが苦痛なこと」が 26.5%で最も高く、次いで「避難に関する情報を得る手段がわからないこと」が 18.9%であった。

障害調査は他の調査よりも「避難場所で、ほかの人とのコミュニケーションが苦痛なこと」の割合が高かった。

年齢別では、『60～70 歳代』は他の年代よりも「特に不安はない」の割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
避難場所で、ほかの人とのコミュニケーションが苦痛なこと	26.5%	28.9%	17.1%	36.2%
避難に関する情報を得る手段がわからないこと	18.9%	17.4%	16.5%	23.1%
避難場所で、ほかの人からの支援が必要なこと	14.6%	7.5%	9.5%	26.6%
避難場所まで自力で行くことが困難で、頼る人がいないこと	8.9%	2.8%	7.8%	15.1%
避難場所で、介護が必要なこと	8.4%	2.8%	6.0%	15.9%
特に不安はない	39.2%	43.8%	48.9%	23.3%
その他	6.9%	9.9%	4.6%	7.4%
無回答	6.0%	2.5%	8.2%	6.2%

%	災害発生時の避難について、不安に思うことは何ですか									
	回答数	避難場所 で、ほか の人との コミュニ ケーションが苦痛 なこと	避難に関 する情報 を得る手 段がわか らないこ と	避難場所 で、ほか の人から の支援が 必要なこ と	避難場所 まで自力 で行くこ とが困難 で、頼る 人がいな いこと	避難場所 で、介護 が必要な こと	特に不安 はない	その他	無回答	
全体	1228	26.5	18.9	14.6	8.9	8.4	39.2	6.9	6.0	
性別	男性	562	23.8	18.0	14.8	8.4	9.3	44.8	5.0	5.7
	女性	656	29.0	19.8	14.6	9.3	7.8	34.1	8.7	6.1
年齢別	20歳代	96	36.5	25.0	25.0	13.5	12.5	32.3	7.3	3.1
	30歳代	139	37.4	23.7	19.4	10.1	7.2	28.1	10.8	5.0
	40歳代	145	38.6	15.9	18.6	11.7	9.0	33.1	6.9	2.1
	50歳代	143	33.6	23.1	13.3	7.7	4.2	34.3	9.8	3.5
	60歳代	207	23.2	15.0	6.3	5.3	3.9	48.3	7.2	3.9
	70歳代	268	17.2	15.3	8.2	4.9	7.1	53.4	5.6	7.5
地域別	80歳代	180	16.7	20.0	21.1	11.7	15.6	31.7	3.3	13.3
	三国町	279	25.4	18.6	13.6	10.0	8.2	41.6	7.5	5.0
	丸岡町	341	27.9	18.8	17.0	9.4	7.6	37.0	5.6	5.3
	春江町	285	29.1	17.5	14.4	8.4	8.8	38.9	8.4	6.3
坂井町	301	24.6	21.3	14.0	8.0	9.3	39.2	6.3	6.6	

あなたは、一人でいるときに災害が発生した場合の緊急避難について、どのように思われますか。(ひとつだけに○)

(健康増進：問 71、高齢：問 62、障害：問 39)

一人でいるときに災害が発生した場合の緊急避難について、今回調査全体では「普段から近所の人に頼っておきたい」が 53.2%で最も高く、次いで「近所の人に頼みたくない」が 23.0%であった。

高齢調査は他の調査よりも「普段から近所の人に頼っておきたい」の割合が高かった。

年齢別では、年齢が高くなるにつれて、「普段から近所の人に頼っておきたい」の割合が高い。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
普段から近所の人に頼っておきたい	53.2%	50.6%	62.0%	44.2%
近所の人に頼みたくない	23.0%	33.2%	13.3%	27.0%
その他	15.3%	12.7%	14.1%	18.9%
無回答	8.5%	3.4%	10.5%	9.9%

%		あなたは、一人でいるときに災害が発生した場合の緊急避難について、どのように思われますか				
		回答数	普段から近所の人に頼っておきたい	近所の人に頼みたくない	その他	無回答
全体		1228	53.2	23.0	15.3	8.5
性別	男性	562	52.1	24.6	15.1	8.2
	女性	656	54.3	21.8	15.5	8.4
年齢別	20歳代	96	40.6	38.5	13.5	7.3
	30歳代	139	42.4	36.7	16.5	4.3
	40歳代	145	47.6	36.6	13.8	2.1
	50歳代	143	53.8	21.0	19.6	5.6
	60歳代	207	51.2	21.7	18.4	8.7
	70歳代	268	59.7	14.9	13.4	11.9
	80歳代	180	65.0	7.8	14.4	12.8
地域別	三国町	279	57.3	21.1	13.6	7.9
	丸岡町	341	51.9	24.0	15.8	8.2
	春江町	285	49.1	25.3	17.9	7.7
	坂井町	301	55.5	22.3	13.6	8.6

災害時の緊急避難では、住民同士の互助の働きが最も重要となってきます。

市では、災害時に自力で避難することが困難な方が地域の助け合いにより避難できるよう「避難行動要支援者名簿」を作成しています。

このような方が近所にいたら手助けする人として協力したいですか。(ひとつだけに○)

(健康増進：問 72、高齢：問 63、障害：問 40)

災害時の避難行動要支援者への協力意向について、今回調査全体では「どちらかといえば協力したい」が 37.9%で最も高く、次いで「わからない」が 27.0%であった。

障害調査は他の調査よりも「積極的に協力したい」「どちらかといえば協力したい」の割合が低かった。

年齢別では、「20 歳代」は他の年代よりも「わからない」の割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
積極的に協力したい	20.3%	22.7%	22.5%	15.6%
どちらかといえば協力したい	37.9%	40.4%	46.9%	24.6%
どちらかといえば協力したくない	5.3%	6.8%	4.2%	5.5%
協力したくない	3.6%	3.4%	1.2%	6.7%
わからない	27.0%	24.8%	18.7%	39.2%
無回答	5.9%	1.9%	6.6%	8.4%

%	災害時の緊急避難では、住民同士の互助の働きが最も重要となってきます。市では、災害時に自力で避難することが困難な方が地域の助け合いにより避難できるよう「避難行動要支援者名簿」を作成しています。このような方が近所にいたら手助けする人として協力したいですか							
	回答数	積極的に協力したい	どちらかといえば協力したい	どちらかといえば協力したくない	協力したくない	わからない	無回答	
全体	1228	20.3	37.9	5.3	3.6	27.0	5.9	
性別	男性	562	22.6	38.1	4.8	4.4	25.4	4.6
	女性	656	18.4	37.7	5.8	2.7	28.5	6.9
年齢別	20歳代	96	15.6	26.0	4.2	4.2	44.8	5.2
	30歳代	139	15.8	33.1	8.6	7.9	28.8	5.8
	40歳代	145	23.4	28.3	8.3	4.1	33.8	2.1
	50歳代	143	18.2	37.8	6.3	3.5	29.4	4.9
	60歳代	207	18.4	47.3	5.8	2.4	22.2	3.9
	70歳代	268	25.0	45.9	3.7	1.9	17.5	6.0
	80歳代	180	21.7	35.6	3.3	2.8	25.0	11.7
地域別	三国町	279	21.9	37.6	5.0	5.0	24.0	6.5
	丸岡町	341	22.3	37.5	4.4	3.5	26.7	5.6
	春江町	285	17.5	40.0	5.3	2.8	28.8	5.6
	坂井町	301	20.6	36.2	6.6	3.0	27.9	5.6

再犯者を減らし安全・安心な地域を作るためには、罪を償い再出発しようとしている人たちを地域で支え、社会から孤立してしまわないようにすることが重要です。

あなたは犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(ひとつだけに○)

(健康増進：問 73、高齢：問 64、障害：問 41)

犯罪をした人の立ち直りへの協力意向について、今回調査全体では「わからない」が 35.7%で最も高く、次いで「どちらかといえば思う」が 23.1%であった。

障害調査は他の調査よりも「どちらかといえば思う」の割合が低かった。

年齢別では、『20～40 歳代』は他の年代よりも「思わない」の割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
思う	9.3%	6.8%	8.9%	11.7%
どちらかといえば思う	23.1%	24.5%	28.6%	15.1%
どちらかといえば思わない	14.8%	18.9%	15.5%	10.7%
思わない	12.6%	19.9%	6.6%	14.4%
わからない	35.7%	27.6%	36.0%	41.9%
無回答	4.4%	2.2%	4.4%	6.2%

%	再犯者を減らし安全・安心な地域を作るためには、罪を償い再出発しようとしている人たちを地域で支え、社会から孤立してしまわないようにすることが重要です。あなたは犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか							
	回答数	思う	どちらか といえば 思う	どちらか といえば 思わない	思わない	わから ない	無回答	
全体	1228	9.3	23.1	14.8	12.6	35.7	4.4	
性別	男性	562	10.5	23.8	14.4	15.1	31.7	4.4
	女性	656	8.2	22.9	15.1	10.2	39.3	4.3
年齢別	20歳代	96	9.4	18.8	11.5	20.8	34.4	5.2
	30歳代	139	10.1	18.0	11.5	22.3	33.8	4.3
	40歳代	145	7.6	21.4	13.8	20.7	35.9	0.7
	50歳代	143	6.3	20.3	17.5	9.8	41.3	4.9
	60歳代	207	7.7	26.1	20.8	12.6	30.0	2.9
	70歳代	268	9.0	23.9	15.3	7.5	39.2	5.2
	80歳代	180	15.0	30.0	9.4	5.6	33.3	6.7
地域別	三国町	279	11.5	24.0	15.1	11.1	34.1	4.3
	丸岡町	341	10.3	20.8	15.2	12.6	36.7	4.4
	春江町	285	9.8	21.1	16.5	12.3	37.2	3.2
	坂井町	301	6.0	27.9	12.0	13.6	35.2	5.3

〔前問で「3」「4」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。〕
 思わないと答えた理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

(健康増進：問 73-1、高齢：問 64-1、障害：問 41-1)

犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思わない理由について、今回調査全体では「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」が 14.2%で最も高く、次いで「犯罪をした人と、関わりを持ちたくないから」が 13.8%であった。

健康増進調査は他の調査よりも「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」の割合が高かった。

年齢別では、『20～30 歳代』は他の年代よりも「自分自身にメリットがないから」の割合が高かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
自分や家族の身に何か起きないか不安だから	14.2%	23.0%	10.5%	11.7%
犯罪をした人と、関わりを持ちたくないから	13.8%	22.0%	9.5%	12.4%
犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから	12.9%	16.8%	12.7%	9.9%
具体的なイメージがないから	5.4%	8.7%	4.0%	4.5%
時間的余裕がないから	4.4%	7.8%	2.2%	4.5%
犯罪をした人への支援などは行政が行うべきだから	4.4%	5.0%	3.0%	5.7%
犯罪をした人に支援などするべきではないから	3.4%	5.3%	1.6%	4.2%
自分自身にメリットがないから	3.3%	7.8%	0.4%	3.5%
興味がないから	2.9%	3.4%	2.0%	3.5%
その他	1.3%	1.9%	0.6%	1.7%
無回答	73.0%	61.2%	78.1%	75.9%

%	思わないと答えた理由は何ですか												
	回答数	自分や家族の身に何か起きないか不安だから	犯罪をした人と、関わりを持ちたくないから	犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから	具体的なイメージがないから	時間的余裕がないから	犯罪をした人への支援などは行政が行うべきだから	犯罪をした人に支援などするべきではないから	自分自身にメリットがないから	興味がないから	その他	無回答	
全体	1228	14.2	13.8	12.9	5.4	4.4	4.4	3.4	3.3	2.9	1.3	73.0	
性別	男性	562	13.7	17.1	12.6	6.6	4.4	5.5	4.4	3.7	3.9	1.6	71.0
	女性	656	14.3	10.7	13.0	4.4	4.3	3.4	2.6	2.9	1.7	1.1	75.0
年齢別	20歳代	96	18.8	17.7	15.6	4.2	4.2	10.4	3.1	10.4	5.2	1.0	67.7
	30歳代	139	18.7	19.4	14.4	7.9	8.6	8.6	4.3	11.5	5.8	2.2	66.2
	40歳代	145	22.1	19.3	11.7	7.6	6.2	3.4	6.9	6.2	2.8	1.4	66.2
	50歳代	143	14.0	15.4	14.0	5.6	4.2	3.5	4.2	1.4	2.8	2.1	72.7
	60歳代	207	14.0	14.0	16.4	6.8	4.3	1.0	2.4	-	1.9	2.4	67.1
	70歳代	268	10.4	10.1	11.9	4.9	4.1	4.9	2.6	1.5	2.6	-	78.0
80歳代	180	7.8	6.7	8.3	1.7	1.7	2.2	1.7	-	0.6	1.1	85.6	
地域別	三国町	279	12.5	12.2	12.2	4.3	3.2	4.3	2.5	1.8	1.1	1.4	74.2
	丸岡町	341	14.7	15.0	13.5	4.4	5.0	3.8	3.5	4.1	2.6	2.3	72.4
	春江町	285	17.2	13.7	15.4	7.7	6.3	5.3	4.9	3.9	3.5	1.1	71.6
	坂井町	301	11.0	13.3	9.6	5.3	3.3	4.0	2.7	3.7	3.7	0.3	75.1

あなたは、成年後見人制度について知っていますか。(ひとつずつ○)

(健康増進：問 74、高齢：該当なし、障害：問 23)

成年後見人制度の認知度について、今回調査では「知っている」が 30.8%、「聞いたことがある」が 26.5%、「知らない」が 39.2%であった。

※高齢調査では当該設問がなく、健康増進調査では「利用している」の選択肢がない。
クロス集計の掲載は割愛する。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	725	322	-	403
知っている	30.8%	41.6%	-	22.1%
聞いたことがある	26.5%	27.0%	-	26.1%
知らない	39.2%	29.2%	-	47.1%
利用している	0.6%	-	-	1.0%
無回答	3.0%	2.2%	-	3.7%

あなたは社会福祉協議会を知っていますか。(ひとつだけに○)

※地域福祉のまちづくりやボランティア活動などを行い、地域福祉を推進する機関です。

(健康増進：問 75、高齢：問 65、障害：問 42)

社会福祉協議会の認知度について、今回調査全体では「知っている」が44.1%、「聞いたことがある」が27.0%、「知らない」が24.9%であった。

高齢調査は他の調査よりも「知っている」の割合が高かった。

年齢別では、『20～30歳代』は他の年齢に比べ「知っている」の割合が低かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
知っている	44.1%	45.3%	51.1%	34.2%
聞いたことがある	27.0%	26.7%	28.0%	26.1%
知らない	24.9%	26.4%	16.7%	34.0%
無回答	4.0%	1.6%	4.2%	5.7%

%		あなたは社会福祉協議会を知っていますか [※地域福祉のまちづくりやボランティア活動などを行い、地域福祉を推進する機関です]				
		回答数	知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
全体		1228	44.1	27.0	24.9	4.0
性別	男性	562	44.7	26.0	25.6	3.7
	女性	656	43.8	27.9	24.2	4.1
年齢別	20歳代	96	30.2	28.1	36.5	5.2
	30歳代	139	30.2	29.5	37.4	2.9
	40歳代	145	41.4	27.6	29.7	1.4
	50歳代	143	39.9	28.0	26.6	5.6
	60歳代	207	50.7	24.6	21.7	2.9
	70歳代	268	50.4	29.1	17.5	3.0
	80歳代	180	53.9	21.7	17.8	6.7
地域別	三国町	279	47.7	21.9	26.9	3.6
	丸岡町	341	39.9	29.3	25.8	5.0
	春江町	285	47.0	24.6	26.7	1.8
	坂井町	301	43.5	30.9	20.6	5.0

〔前問で「1」「2」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。〕

社会福祉協議会（社協）は、次の事業を行っています。

あなたが知っている社協の事業活動をすべて教えて下さい。（あてはまるすべてに○）

（健康増進：問 75-1、高齢：問 65-1、障害：問 42-1）

社会福祉協議会の事業活動の認知について、今回調査全体では「地域における福祉活動者（福祉委員等）の活動支援」が62.7%で最も高く、次いで「地域の支え合い活動、居場所づくり（通いの場・サロン、子ども食堂等）の相談や活動支援」が43.0%であった。

高齢調査は他の調査よりも「地域における福祉活動者（福祉委員等）の活動支援」の割合が高かった。

各クロス集計軸でみても、大きな違いは見られなかった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	873	232	398	243
地域における福祉活動者(福祉委員等)の活動支援	62.7%	61.2%	74.1%	45.3%
地域の支え合い活動、居場所づくり(通いの場・サロン、子ども食堂等)の相談や活動支援	43.0%	44.4%	48.0%	33.3%
地域内で見守り活動や福祉活動を行う組織(地区ふくしの会等)の活動支援	41.4%	40.9%	47.0%	32.5%
共同募金運動などの地域福祉活動に活用する寄附運動の啓発や運営	33.1%	29.7%	40.5%	24.3%
ホームヘルプサービスなどの在宅福祉サービス	30.8%	34.1%	29.9%	29.2%
障がいのある人の就労支援などの障害福祉サービス	28.5%	32.8%	24.9%	30.5%
ボランティア活動に関する相談やボランティア活動者の育成	26.1%	30.2%	26.6%	21.4%
広報紙や福祉大会等のイベント実施による福祉についての情報提供や啓発	23.8%	25.4%	27.1%	16.9%
学校教育や社会教育での福祉教育の支援	19.2%	23.7%	18.6%	16.0%
困っている人に対する福祉資金の貸付相談	16.4%	13.8%	18.1%	16.0%
判断能力が不十分な人の福祉サービス利用や金銭管理などのお手伝い	12.6%	17.7%	9.0%	13.6%
その他	3.3%	1.7%	2.3%	6.6%
無回答	6.6%	4.3%	7.8%	7.0%

%	社会福祉協議会(社協)は、次の事業を行っています。あなたが知っている社協の事業活動をすべて教えて下さい														
	回答数	地域における福祉活動者(福祉委員等)の活動支援	地域の支え合い活動、居場所づくり(通いの場・サロン、子ども食堂等)の相談や活動支援	地域内で見守り活動や福祉活動を行う組織(地区ふくしの会等)の活動支援	共同募金運動などの地域福祉活動に活用する寄附運動の啓発や運営	ホームヘルプサービスなどの在宅福祉サービス	障がいのある人の就労支援などの障害福祉サービス	ボランティア活動に関する相談やボランティア活動者の育成	広報紙や福祉大会等のイベント実施による福祉についての情報提供や啓発	学校教育や社会教育での福祉教育の支援	困っている人に対する福祉資金の貸付相談	判断能力が不十分な人の福祉サービス利用や金銭管理などのお手伝い	その他	無回答	
全体	873	62.7	43.0	41.4	33.1	30.8	28.5	26.1	23.8	19.2	16.4	12.6	3.3	6.6	
性別	男性	397	65.0	41.6	40.8	34.0	28.2	26.2	24.2	24.9	17.1	15.9	11.1	4.3	6.3
	女性	470	60.6	44.0	41.5	32.6	33.2	30.4	27.7	22.8	20.6	16.6	13.8	2.6	7.0
年齢別	20歳代	56	48.2	35.7	23.2	19.6	26.8	39.3	19.6	25.0	14.3	14.3	3.6	5.4	
	30歳代	83	45.8	28.9	33.7	19.3	30.1	39.8	18.1	13.3	20.5	15.7	18.1	7.2	7.2
	40歳代	100	49.0	39.0	31.0	22.0	21.0	25.0	28.0	19.0	17.0	11.0	14.0	4.0	5.0
	50歳代	97	60.8	40.2	41.2	25.8	37.1	26.8	28.9	22.7	16.5	11.3	12.4	2.1	4.1
	60歳代	156	67.3	50.0	42.9	38.5	33.3	31.4	34.0	29.5	25.0	19.2	16.0	3.8	3.2
	70歳代	213	70.9	46.9	52.6	40.8	31.5	25.8	22.5	26.3	15.5	19.7	9.9	1.9	8.0
地域別	80歳代	136	69.9	45.6	44.9	43.4	33.8	22.8	28.7	24.3	17.6	15.4	9.6	2.9	11.8
	三国町	194	70.1	46.4	50.5	32.5	32.5	34.5	30.4	26.8	20.1	21.1	15.5	3.6	6.2
	丸岡町	236	60.2	41.1	34.3	34.7	28.0	24.2	22.9	25.0	12.7	14.4	10.6	3.8	5.1
	春江町	204	63.7	45.1	40.7	33.8	30.9	26.5	23.0	21.1	24.5	16.7	13.7	2.9	5.9
	坂井町	224	58.9	40.2	41.5	31.7	33.0	30.8	29.0	22.3	21.0	13.8	11.2	2.2	8.0

あなたは、社会福祉協議会に何を求めますか。(あてはまるすべてに○)

(健康増進：問 76、高齢：問 66、障害：問 43)

社会福祉協議会に求めることについて、今回調査全体では「高齢者への支援」が 43.7%で最も高く、次いで「障がいのある方への支援」が 39.4%であった。

高齢調査は他の調査よりも「高齢者への支援」の割合が高く、障害調査は「障がいのある方への支援」の割合が高かった。

年齢別では、『20～30 歳代』は他の年齢に比べ「高齢者への支援」の割合が低かった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
高齢者への支援	43.7%	44.4%	52.9%	31.8%
障がいのある方への支援	39.4%	35.4%	34.0%	49.4%
居場所づくりの支援	25.3%	22.0%	27.6%	25.1%
福祉についての情報提供	24.5%	20.8%	27.8%	23.3%
経済的に困っている人への支援	24.4%	28.0%	23.9%	22.3%
福祉教育と福祉人材の育成	20.0%	21.4%	22.9%	15.1%
地域づくりの推進	15.5%	15.2%	19.9%	10.2%
ボランティア団体への支援	14.9%	16.5%	17.3%	10.7%
特に求めるものはない	13.1%	17.1%	8.3%	15.9%
無回答	8.6%	3.1%	10.5%	10.7%

%	あなたは、社会福祉協議会に何を求めますか											
	回答数	高齢者への支援	障がいのある方への支援	居場所づくりの支援	福祉についての情報提供	経済的に困っている人への支援	福祉教育と福祉人材の育成	地域づくりの推進	ボランティア団体への支援	特に求めるものはない	無回答	
全体	1228	43.7	39.4	25.3	24.5	24.4	20.0	15.5	14.9	13.1	8.6	
性別	男性	562	43.6	38.3	22.2	21.5	25.4	21.0	15.3	13.9	14.1	8.0
	女性	656	43.9	40.5	27.7	27.0	23.3	19.1	15.5	15.7	12.3	9.1
年齢別	20歳代	96	22.9	43.8	27.1	27.1	27.1	26.0	16.7	9.4	19.8	4.2
	30歳代	139	25.9	49.6	30.2	25.9	26.6	18.7	18.0	10.8	16.5	5.0
	40歳代	145	36.6	42.8	21.4	16.6	30.3	19.3	8.3	14.5	18.6	3.4
	50歳代	143	42.0	38.5	22.4	19.6	24.5	13.3	9.1	17.5	11.2	9.1
	60歳代	207	55.6	40.1	23.2	22.2	24.6	17.9	15.9	14.5	13.0	5.3
	70歳代	268	51.5	38.4	29.1	30.6	23.5	20.5	18.7	16.4	10.8	9.3
	80歳代	180	52.2	30.6	26.7	26.1	21.7	26.7	19.4	18.9	5.6	19.4
地域別	三国町	279	46.2	39.8	27.6	26.2	29.0	20.8	17.2	15.4	11.5	6.8
	丸岡町	341	40.2	36.4	22.3	24.6	20.2	19.4	15.0	13.5	13.8	12.3
	春江町	285	44.9	38.9	30.2	21.8	26.7	20.0	16.8	15.4	13.7	6.3
	坂井町	301	45.5	43.9	22.9	25.9	22.6	20.6	13.3	15.9	12.6	7.6

あなたはコミュニティソーシャルワーカーを知っていますか。(ひとつだけに○)

※コミュニティソーシャルワーカーとは、地域住民や様々な団体等と連携して、気がかりな人の見守りやニーズの早期発見に向けた支援を行うとともに、そこから見えてくる地域の課題について、地域の方と一緒に考え、支え合いの仕組みづくりや地域づくりの取組を支援する専門職です。

(健康増進：問 77、高齢：問 67、障害：問 44)

コミュニティソーシャルワーカーの認知度について、今回調査全体では「知っている」が7.2%、「聞いたことがある」が27.0%、「知らない」が62.0%であった。

高齢調査は他の調査よりも「知らない」の割合が低かった。

各クロス集計軸でも、大きな違いは見られなかった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害
回答数(n)	1228	322	503	403
知っている	7.2%	8.1%	8.2%	5.2%
聞いたことがある	27.0%	27.6%	30.2%	22.6%
知らない	62.0%	63.0%	57.3%	67.0%
無回答	3.8%	1.2%	4.4%	5.2%

%	あなたはコミュニティソーシャルワーカーを知っていますか					
	回答数	知っている	聞いたことがある	知らない	無回答	
全体	1228	7.2	27.0	62.0	3.8	
性別	男性	562	5.9	27.9	61.9	4.3
	女性	656	8.4	26.4	61.9	3.4
年齢別	20歳代	96	6.3	28.1	62.5	3.1
	30歳代	139	7.2	23.0	66.9	2.9
	40歳代	145	9.0	20.7	67.6	2.8
	50歳代	143	4.2	23.8	68.5	3.5
	60歳代	207	8.2	28.5	61.4	1.9
	70歳代	268	8.2	31.3	57.5	3.0
	80歳代	180	7.8	28.9	55.0	8.3
地域別	三国町	279	7.9	29.4	59.9	2.9
	丸岡町	341	6.7	27.3	62.2	3.8
	春江町	285	7.0	26.0	63.5	3.5
	坂井町	301	7.3	26.6	61.5	4.7

誰もが暮らし続けることのできる地域をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるすべてに○)

(健康増進：問 78、高齢：問 68、障害：問 45)

誰もが暮らし続けることのできる地域づくりに必要なことについて、今回調査全体では「何でも相談できる相談窓口の整備」が 53.0%で最も高く、次いで「サービス利用の手続きの簡素化」が 49.5%であった。

前回調査よりも「何でも相談できる相談窓口の整備」「サービス利用の手続きの簡素化」の割合が増加した。

高齢調査は他の調査よりも「何でも相談できる相談窓口の整備」の割合が高かった。各クロス集計軸でも、大きな違いは見られなかった。

	今回調査	健康増進	高齢	障害	前回調査
回答数(n)	1228	322	503	403	1157
何でも相談できる相談窓口の整備	53.0%	39.1%	63.0%	51.6%	48.1%
サービス利用の手続きの簡素化	49.5%	53.4%	51.1%	44.4%	41.4%
在宅での生活や介助がしやすいような、保健・医療・福祉のサービスの充実	33.3%	26.1%	44.3%	25.3%	36.9%
公共交通機関の整備	31.4%	35.4%	34.4%	24.6%	32.6%
市役所からの福祉に関するお知らせの充実	29.1%	15.8%	33.8%	33.7%	24.8%
高齢者・障がい者に配慮した生活の場の確保	26.3%	19.3%	26.4%	31.8%	25.3%
災害のときの避難誘導體制の整備	24.6%	19.9%	29.8%	21.8%	22.2%
地域住民の支え合い	23.7%	23.9%	27.8%	18.4%	28.2%
要介護者・障がい者など当事者本人および家族の会への支援	23.5%	18.3%	23.3%	27.8%	18.2%
参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の充実	20.8%	22.0%	23.9%	16.1%	18.8%
リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備	20.8%	18.6%	22.9%	20.1%	19.1%
保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上	20.3%	16.1%	24.5%	18.4%	19.0%
年代にかかわらず住民同士がふれあう機会や場の充実	20.0%	14.0%	27.2%	15.6%	21.2%
利用しやすい道路・建物などの整備	19.3%	27.3%	16.3%	16.6%	19.4%
差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実	16.4%	14.3%	15.7%	19.1%	15.9%
ボランティア人材の育成	15.1%	14.6%	18.5%	11.4%	13.6%
保育・教育環境の充実	15.0%	23.6%	13.3%	10.2%	15.5%
本人や家族の積極性	14.9%	13.7%	16.7%	13.6%	18.9%
わからない	8.6%	9.0%	6.4%	11.2%	4.1%
その他	1.1%	1.6%	0.6%	1.5%	1.8%
無回答	4.0%	1.6%	3.8%	6.2%	9.0%

%	誰もが暮らし続けることのできる地域をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか											
	回答数	何でも相談できる相談窓口の整備	サービス利用の手続きの簡素化	在宅での生活や介護がしやすいような、保健・医療・福祉のサービスの充実	公共交通機関の整備	市役所からの福祉に関するお知らせの充実	高齢者・障がい者に配慮した生活の場の確保	災害のときの避難誘導体制の整備	地域住民の支え合い	要介護者・障がい者など当事者本人および家族の会への支援	参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の充実	リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備
全体	1228	53.0	49.5	33.3	31.4	29.1	26.3	24.6	23.7	23.5	20.8	20.8
性別	男性	562	52.5	45.7	33.1	29.9	28.6	24.4	23.3	24.0	22.4	18.5
	女性	656	53.2	52.3	33.7	32.8	29.3	28.2	25.8	23.3	24.5	22.7
年齢別	20歳代	96	46.9	52.1	26.0	38.5	27.1	25.0	20.8	17.7	21.9	13.5
	30歳代	139	54.7	50.4	26.6	30.9	28.1	31.7	25.2	24.5	23.0	21.6
	40歳代	145	40.0	51.7	24.8	24.8	22.8	21.4	17.9	19.3	25.5	19.3
	50歳代	143	48.3	50.3	24.5	33.6	20.3	24.5	17.5	16.1	22.4	23.8
	60歳代	207	52.7	50.7	35.3	31.4	27.1	27.5	26.1	28.0	22.7	20.8
	70歳代	268	60.8	51.9	42.2	34.0	32.5	28.0	26.9	28.7	24.3	20.9
	80歳代	180	57.2	42.8	43.9	31.1	40.6	26.1	33.9	26.1	25.6	25.6
	地域別	三国町	279	53.4	48.7	37.3	33.0	28.7	27.2	26.2	26.2	24.4
丸岡町		341	49.9	47.5	29.9	29.6	27.3	24.9	21.4	22.3	21.4	19.4
春江町		285	56.8	52.6	33.3	30.9	32.6	27.7	24.9	24.2	23.5	27.0
坂井町		301	53.2	50.5	34.6	33.6	28.6	27.2	26.9	22.6	25.2	19.3
%	回答数	保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上	年代にかかわらず住民同士がふれあう機会や場の充実	利用しやすい道路・建物などの整備	差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実	ボランティア人材の育成	保育・教育環境の充実	本人や家族の積極性	わからない	その他	無回答	
全体	1228	20.3	20.0	19.3	16.4	15.1	15.0	14.9	8.6	1.1	4.0	
性別	男性	562	20.3	19.9	18.3	14.9	15.8	13.2	14.2	8.5	1.1	4.3
	女性	656	20.3	19.7	20.3	17.8	14.5	16.5	15.4	8.7	1.2	3.7
年齢別	20歳代	96	15.6	11.5	25.0	24.0	7.3	15.6	10.4	9.4	-	4.2
	30歳代	139	18.0	18.0	28.1	24.5	12.9	25.9	23.7	10.1	2.2	2.2
	40歳代	145	16.6	15.2	23.4	18.6	11.0	17.2	14.5	8.3	0.7	2.1
	50歳代	143	16.8	14.0	17.5	14.0	16.1	13.3	8.4	6.3	2.1	3.5
	60歳代	207	22.7	13.5	18.4	9.7	16.9	15.5	12.6	8.7	1.4	4.8
	70歳代	268	23.9	25.4	16.8	16.8	16.0	12.7	15.3	7.1	0.7	2.2
	80歳代	180	25.0	35.0	14.4	16.7	21.7	12.2	19.4	9.4	1.1	7.8
	地域別	三国町	279	17.6	20.4	18.6	17.2	19.4	15.4	13.3	7.5	1.4
丸岡町		341	18.2	18.5	20.8	15.0	12.0	15.0	13.8	10.9	1.8	3.8
春江町		285	23.5	21.4	19.3	18.2	14.7	14.7	17.2	7.4	1.1	2.5
坂井町		301	22.9	20.3	18.9	16.3	15.6	15.9	15.9	7.3	0.3	5.3

市の健康・福祉施策について、ご意見・ご提案等、自由にお書きください。

(健康増進：自由記述〈設問番号なし〉、高齢：自由記述〈設問番号なし〉、障害：自由記述〈設問番号なし〉)

市の健康・福祉施策について、今回調査全体では「行政手続きの進め方や相談窓口・職員対応など市の運営の仕方について」が41件と最も多く、次いで「生活の経済状況や就労・健康医療への支援を通じて暮らしを支える施策について」が36件であった。

意見	健康	高齢	障害	今回調査合計
行政手続きの進め方や相談窓口・職員対応など市の運営の仕方について	11	19	11	41
生活の経済状況や就労・健康医療への支援を通じて暮らしを支える施策について	13	13	10	36
障害のある人とその家族への支援やサービスについて	6	0	29	35
高齢者の暮らし・介護・在宅生活を支える施策について	6	18	4	28
地域のつながりづくりや居場所・ボランティア環境を整える施策について	9	11	3	23
福祉に関する情報提供の方法やアンケート・ICT活用の仕方について	4	6	6	16
公共交通や移動支援の仕組みによって外出しやすくなる施策について	3	4	6	13
子ども・子育て家庭・若者への支援のあり方について	5	1	2	8
災害時の対応や防犯対策など安全を守る取り組みについて	2	2	1	5
アンケートに関する感想(意見を除く)	5	15	11	31
特に無し/わからない	3	8	6	17
その他	3	6	6	15
(回答数)	41	68	61	170

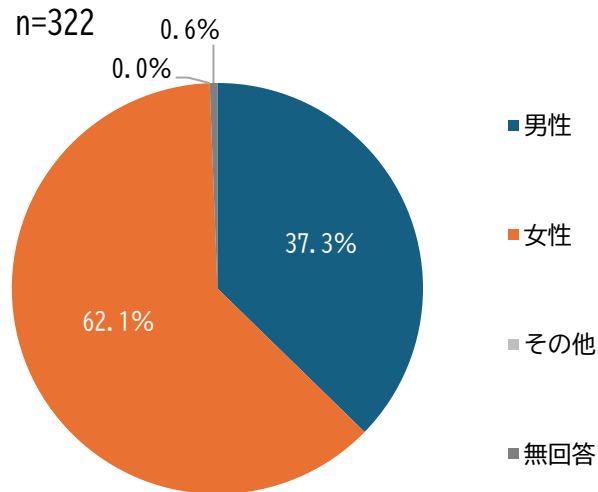
※1つの意見が複数のカテゴリーに該当することがあり、各カテゴリーの意見の合計と自由意見の件数が一致しない場合がある。

Ⅲ 健康増進アンケート調査結果

テーマ1 本人、世帯に関すること

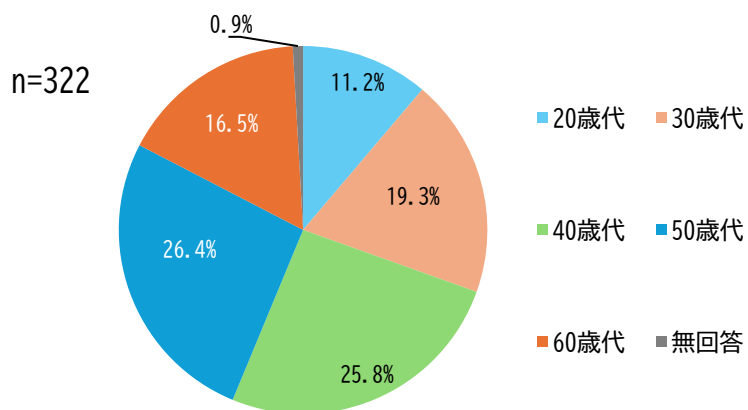
問1. あなたの性別は次のどれですか。(ひとつだけに○)

性別について、全体では「女性」が62.1%で最も高く、「男性」が37.3%が続いている。



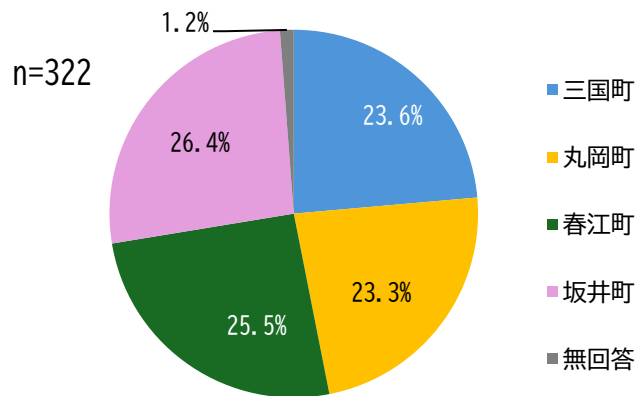
問2. あなたの年齢は次のどれですか。(令和7年10月1日現在)(ひとつだけに○)

年齢について、全体では「50歳代」が26.4%で最も高く、次いで「40歳代」が25.8%、「30歳代」が19.3%であった。



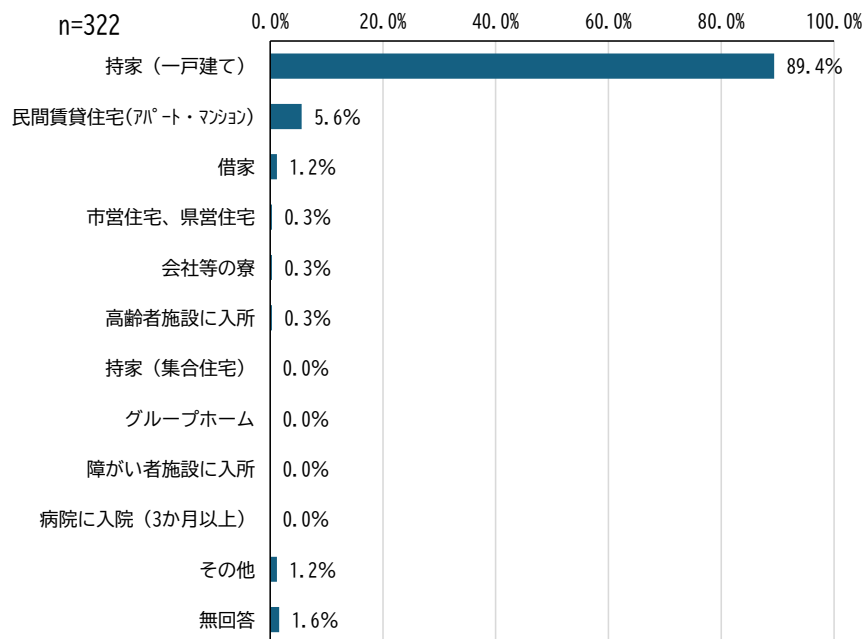
問3. お住まいの地区はどこですか。(ひとつだけに○)

居住地区について、全体では「坂井町」が26.4%で最も高く、次いで「春江町」が25.5%、「三国町」が23.6%、「丸岡町」が23.3%であった。



問4. あなたは現在どこで生活していますか。(ひとつだけに○)

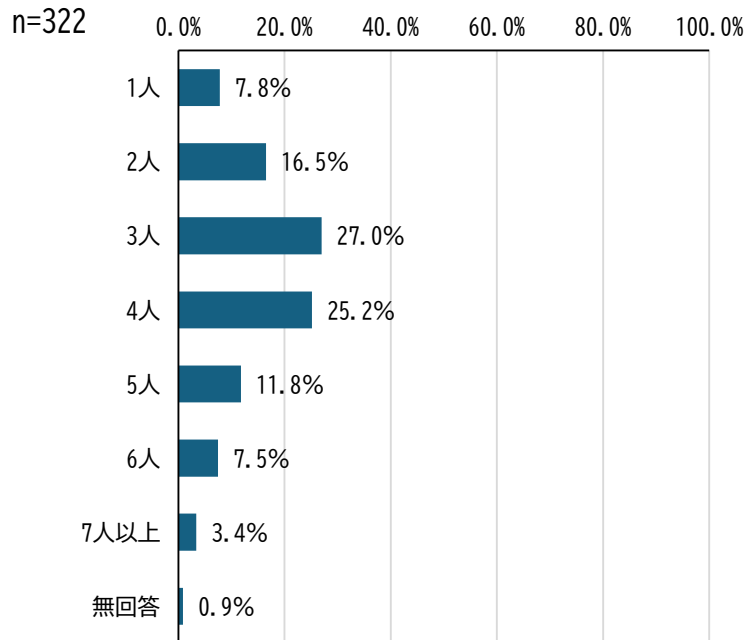
現在の生活場所について、全体では「持家（一戸建て）」が89.4%で最も高く、大半を占めている。次いで「民間賃貸住宅（アパート・マンション）」が5.6%であった。



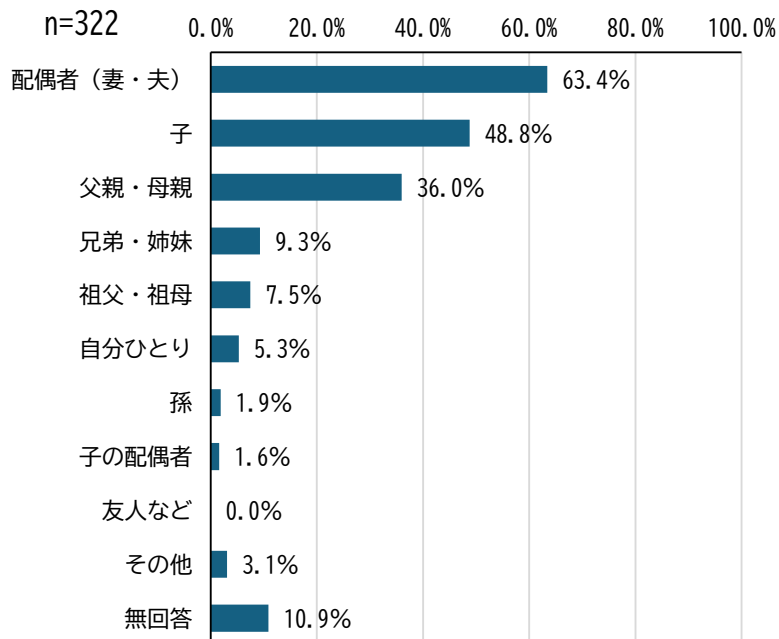
問5. あなたと一緒に暮らしている家族の人数は、あなたを含めて何人ですか。また、一緒に暮らしている人は誰ですか。

(【 】にあなたを含めた人数を記入。あてはまるすべてに○)

同居家族の人数と同居者について、全体では家族人数は「3人」が27.0%で最も高く、次いで「4人」が25.2%であった。また、一緒に暮らしている人では「配偶者(妻・夫)」が63.4%で最も高く、次いで「子」が48.8%であった。



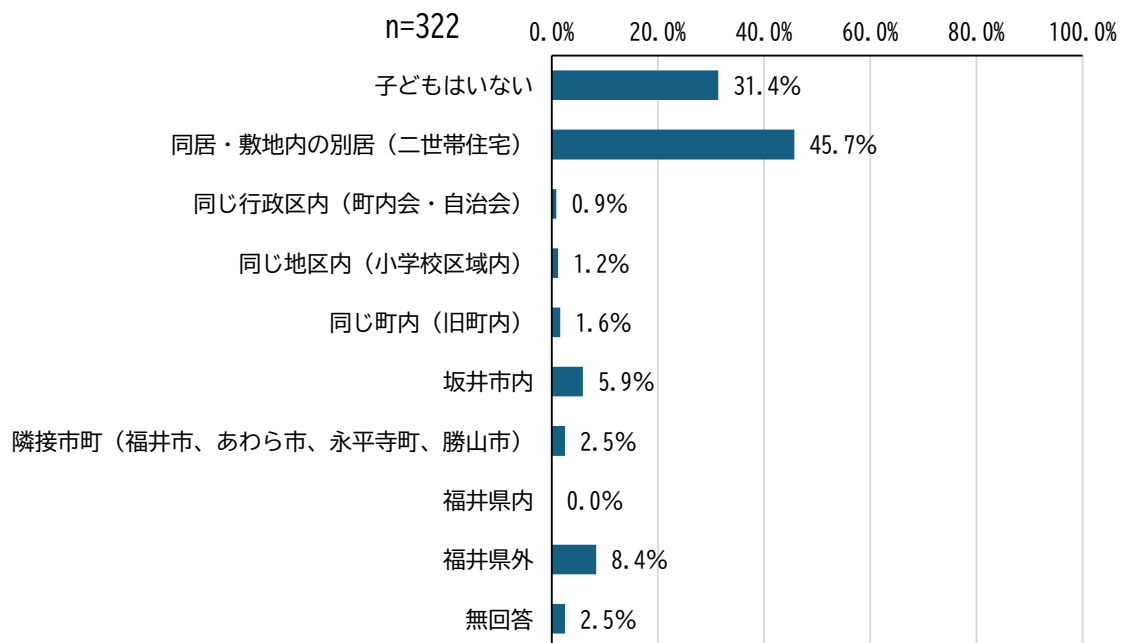
【一緒に暮らしている人】



問6. あなたのお子さんが住んでいる場所はどこですか。(ひとつだけに○)

※お子さんが複数いる場合は、一番たくさん行き来する方のことを教えてください。

子どもが住んでいる場所について、全体では「同居・敷地内の別居（二世帯住宅）」が45.7%で最も高く、次いで「子どもはいない」が31.4%であった。



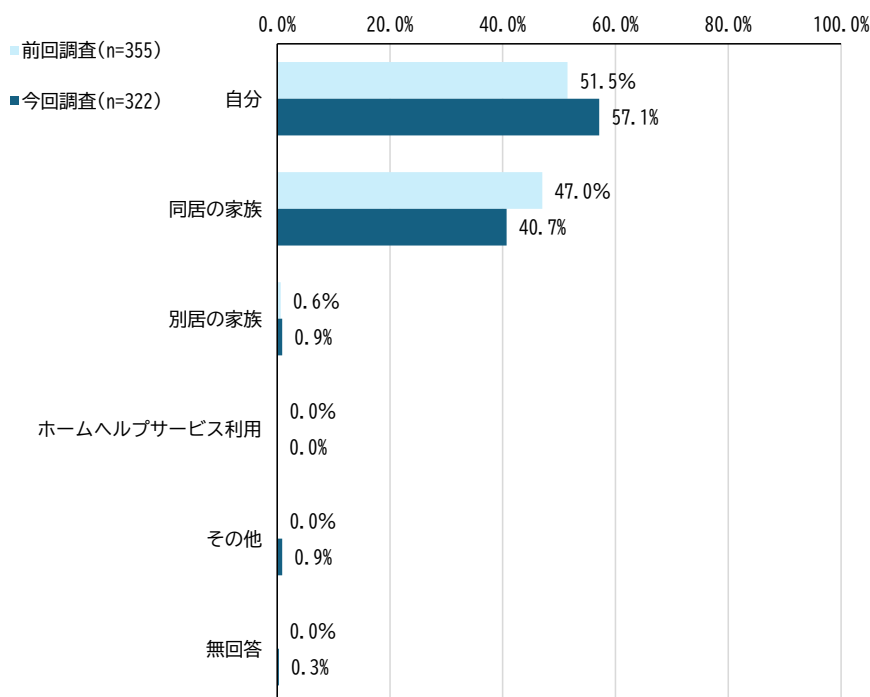
テーマ2 食生活に関すること

問7. 食事の支度は、主にどなたがしますか。(ひとつだけに○)

食事の支度を主に行う人について、全体では「自分」が57.1%で最も高く、次いで「同居の家族」は40.7%であった。

前回調査よりも「自分」で食事の支度を主に行う割合が増加した。

性別では、「男性」は「女性」よりも「自分」の割合が低く、「同居の家族」の割合が高かった。

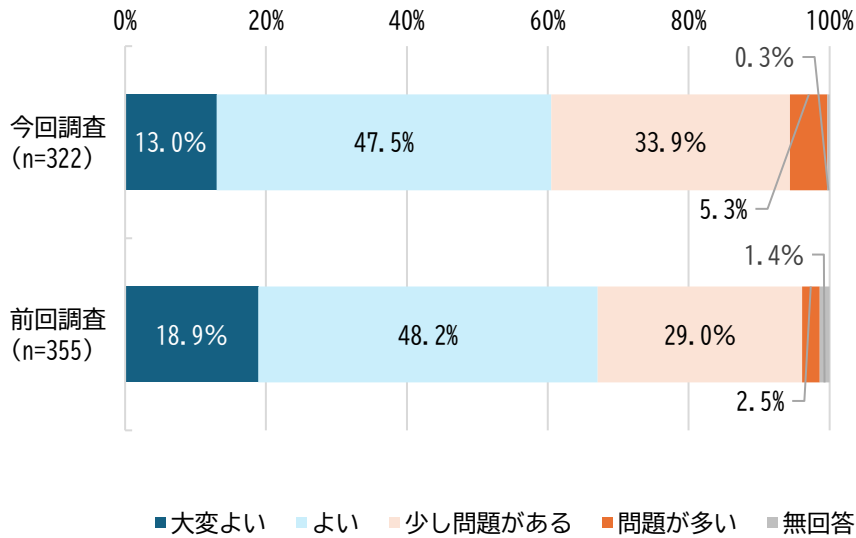


%		【問7】 食事の支度は、主にどなたがしますか						
		回答数	自分	同居の家族	別居の家族	ホームヘルプサービス利用	その他	無回答
性別	男性	120	21.7	78.3	-	-	-	-
	女性	200	79.0	18.0	1.5	-	1.5	-
年齢別	20歳代	36	36.1	63.9	-	-	-	-
	30歳代	62	59.7	37.1	1.6	-	1.6	-
	40歳代	83	60.2	34.9	2.4	-	2.4	-
	50歳代	85	63.5	36.5	-	-	-	-
	60歳代	53	52.8	47.2	-	-	-	-
地区別	三国町	76	57.9	39.5	1.3	-	1.3	-
	丸岡町	75	57.3	41.3	-	-	1.3	-
	春江町	82	58.5	39.0	2.4	-	-	-
	坂井町	85	56.5	42.4	-	-	1.2	-

問8. 自分の食生活についてどのように思いますか。(ひとつだけに○)

自分の食生活の評価について、全体では「よい」が47.5%で最も高く、次いで「少し問題がある」が33.9%であった。前回調査よりも「少し問題がある」の割合が増加した。

性別では、「男性」は「女性」よりも「大変よい」の割合が高かった。



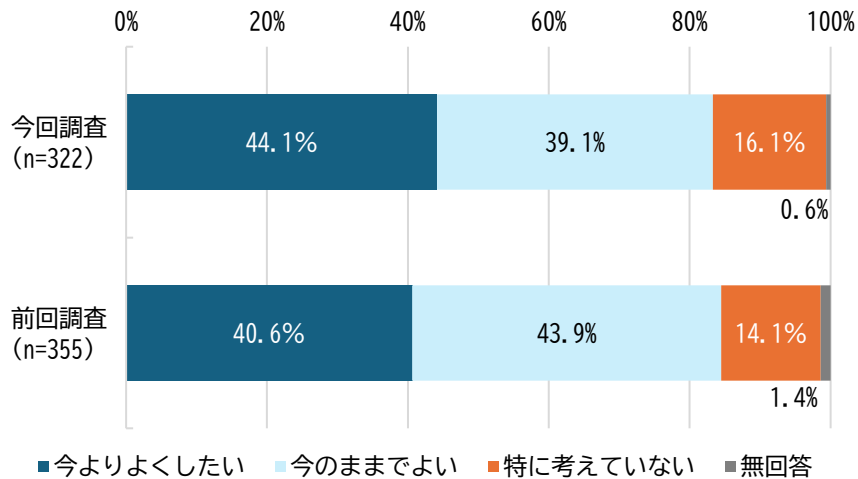
%		【問8】自分の食生活についてどのように思いますか					
		回答数	大変よい	よい	少し問題がある	問題が多い	無回答
性別	男性	120	23.3	45.8	26.7	4.2	-
	女性	200	6.5	49.0	38.5	6.0	-
年齢別	20歳代	36	13.9	44.4	38.9	2.8	-
	30歳代	62	8.1	53.2	30.6	8.1	-
	40歳代	83	14.5	50.6	31.3	3.6	-
	50歳代	85	11.8	42.4	40.0	5.9	-
	60歳代	53	18.9	47.2	28.3	5.7	-
地区別	三国町	76	9.2	56.6	28.9	5.3	-
	丸岡町	75	14.7	42.7	34.7	8.0	-
	春江町	82	9.8	43.9	42.7	3.7	-
	坂井町	85	16.5	49.4	30.6	3.5	-

問9. 自分の食生活について、今後改善したいと思いますか。(ひとつだけに○)

自分の食生活を今後改善したいかについて、全体では「今よりよくしたい」が44.1%で最も高く、次いで「今のままでよい」が39.1%であった。

前回調査よりも「今よりよくしたい」の割合が増加した。

性別では、「男性」は「女性」よりも「今よりよくしたい」の割合が低かった。



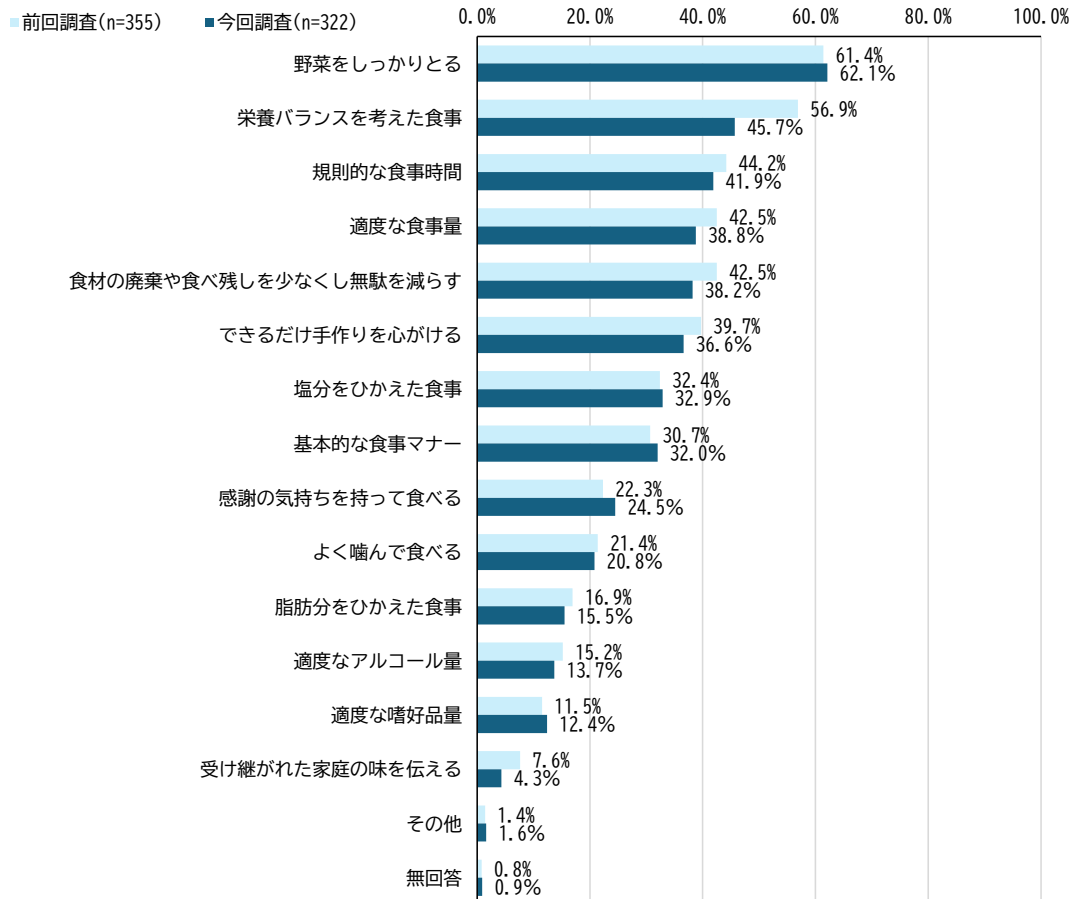
%		【問9】自分の食生活について、今後改善したいと思いますか				
		回答数	今よりよくしたい	今のままでよい	特に考えていない	無回答
性別	男性	120	30.8	50.0	19.2	-
	女性	200	52.5	33.0	14.0	0.5
年齢別	20歳代	36	41.7	41.7	16.7	-
	30歳代	62	45.2	35.5	19.4	-
	40歳代	83	53.0	34.9	12.0	-
	50歳代	85	42.4	38.8	18.8	-
	60歳代	53	35.8	49.1	15.1	-
地区別	三国町	76	46.1	38.2	14.5	1.3
	丸岡町	75	38.7	44.0	17.3	-
	春江町	82	47.6	32.9	19.5	-
	坂井町	85	45.9	41.2	12.9	-

問 10. 自分や家族の食生活で気をつけていることは何ですか。(あてはまるすべてに○)

自分や家族の食生活で気をつけていることについて、全体では「野菜をしっかりとる」が62.1%で最も高く、次いで「栄養バランスを考えた食事」が45.7%であった。

前回調査よりも「栄養バランスを考えた食事」の割合が減少した。

年齢別では、年齢が高くなるにつれて、「塩分をひかえた食事」の割合が増加した。

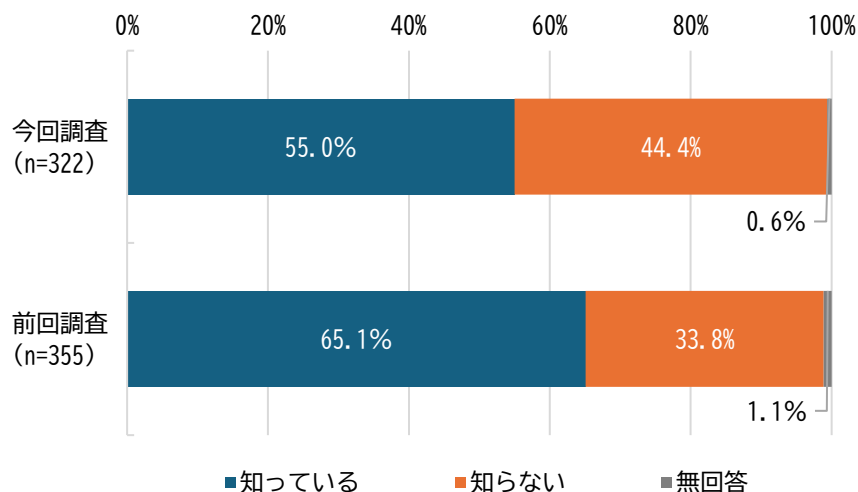


%		【問10】自分や家族の食生活で気をつけていることは何ですか																
		回答数	野菜をしっかりとる	栄養バランスを考えた食事	規則的な食事時間	適度な食事量	食材の廃棄や食べ残しを少なくし無駄を減らす	できるだけ手作りを心がける	塩分をひかえた食事	基本的な食事マナー	感謝の気持ちを持って食べる	よく噛んで食べる	脂肪分をひかえた食事	適度なアルコール量	適度な嗜好品量	受け継がれた家庭の味を伝える	その他	無回答
性別	男性	120	55.8	39.2	41.7	40.0	35.0	20.8	31.7	28.3	25.8	17.5	15.8	20.8	11.7	3.3	0.8	0.8
	女性	200	66.0	50.0	42.0	38.0	40.5	46.5	34.0	34.0	24.0	22.5	15.0	9.5	13.0	5.0	2.0	0.5
年齢別	20歳代	36	55.6	33.3	25.0	38.9	30.6	27.8	16.7	44.4	22.2	22.2	22.2	-	8.3	5.6	2.8	-
	30歳代	62	58.1	37.1	46.8	43.5	40.3	25.8	25.8	46.8	30.6	16.1	8.1	11.3	8.1	1.6	1.6	-
	40歳代	83	63.9	50.6	42.2	39.8	44.6	47.0	31.3	37.3	26.5	27.7	13.3	19.3	18.1	4.8	-	1.2
	50歳代	85	63.5	49.4	45.9	42.4	35.3	36.5	35.3	22.4	15.3	14.1	21.2	14.1	11.8	5.9	2.4	1.2
	60歳代	53	69.8	50.9	43.4	26.4	37.7	39.6	50.9	15.1	32.1	26.4	15.1	17.0	13.2	3.8	1.9	-
地区別	三国町	76	64.5	44.7	40.8	36.8	35.5	38.2	28.9	26.3	27.6	14.5	14.5	17.1	6.6	2.6	1.3	-
	丸岡町	75	62.7	42.7	38.7	40.0	42.7	40.0	37.3	38.7	29.3	24.0	16.0	17.3	17.3	5.3	1.3	-
	春江町	82	65.9	50.0	39.0	45.1	40.2	29.3	29.3	24.4	22.0	17.1	18.3	14.6	8.5	3.7	-	1.2
	坂井町	85	57.6	47.1	49.4	35.3	36.5	41.2	29.4	37.6	21.2	15.3	14.1	9.4	8.2	2.4	2.4	-

問 11. 自分にとって適切な食事内容や量を知っていますか。(どちらかに○)

適切な食事内容や量の認知について、全体では「知っている」が 55.0%、「知らない」が 44.4%であった。

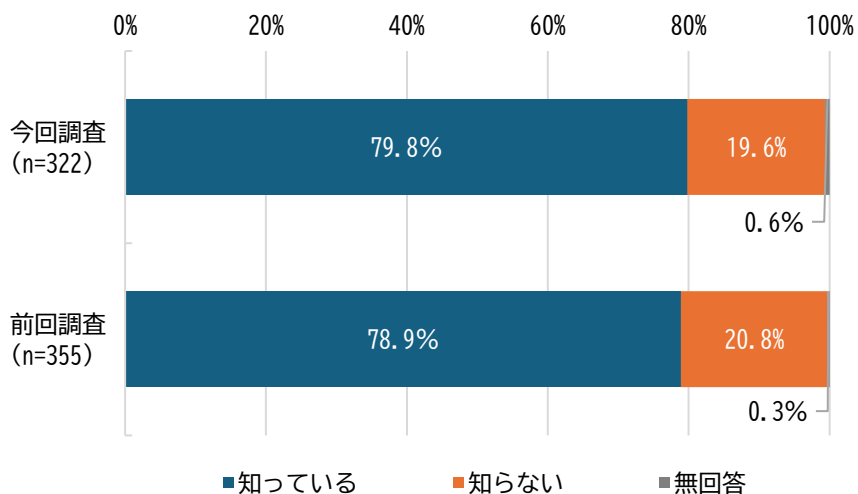
前回調査より「知っている」の割合が減少した。



問 12. 自分の適正体重※を知っていますか。(どちらかに○)

適正体重の認知について、全体では「知っている」が 79.8%、「知らない」が 19.6%であった。

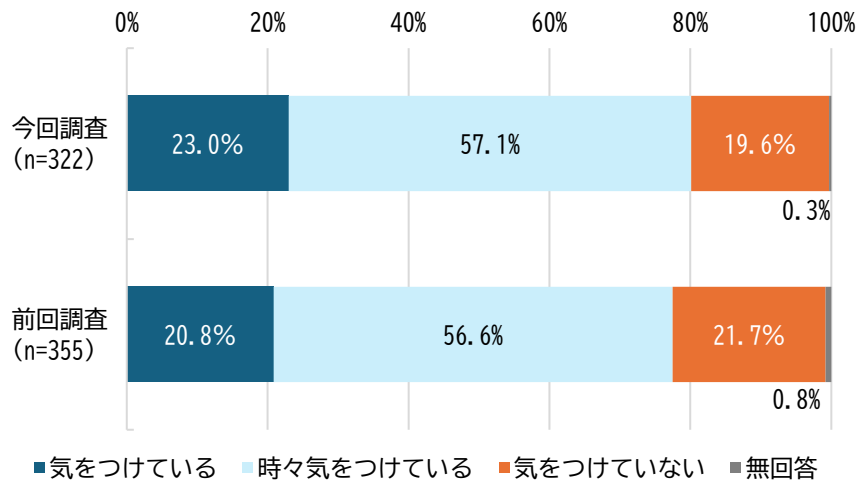
前回調査と大きな違いは見られなかった。



問 13. 適正体重を保つために、運動や食事など気をつけていますか。(ひとつだけに○)

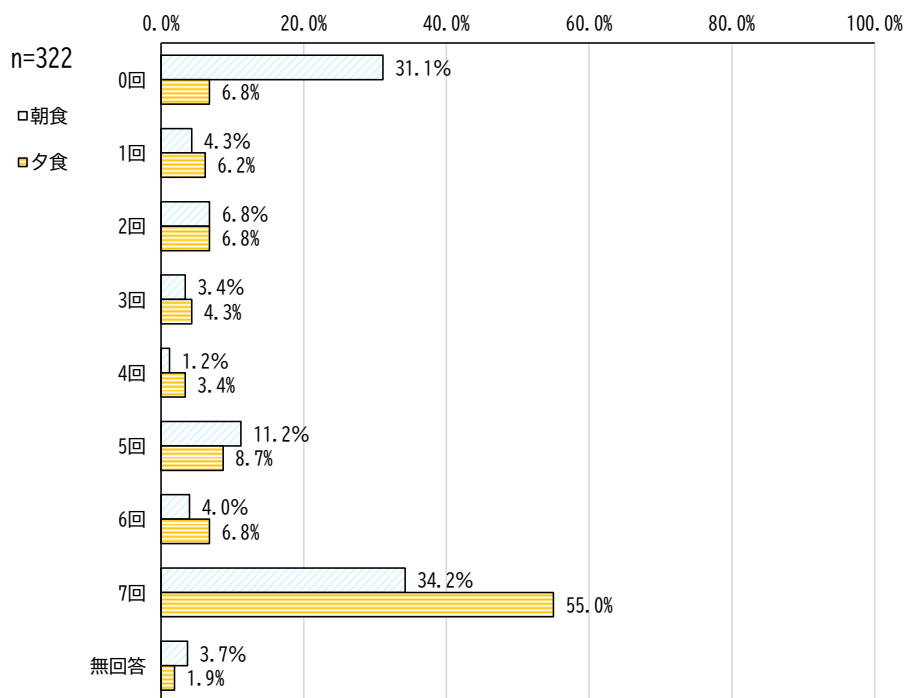
適正体重を保つために気をつけているかについて、全体では「時々気をつけている」が57.1%で最も高く、次いで「気をつけている」が23.0%であった。

前回調査より「気をつけている」の割合が増加した。



問 14. 朝食や夕食を週に何回家族や友人などと一緒に食べていますか。(回数を記入)

朝食・夕食共に「7回」が最も多く、朝食において「0回」が、夕食において「5回」が次いで多かった。

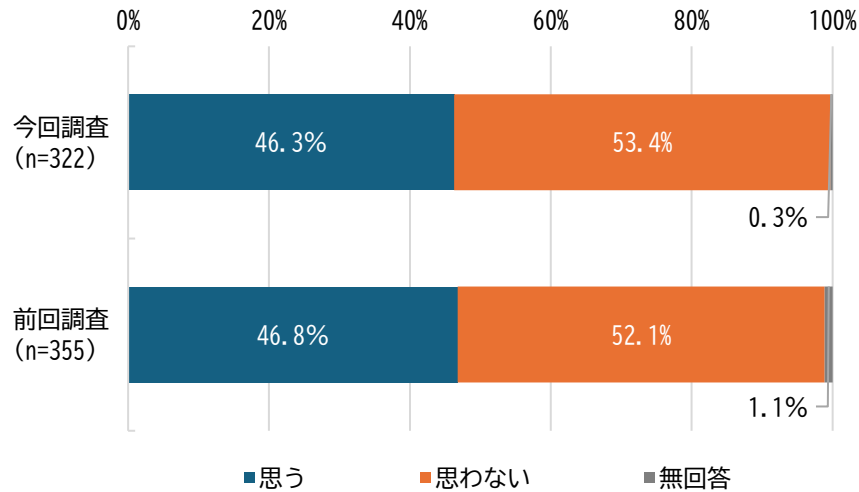


問 15. 地域や所属団体（職場等を含む）での食事会の機会があれば参加したいと思いますか。（どちらかに○）

地域や所属団体での食事会の機会があれば参加したいかについて、全体では「思う」が46.3%、「思わない」が53.4%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

地区別では、「三国町」「坂井町」が「丸岡町」「春江町」よりも「思う」の割合が高かった。



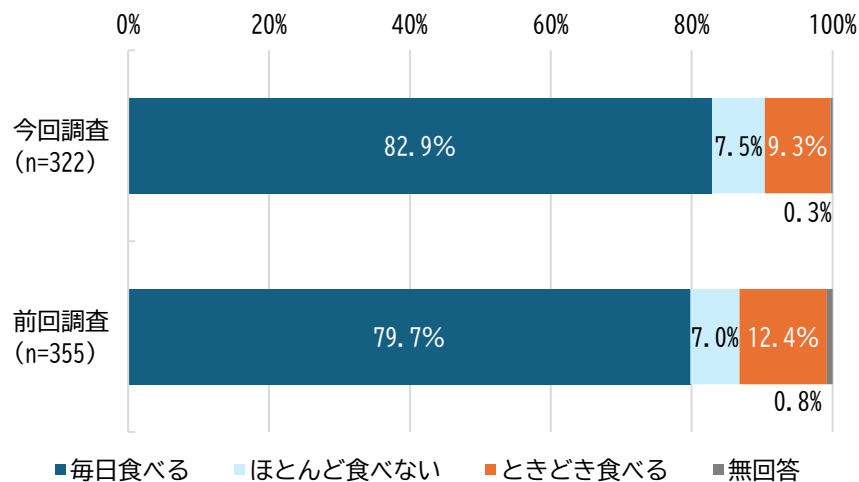
%		【問15】地域や所属団体（職場等を含む）での食事会の機会があれば参加したいと思いますか			
		回答数	思う	思わない	無回答
性別	男性	120	47.5	52.5	-
	女性	200	46.0	54.0	-
年齢別	20歳代	36	44.4	55.6	-
	30歳代	62	38.7	61.3	-
	40歳代	83	45.8	54.2	-
	50歳代	85	48.2	51.8	-
	60歳代	53	54.7	45.3	-
地区別	三国町	76	56.6	43.4	-
	丸岡町	75	40.0	60.0	-
	春江町	82	39.0	61.0	-
	坂井町	85	50.6	49.4	-

問 16. 朝食を週に何日食べていますか。(飲みものだけは除きます。)(ひとつだけに○)

朝食を食べる頻度について、全体では「毎日食べる」が82.9%で最も高く、次いで「ときどき食べる」が9.3%であった。

前回調査より「毎日食べる」の割合が増加した。

年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「ときどき食べる」の割合が高かった。



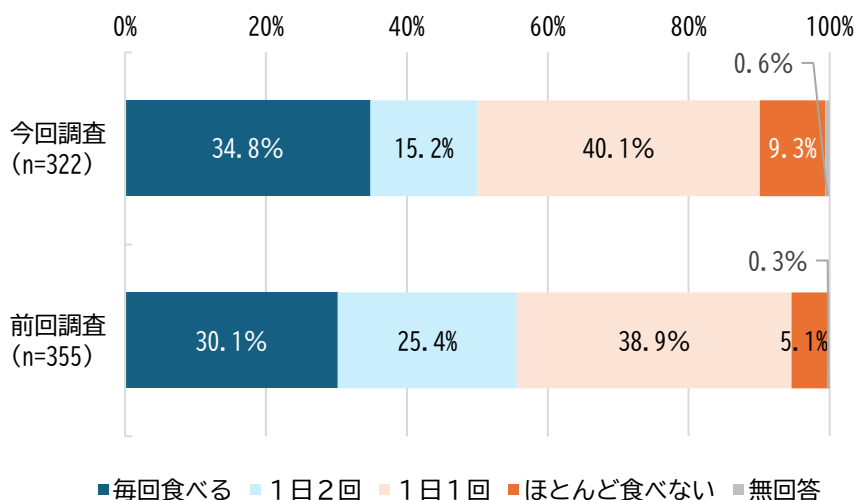
%		【問16】朝食を週に何日食べていますか（飲みものだけは除きます）				
		回答数	毎日食べる	ほとんど食べない	ときどき食べる	無回答
性別	男性	120	82.5	9.2	8.3	-
	女性	200	84.0	6.0	10.0	-
年齢別	20歳代	36	61.1	16.7	22.2	-
	30歳代	62	77.4	11.3	11.3	-
	40歳代	83	86.7	8.4	4.8	-
	50歳代	85	90.6	1.2	8.2	-
	60歳代	53	86.8	5.7	7.5	-
地区別	三国町	76	84.2	7.9	7.9	-
	丸岡町	75	77.3	8.0	14.7	-
	春江町	82	82.9	7.3	9.8	-
	坂井町	85	87.1	7.1	5.9	-

問 17. 野菜は（漬物以外）1日に何回食べていますか。（ひとつだけに○）

※ただし、1回の量は、小皿1杯以上が目安となります。

野菜を食べる頻度について、全体では「1日1回」が40.1%で最も高く、次いで「毎回食べる」が34.8%であった。

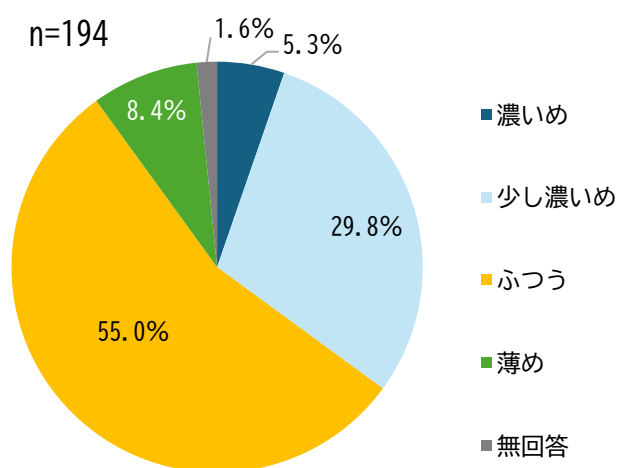
前回調査より「毎回食べる」の割合が増加した。



問 18. 普段の食事の味付けについて、あなたはどのように思いますか。

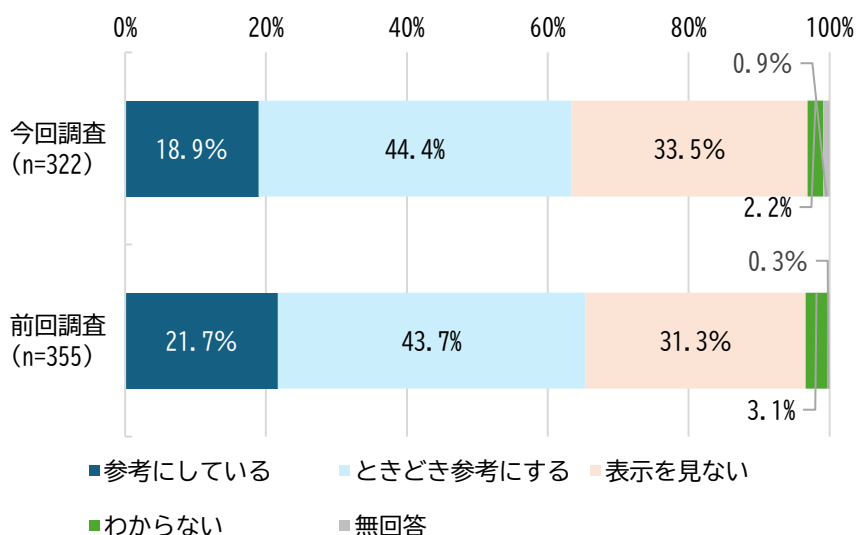
（ひとつだけに○）

普段の食事の味付けについて、全体では「ふつう」が55.0%で最も高く、次いで「少し濃いめ」が29.8%であった。



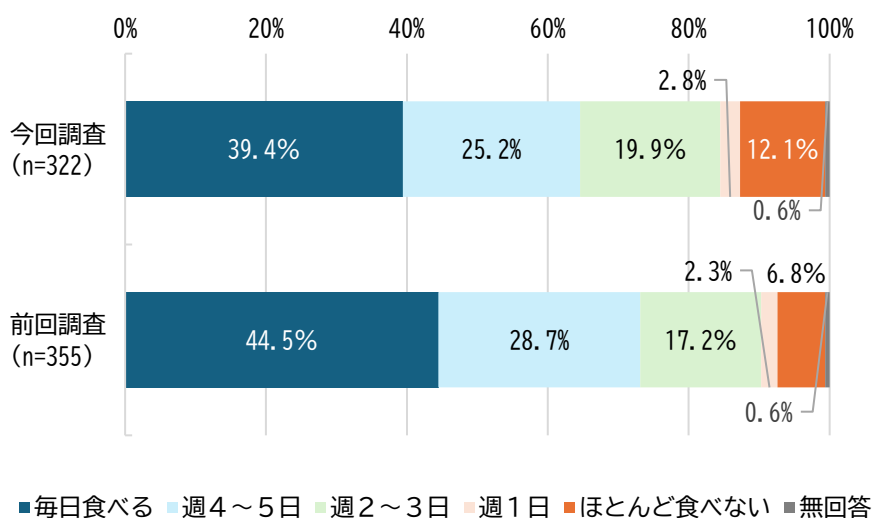
問 19. 外食する時や食品を購入する時（弁当、惣菜、調理パンなど）は、安全表示や栄養成分表示（カロリーや食塩相当量など）を参考にしていますか。（ひとつだけに○）

安全表示や栄養成分表示の参考状況について、全体では「ときどき参考にする」が44.4%で最も高く、次いで「表示を見ない」が33.5%であった。
 前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。



問 20. 主食（ごはんやパンなど）、主菜（肉や魚中心のおかず）、副菜（野菜中心のおかず）がそろった食事を1日2回以上食べていますか。（ひとつだけに○）

主食・主菜・副菜がそろった食事を食べる頻度について、全体では「毎日食べる」が39.4%で最も高く、次いで「週4～5日」が25.2%であった。
 前回調査より「毎日食べる」の割合が減少した。

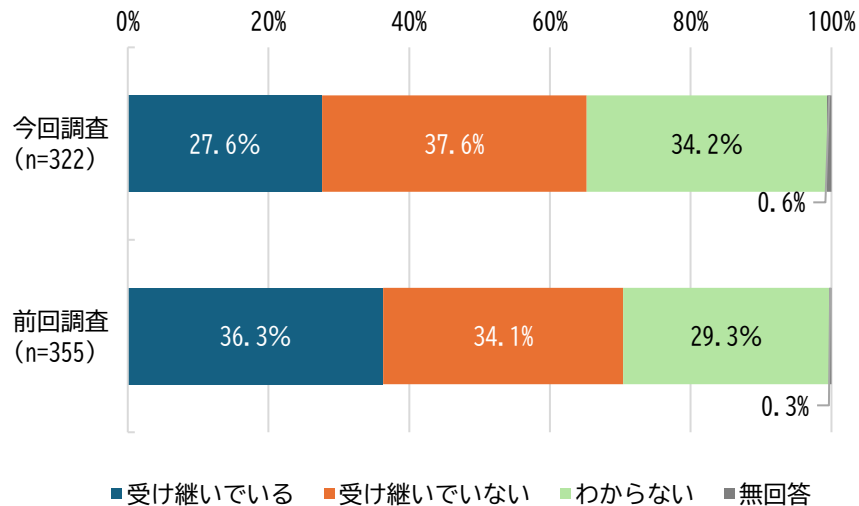


問 21. 郷土料理や伝統料理など、受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法について、地域や家庭から受け継いでいますか。(ひとつだけに○)

郷土料理や伝統料理などの継承状況について、全体では「受け継いでいない」が37.6%で最も高く、次いで「わからない」が34.2%であった。

前回調査より「受け継いでいない」「わからない」の割合が増加した。

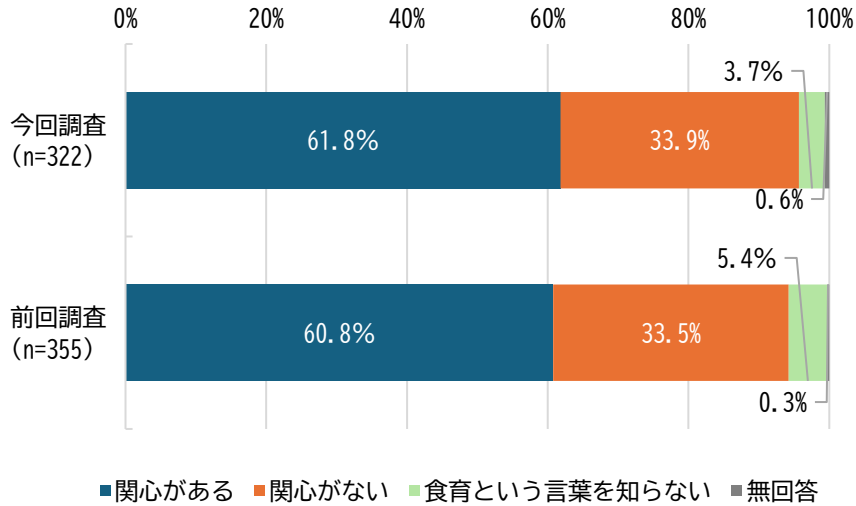
年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「受け継いでいない」の割合が低かった。



%		【問21】郷土料理や伝統料理など、受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法について、地域や家庭から受け継いでいますか				
		回答数	受け継いでいる	受け継いでいない	わからない	無回答
性別	男性	120	22.5	43.3	33.3	0.8
	女性	200	31.0	34.5	34.5	-
年齢別	20歳代	36	22.2	13.9	63.9	-
	30歳代	62	29.0	43.5	27.4	-
	40歳代	83	24.1	45.8	30.1	-
	50歳代	85	25.9	37.6	36.5	-
	60歳代	53	39.6	32.1	26.4	1.9
地区別	三国町	76	30.3	38.2	31.6	-
	丸岡町	75	30.7	33.3	36.0	-
	春江町	82	26.8	36.6	36.6	-
	坂井町	85	24.7	40.0	34.1	1.2

問 22. 「食育」に関心がありますか。(ひとつだけに○)

食育への関心について、全体では「関心がある」が61.8%で最も高かった。
 前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。
 性別では、「男性」は「女性」よりも「関心がない」の割合が高かった。
 年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「関心がない」の割合が高かった。



%		【問22】「食育」に関心がありますか				
		回答数	関心がある	関心がない	食育という言葉を知らない	無回答
性別	男性	120	44.2	50.0	5.0	0.8
	女性	200	73.0	24.0	3.0	-
年齢別	20歳代	36	44.4	50.0	5.6	-
	30歳代	62	58.1	40.3	1.6	-
	40歳代	83	67.5	31.3	1.2	-
	50歳代	85	67.1	27.1	5.9	-
	60歳代	53	62.3	30.2	5.7	1.9
地区別	三国町	76	64.5	35.5	-	-
	丸岡町	75	60.0	36.0	4.0	-
	春江町	82	61.0	34.1	4.9	-
	坂井町	85	63.5	29.4	5.9	1.2

テーマ3 農畜水産物に関すること

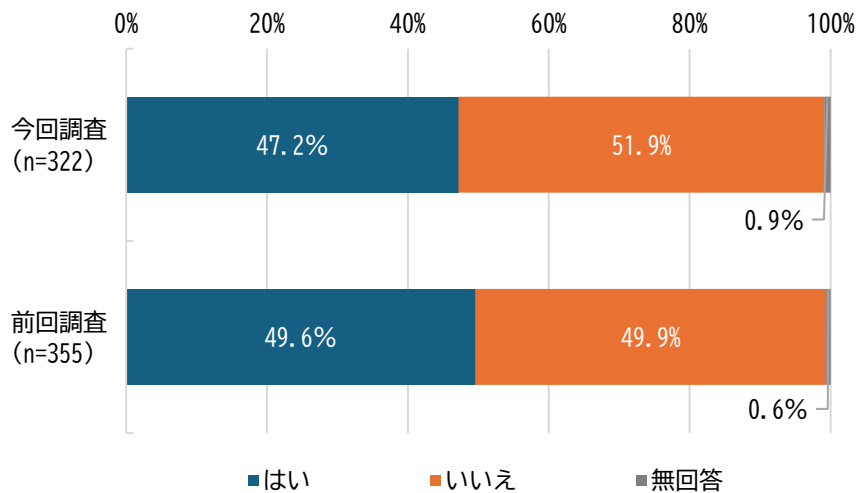
問23. 農畜水産物はなるべく地元産を選ぶようにしていますか。(どちらかに○)

地元産の農畜水産物を選ぶかについて、全体では「はい」が47.2%、「いいえ」が「51.9%」であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「いいえ」の割合が高かった。

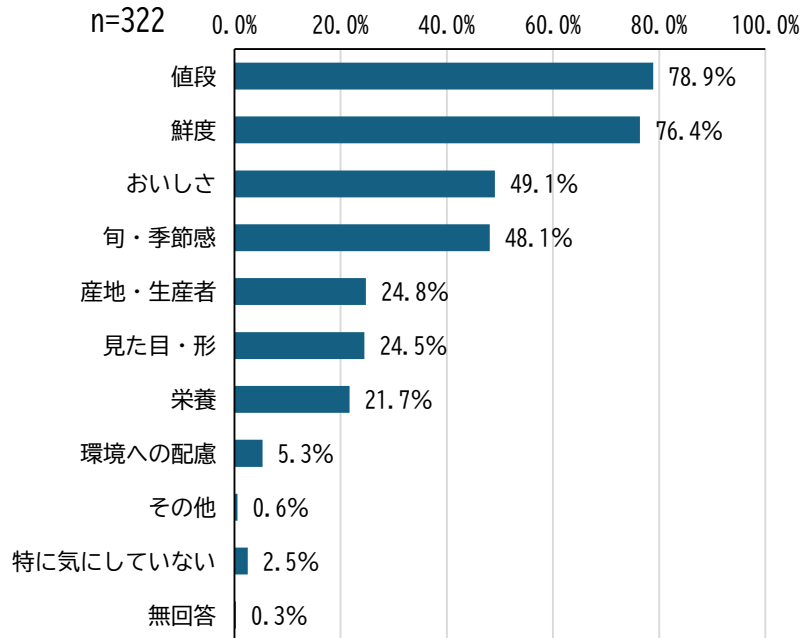
地区別では、「丸岡町」は他の地区よりも「いいえ」の割合が高かった。



%		【問23】農畜水産物はなるべく地元産を選ぶようにしていますか			
		回答数	はい	いいえ	無回答
性別	男性	120	39.2	60.0	0.8
	女性	200	52.5	47.0	0.5
年齢別	20歳代	36	25.0	75.0	-
	30歳代	62	37.1	61.3	1.6
	40歳代	83	49.4	50.6	-
	50歳代	85	56.5	42.4	1.2
	60歳代	53	56.6	43.4	-
地区別	三国町	76	50.0	48.7	1.3
	丸岡町	75	38.7	61.3	-
	春江町	82	47.6	52.4	-
	坂井町	85	50.6	48.2	1.2

問 24. 農畜水産物を選ぶときに、何を重要視していますか。（あてはまるすべてに○）

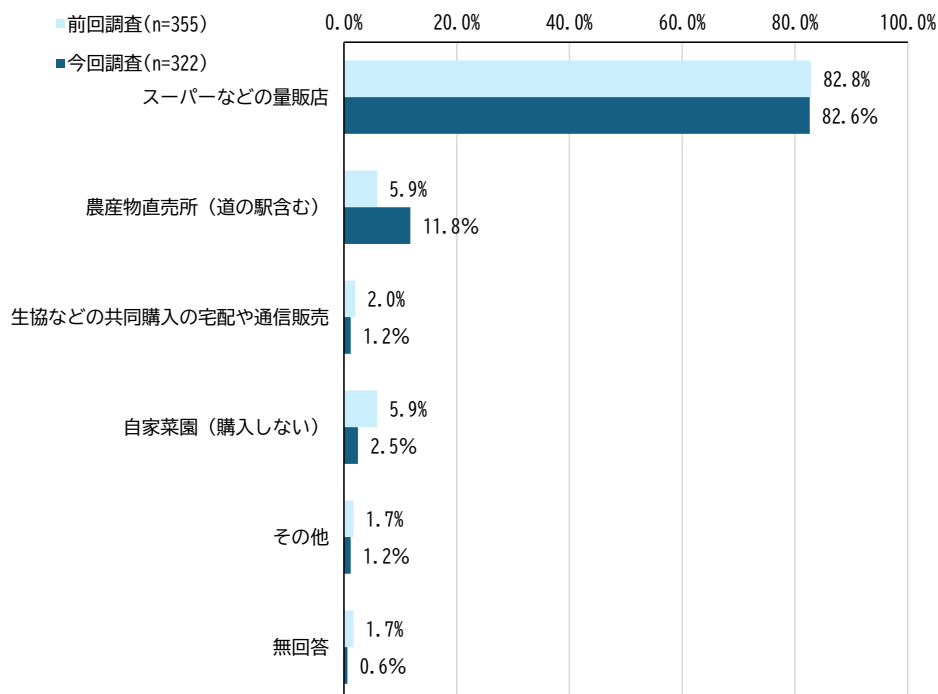
農畜水産物を選ぶ際に重視することについて、全体では「値段」が78.9%で最も高く、次いで「鮮度」が76.4%であった。



%		【問24】農畜水産物を選ぶときに、何を重要視していますか											
		回答数	値段	鮮度	おいしさ	旬・季節感	産地・生産者	見た目・形	栄養	環境への配慮	その他	特に気にしていない	無回答
性別	男性	120	73.3	64.2	45.8	44.2	20.0	18.3	12.5	5.0	0.8	4.2	-
	女性	200	83.0	84.0	51.0	51.0	28.0	28.5	27.5	5.5	0.5	1.5	-
年齢別	20歳代	36	83.3	52.8	44.4	27.8	19.4	25.0	8.3	-	-	5.6	-
	30歳代	62	74.2	72.6	51.6	48.4	21.0	29.0	25.8	4.8	-	4.8	-
	40歳代	83	74.7	80.7	49.4	49.4	22.9	26.5	21.7	6.0	-	-	-
	50歳代	85	88.2	83.5	47.1	50.6	23.5	23.5	27.1	7.1	1.2	1.2	-
	60歳代	53	75.5	81.1	54.7	58.5	39.6	18.9	18.9	5.7	1.9	3.8	-
地区別	三国町	76	78.9	81.6	40.8	44.7	28.9	26.3	25.0	9.2	-	1.3	-
	丸岡町	75	85.3	76.0	56.0	41.3	18.7	24.0	16.0	-	1.3	1.3	-
	春江町	82	81.7	70.7	45.1	48.8	23.2	20.7	24.4	8.5	-	3.7	-
	坂井町	85	71.8	77.6	55.3	55.3	29.4	28.2	22.4	3.5	1.2	3.5	-

問 25. 旬の農畜水産物は主にどこで購入しますか。(ひとつだけに○)

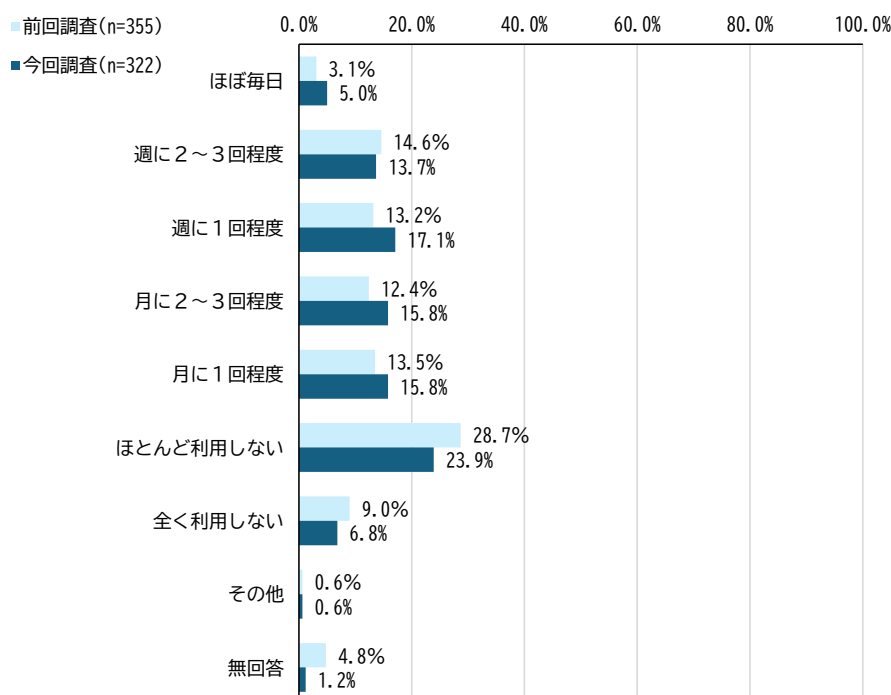
旬の農畜水産物を主に購入する場所について、全体では「スーパーなどの量販店」が 82.6% で最も高く、次いで「農産物直売所（道の駅含む）」が 11.8%であった。
 前回調査より「農産物直売所（道の駅含む）」の割合が増加した。



問 26. 直売所を利用するのはどのくらいですか。(ひとつだけに○)

※道の駅、スーパーなどの地元産コーナーも含みます。

直売所の利用頻度について、全体では「ほとんど利用しない」が 23.9%で最も高かった。
 前回調査よりも「ほとんど利用しない」の割合が減少した。

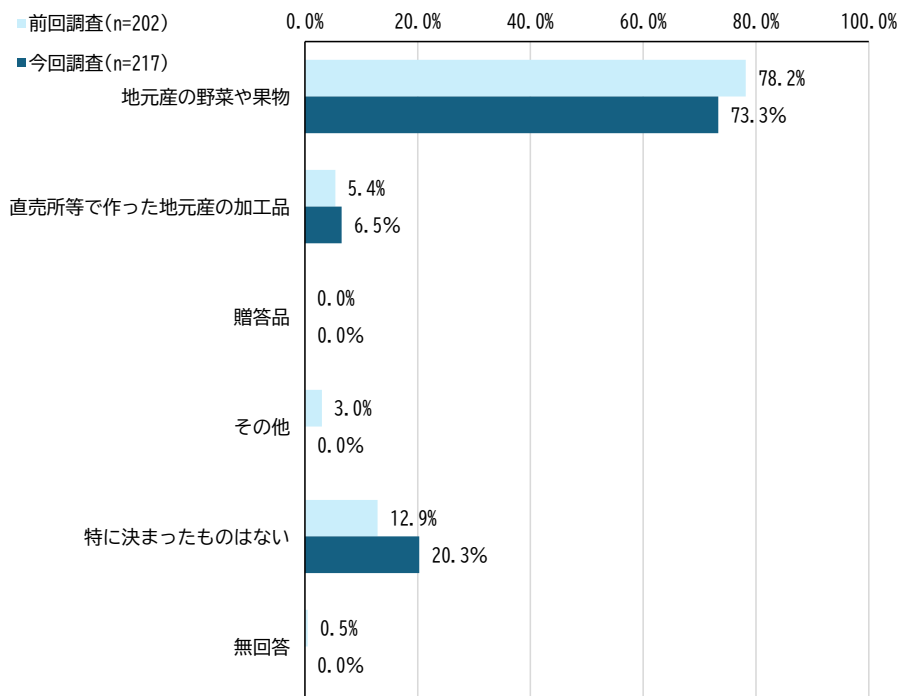


〔問 26 で「1～5」に○をつけた方におうかがいします。〕

問 26-1. どんなものをよく購入していますか。(ひとつだけに○)

直売所でよく購入するものについて、全体では「地元産の野菜や果物」が 73.3%で最も高かった。

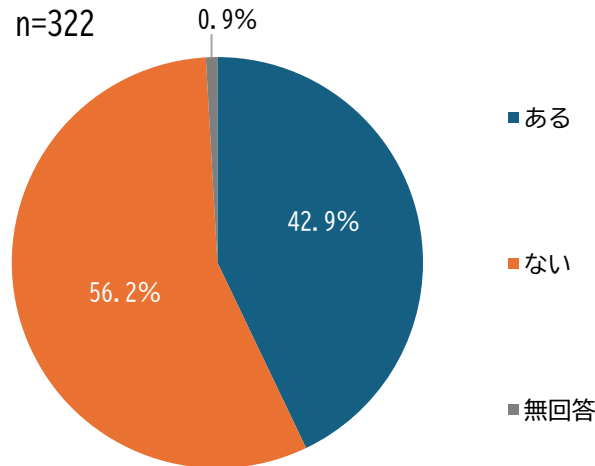
前回調査より「特に決まったものはない」の割合が増加した。



問 27. これまでに農林漁業体験をしたことがありますか。(どちらかに○)

※農林漁業体験とは、お米収穫体験・野菜や果物収穫体験・地びき網体験などのことです。

農林漁業体験の経験について、全体では「ある」が42.8%、「ない」が56.2%であった。
 年齢別では、「50歳代」は他の年代よりも「ない」の割合が高かった。
 地区別では、「三国町」「坂井町」は「丸岡町」「春江町」よりも「ある」の割合が高かった。



%		【問27】 これまでに農林漁業体験をした ことがありますか			
		回答数	ある	ない	無回答
性別	男性	120	39.2	59.2	1.7
	女性	200	45.5	54.5	-
年齢別	20歳代	36	66.7	33.3	-
	30歳代	62	45.2	54.8	-
	40歳代	83	43.4	56.6	-
	50歳代	85	31.8	65.9	2.4
	60歳代	53	43.4	56.6	-
地区別	三国町	76	53.9	46.1	-
	丸岡町	75	37.3	61.3	1.3
	春江町	82	36.6	62.2	1.2
	坂井町	85	43.5	56.5	-

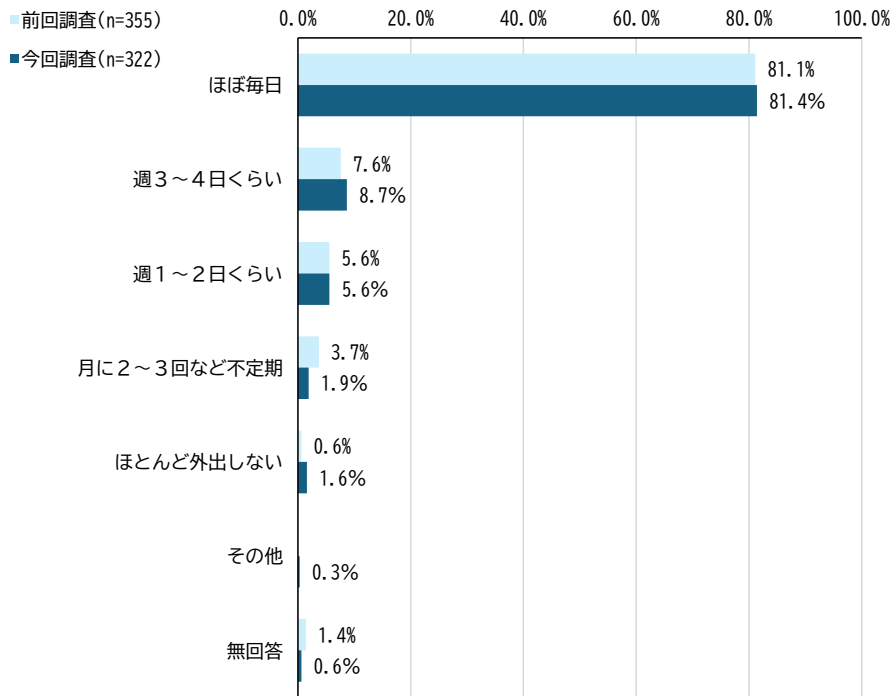
テーマ4 活動・運動に関すること

問 28. 現在どのくらいの割合で外出していますか。(ひとつだけに○)

外出頻度について、全体では「ほぼ毎日」が81.4%で最も高かった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

地区別では、「丸岡町」「坂井町」は「三国町」「春江町」よりも「ほぼ毎日」の割合が高かった。



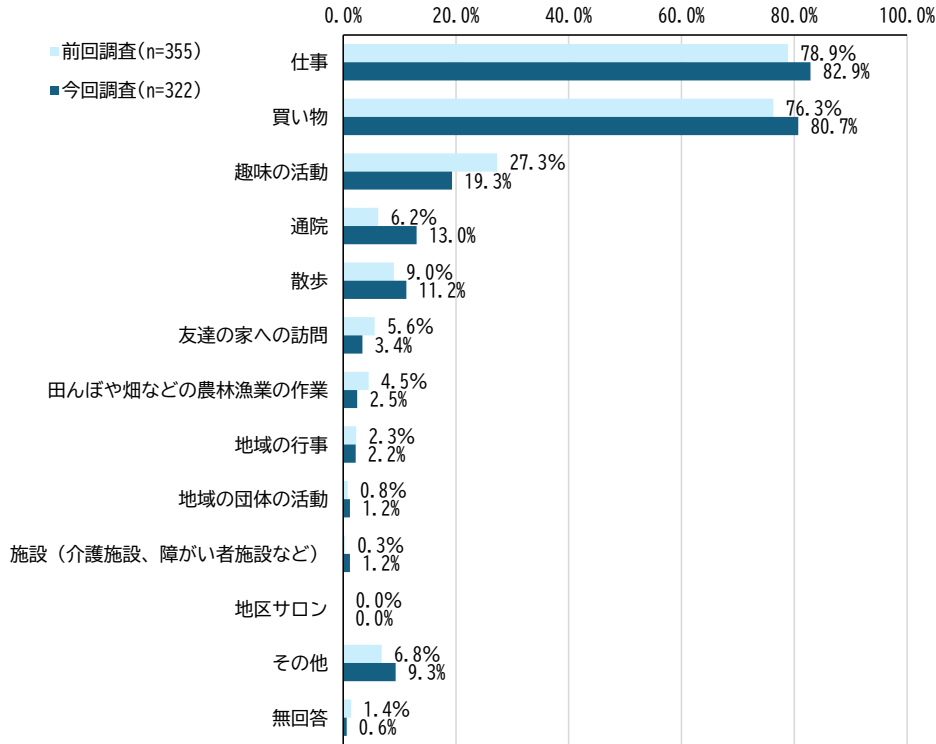
%		【問28】現在どのくらいの割合で外出していますか							
		回答数	ほぼ毎日	週3~4日くらい	週1~2日くらい	月に2~3回など不定期	ほとんど外出しない	その他	無回答
性別	男性	120	82.5	2.5	8.3	2.5	2.5	0.8	0.8
	女性	200	81.0	12.5	4.0	1.5	1.0	-	-
年齢別	20歳代	36	88.9	11.1	-	-	-	-	-
	30歳代	62	79.0	9.7	6.5	1.6	3.2	-	-
	40歳代	83	84.3	7.2	4.8	2.4	1.2	-	-
	50歳代	85	81.2	7.1	7.1	2.4	2.4	-	-
	60歳代	53	77.4	9.4	7.5	1.9	-	1.9	1.9
地区別	三国町	76	76.3	7.9	9.2	5.3	1.3	-	-
	丸岡町	75	86.7	6.7	4.0	-	2.7	-	-
	春江町	82	75.6	13.4	7.3	1.2	1.2	-	1.2
	坂井町	85	87.1	7.1	2.4	1.2	1.2	1.2	-

問 28-1. 主に何の目的で外出していますか。(主なもの3つまで○)

外出の主な目的について、全体では「仕事」が82.9%で最も高く、次いで「買い物」が80.7%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「趣味の活動」の割合が高かった。



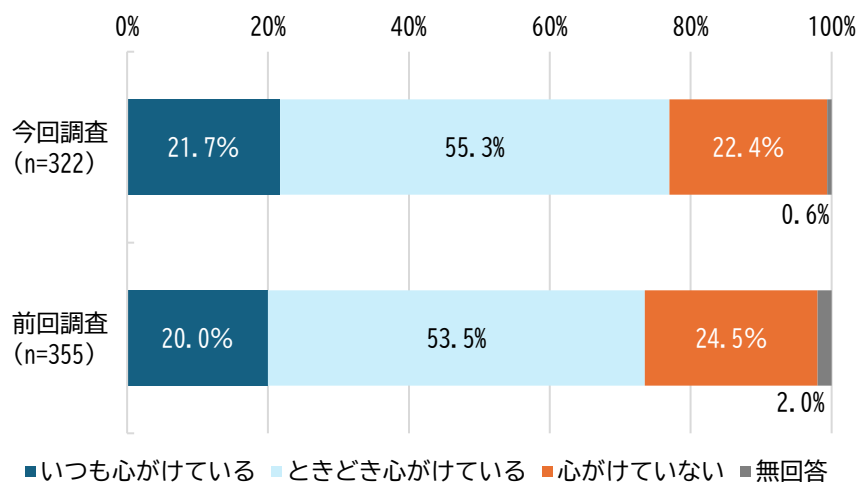
%		【問28-1】主に何の目的で外出していますか													
		回答数	仕事	買い物	趣味の活動	通院	散歩	友達の家への訪問	田んぼや畑などの農林漁業の作業	地域の行事	地域の団体の活動	施設（介護施設、障がい者施設など）	地区サロン	その他	無回答
性別	男性	120	89.2	68.3	22.5	12.5	7.5	3.3	5.8	3.3	2.5	0.8	-	4.2	0.8
	女性	200	79.5	88.5	17.5	13.5	13.5	3.5	0.5	1.5	0.5	1.5	-	12.5	-
年齢別	20歳代	36	77.8	72.2	30.6	11.1	22.2	5.6	-	-	-	2.8	-	16.7	-
	30歳代	62	77.4	83.9	24.2	11.3	6.5	3.2	-	-	-	1.6	-	14.5	-
	40歳代	83	88.0	85.5	14.5	9.6	13.3	2.4	1.2	2.4	3.6	1.2	-	7.2	-
	50歳代	85	87.1	80.0	17.6	14.1	4.7	5.9	2.4	1.2	1.2	-	-	8.2	-
地区別	60歳代	53	81.1	77.4	17.0	18.9	15.1	-	9.4	7.5	-	1.9	-	3.8	1.9
	三国町	76	81.6	84.2	18.4	13.2	11.8	3.9	2.6	5.3	2.6	-	-	10.5	-
	丸岡町	75	85.3	89.3	22.7	13.3	12.0	2.7	1.3	-	-	-	-	8.0	-
	春江町	82	84.1	79.3	23.2	13.4	12.2	2.4	2.4	1.2	1.2	1.2	-	8.5	1.2
坂井町	85	81.2	74.1	14.1	12.9	9.4	4.7	3.5	2.4	1.2	3.5	-	10.6	-	

問 29. あなたは日常生活のなかで意識的に体を動かすことを心がけていますか。

日常生活の中で意識的に体を動かすことについて、全体では「ときどき心がけている」が55.3%で最も高かった。次いで「心がけていない」が22.4%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

年齢別では、「30歳代」は他の年代よりも「いつも心がけている」の割合が低かった。

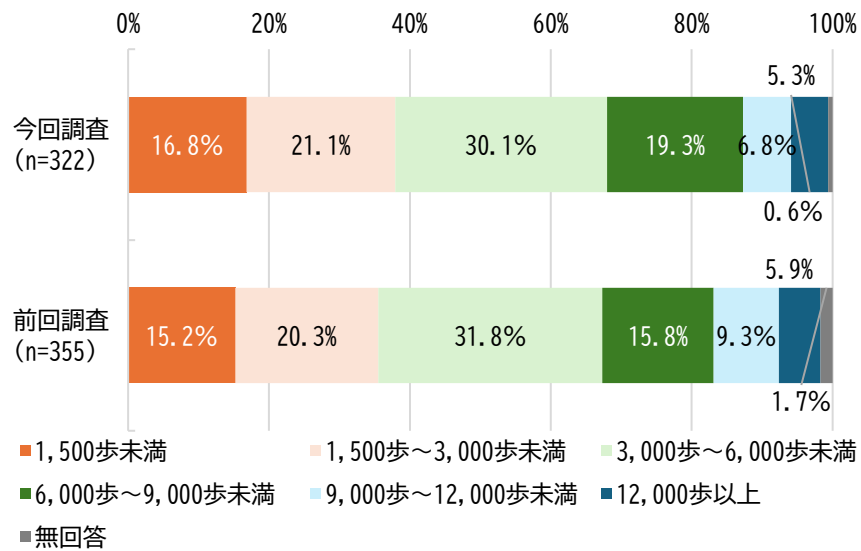


%		【問29】あなたは日常生活のなかで意識的に体を動かすことを心がけていますか				
		回答数	いつも心がけている	ときどき心がけている	心がけていない	無回答
性別	男性	120	22.5	54.2	22.5	0.8
	女性	200	21.0	56.5	22.5	-
年齢別	20歳代	36	30.6	52.8	16.7	-
	30歳代	62	6.5	61.3	32.3	-
	40歳代	83	20.5	60.2	19.3	-
	50歳代	85	21.2	56.5	22.4	-
	60歳代	53	34.0	43.4	20.8	1.9
地区別	三国町	76	22.4	57.9	19.7	-
	丸岡町	75	25.3	48.0	26.7	-
	春江町	82	20.7	52.4	25.6	1.2
	坂井町	85	20.0	63.5	16.5	-

問 30. 普段の生活で、1日あたりのあなたの歩数はどれくらいですか。(右下の歩数の目安を参考にして、ひとつだけに○)

1日あたりの歩数について、全体では「3,000歩～6,000歩未満」が30.1%で最も高く、次いで「1,500歩～3,000歩未満」が21.1%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

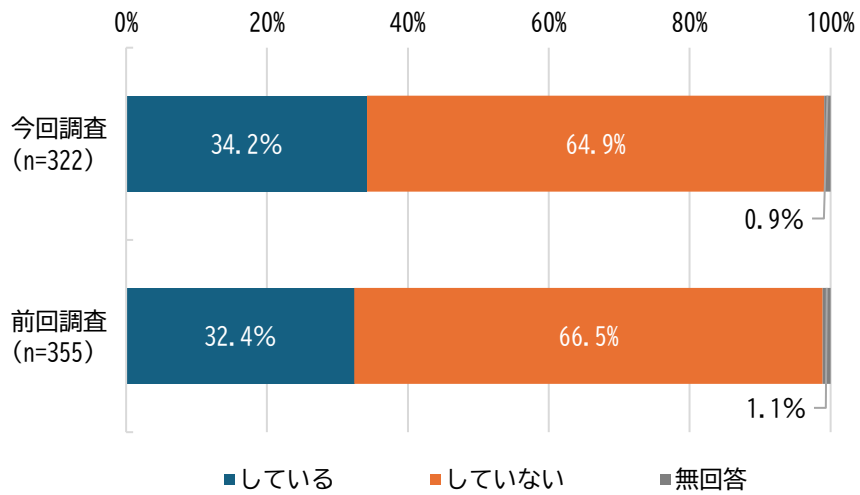


問 31. 現在、運動をしていますか。(どちらかに○)

現在運動をしているかについて、全体では「している」が 34.2%、「していない」が 64.9%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

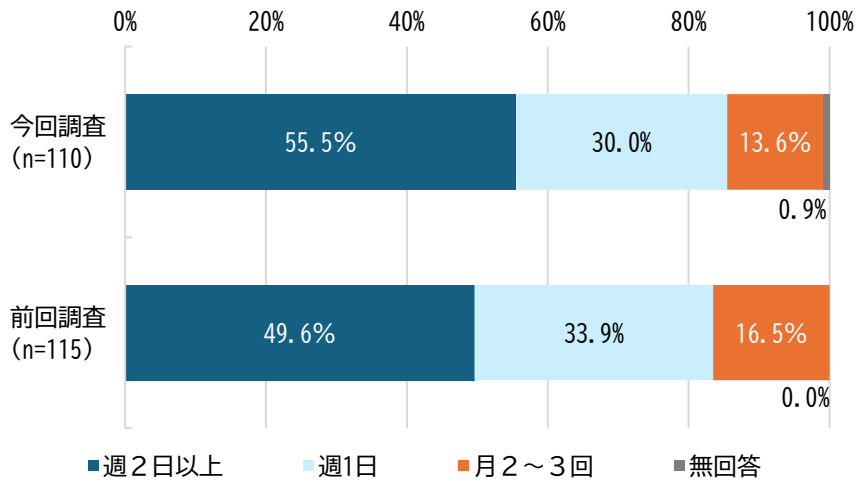
年齢別では、「30 歳代」は他の年代よりも「していない」の割合が高かった。



%		【問31】現在、運動をしていますか			
		回答数	している	していない	無回答
性別	男性	120	36.7	61.7	1.7
	女性	200	32.5	67.5	-
年齢別	20歳代	36	44.4	52.8	2.8
	30歳代	62	9.7	90.3	-
	40歳代	83	34.9	65.1	-
	50歳代	85	41.2	57.6	1.2
	60歳代	53	41.5	58.5	-
地区別	三国町	76	28.9	71.1	-
	丸岡町	75	41.3	58.7	-
	春江町	82	37.8	61.0	1.2
	坂井町	85	30.6	68.2	1.2

問 31-1. どのくらいの頻度でしていますか。(ひとつだけに○)

運動頻度について、全体では「週2日以上」が55.5%で最も高かった。
 前回調査よりも「週2日以上」の割合が増加した。
 地区別では、「坂井町」は他の地区よりも「週2日以上」の割合が低かった。



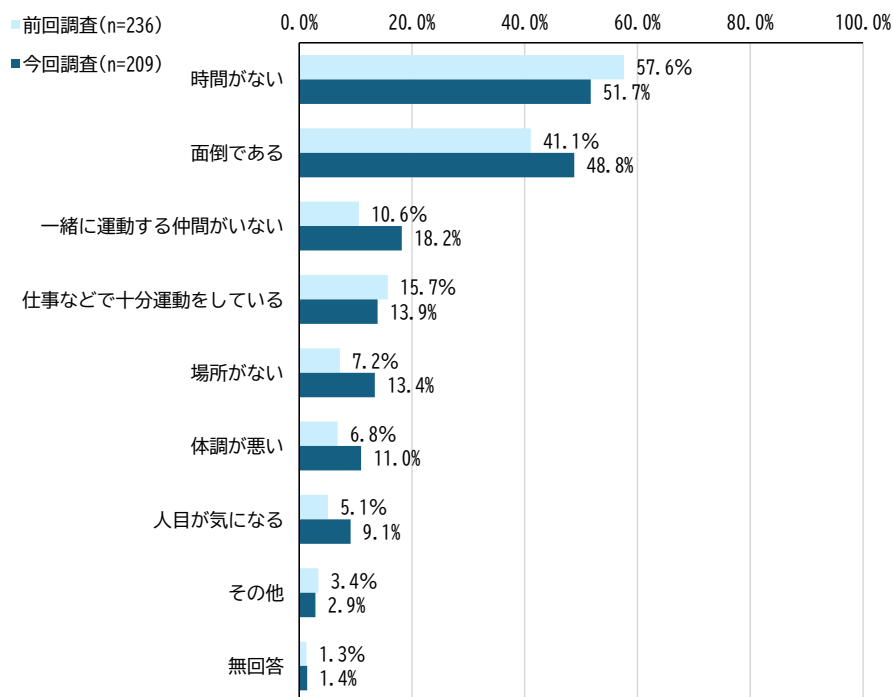
%		【問31-1】どのくらいの頻度でしていますか				
		回答数	週2日以上	週1日	月2~3回	無回答
性別	男性	44	59.1	29.5	11.4	-
	女性	65	52.3	30.8	15.4	1.5
年齢別	20歳代	16	43.8	31.3	25.0	-
	30歳代	6	50.0	50.0	-	-
	40歳代	29	55.2	24.1	17.2	3.4
	50歳代	35	60.0	31.4	8.6	-
	60歳代	22	59.1	27.3	13.6	-
地区別	三国町	22	50.0	36.4	9.1	4.5
	丸岡町	31	64.5	22.6	12.9	-
	春江町	31	61.3	19.4	19.4	-
	坂井町	26	42.3	46.2	11.5	-

問31-2. 運動をしていない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

運動をしていない理由について、全体では「時間がない」が51.7%で最も高く、次いで「面倒である」が48.8%であった。

前回調査よりも「時間がない」の割合が減少し、「面倒である」の割合が増加した。

年齢別では、年齢が高くなるにつれて、「時間がない」の割合が減少した。



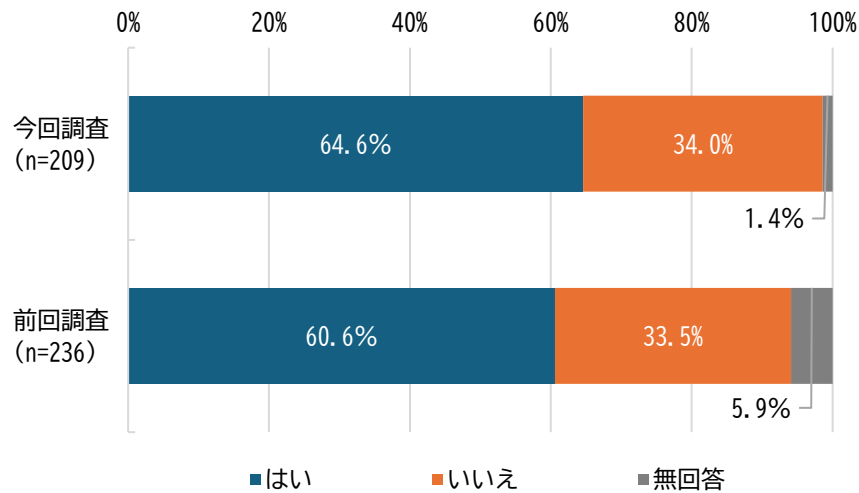
%		【問31-2】 運動をしていない理由は何ですか									
		回答数	時間がない	面倒である	一緒に運動する仲間がいない	仕事などで十分運動をしている	場所がない	体調が悪い	人目が気になる	その他	無回答
性別	男性	74	41.9	59.5	12.2	18.9	6.8	10.8	4.1	1.4	-
	女性	135	57.0	43.0	21.5	11.1	17.0	11.1	11.9	3.7	2.2
年齢別	20歳代	19	73.7	63.2	42.1	5.3	21.1	5.3	15.8	-	5.3
	30歳代	56	60.7	44.6	12.5	10.7	10.7	16.1	8.9	-	1.8
	40歳代	54	57.4	48.1	16.7	11.1	22.2	9.3	9.3	-	-
	50歳代	49	42.9	53.1	14.3	18.4	10.2	8.2	10.2	10.2	-
	60歳代	31	25.8	41.9	22.6	22.6	3.2	12.9	3.2	3.2	3.2
地区別	三国町	54	57.4	46.3	20.4	7.4	16.7	5.6	3.7	3.7	-
	丸岡町	44	45.5	38.6	18.2	13.6	13.6	15.9	13.6	2.3	4.5
	春江町	50	48.0	48.0	12.0	20.0	12.0	10.0	4.0	2.0	-
	坂井町	58	53.4	58.6	22.4	15.5	10.3	13.8	15.5	3.4	1.7

問 31-3. 今後、健康のために運動をはじめようと思いますか。(どちらかに○)

今後、健康のために運動をはじめようと思うかについて、全体では「はい」が64.6%、「いいえ」が34.0%であった。

前回調査よりも「はい」の割合が増加した。

地区別では、「坂井町」は他の地区よりも「はい」の割合が高かった。

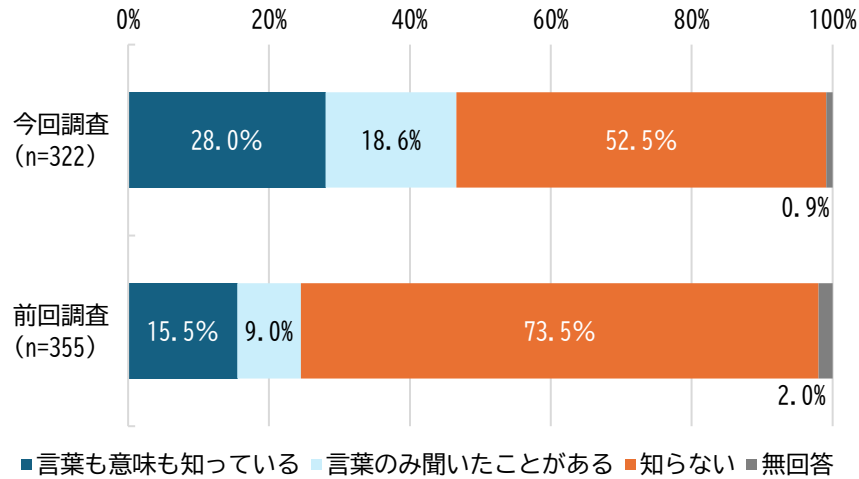


%		【問31-3】 今後、健康のために運動をはじめようと思いますか			
		回答数	はい	いいえ	無回答
性別	男性	74	50.0	48.6	1.4
	女性	135	72.6	25.9	1.5
年齢別	20歳代	19	73.7	21.1	5.3
	30歳代	56	71.4	28.6	-
	40歳代	54	68.5	31.5	-
	50歳代	49	59.2	38.8	2.0
	60歳代	31	48.4	48.4	3.2
地区別	三国町	54	63.0	31.5	5.6
	丸岡町	44	63.6	36.4	-
	春江町	50	58.0	42.0	-
	坂井町	58	72.4	27.6	-

問 32. 「フレイル」について知っていますか。(ひとつだけに○)

フレイルの認知度について、全体では「知らない」が52.5%で最も高かった。前回調査よりも「言葉も意味も知っている」「言葉のみ聞いたことがある」の割合が増加した。

年齢別では、「60歳代」は他の年代よりも「言葉も意味も知っている」の割合が高かった。

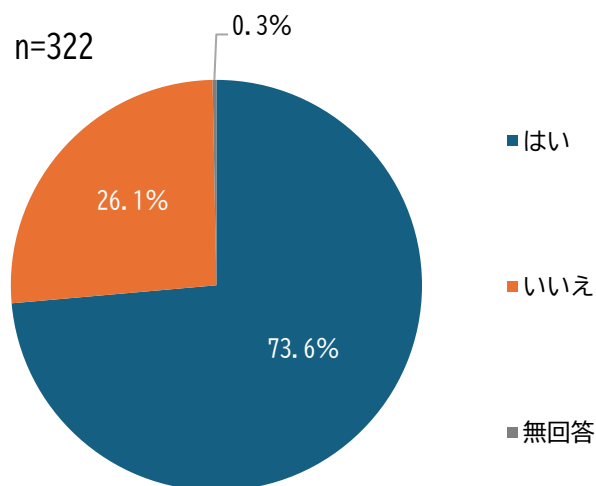


%		【問32】「フレイル」について知っていますか				
		回答数	言葉も意味も知っている	言葉のみ聞いたことがある	知らない	無回答
性別	男性	120	19.2	15.0	64.2	1.7
	女性	200	33.5	21.0	45.5	-
年齢別	20歳代	36	13.9	27.8	58.3	-
	30歳代	62	21.0	9.7	67.7	1.6
	40歳代	83	27.7	18.1	54.2	-
	50歳代	85	27.1	24.7	48.2	-
	60歳代	53	47.2	13.2	37.7	1.9
地区別	三国町	76	25.0	26.3	48.7	-
	丸岡町	75	25.3	17.3	57.3	-
	春江町	82	30.5	18.3	51.2	-
	坂井町	85	31.8	14.1	52.9	1.2

テーマ5 睡眠・ストレスに関すること

問 33. あなたの睡眠時間について、6～9 時間（60 歳以上については、6～8 時間）はとっていますか。（どちらかに○）

適正な睡眠時間をとれているかについて、全体では「はい」が 73.6%、「いいえ」が 26.1%であった。

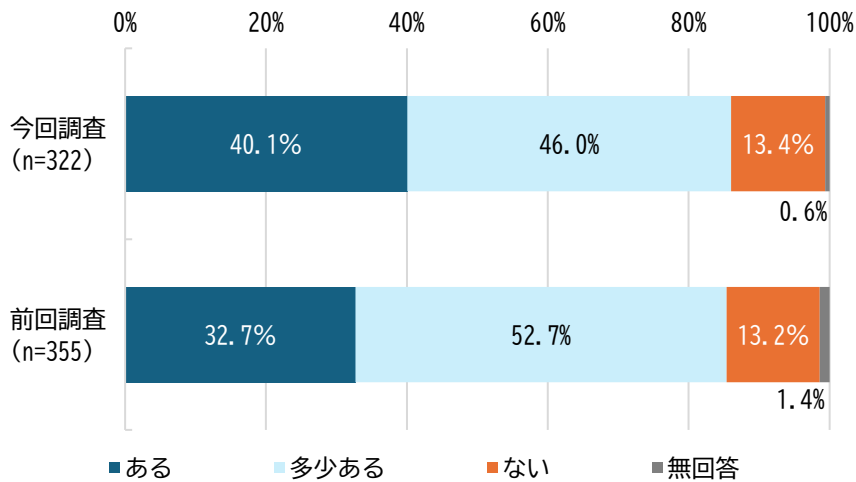


問 34. あなたは最近1ヶ月で、不満、悩み、苦労などストレスを感じたことがありますか。(ひとつだけに○)

最近1か月のストレスの有無について、全体では「多少ある」が46.0%で最も高く、次いで「ある」が40.1%であった。

前回調査よりも「ある」の割合が増加した。

地区別では、「三国町」は他の地区よりも「多少ある」の割合が高かった。



%		【問34】あなたは最近1ヶ月で、不満、悩み、苦労などストレスを感じたことがありますか				
		回答数	ある	多少ある	ない	無回答
性別	男性	120	34.2	50.0	15.8	-
	女性	200	43.5	44.0	12.0	0.5
年齢別	20歳代	36	38.9	52.8	8.3	-
	30歳代	62	43.5	45.2	11.3	-
	40歳代	83	45.8	38.6	14.5	1.2
	50歳代	85	38.8	47.1	14.1	-
	60歳代	53	30.2	52.8	17.0	-
地区別	三国町	76	34.2	53.9	11.8	-
	丸岡町	75	36.0	44.0	18.7	1.3
	春江町	82	45.1	47.6	7.3	-
	坂井町	85	43.5	41.2	15.3	-

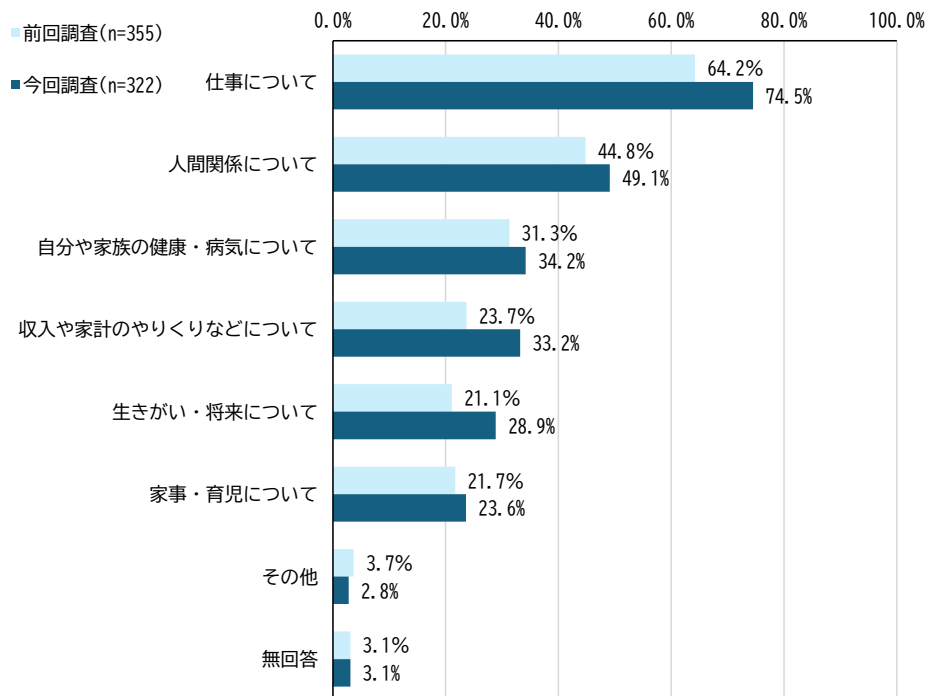
問 35. 今までにどのようなことからストレスを感じましたか。(あてはまるすべてに○)

ストレスを感じる要因について、全体では「仕事について」が74.5%で最も高く、次いで「人間関係について」が49.1%であった。

前回調査よりも「仕事について」の割合が増加した。

性別では、「男性」は「女性」よりも「家事・育児について」の割合が低かった。

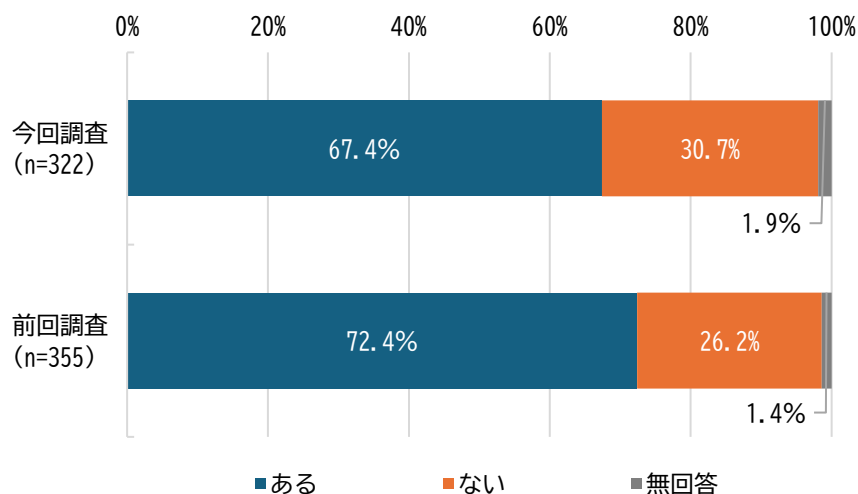
年齢別では、『30～40 歳代』は他の年代よりも「家事・育児について」の割合が高かった。



%		【問35】 今までにどのようなことからストレスを感じましたか								
		回答数	仕事について	人間関係について	自分や家族の健康・病気について	収入や家計のやりくりなどについて	生きがい・将来について	家事・育児について	その他	無回答
性別	男性	120	82.5	45.8	27.5	25.8	34.2	6.7	1.7	3.3
	女性	200	70.0	51.0	38.5	37.5	26.0	34.0	3.5	2.5
年齢別	20歳代	36	63.9	47.2	11.1	27.8	47.2	8.3	2.8	5.6
	30歳代	62	83.9	45.2	35.5	46.8	37.1	35.5	1.6	-
	40歳代	83	72.3	48.2	27.7	31.3	24.1	33.7	3.6	3.6
	50歳代	85	78.8	52.9	41.2	31.8	28.2	22.4	3.5	2.4
	60歳代	53	71.7	50.9	47.2	26.4	17.0	7.5	1.9	3.8
地区別	三国町	76	71.1	53.9	32.9	30.3	27.6	21.1	2.6	3.9
	丸岡町	75	78.7	52.0	34.7	37.3	28.0	22.7	2.7	2.7
	春江町	82	80.5	52.4	34.1	30.5	26.8	20.7	1.2	-
	坂井町	85	68.2	38.8	36.5	36.5	32.9	30.6	3.5	4.7

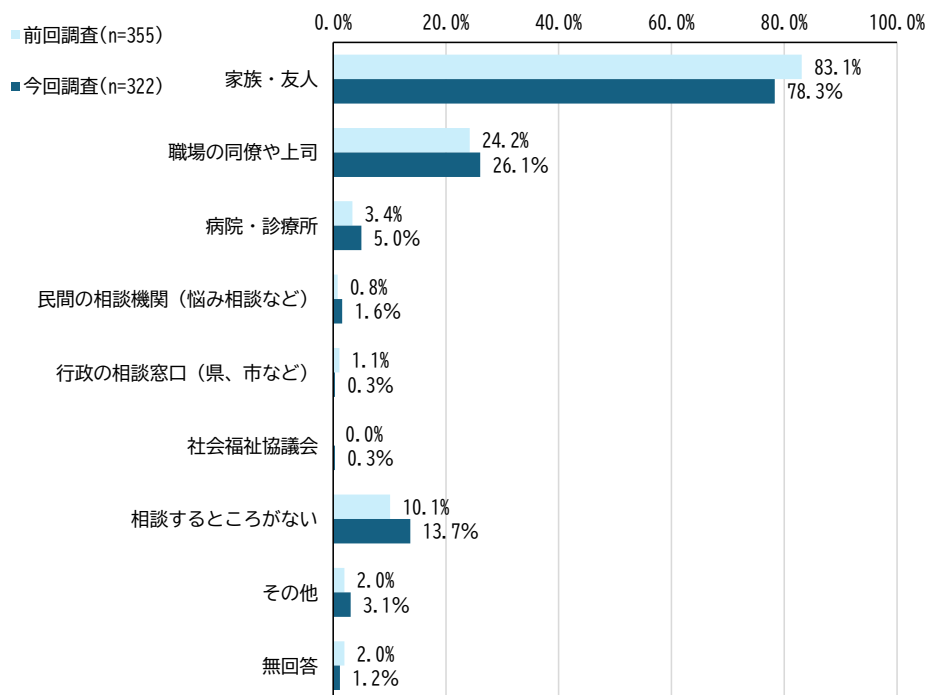
問 36. ストレスの解消法はありますか。(どちらかに○)

ストレスの解消法の有無について、全体では「ある」が67.4%、「ない」が30.7%であった。前回調査よりも「ある」の割合が減少した。



問 37. 悩みやストレスを感じたときどこに (どなたに) 相談しますか。(あてはまるすべてに○)

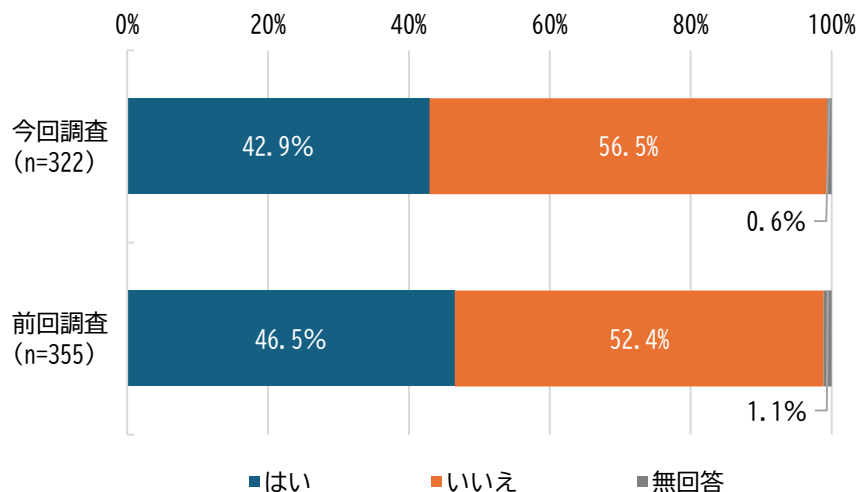
悩みやストレスを感じたときの相談先について、全体では「家族・友人」が78.3%で最も高く、次いで「職場の同僚や上司」が26.1%であった。前回調査よりも「家族・友人」の割合が減少した。



問 38. 悩みやストレスを感じたとき、相談先として、公的な機関（市や県の窓口等）があることを知っていますか。（どちらかに○）

公的な相談機関の認知について、全体では「はい」が42.9%、「いいえ」が56.5%であった。前回調査よりも「はい」の割合が減少した。

年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「はい」の割合が高かった。



%		【問38】悩みやストレスを感じたとき、相談先として、公的な機関（市や県の窓口等）があることを知っていますか			
		回答数	はい	いいえ	無回答
性別	男性	120	30.8	68.3	0.8
	女性	200	50.5	49.5	-
年齢別	20歳代	36	58.3	41.7	-
	30歳代	62	43.5	56.5	-
	40歳代	83	36.1	63.9	-
	50歳代	85	42.4	57.6	-
	60歳代	53	43.4	54.7	1.9
地区別	三国町	76	48.7	51.3	-
	丸岡町	75	49.3	50.7	-
	春江町	82	36.6	63.4	-
	坂井町	85	38.8	60.0	1.2

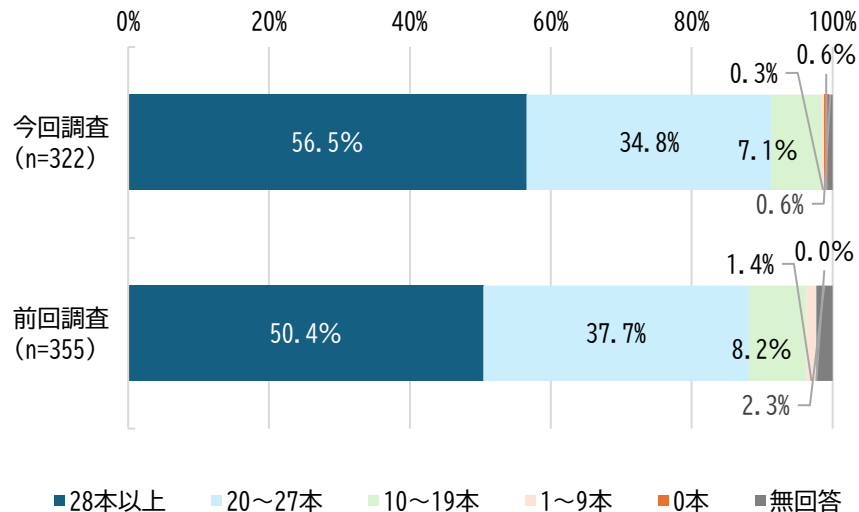
テーマ6 歯の健康に関すること

問 39. 現在、自分の歯は何本ありますか。(ひとつだけに○)

※親しらず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは含みません。親しらずを除くと全部で28本が正常ですが、28本より多かたり少なかたりする場合があります。

現在の歯の本数について、全体では「28本以上」が56.5%で最も高く、次いで「20~27本」が34.8%であった。

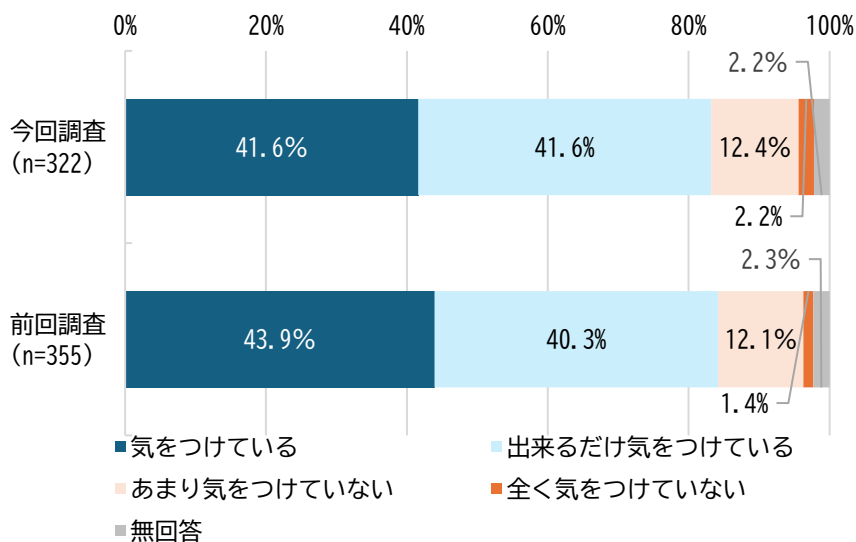
前回調査よりも「28本以上」の割合が増加した。



問 40. むし歯や歯周病予防のために気をつけていますか。(ひとつだけに○)

むし歯や歯周病予防のために気をつけているかについて、全体では「気をつけている」と「できるだけ気をつけている」が41.6%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

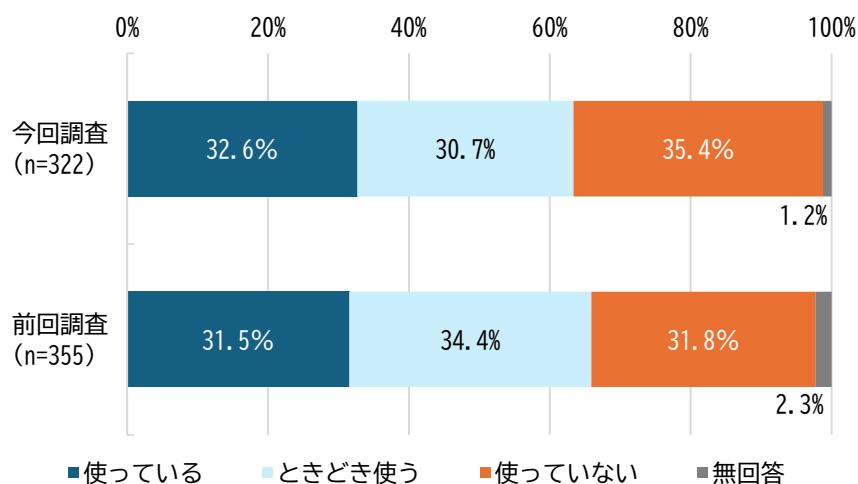


問 41. 歯の間を磨くために清掃用具（糸つきようじ、デンタルフロス、歯間ブラシなど）を使用していますか。（ひとつだけに○）

歯の間を磨く清掃用具の使用状況について、全体では「使っていない」が 35.4%で最も高く、次いで「使っている」が 32.6%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「使っている」の割合が低かった。



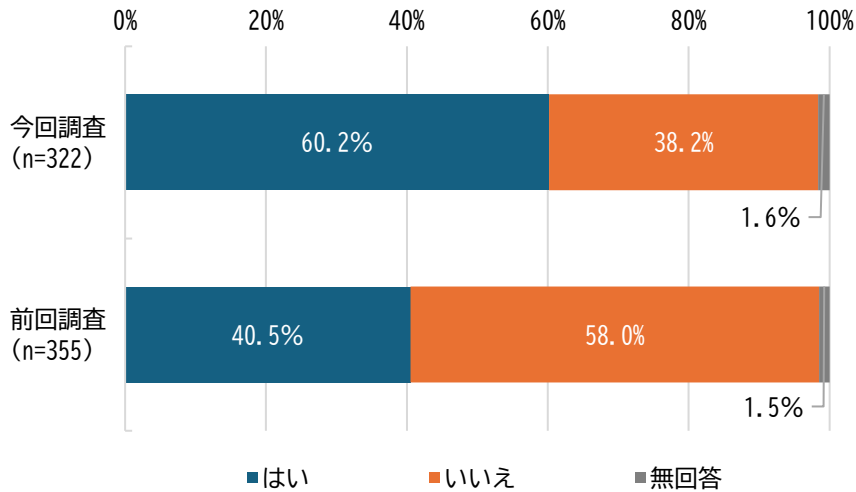
%		【問41】歯の間を磨くために清掃用具（糸つきようじ、デンタルフロス、歯間ブラシなど）を使用していますか				
		回答数	使っている	ときどき使う	使っていない	無回答
性別	男性	120	25.8	27.5	45.8	0.8
	女性	200	36.5	33.0	29.5	1.0
年齢別	20歳代	36	16.7	33.3	47.2	2.8
	30歳代	62	35.5	33.9	29.0	1.6
	40歳代	83	25.3	36.1	38.6	-
	50歳代	85	34.1	28.2	37.6	-
	60歳代	53	47.2	22.6	28.3	1.9
地区別	三国町	76	38.2	26.3	34.2	1.3
	丸岡町	75	30.7	33.3	36.0	-
	春江町	82	36.6	24.4	37.8	1.2
	坂井町	85	24.7	40.0	34.1	1.2

問 42. あなたはこの1年間に歯科健診や歯の診察（治療・歯石除去など）を受けていますか。（どちらかに○）

この1年間の歯科健診や歯の診察の受診状況について、全体では「はい」が60.2%、「いいえ」が38.2%であった。

前回調査よりも「はい」の割合が増加した。

年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「はい」の割合が低かった。



%		【問42】 あなたはこの1年間に歯科健診や歯の診察（治療・歯石除去など）を受けていますか			
		回答数	はい	いいえ	無回答
性別	男性	120	50.0	47.5	2.5
	女性	200	66.5	33.0	0.5
年齢別	20歳代	36	47.2	50.0	2.8
	30歳代	62	59.7	40.3	-
	40歳代	83	65.1	34.9	-
	50歳代	85	61.2	36.5	2.4
	60歳代	53	60.4	37.7	1.9
地区別	三国町	76	61.8	35.5	2.6
	丸岡町	75	62.7	37.3	-
	春江町	82	65.9	34.1	-
	坂井町	85	52.9	44.7	2.4

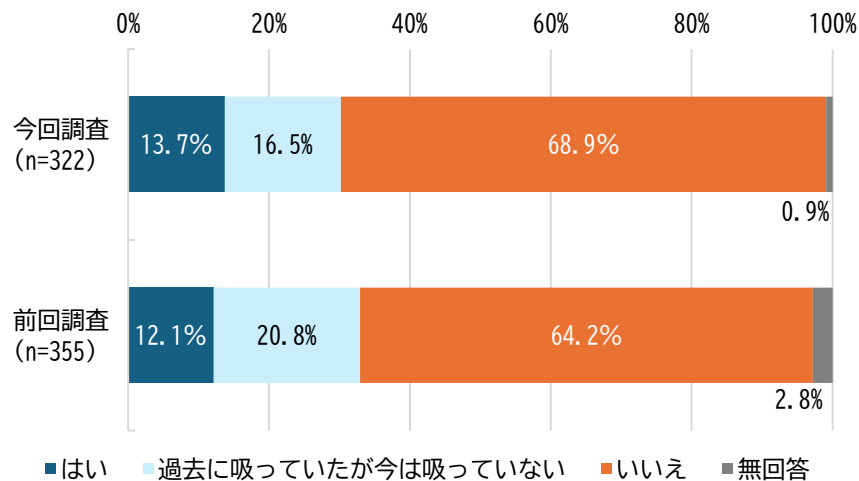
テーマ7 喫煙に関すること

問 43. あなたはたばこを吸いますか。また吸っている方は、1日の本数はどれくらいで、何歳から吸っていますか。(ひとつだけに○。【 】に数字を記入)

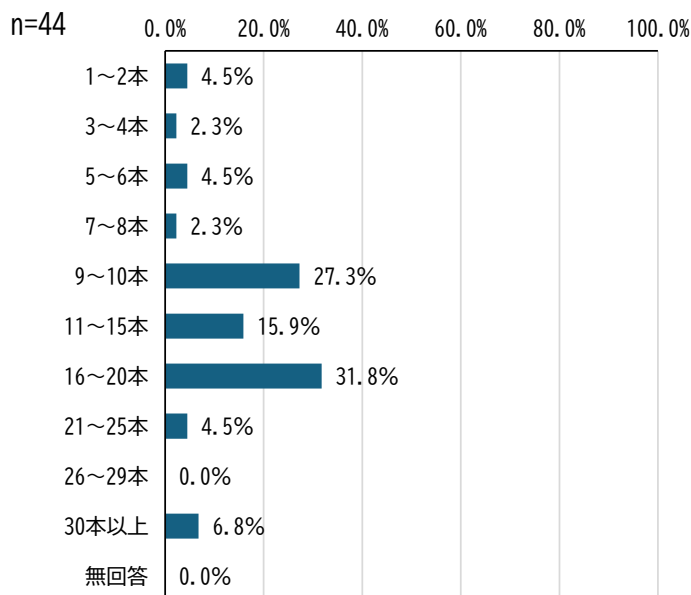
※たばこは電子たばこや加熱式たばこも含みます。

喫煙状況について、全体では「いいえ」が68.9%で最も高く、次いで「過去に吸っていたが今は吸っていない」が16.5%であった。

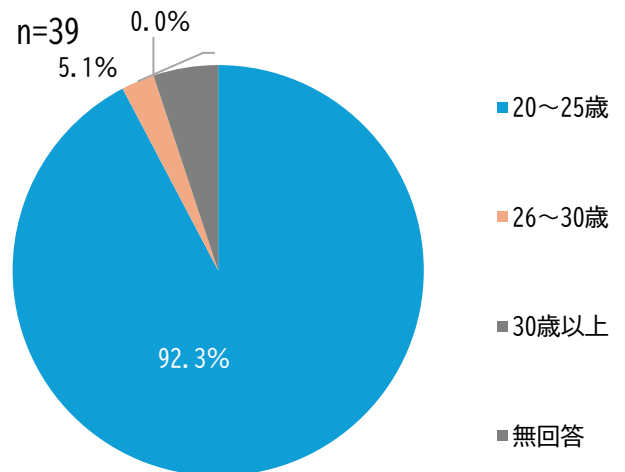
前回調査よりも「いいえ」の割合が増加した。



【一日の本数】



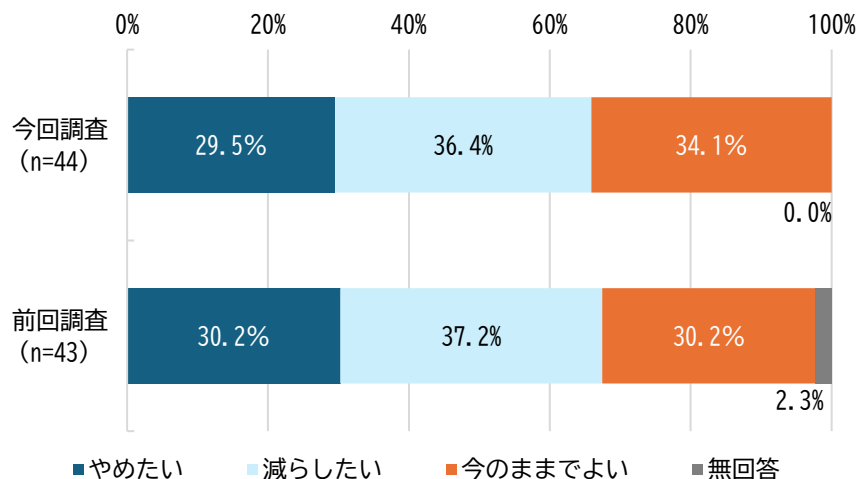
【吸い始めた年齢】



問 43-1. あなたは自分の喫煙についてどう考えていますか。(ひとつだけに○)

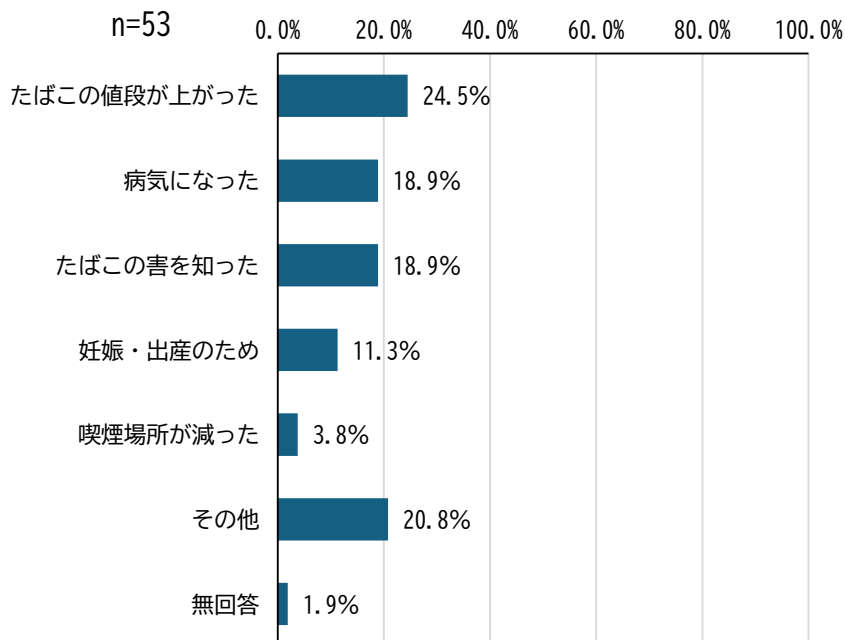
喫煙の継続に関して、全体では「減らしたい」が36.4%で最も高く、次いで「今のままでよい」が34.1%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。



問 43-2. 何をきっかけにたばこをやめましたか。(ひとつだけに○)

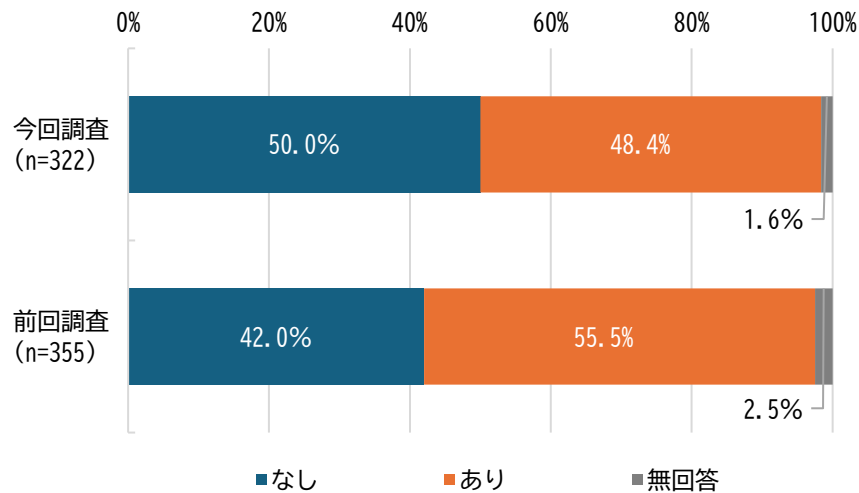
たばこをやめたきっかけについて、全体では「たばこの値段が上がった」が24.5%で最も高く、次いで「病気になった」「たばこの害を知った」がそれぞれ18.9%であった。



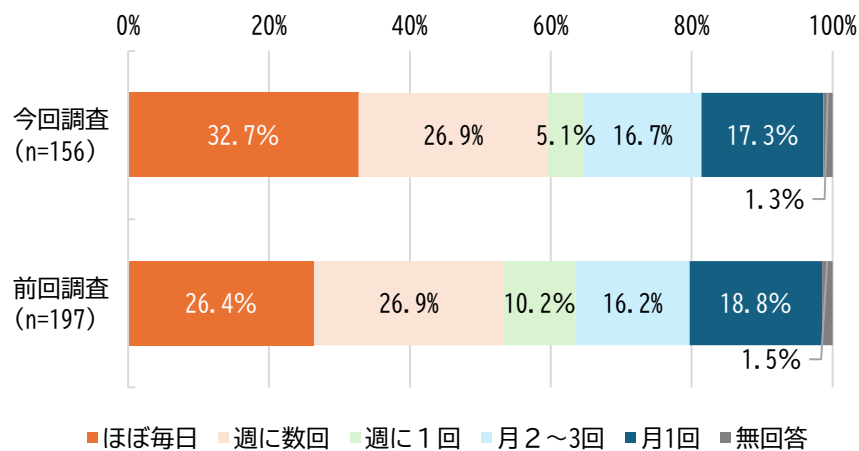
問 44. あなたはこの1か月間に自分以外の人が吸っているたばこ（電子たばこや加熱式たばこも含む）の煙を吸う機会（受動喫煙）がありましたか。（どちらかに○）

受動喫煙の有無について、全体では「なし」が50.0%、「あり」が48.4%であった。前回調査よりも「なし」の割合が増加した。

また、受動喫煙の機会に関して、「ほぼ毎日」が32.7%で最も高く、前回調査よりも増加した。



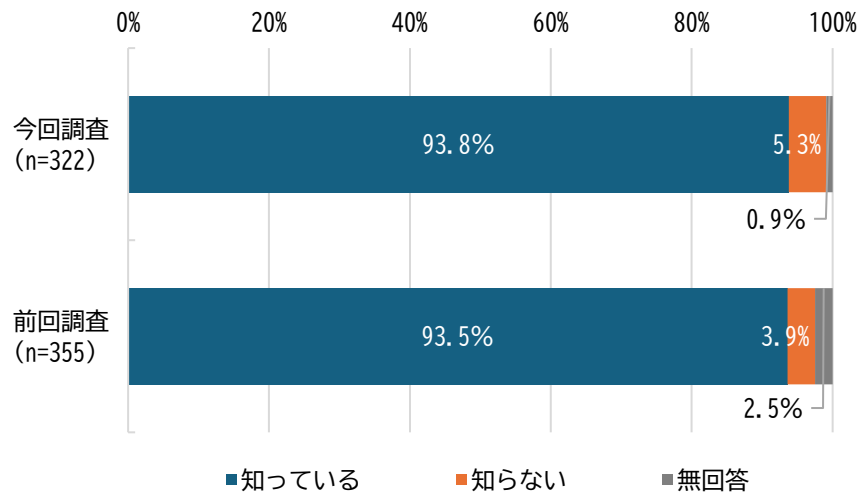
【受動喫煙の機会】



問 45. 受動喫煙で、周囲の吸わない人が肺がん等にかかりやすくなるということを知っていますか。(どちらかに○)

受動喫煙の健康影響の認知について、全体では「知っている」が 93.8%、「知らない」が 5.3%であった。

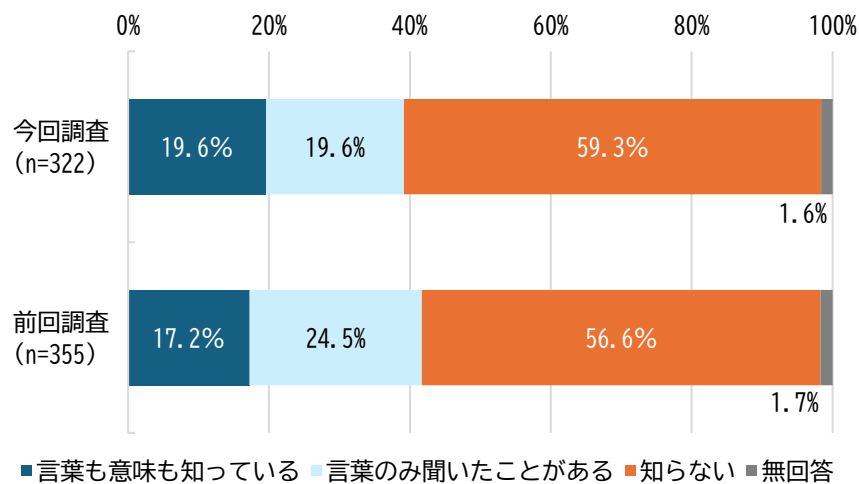
前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。



問 46. 慢性閉そく性肺疾患 (COPD) について知っていますか。(ひとつだけに○)

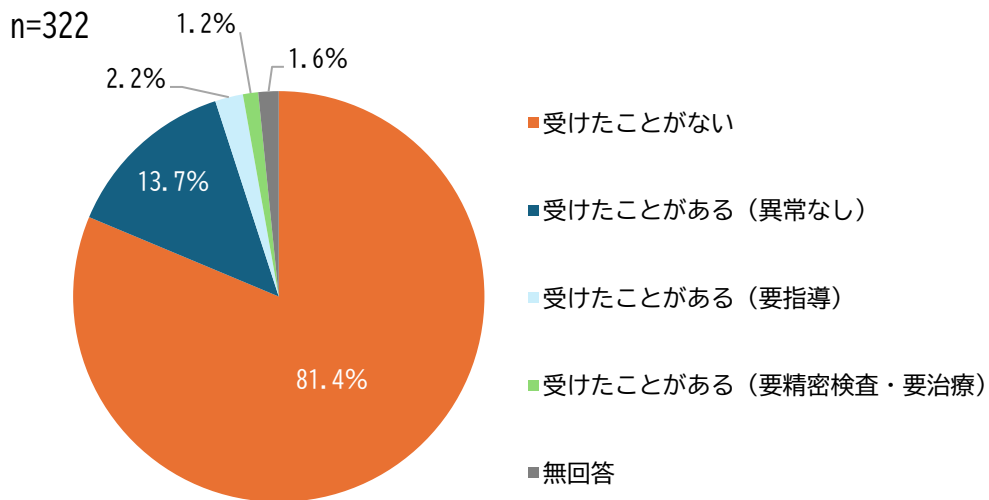
COPD の認知度について、全体では「知らない」が 59.3%で最も高かった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

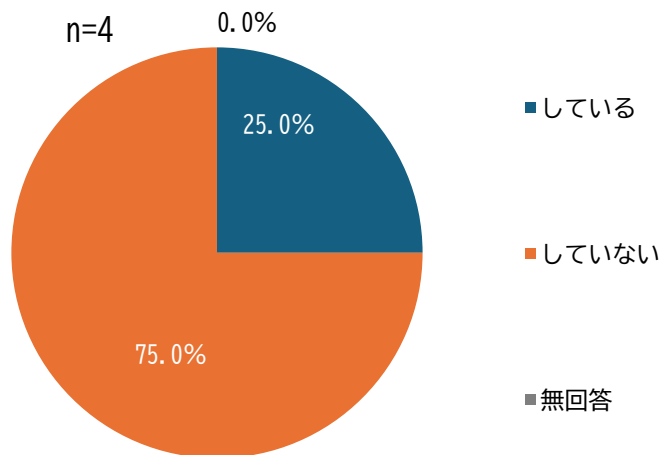


問 47. 骨密度検査を受けたことがありますか。その時の結果はいかがでしたか。(ひとつだけに○)

骨密度検査の受診状況について、全体では「受けたことがない」が81.4%で最も高かった。
※「受けたことがある（要精密検査・要治療）」の現在の治療状況に関しては回答数が少ないためコメントを差し控える。



【現在の治療状況】



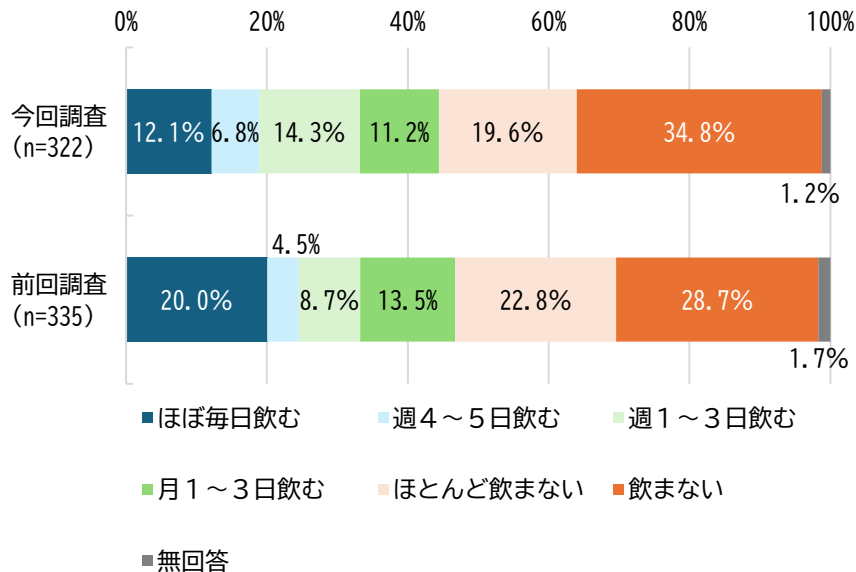
テーマ8 飲酒に関すること

問48. 現在、お酒やビールなどのアルコール類をどの程度飲みますか。(ひとつだけに○)

飲酒頻度について、全体では「飲まない」が34.8%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」で19.6%であった。

前回調査よりも「飲まない」の割合が増加した。

年齢別では、「60歳代」は他の年代よりも「ほぼ毎日飲む」の割合が高かった。

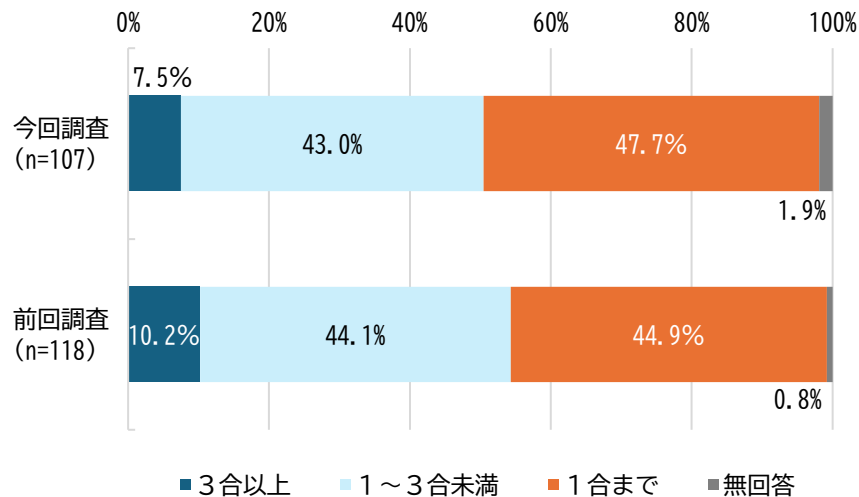


%		【問48】現在、お酒やビールなどのアルコール類をどの程度飲みますか							
		回答数	ほぼ毎日飲む	週4～5日飲む	週1～3日飲む	月1～3日飲む	ほとんど飲まない	飲まない	無回答
性別	男性	120	23.3	10.0	15.0	11.7	14.2	25.0	0.8
	女性	200	5.5	5.0	14.0	11.0	23.0	40.5	1.0
年齢別	20歳代	36	2.8	2.8	11.1	13.9	38.9	30.6	-
	30歳代	62	6.5	6.5	4.8	12.9	17.7	51.6	-
	40歳代	83	12.0	8.4	19.3	8.4	14.5	37.3	-
	50歳代	85	11.8	8.2	17.6	15.3	18.8	28.2	-
	60歳代	53	26.4	5.7	15.1	5.7	17.0	26.4	3.8
地区別	三国町	76	13.2	3.9	11.8	17.1	19.7	31.6	2.6
	丸岡町	75	12.0	9.3	12.0	6.7	20.0	38.7	1.3
	春江町	82	12.2	7.3	13.4	12.2	14.6	40.2	-
	坂井町	85	11.8	5.9	20.0	9.4	23.5	29.4	-

問 48-1. あなたが1日に飲むアルコールの分量は平均どのくらいですか。(下記のアルコール1合の目安を参考にし、ひとつだけに○)

1日に飲むアルコール量について、全体では「1合まで」が47.7%で最も高く、次いで「1～3合未満」が43.0%であった。

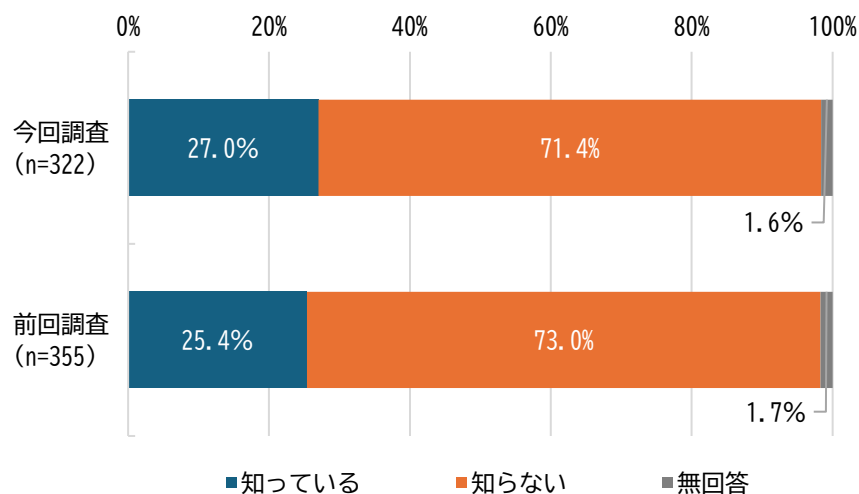
前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。



問 49. 厚生労働省が示す「節度ある適度な飲酒量」について知っていますか。(どちらかに○) コメント記載

節度ある適度な飲酒量の認知について、全体では「知っている」が27.0%、「知らない」が71.4%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。



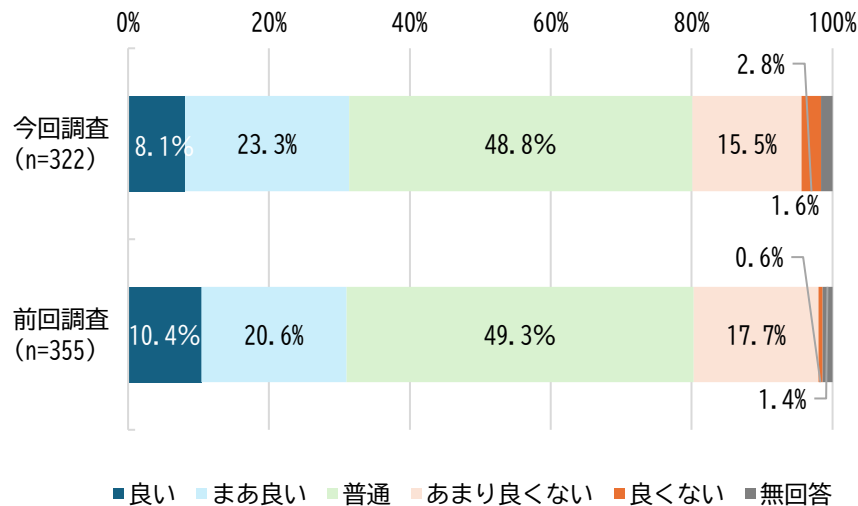
テーマ9 健康状態や健診・がん検診に関すること

問 50. あなたはご自身の現在の健康状態をどのように考えていますか。(ひとつだけに○)

現在の健康状態の自己評価について、全体では「普通」が48.8%で最も高く、次いで「まあ良い」が23.3%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

年齢別では、「30歳代」は他の年代よりも「あまり良くない」の割合が高かった。



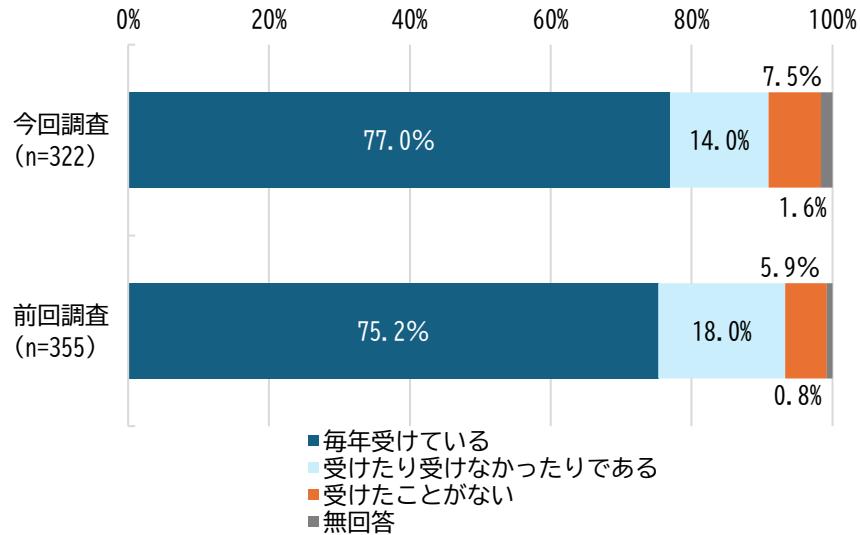
%		【問50】 あなたはご自身の現在の健康状態をどのように考えていますか						
		回答数	良好	まあ良い	普通	あまり良くない	良くない	無回答
性別	男性	120	5.8	23.3	53.3	10.8	5.8	0.8
	女性	200	9.0	23.5	46.5	18.5	1.0	1.5
年齢別	20歳代	36	16.7	22.2	50.0	11.1	-	-
	30歳代	62	9.7	22.6	37.1	27.4	3.2	-
	40歳代	83	6.0	27.7	51.8	12.0	1.2	1.2
	50歳代	85	7.1	16.5	58.8	14.1	3.5	-
	60歳代	53	5.7	30.2	41.5	13.2	5.7	3.8
地区別	三国町	76	7.9	25.0	57.9	6.6	1.3	1.3
	丸岡町	75	9.3	25.3	49.3	12.0	2.7	1.3
	春江町	82	3.7	26.8	42.7	22.0	3.7	1.2
	坂井町	85	10.6	17.6	47.1	20.0	3.5	1.2

問 51. 定期的に健康診査（健診）を受けていますか。（ひとつだけに○）

定期的な健康診査の受診状況について、全体では「毎年受けている」が77.0%で最も高く、次いで「受けたり受けなかったりである」が14.0%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

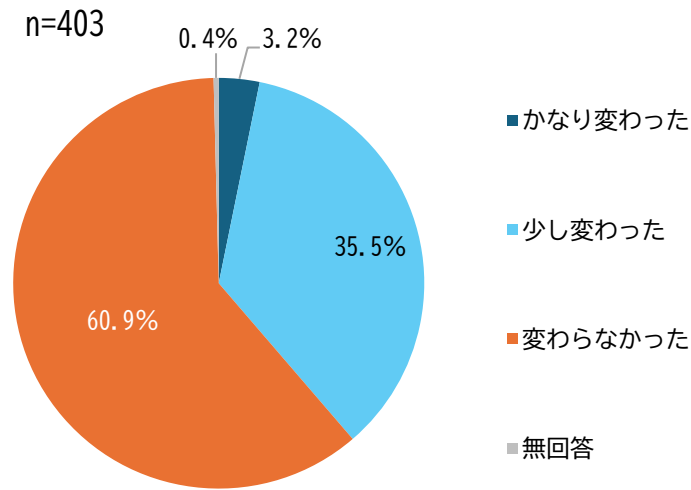
性別では、「男性」は「女性」よりも「毎年受けている」の割合が高かった。



%		【問51】定期的に健康診査（健診）を受けていますか				
		回答数	毎年受けている	受けたり受けなかったりである	受けたことがない	無回答
性別	男性	120	86.7	7.5	4.2	1.7
	女性	200	71.5	18.0	9.5	1.0
年齢別	20歳代	36	69.4	16.7	13.9	-
	30歳代	62	74.2	14.5	11.3	-
	40歳代	83	83.1	14.5	2.4	-
	50歳代	85	76.5	14.1	8.2	1.2
	60歳代	53	79.2	11.3	5.7	3.8
地区別	三国町	76	77.6	13.2	6.6	2.6
	丸岡町	75	77.3	13.3	8.0	1.3
	春江町	82	81.7	12.2	4.9	1.2
	坂井町	85	72.9	16.5	10.6	-

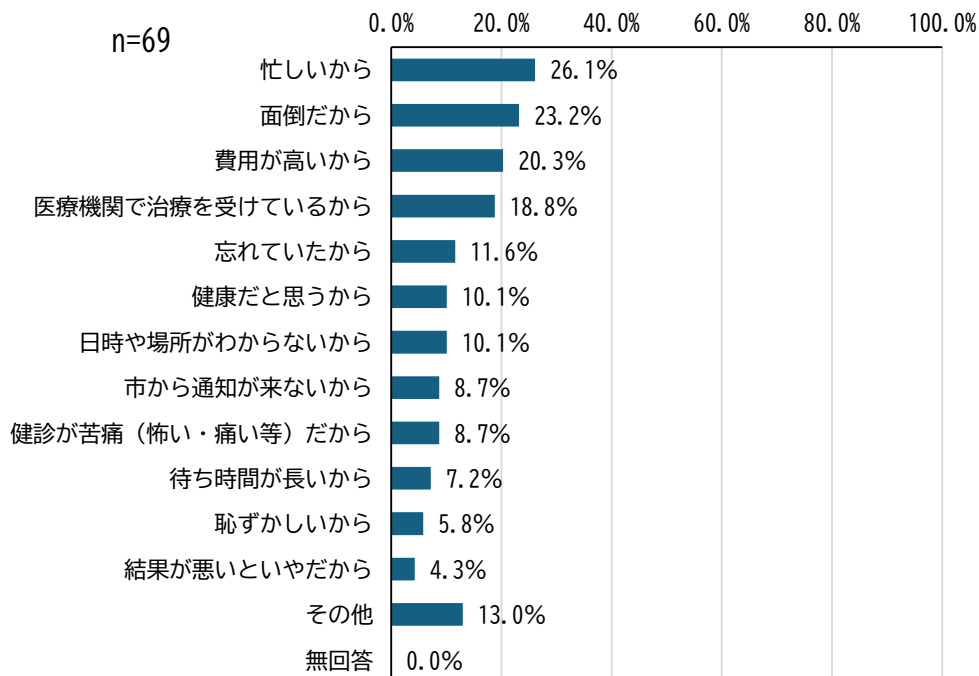
問 51-1. 健診後、生活習慣は変わりましたか。(ひとつだけに○)

健診後に生活習慣が変わったかについて、全体では「変わらなかった」が 60.9%で最も高く、次いで「少し変わった」が 35.5%であった。



問 51-2. 受診していない理由は何ですか。(主なもの3つまで○)

健診を受診していない理由について、全体では「忙しいから」が 26.1%で最も高く、次いで「面倒だから」が 23.2%であった。

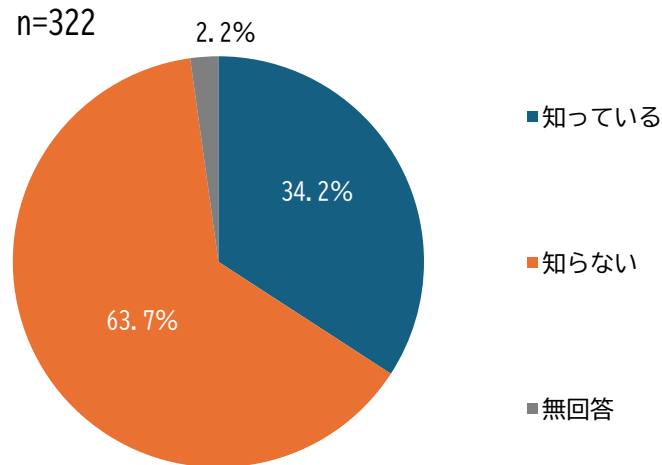


問 52. 坂井市が健康づくりの取り組みとして、減塩・運動・野菜摂取をすすめていることを知っていますか。(どちらかに○)

坂井市がすすめる減塩・運動・野菜摂取の取組の認知について、全体では「知っている」が34.2%、「知らない」が63.7%であった。

性別では、「男性」は「女性」よりも「知らない」の割合が高かった。

年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「知らない」の割合が高かった。

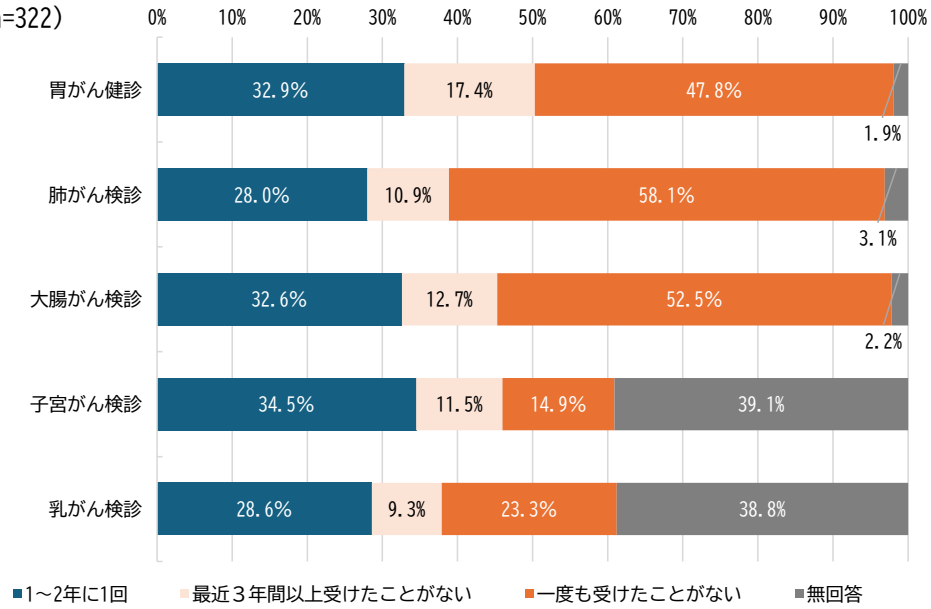


%		【問52】坂井市が健康づくりの取り組みとして、減塩・運動・野菜摂取をすすめていることを知っていますか			
		回答数	知っている	知らない	無回答
性別	男性	120	25.8	71.7	2.5
	女性	200	39.5	59.0	1.5
年齢別	20歳代	36	19.4	75.0	5.6
	30歳代	62	33.9	66.1	-
	40歳代	83	30.1	68.7	1.2
	50歳代	85	38.8	61.2	-
	60歳代	53	45.3	50.9	3.8
地区別	三国町	76	32.9	65.8	1.3
	丸岡町	75	34.7	64.0	1.3
	春江町	82	34.1	64.6	1.2
	坂井町	85	35.3	61.2	3.5

問 53. 定期的に次のがん検診を受けていますか。ア～オのそれぞれのがん検診についてお答えください。(それぞれの項目ごとにひとつだけに○)

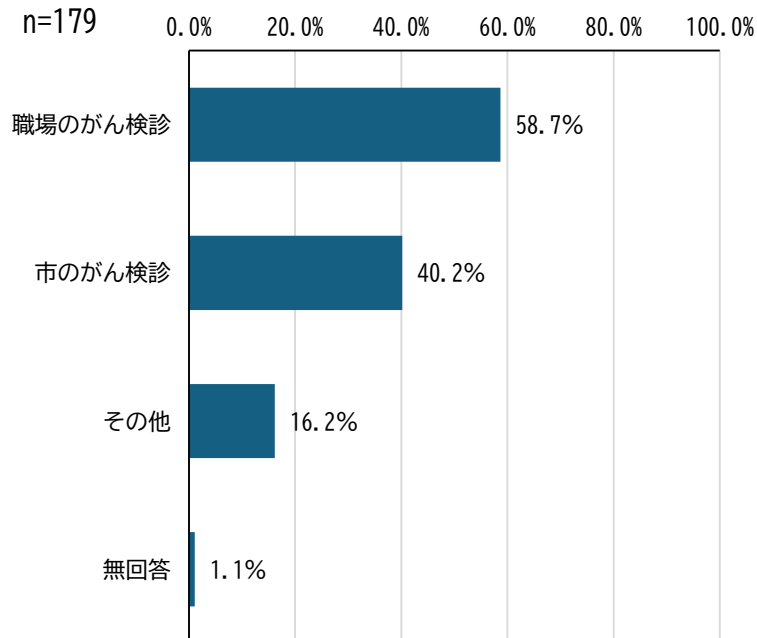
定期的ながん検診の受診状況に関して「一度も受けたことがない」の割合が最も高かったのは「肺がん検診」であり、割合が最も低かったのは「子宮がん検診」であった。

定期的ながん検診の
受診状況(n=322)

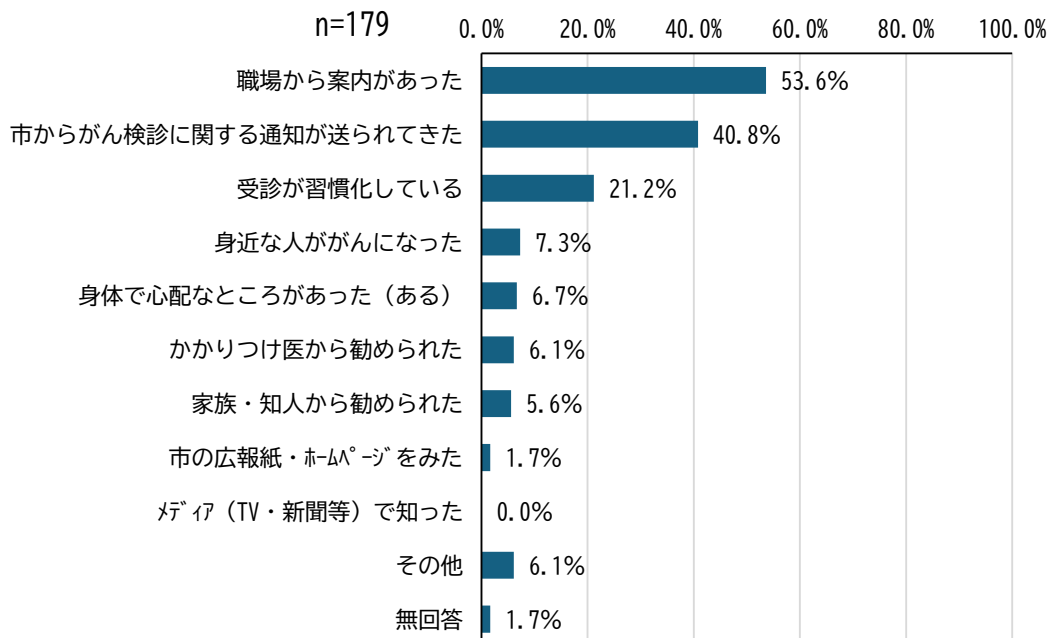


問 53-1. どこでがん検診を受診していますか。(当てはまるものすべてに○)

がん検診の受診場所や受診のきっかけについて、全体では受診場所は「職場のがん検診」が最も高く、次いで「市のがん検診」であった。また、受診のきっかけでは「職場から案内があった」が最も高かった。

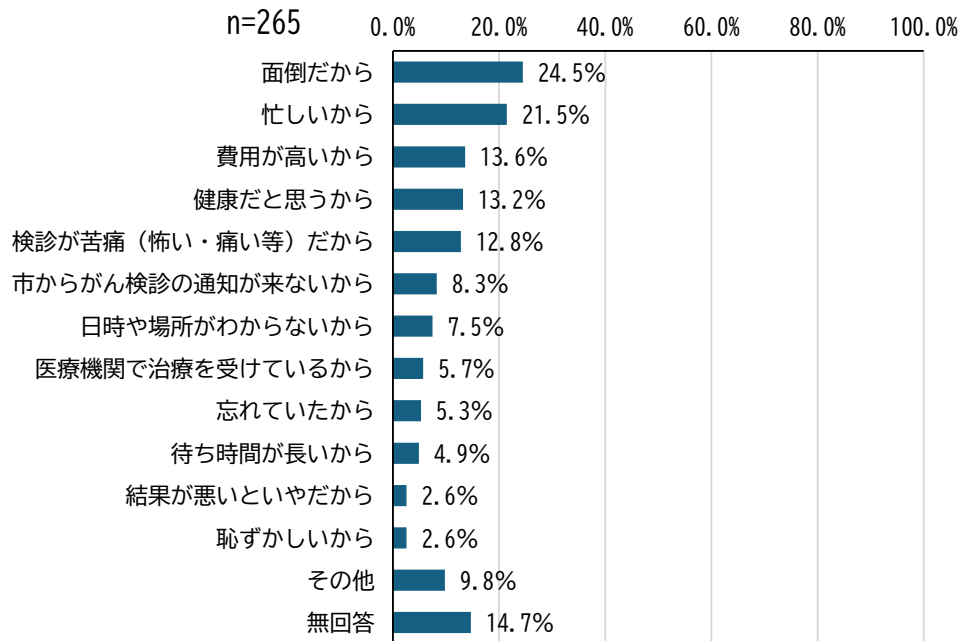


【受診のきっかけ】



問 53-3. 受診していない理由は何ですか。(主なもの3つまで○)

がん検診を受診していない理由について、全体では「面倒だから」が24.5%で最も高く、次いで「忙しいから」が21.5%であった。



テーマ 10 保健サービスや施策に関すること

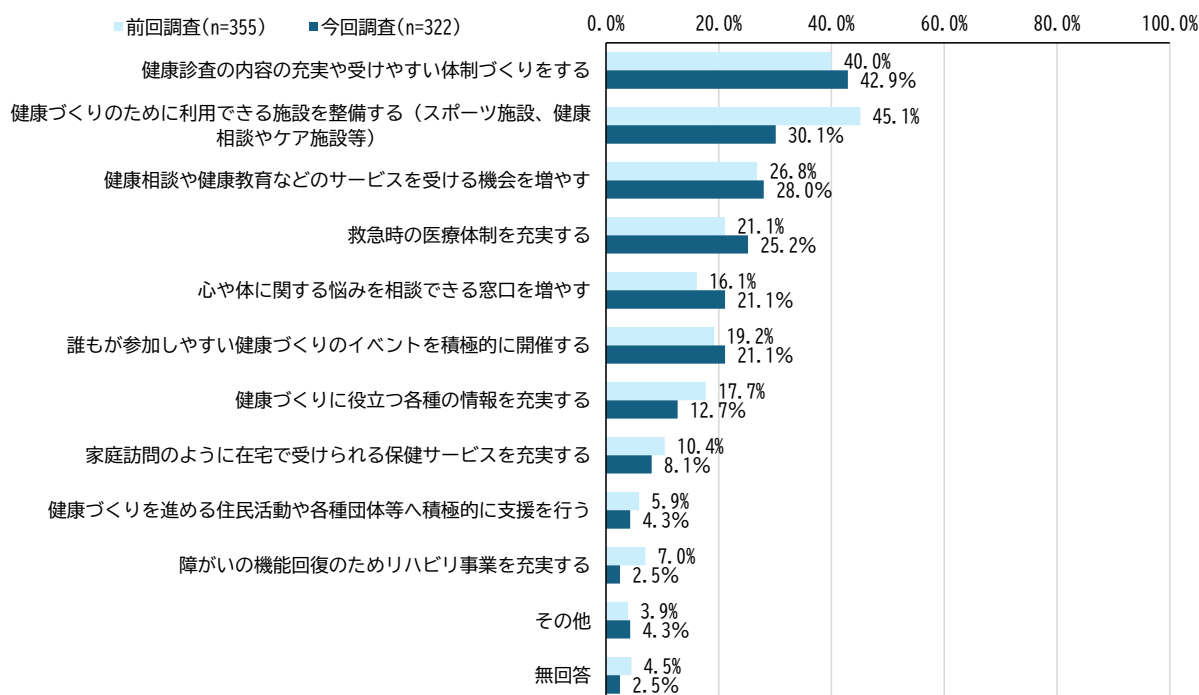
問 54. あなたは、市民の健康づくりのためにどのような取り組みが重要だと思いますか。(主なもの3つまで○)

市民の健康づくりのために重要だと思う取組について、全体では「健康診査の内容の充実や受けやすい体制づくりをする」が42.9%で最も高く、次いで「健康づくりのために利用できる施設の整備する」が30.1%であった。

前回調査より「健康づくりのために利用できる施設の整備する」の割合が減少した。

年齢別では、大きな違いは見られなかった。

地区別では、「春江町」は他の地区よりも「健康診査の内容の充実や受けやすい体制づくりをする」の割合が、「丸岡町」は他の地区よりも「健康づくりのために利用できる施設を整備する(スポーツ施設、健康相談やケア施設等)」の割合がそれぞれ高かった。



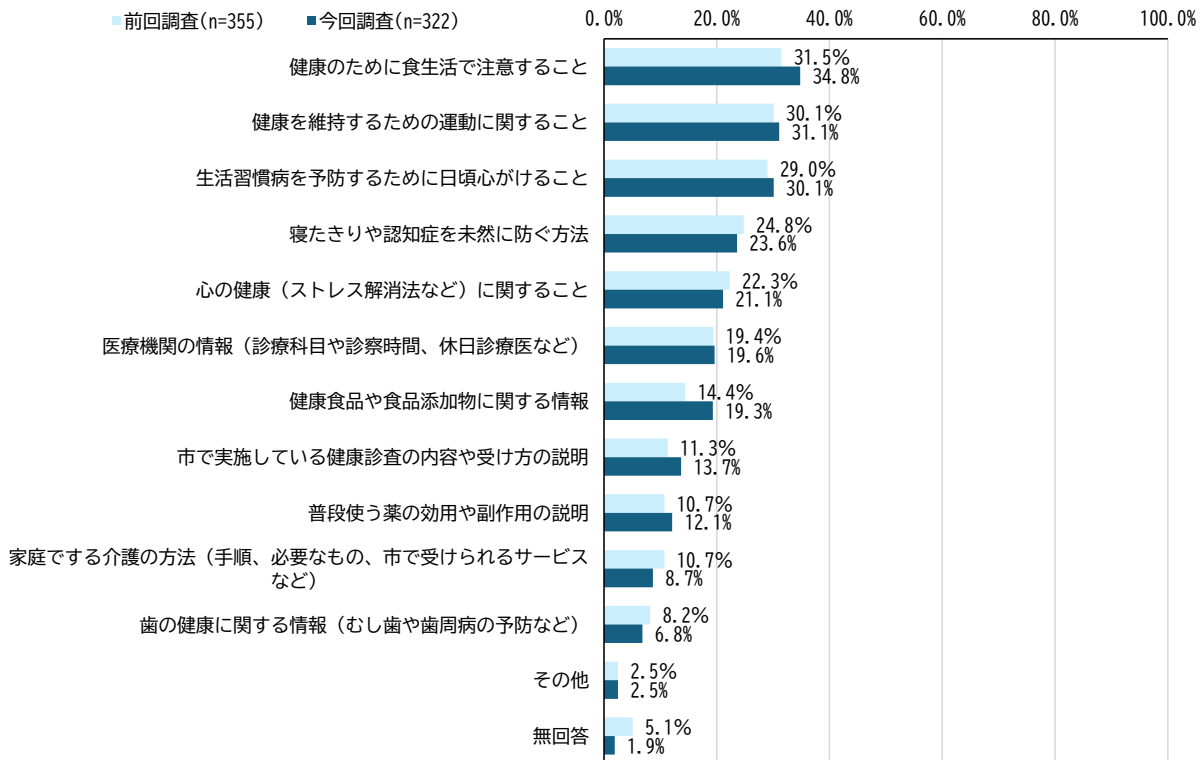
		【問54】あなたは、市民の健康づくりのためにどのような取り組みが重要だと思いますか												
%		回答数	健康診査の内容の充実や受けやすい体制づくりをする	健康づくりのために利用できる施設を整備する(スポーツ施設、健康相談やケア施設等)	健康相談や健康教育などのサービスを受ける機会を増やす	救急時の医療体制を充実する	心や体に関する悩みを相談できる窓口を増やす	誰もが参加しやすい健康づくりのイベントを積極的に開催する	健康づくりに役立つ各種の情報を充実する	家庭訪問のように在宅で受けられる保健サービスを充実する	健康づくりを進める住民活動や各種団体等へ積極的に支援を行う	障がいの機能回復のためリハビリ事業を充実する	その他	無回答
性別	男性	120	39.2	29.2	25.8	26.7	20.8	13.3	12.5	6.7	3.3	1.7	7.5	5.8
	女性	200	45.5	30.5	29.5	24.0	21.0	25.5	13.0	9.0	5.0	3.0	2.5	0.5
年齢別	20歳代	36	44.4	30.6	30.6	22.2	22.2	19.4	16.7	8.3	2.8	2.8	2.8	-
	30歳代	62	43.5	30.6	33.9	30.6	24.2	22.6	6.5	8.1	3.2	3.2	6.5	1.6
	40歳代	83	43.4	34.9	31.3	25.3	15.7	21.7	12.0	4.8	4.8	-	1.2	2.4
	50歳代	85	40.0	28.2	24.7	25.9	24.7	25.9	16.5	10.6	3.5	3.5	4.7	2.4
	60歳代	53	45.3	26.4	20.8	20.8	18.9	11.3	13.2	9.4	7.5	1.9	7.5	5.7
地区別	三国町	76	39.5	23.7	31.6	17.1	19.7	18.4	17.1	7.9	9.2	3.9	3.9	2.6
	丸岡町	75	38.7	41.3	24.0	36.0	24.0	18.7	10.7	4.0	1.3	2.7	6.7	1.3
	春江町	82	56.1	31.7	30.5	25.6	23.2	28.0	9.8	9.8	4.9	2.4	3.7	2.4
	坂井町	85	37.6	25.9	25.9	23.5	18.8	18.8	14.1	10.6	2.4	1.2	2.4	3.5

問 55. あなたご自身が、普段の健康づくりのために知りたい情報はどのようなものですか。(主なもの3つまで○)

普段の健康づくりのために知りたい情報について、全体では「健康のために食生活で注意すること」が 34.8%で最も高く、次いで「健康を維持するための運動に関すること」が 31.1%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

年齢別では、「30 歳代」は他の年代よりも「医療機関の情報（診療科目や診察時間、休日診療医など）」の割合が高かった。



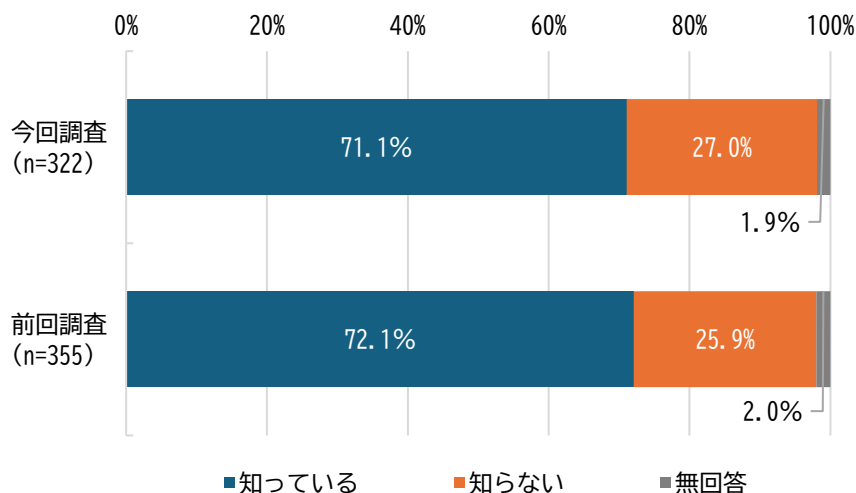
%		【問55】 あなたご自身が、普段の健康づくりのために知りたい情報はどのようなものですか													
		回答数	健康のために食生活で注意すること	健康を維持するための運動に関すること	生活習慣病を予防するために日頃心がけること	寝たきりや認知症を未然に防ぐ方法	心の健康（ストレス解消法など）に関すること	医療機関の情報（診療科目や診察時間、休日診療医など）	健康食品や食品添加物に関する情報	市で実施している健康診査の内容や受け方の説明	普段使う薬の効用や副作用の説明	家庭でする介護の方法（手順、必要なもの、市で受けられるサービスなど）	歯の健康に関する情報（むし歯や歯周病の予防など）	その他	無回答
性別	男性	120	38.3	30.0	28.3	25.0	17.5	16.7	15.0	15.0	10.8	7.5	8.3	2.5	3.3
	女性	200	32.5	31.5	30.5	23.0	23.5	21.5	22.0	13.0	13.0	9.5	6.0	2.5	1.0
年齢別	20歳代	36	38.9	30.6	38.9	22.2	25.0	13.9	22.2	13.9	11.1	2.8	8.3	2.8	-
	30歳代	62	32.3	30.6	25.8	8.1	30.6	29.0	21.0	19.4	16.1	4.8	8.1	1.6	3.2
	40歳代	83	41.0	34.9	31.3	19.3	16.9	19.3	24.1	12.0	7.2	9.6	6.0	1.2	1.2
	50歳代	85	37.6	32.9	31.8	29.4	25.9	16.5	17.6	10.6	14.1	11.8	5.9	2.4	1.2
	60歳代	53	22.6	24.5	24.5	39.6	5.7	18.9	11.3	13.2	13.2	9.4	7.5	5.7	3.8
地区別	三国町	76	36.8	28.9	32.9	28.9	22.4	13.2	22.4	11.8	9.2	10.5	5.3	6.6	1.3
	丸岡町	75	38.7	34.7	33.3	25.3	16.0	20.0	20.0	17.3	13.3	8.0	4.0	-	-
	春江町	82	40.2	31.7	30.5	18.3	28.0	23.2	12.2	14.6	17.1	8.5	7.3	1.2	2.4
	坂井町	85	25.9	29.4	24.7	22.4	18.8	22.4	23.5	11.8	9.4	8.2	10.6	1.2	3.5

問 56. こども急患センターや在宅当番医の制度など、夜間や休日の急患の診療体制があることを知っていますか。(どちらかに○)

夜間や休日の急患の診療体制の認知について、全体では「知っている」が71.1%、「知らない」が27.0%であった。

性別では、「男性」は「女性」よりも「知らない」の割合が高かった。

年齢別では、「20歳代」は他の年代よりも「知らない」の割合が高かった。



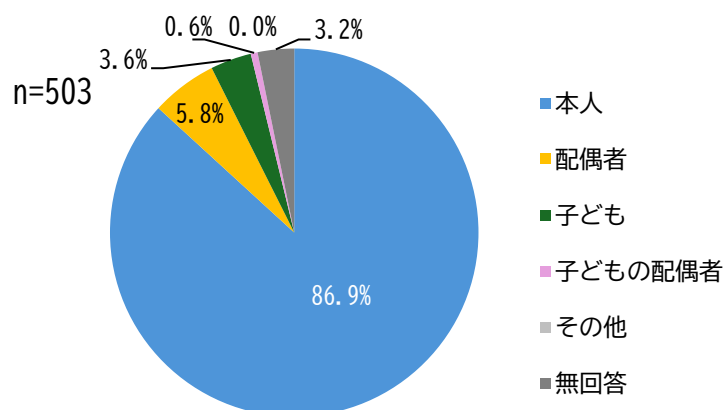
%		【問56】 こども急患センターや在宅当番医の制度など、夜間や休日の急患の診療体制があることを知っていますか			
		回答数	知っている	知らない	無回答
性別	男性	120	62.5	35.8	1.7
	女性	200	77.0	21.0	2.0
年齢別	20歳代	36	47.2	50.0	2.8
	30歳代	62	72.6	25.8	1.6
	40歳代	83	77.1	21.7	1.2
	50歳代	85	70.6	27.1	2.4
	60歳代	53	79.2	18.9	1.9
地区別	三国町	76	63.2	35.5	1.3
	丸岡町	75	70.7	28.0	1.3
	春江町	82	80.5	18.3	1.2
	坂井町	85	70.6	25.9	3.5

IV 高齢アンケート調査結果

テーマ1 本人、世帯に関すること

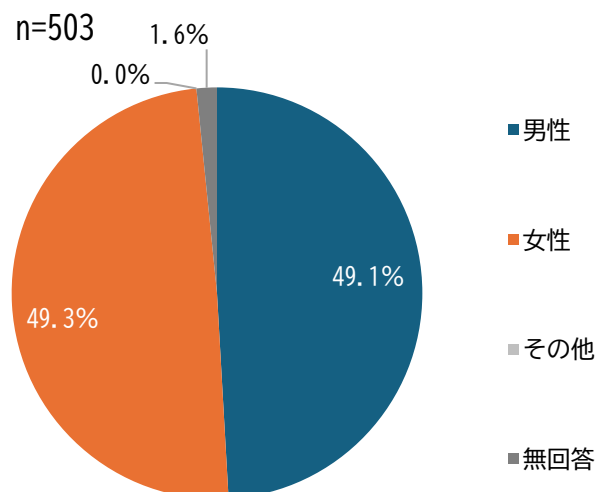
◎ 回答されるのはどなたですか。(ひとつだけ○)

回答者について、全体では「本人」が86.9%で大半を占めていた。



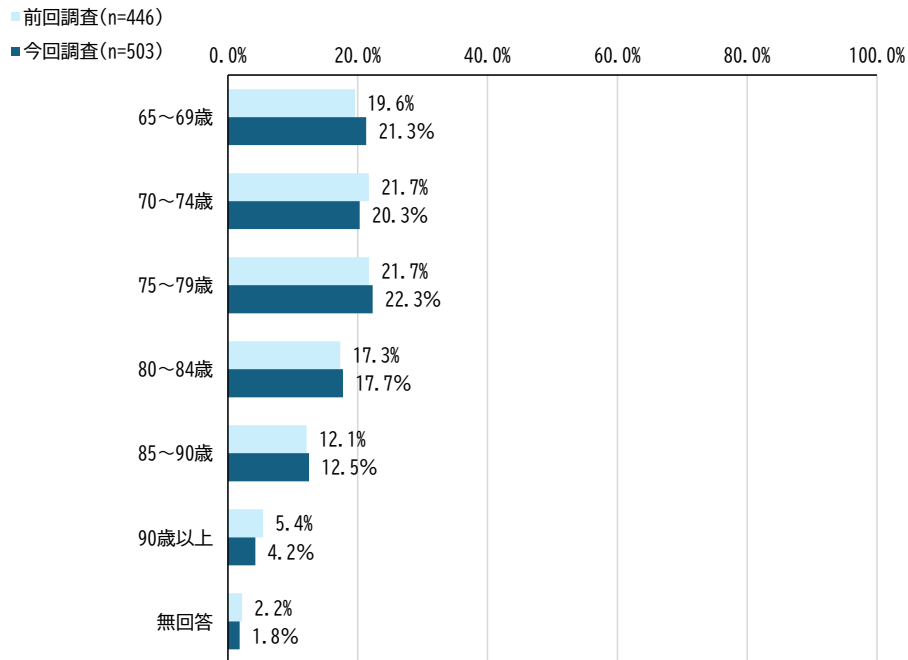
問1. あなたの性別は次のどれですか。(ひとつだけに○)

性別について、全体では「男性」が49.1%、「女性」が49.3%であった。



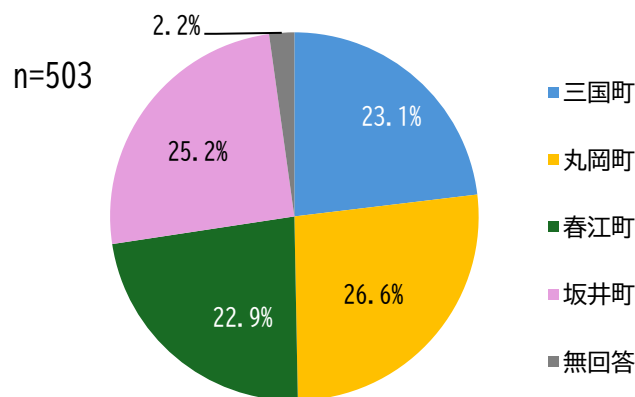
問2. あなたの年齢は次のどれですか。(令和7年10月1日現在)(ひとつだけ○)

年齢について、全体では「75～79歳」が22.3%で最も高く、次いで「65～69歳」が21.3%、「70～74歳」が20.3%であった。
 前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。



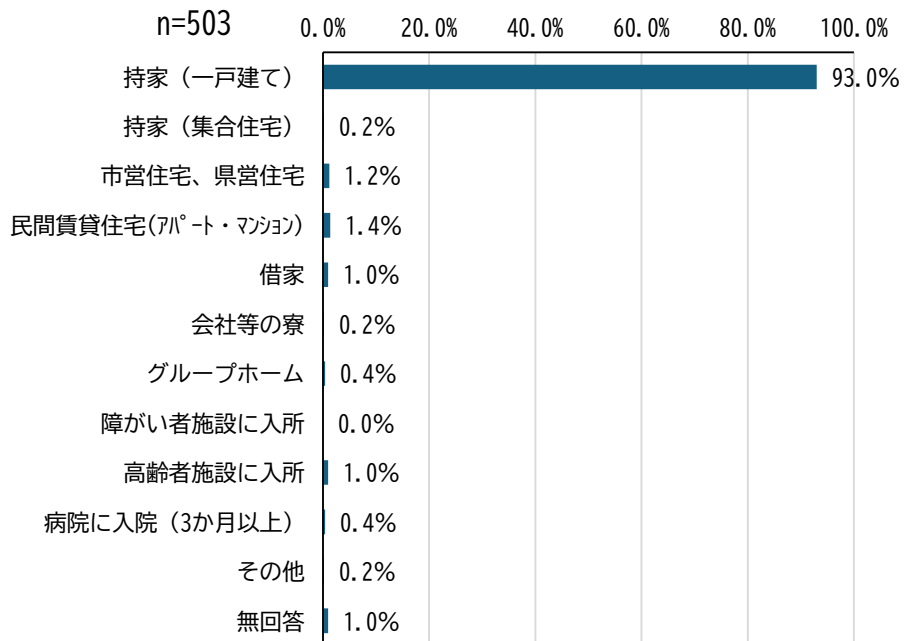
問3. お住まいの地区はどこですか。(ひとつだけ○)

居住地区について、全体では「丸岡町」が26.6%で最も高く、次いで「坂井町」が25.2%、「三国町」が23.1%、「春江町」が22.9%であった。



問4. あなたは現在どこで生活していますか。(ひとつだけ○)

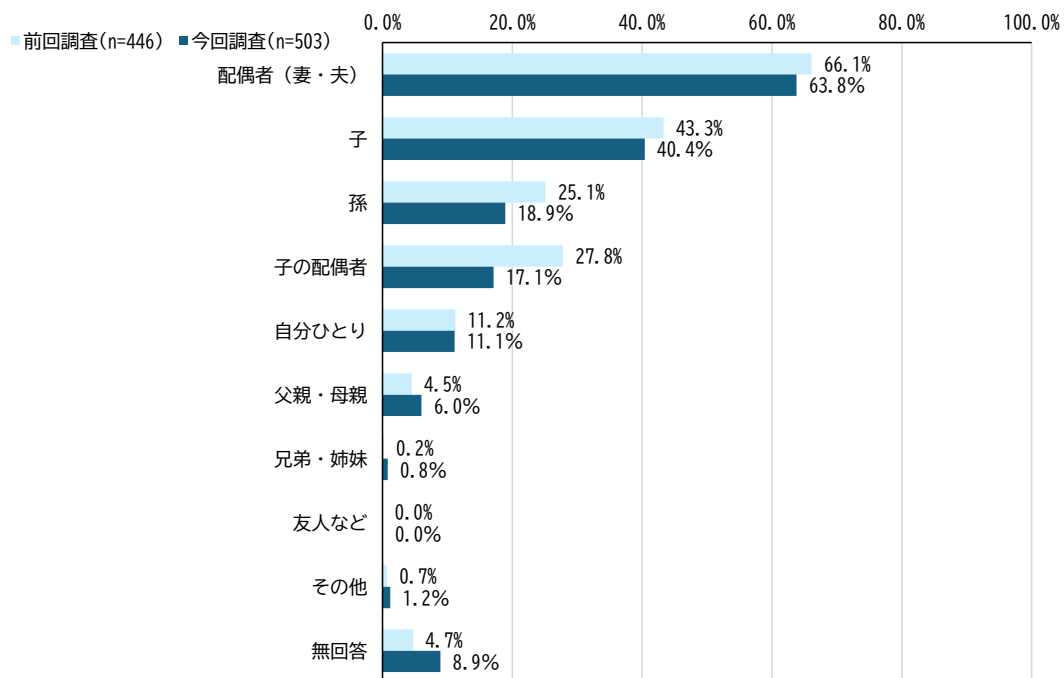
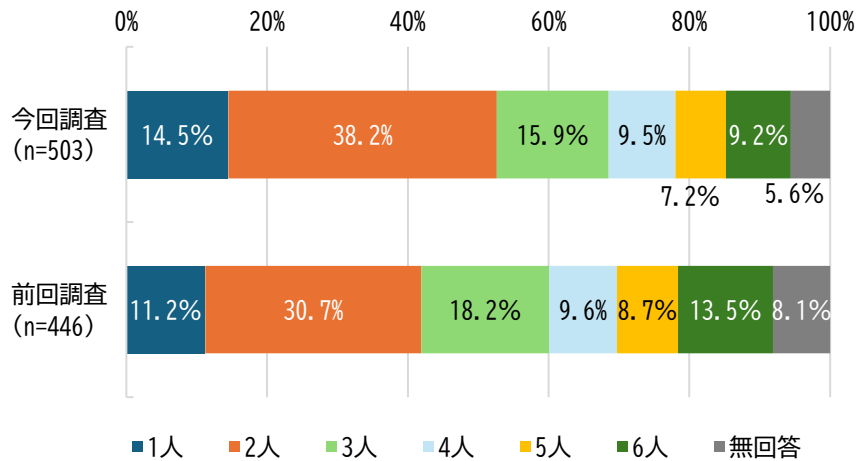
現在の生活場所について、全体では「持家（一戸建て）」が93.0%で大半を占めている。



問5. あなたと一緒に暮らしている家族の人数は、あなたを含めて何人ですか。また、一緒に暮らしている人は誰ですか。（【 】にあなたを含めた人数を記入、あてはまるすべてに○）

同居家族の人数と同居者について、全体では家族人数は「2人」が38.2%で最も高く、次いで「3人」が15.9%であった。前回調査よりも「2人」の割合が増加した。

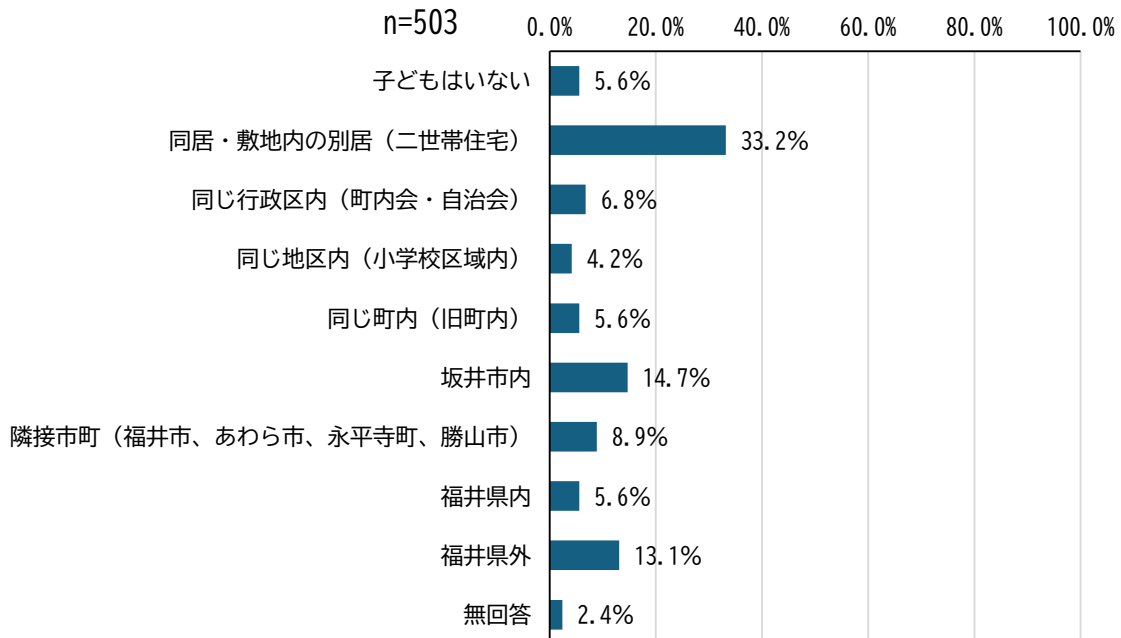
また、一緒に暮らしている人では「配偶者（妻・夫）」が63.8%で最も高く、次いで「子」が40.4%であった。前回調査よりも「配偶者（妻・夫）」「子」の割合が減少した。



問6. あなたのお子さんが住んでいる場所はどこですか。(ひとつだけ○)

※お子さんが複数いる場合は、一番たくさん行き来する子どもさんのことを教えてください。

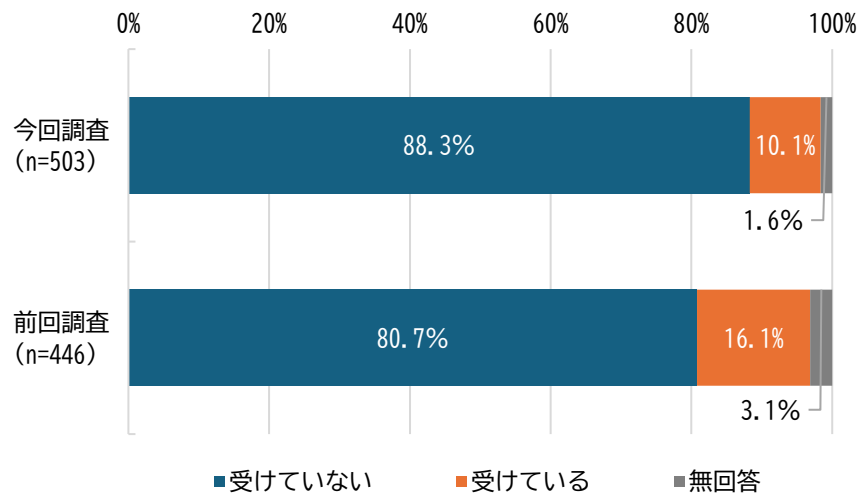
子どもが住んでいる場所について、全体では「同居・敷地内の別居（二世帯住宅）」が33.2%で最も高く、次いで「坂井市内」が14.7%であった、



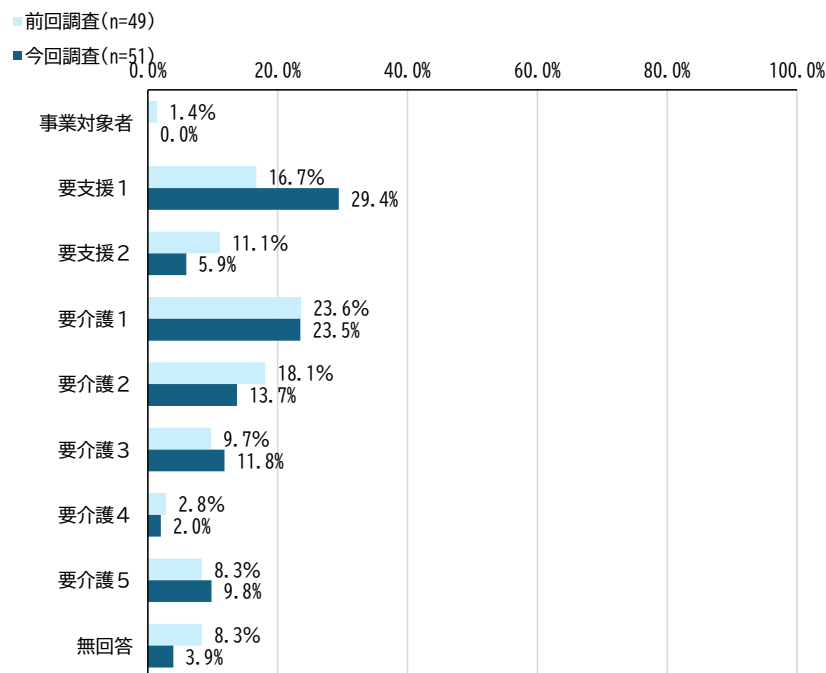
問7. あなたは要介護認定等を受けていますか。(ひとつだけ○。「2」に○をつけた方は()内の認定項目にも○)

要介護認定等の受給状況について、全体では「受けていない」が88.3%で最も高く、前回調査よりも増加した。

また、受けている人の認定区分では「要支援1」が29.4%で最も高く、前回調査よりも増加した。

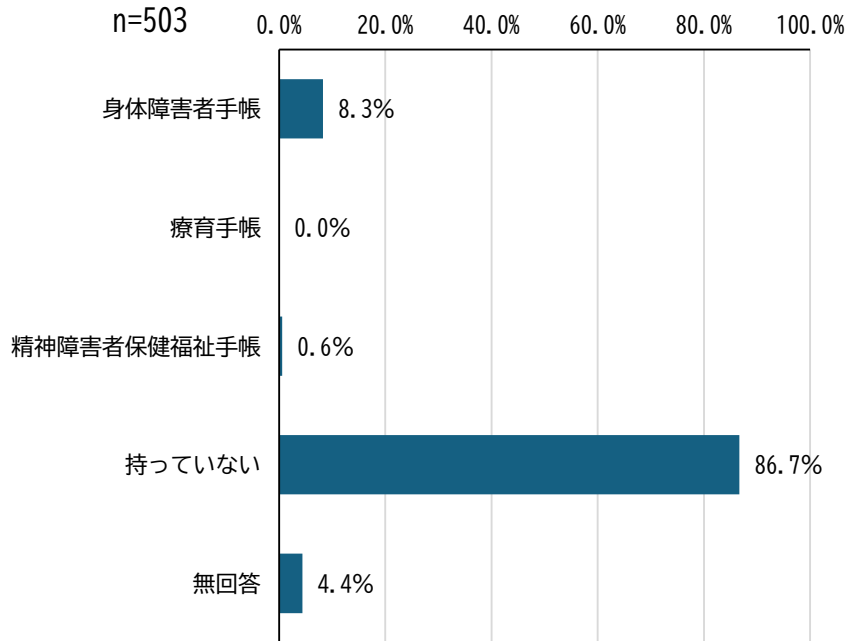


■受けている人の認定区分

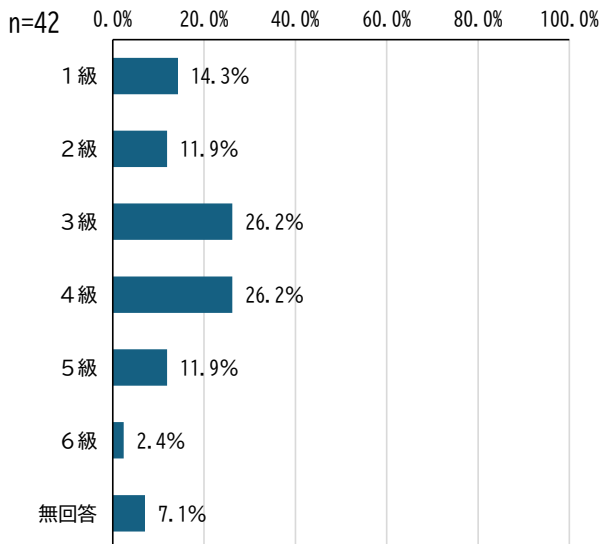


問8. あなたは次の手帳をお持ちですか。お持ちの「障害種別手帳」と、「等級」をそれぞれお答えください。(あてはまるすべてに○。「1」「2」「3」に○をつけた方は()内の認定項目にも○)

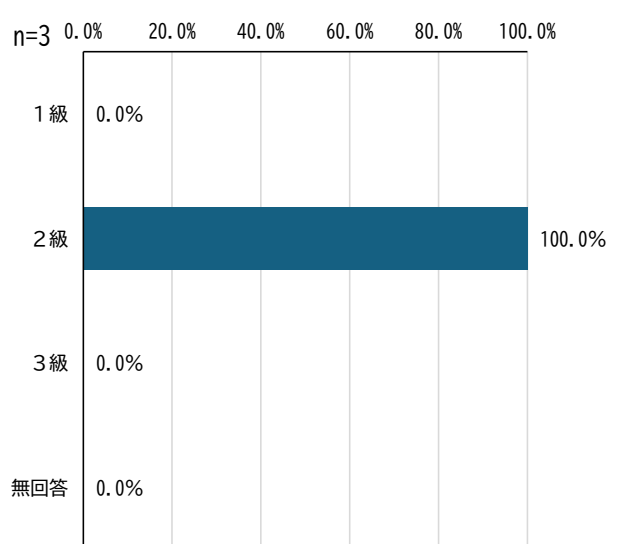
障害種別手帳の所持状況について、全体では「持っていない」が最も高かった。
 ※実際の等級は回答数が少ないため、参考値



身体障害者手帳所持者の等級



精神障害者保健福祉手帳所持者の等級



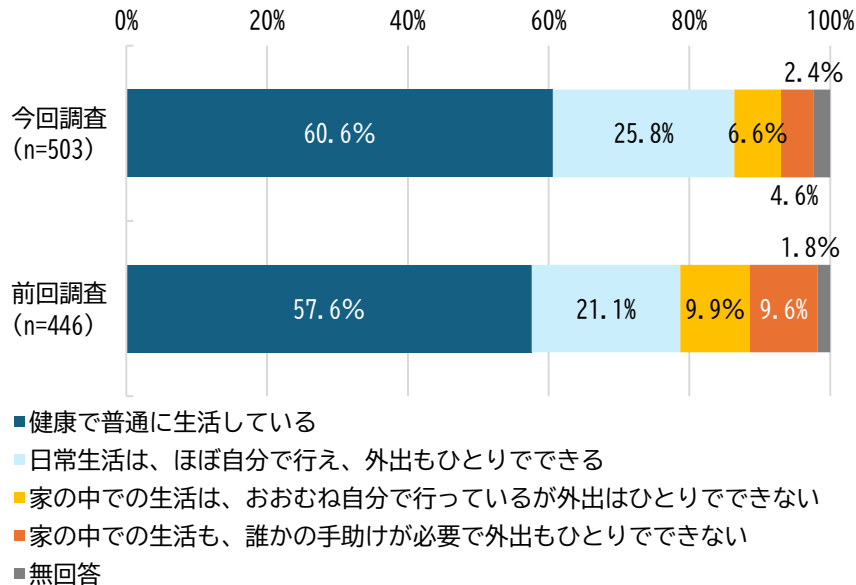
テーマ2 健康や日常動作に関すること

問9 あなたの健康状態はいかがですか。(ひとつだけ○)

健康状態について、全体では「健康で普通に生活している」が60.6%で最も高く、次いで「日常生活は、ほぼ自分で行え、外出もひとりでできる」が25.8%であった。

前回調査よりも「健康で普通に生活している」の割合が増加した。

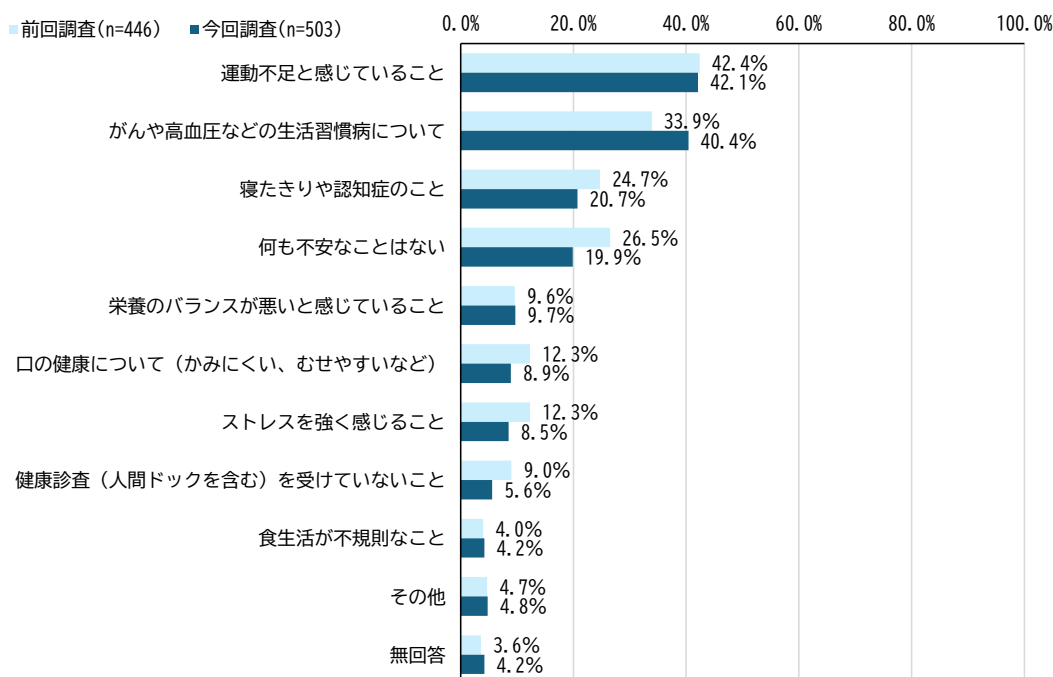
年齢別では、『80歳以上』が他の年代よりも「健康で普通に生活している」の割合が低かった。



%	【問9】あなたの健康状態はいかがですか						
	回答数	健康で普通に生活している	日常生活は、ほぼ自分で行え、外出もひとりでできる	家の中での生活は、おおむね自分で行っているが外出はひとりでできない	家の中での生活も、誰かの手助けが必要で外出もひとりでできない	無回答	
全体	498	61.2	26.1	6.6	4.6	1.4	
性別	男性	247	61.9	27.9	4.0	3.6	2.4
	女性	248	60.5	24.6	9.3	5.2	0.4
年齢別	65～69歳	107	81.3	16.8	0.9	0.9	-
	70～74歳	102	77.5	20.6	2.0	-	-
	75～79歳	112	59.8	31.3	6.3	0.9	1.8
	80～84歳	89	51.7	36.0	7.9	2.2	2.2
	85～90歳	63	28.6	33.3	20.6	12.7	4.8
	90歳以上	21	23.8	14.3	14.3	47.6	-
	前期高齢者	209	79.4	18.7	1.4	0.5	-
後期高齢者	285	47.7	31.9	10.5	7.4	2.5	
地区別	三国町	116	60.3	27.6	7.8	2.6	1.7
	丸岡町	134	64.9	21.6	8.2	4.5	0.7
	春江町	115	54.8	33.9	0.9	7.8	2.6
	坂井町	127	62.2	23.6	9.4	3.9	0.8

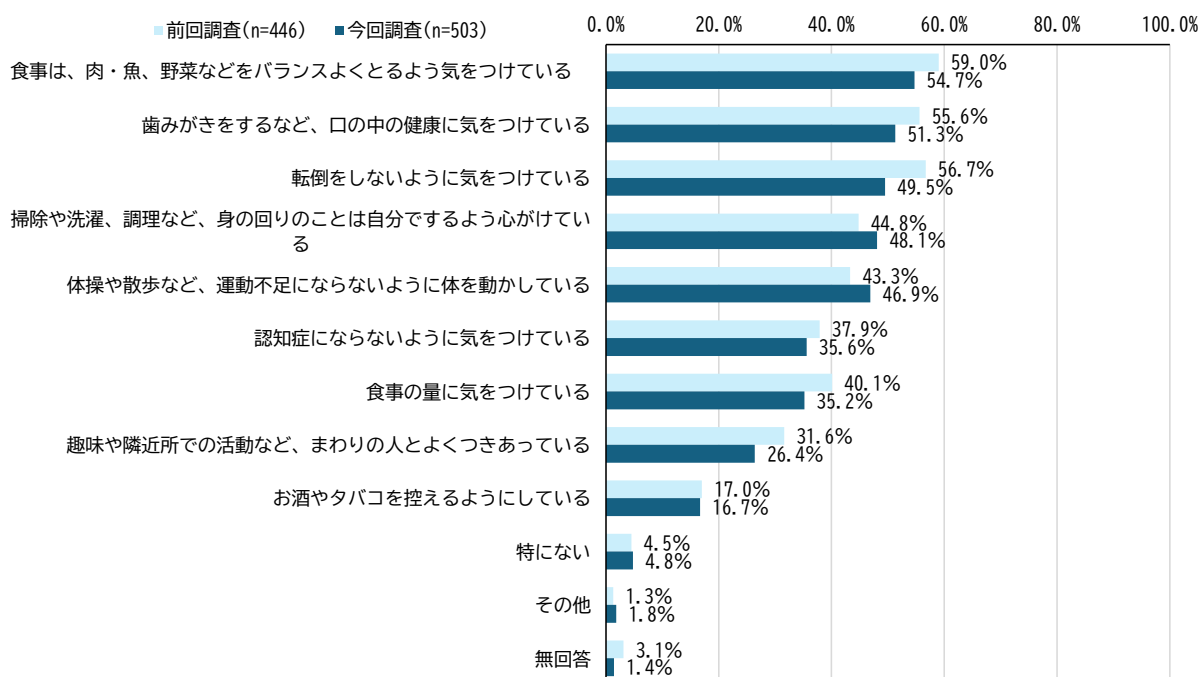
問 10. 健康について、何か不安なことはありますか。(あてはまるすべてに○)

健康に関する不安について、全体では「運動不足と感じていること」が42.1%で最も高く、次いで「がんや高血圧などの生活習慣病について」が40.4%であった。前回調査よりも「がんや高血圧などの生活習慣病について」の割合が増加した。



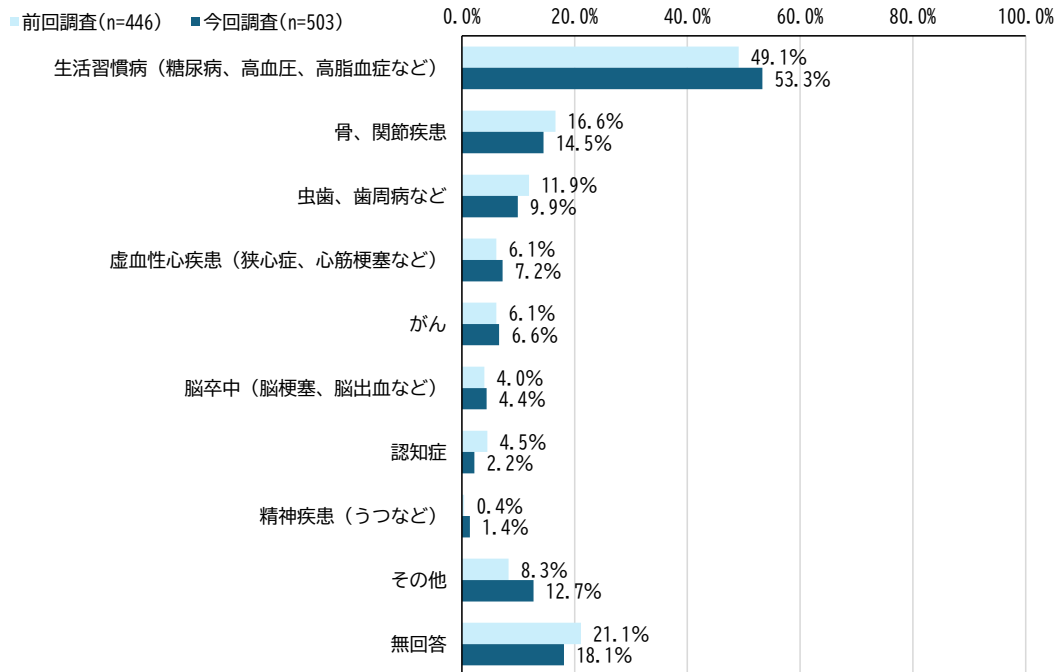
問 11. 普段から健康に気をつけていることはありますか。(あてはまるすべてに○)

普段から健康に気をつけていることについて、全体では「食事は、肉・魚、野菜などをバランスよくとるよう気をつけている」が54.7%で最も高く、次いで「歯みがきをするなど、口の中の健康に気をつけている」が51.3%であった。前回調査よりも「食事は、肉・魚、野菜などをバランスよくとるよう気をつけている」の割合が減少した。



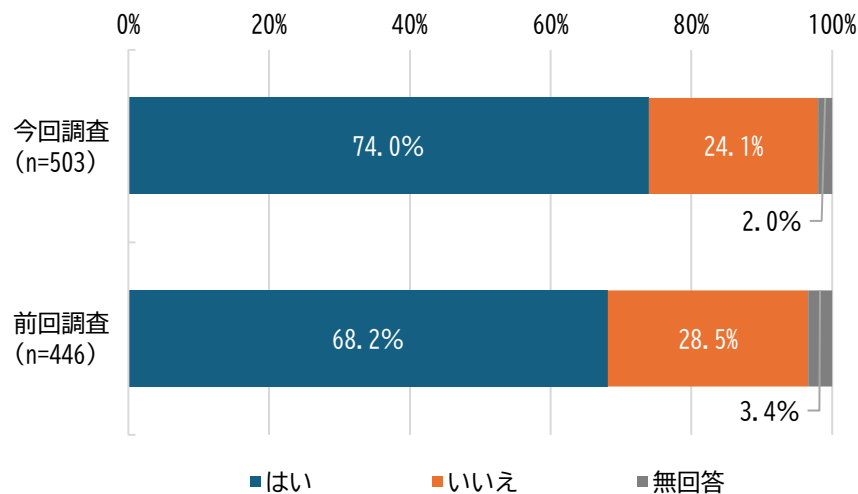
問 12. あなたは現在、治療中の病気がありますか。(あてはまるすべてに○)

現在治療中の病気について、全体では「生活習慣病（糖尿病、高血圧、高脂血症など）」が 53.3%で最も高く、次いで「骨、関節疾患」が 14.5%であった。
 前回調査よりも「生活習慣病」の割合が増加した。



問 13. 歯を含め、口の中の健康を維持することが、介護予防につながることを知っていますか？（ひとつだけ○）

口の中の健康維持が介護予防につながることの認知について、全体では「はい」が 74.0%、「いいえ」が 24.1%であった。
 前回調査よりも「はい」の割合が増加した。



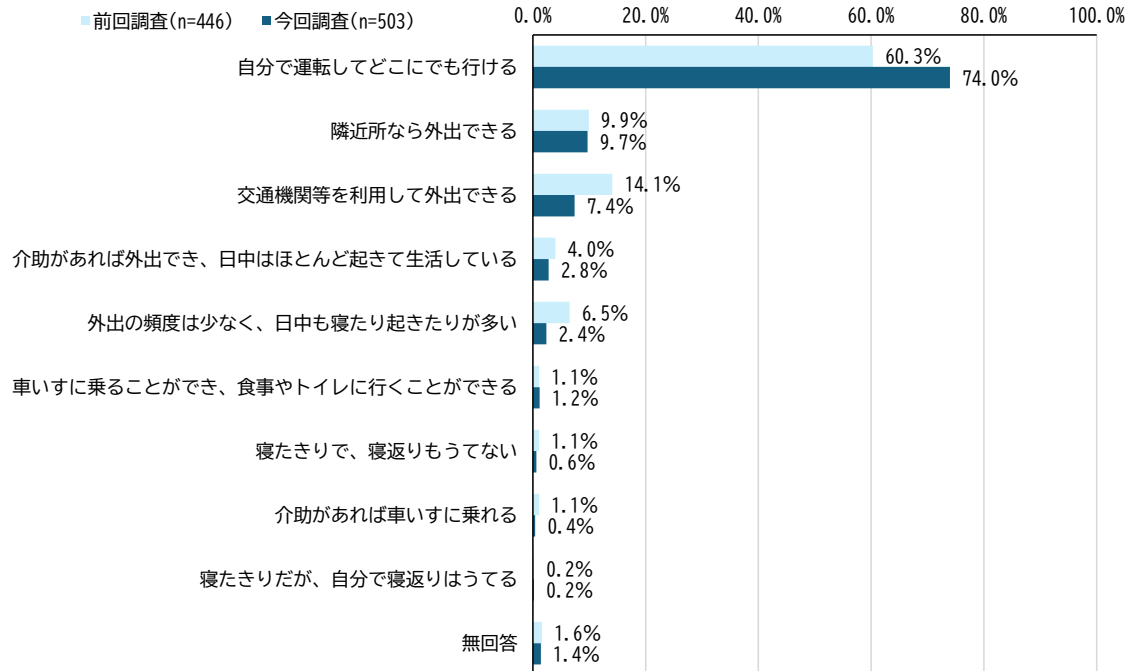
問 14. あなたの日常の身体能力は、次のうちどれですか。(ひとつだけ○)

日常の身体能力について、全体では「自分で運転してどこにでも行ける」が 74.0%で最も高く、次いで「隣近所なら外出できる」が 9.7%であった。

前回調査よりも「自分で運転してどこにでも行ける」の割合が増加した。

性別にみると、男性は女性よりも「自分で運転してどこにでも行ける」の割合が高かった。

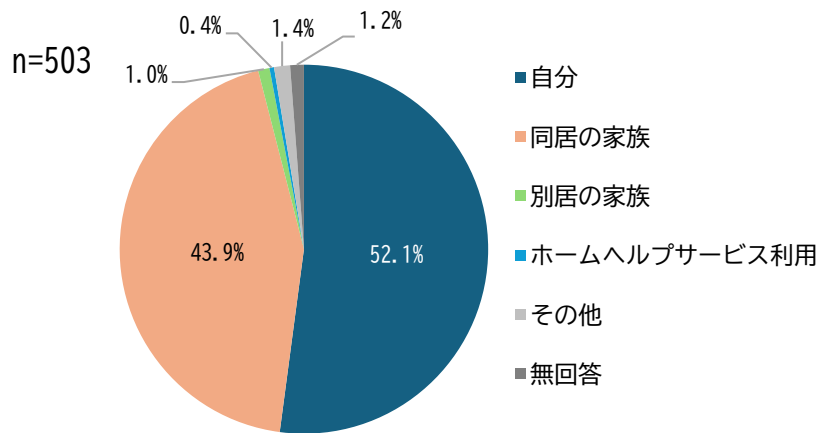
年齢別にみると、『80歳以上』は他の年代よりも「自分で運転してどこにでも行ける」の割合が低く、「隣近所なら外出できる」の割合が高かった。



%	【問14】あなたの日常の身体能力は、次のうちどれですか											
	回答数	自分で運転してどこにでも行ける	隣近所なら外出できる	交通機関等を利用して外出できる	介助があれば外出でき、日中はほとんど起きて生活している	外出の頻度は少なく、日中も寝たり起きたりが多い	車いすに乗ることができ、食事やトイレに行くことができる	寝たきりで、寝返りもうてない	介助があれば車いすに乗れる	寝たきりだが、自分で寝返りはうてる	無回答	
性別	男性	247	82.2	3.6	5.7	2.8	2.8	1.2	-	-	-	1.6
	女性	248	65.7	16.1	9.3	2.8	2.0	0.8	1.2	0.8	0.4	0.8
年齢別	65～69歳	107	92.5	1.9	3.7	0.9	0.9	-	-	-	-	-
	70～74歳	102	89.2	2.9	4.9	-	2.0	-	-	-	-	1.0
	75～79歳	112	80.4	6.3	7.1	0.9	0.9	0.9	0.9	-	-	2.7
	80～84歳	89	70.8	14.6	7.9	4.5	2.2	-	-	-	-	-
	85～90歳	63	28.6	28.6	17.5	11.1	4.8	3.2	1.6	3.2	-	1.6
	90歳以上	21	19.0	28.6	9.5	4.8	14.3	9.5	4.8	-	4.8	4.8
	後期高齢者	285	61.4	15.4	9.8	4.6	3.2	1.8	1.1	0.7	0.4	1.8
地区別	三国町	116	74.1	11.2	4.3	3.4	2.6	1.7	0.9	-	-	1.7
	丸岡町	134	78.4	8.2	4.5	3.7	3.0	1.5	-	-	-	0.7
	春江町	115	71.3	7.8	12.2	1.7	1.7	0.9	1.7	1.7	-	0.9
	坂井町	127	70.9	12.6	8.7	2.4	2.4	0.8	-	-	0.8	1.6

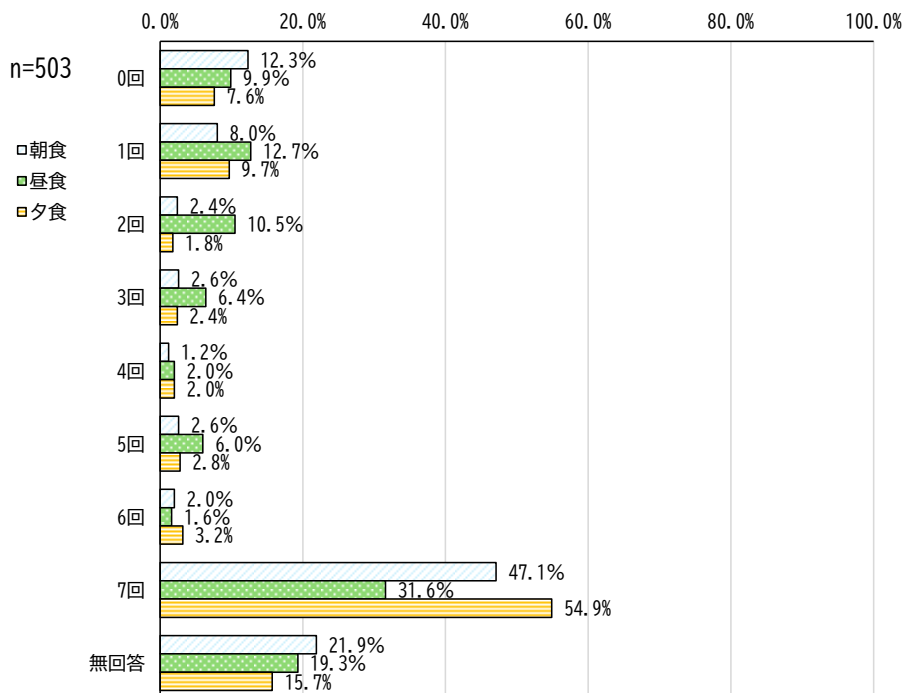
問 15. 食事の支度は、主にどなたがしますか。(ひとつだけに○)

食事の支度を主に行う人について、全体では「自分」が52.1%で最も高く、次いで「同居の家族」が43.9%であった。



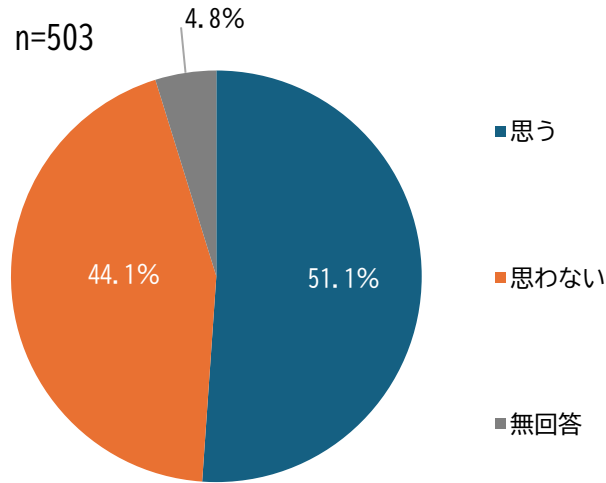
問 16. 食事を週に何回家族や友人などとしていますか。(おおよその回数を記入)

家族や友人との食事に関して、朝食・昼食・夕食ともに「7回」の割合が最も高いが、昼食は朝食・夕食に比べて割合が低かった。



問 17. 地域や所属団体（職場等を含む）での食事会の機会があれば参加したいと思いますか。（どちらかに○）

地域や所属団体での食事会の機会があれば参加したいかについて、全体では「思う」が51.1%、「思わない」が44.1%であった。



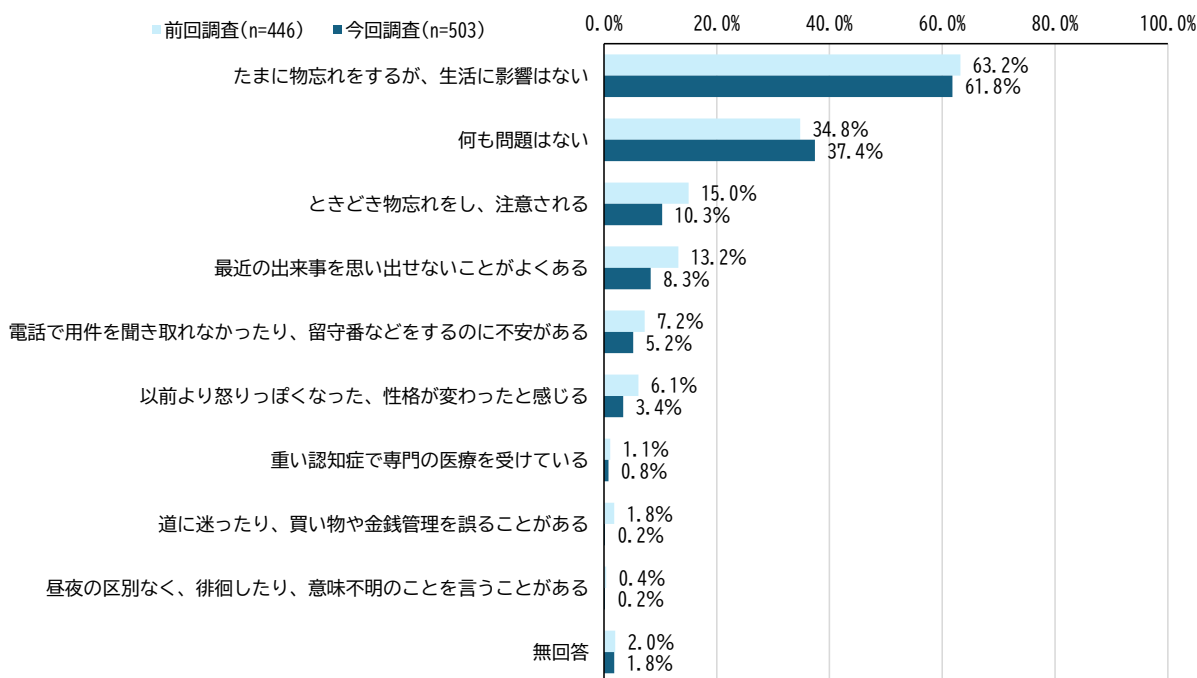
問 18. 物忘れや、認知症の症状はありますか。それはどんな状態ですか。

(3つまで○)

物忘れや認知症の症状について、全体では「たまに物忘れをするが、生活に影響はない」が61.8%で最も高く、次いで「何も問題はない」が37.4%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

年齢別では、『80歳以上』は他の年代よりも「何も問題ない」の割合が低かった。



%	【問18】物忘れや、認知症の症状はありますか											
	回答数	たまに物忘れをするが、生活に影響はない	何も問題はない	ときどき物忘れをし、注意される	最近の出来事を思い出せないことがよくある	電話で用件を聞き取れなかったり、留守番などをするのに不安がある	以前より怒りっぽくなった、性格が変わったと感じる	重い認知症で専門の医療を受けている	道に迷ったり、買い物や金銭管理を誤ることがある	昼夜の区別なく、徘徊したり、意味不明のことを言うことがある	無回答	
性別	男性	247	59.5	40.1	11.3	9.3	5.7	4.0	-	0.4	0.4	1.2
	女性	248	64.5	34.7	8.9	6.9	4.8	2.8	1.6	-	-	2.0
年齢別	65～69歳	107	61.7	42.1	1.9	1.9	-	1.9	-	-	-	-
	70～74歳	102	60.8	41.2	11.8	7.8	-	4.9	-	-	-	1.0
	75～79歳	112	59.8	37.5	8.0	3.6	3.6	2.7	0.9	-	-	3.6
	80～84歳	89	60.7	43.8	13.5	10.1	7.9	3.4	1.1	-	1.1	1.1
	85～90歳	63	69.8	23.8	15.9	20.6	15.9	1.6	-	1.6	-	1.6
	90歳以上	21	57.1	14.3	23.8	19.0	23.8	14.3	9.5	-	-	4.8
	後期高齢者	209	61.2	41.6	6.7	4.8	-	3.3	-	-	-	0.5
地区別	三国町	285	62.1	34.7	12.6	10.5	9.1	3.5	1.4	0.4	0.4	2.5
	丸岡町	116	60.3	41.4	8.6	6.9	6.0	1.7	0.9	-	-	3.4
	丸岡町	134	60.4	40.3	13.4	7.5	5.2	5.2	-	0.7	0.7	0.7
	春江町	115	63.5	33.0	7.8	6.1	3.5	4.3	1.7	-	-	0.9
	坂井町	127	63.8	33.1	11.0	12.6	6.3	2.4	0.8	-	-	1.6

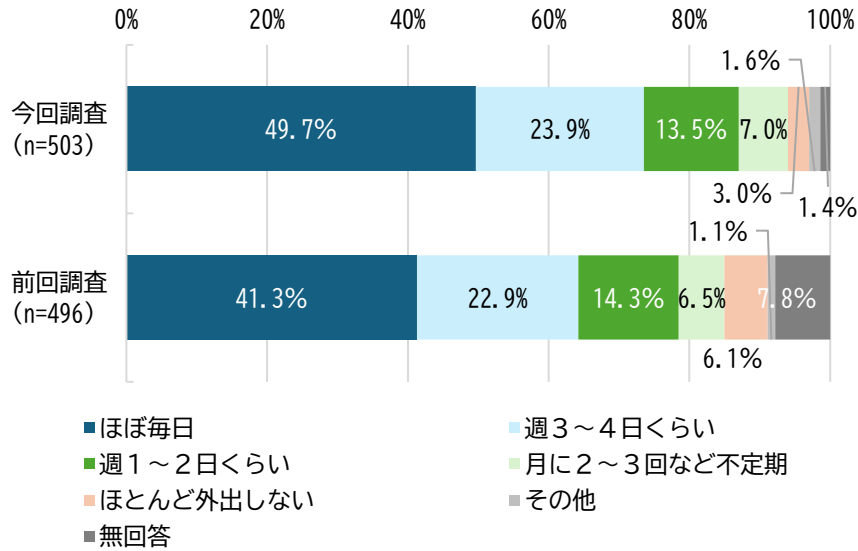
テーマ3 生きがいに関すること

問19. 現在、どのくらいの割合で外出していますか。(ひとつだけ○)

外出頻度について、全体では「ほぼ毎日」が49.7%で最も高く、次いで「週3～4日くらい」が23.9%であった。

前回調査よりも「ほぼ毎日」の割合が増加した。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「ほぼ毎日」の割合がかった。



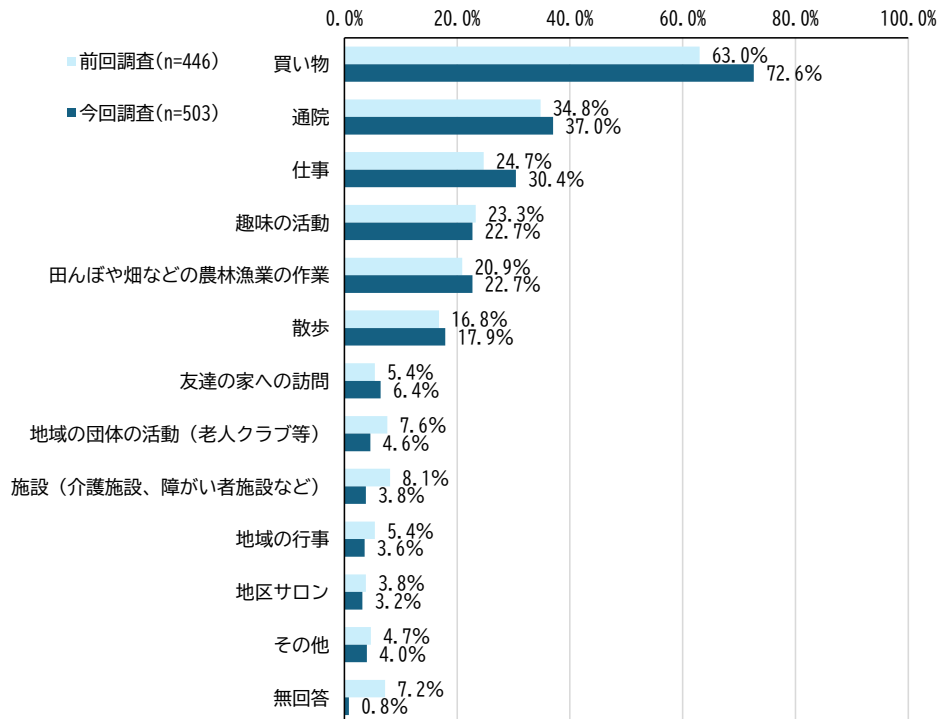
%		【問19】 現在、どのくらいの割合で外出していますか							
		回答数	ほぼ毎日	週3～4日くらい	週1～2日くらい	月に2～3回など不定期	ほとんど外出しない	その他	無回答
性別	男性	247	53.4	24.3	13.4	5.7	1.6	1.2	0.4
	女性	248	46.0	23.4	14.1	8.5	4.4	2.0	1.6
年齢別	65～69歳	107	66.4	21.5	11.2	-	-	-	0.9
	70～74歳	102	54.9	28.4	12.7	2.9	-	1.0	-
	75～79歳	112	54.5	24.1	12.5	5.4	1.8	0.9	0.9
	80～84歳	89	41.6	25.8	14.6	15.7	-	1.1	1.1
	85～90歳	63	25.4	22.2	23.8	12.7	9.5	3.2	3.2
	90歳以上	21	23.8	4.8	4.8	19.0	33.3	14.3	-
	前期高齢者	209	60.8	24.9	12.0	1.4	-	0.5	0.5
	後期高齢者	285	41.8	22.8	15.1	11.2	5.3	2.5	1.4
地区別	三国町	116	52.6	21.6	10.3	10.3	3.4	1.7	-
	丸岡町	134	48.5	27.6	12.7	7.5	2.2	1.5	-
	春江町	115	52.2	24.3	13.9	5.2	0.9	2.6	0.9
	坂井町	127	47.2	21.3	17.3	4.7	5.5	0.8	3.1

問 20. 主に何の目的で外出していますか。(3つまで○)

外出の主な目的について、全体では「買い物」が72.6%で最も高く、次いで「通院」が37.0%であった。

前回調査よりも「買い物」の割合が増加した。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「通院」の割合が低く、「仕事」の割合が高かった。



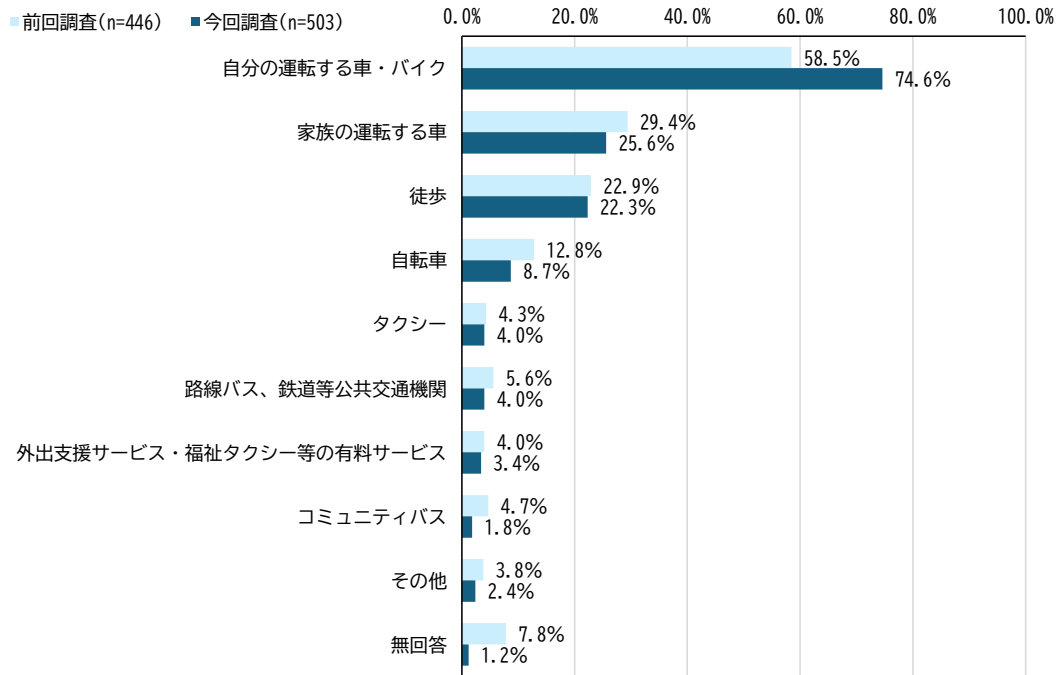
%		【問20】主に何の目的で外出していますか【3つまで選択】													
		回答数	買い物	通院	仕事	趣味の活動	田んぼや畑などの農林漁業の作業	散歩	友達の家への訪問	地域の団体の活動(老人クラブ等)	施設(介護施設、障がい者施設など)	地域の行事	地区サロン	その他	無回答
性別	男性	247	64.8	38.1	34.0	22.7	25.1	21.1	4.5	3.2	3.6	4.9	0.4	2.8	-
	女性	248	81.0	36.3	27.4	23.0	20.2	14.5	8.1	6.0	3.6	2.4	6.0	5.2	1.2
年齢別	65～69歳	107	74.8	15.9	56.1	23.4	19.6	13.1	4.7	0.9	1.9	4.7	0.9	5.6	0.9
	70～74歳	102	75.5	37.3	46.1	28.4	17.6	11.8	5.9	4.9	-	4.9	2.9	4.9	-
	75～79歳	112	77.7	34.8	25.9	25.9	30.4	26.8	8.0	4.5	-	0.9	4.5	1.8	-
	80～84歳	89	77.5	48.3	13.5	20.2	24.7	16.9	6.7	3.4	7.9	4.5	2.2	3.4	-
	85～90歳	63	60.3	54.0	6.3	15.9	22.2	22.2	6.3	9.5	7.9	4.8	6.3	3.2	3.2
	90歳以上	21	42.9	61.9	-	9.5	9.5	19.0	4.8	9.5	19.0	-	4.8	9.5	-
	前期高齢者	209	75.1	26.3	51.2	25.8	18.7	12.4	5.3	2.9	1.0	4.8	1.9	5.3	0.5
後期高齢者	285	71.2	45.3	15.8	20.7	25.3	22.1	7.0	5.6	5.6	2.8	4.2	3.2	0.7	
地区別	三国町	116	75.0	42.2	28.4	23.3	18.1	18.1	7.8	6.9	2.6	3.4	2.6	3.4	-
	丸岡町	134	71.6	36.6	29.9	23.1	19.4	14.9	6.7	-	3.0	3.7	3.7	7.5	-
	春江町	115	68.7	40.0	33.9	24.3	11.3	21.7	6.1	6.1	3.5	6.1	4.3	0.9	0.9
	坂井町	127	74.8	31.5	32.3	20.5	39.4	17.3	4.7	6.3	6.3	1.6	2.4	3.9	1.6

問 21. 主にどのような手段で外出しますか。(3つまで○)

主な外出手段について、全体では「自分の運転する車・バイク」が74.6%で最も高く、次いで「家族の運転する車」が25.6%であった。

前回調査よりも「自分の運転する車・バイク」の割合が増加した。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「自分の運転する車・バイク」の割合が高かった。



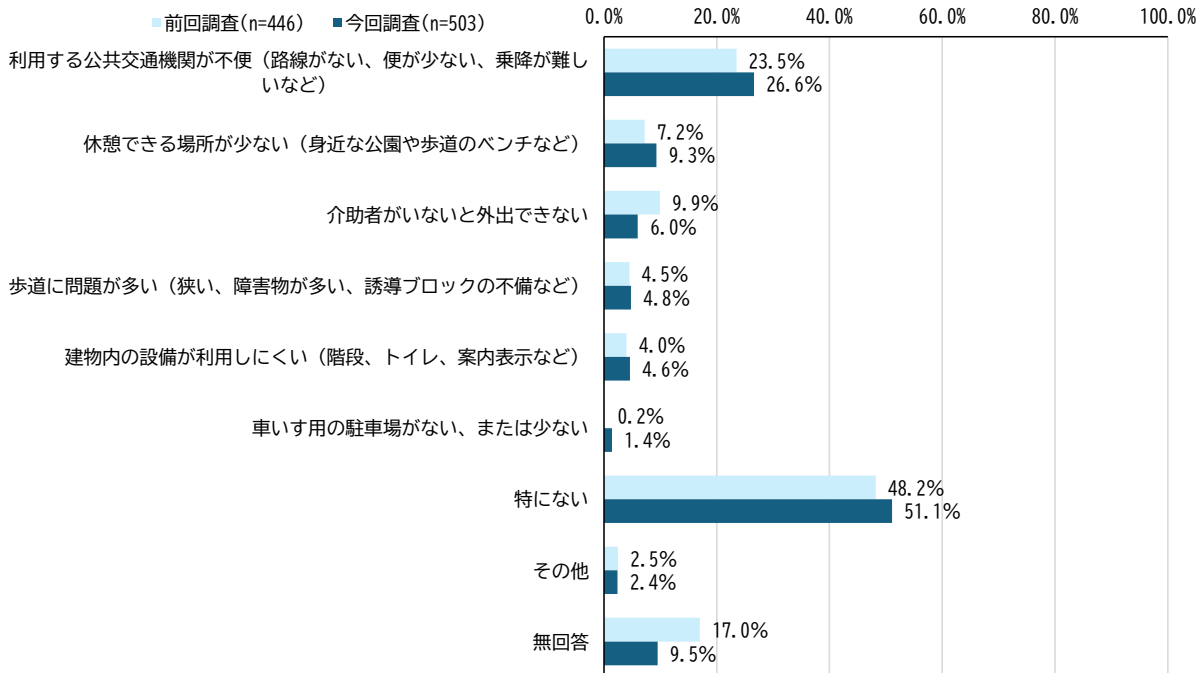
		【問21】あなたは、主にどのような手段で外出していますか										
%		回答数	自分の運転する車・バイク	家族の運転する車	徒歩	自転車	タクシー	路線バス、鉄道等公共交通機関	外出支援サービス・福祉タクシー等の有料サービス	コミュニティバス	その他	無回答
性別	男性	247	83.4	15.4	21.9	10.1	3.2	3.2	1.6	1.6	2.4	0.8
	女性	248	65.7	35.9	22.2	7.7	4.8	4.8	5.2	2.0	2.4	1.2
年齢別	65～69歳	107	92.5	17.8	17.8	2.8	-	4.7	-	-	0.9	0.9
	70～74歳	102	91.2	26.5	16.7	7.8	-	2.9	-	-	1.0	-
	75～79歳	112	78.6	18.8	24.1	15.2	2.7	2.7	4.5	1.8	2.7	0.9
	80～84歳	89	69.7	27.0	25.8	9.0	5.6	2.2	4.5	-	2.2	-
	85～90歳	63	34.9	41.3	28.6	12.7	14.3	7.9	7.9	7.9	3.2	4.8
	90歳以上	21	23.8	47.6	28.6	-	14.3	9.5	14.3	4.8	14.3	-
	前期高齢者	209	91.9	22.0	17.2	5.3	-	3.8	-	-	1.0	0.5
後期高齢者	285	62.1	28.4	26.0	11.6	7.0	4.2	6.0	2.8	3.5	1.4	
地区別	三国町	116	76.7	25.0	17.2	3.4	4.3	4.3	2.6	3.4	1.7	-
	丸岡町	134	75.4	29.1	21.6	11.2	3.7	2.2	3.0	0.7	2.2	-
	春江町	115	70.4	21.7	25.2	12.2	5.2	5.2	5.2	1.7	0.9	1.7
	坂井町	127	74.8	26.8	23.6	7.1	3.1	4.7	3.1	1.6	4.7	2.4

問 22. 外出のとき、不便に感じたり困ることは何ですか。(3つまで○)

外出時に不便に感じたり困ることについて、全体では「特にない」を除いて「利用する公共交通機関が不便」が 26.6%で最も高く、次いで「休憩できる場所が少ない」が 9.3%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「特にない」の割合が低かった。



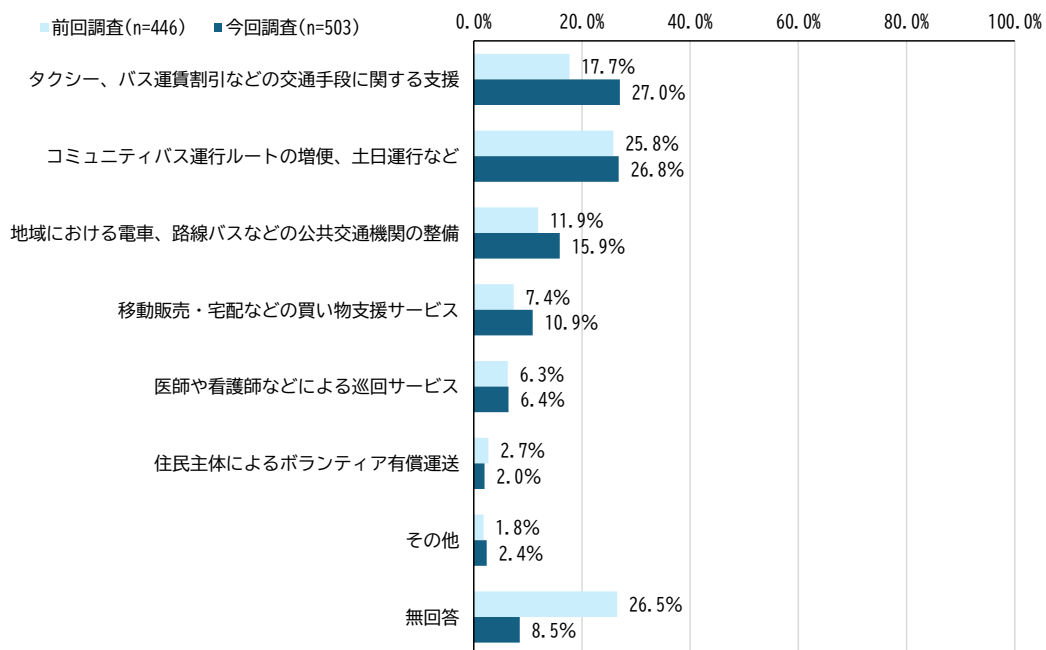
		【問22】外出のとき、不便に感じたり困ることはありますか【3つまで選択】									
%		回答数	利用する公共交通機関が不便（路線がない、便が少ない、乗降が難しいなど）	休憩できる場所が少ない（身近な公園や歩道のベンチなど）	介助者がいないと外出できない	歩道に問題が多い（狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など）	建物内の設備が利用しにくい（階段、トイレ、案内表示など）	車いす用の駐車場がない、または少ない	特にない	その他	無回答
性別	男性	247	28.3	8.5	5.3	6.1	4.0	1.6	51.8	2.4	7.7
	女性	248	25.4	10.5	6.5	3.6	4.8	1.2	50.8	2.0	10.9
年齢別	65～69歳	107	26.2	9.3	1.9	8.4	3.7	-	61.7	-	6.5
	70～74歳	102	22.5	7.8	1.0	4.9	3.9	1.0	61.8	2.9	7.8
	75～79歳	112	26.8	8.9	2.7	5.4	3.6	2.7	51.8	1.8	10.7
	80～84歳	89	29.2	11.2	5.6	3.4	2.2	1.1	46.1	2.2	11.2
	85～90歳	63	38.1	11.1	15.9	1.6	6.3	3.2	33.3	4.8	9.5
	90歳以上	21	9.5	9.5	38.1	-	19.0	-	19.0	4.8	14.3
	前期高齢者	209	24.4	8.6	1.4	6.7	3.8	0.5	61.7	1.4	7.2
後期高齢者	285	28.8	10.2	9.1	3.5	4.9	2.1	43.5	2.8	10.9	
地区別	三国町	116	29.3	9.5	6.9	7.8	4.3	2.6	51.7	2.6	6.0
	丸岡町	134	26.9	9.0	6.0	4.5	5.2	0.7	50.7	-	9.0
	春江町	115	24.3	6.1	5.2	4.3	3.5	2.6	59.1	3.5	6.1
	坂井町	127	28.3	13.4	6.3	3.1	4.7	-	41.7	3.1	15.7

問 23. 今後、高齢者の外出を支援するために、充実していくべきだと思われることは何ですか？（ひとつだけ○）

今後充実していくべき高齢者の外出支援について、全体では「タクシー、バス運賃割引などの交通手段に関する支援」が 27.0%で最も高く、「コミュニティバス運行ルートの増便、土日運行など」が 26.8%であった。

前回調査よりも「タクシー、バス運賃割引などの交通手段に関する支援」の割合が増加した。

地区別では「坂井町」は他の地域よりも「タクシー、バス運賃割引などの交通手段に関する支援」の割合が低く、「コミュニティバス運行ルートの増便、土日運行など」の割合が高かった。また、前回調査の地区別との結果と比較し、春江町において「タクシー、バス運賃割引などの交通手段に関する支援」の割合が高くなっていった。



%		【問23】 今後、高齢者の外出を支援するために、充実していくべきだと思われることは何ですか								
		回答数	タクシー、バス運賃割引などの交通手段に関する支援	コミュニティバス運行ルートの増便、土日運行など	地域における電車、路線バスなどの公共交通機関の整備	移動販売・宅配などの買い物支援サービス	医師や看護師などによる巡回サービス	住民主体によるボランティア有償運送	その他	無回答
性別	男性	247	29.6	22.7	17.8	9.7	7.7	2.8	2.0	7.7
	女性	248	25.0	31.5	13.7	12.1	4.8	1.2	2.8	8.9
年齢別	65～69歳	107	24.3	26.2	24.3	7.5	6.5	2.8	2.8	5.6
	70～74歳	102	27.5	31.4	16.7	13.7	1.0	2.9	1.0	5.9
	75～79歳	112	24.1	30.4	12.5	13.4	7.1	1.8	0.9	9.8
	80～84歳	89	27.0	29.2	16.9	6.7	7.9	1.1	2.2	9.0
	85～90歳	63	34.9	15.9	9.5	11.1	7.9	1.6	6.3	12.7
	90歳以上	21	28.6	19.0	4.8	19.0	14.3	-	4.8	9.5
	前期高齢者	209	25.8	28.7	20.6	10.5	3.8	2.9	1.9	5.7
後期高齢者	285	27.7	26.0	12.6	11.2	8.1	1.4	2.8	10.2	
地区別	三国町	116	26.7	24.1	21.6	12.1	3.4	0.9	0.9	10.3
	丸岡町	134	32.1	26.9	11.9	9.7	3.7	2.2	5.2	8.2
	春江町	115	29.6	26.1	12.2	10.4	6.1	3.5	2.6	9.6
	坂井町	127	18.9	31.5	18.9	10.2	11.8	1.6	0.8	6.3
<前回調査地区別結果>										
地区別	三国町	118	22.9	25.4	13.6	5.9	8.5	4.2	-	19.5
	丸岡町	104	24.0	22.1	11.5	5.9	8.7	2.9	1.0	24.0
	春江町	100	13.0	23.0	11.0	10.0	4.0	2.0	2.0	35.0
	坂井町	115	10.4	32.2	11.3	8.7	3.5	1.7	3.5	28.7

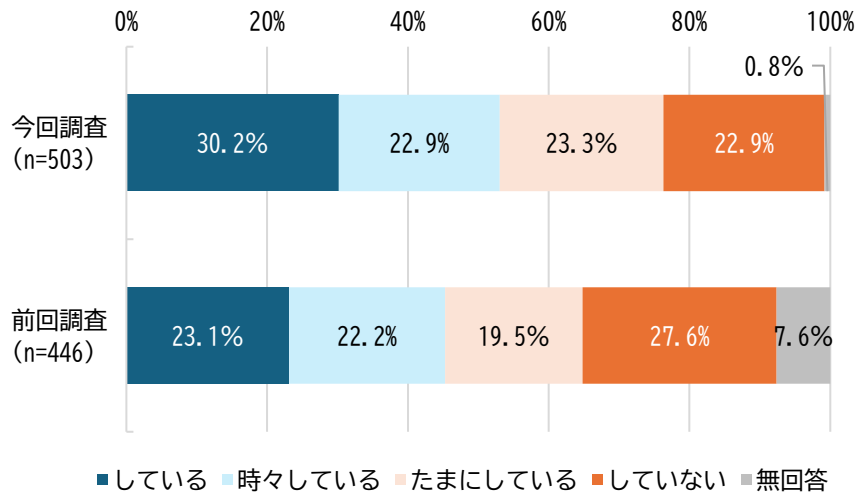
問 24. 現在、運動をしていますか。(ひとつだけ○)

現在運動をしているかについて、全体では「している」が30.2%で最も高く、次いで「していない」が22.9%であった。

前回調査よりも「している」の割合が増加した。

年齢別では、「前期高齢者」と「後期高齢者」で傾向に大きな違いは見られなかった。

地区別では、「三国町」「春江町」は「丸岡町」「坂井町」よりも「している」の割合が高かった。



%		【問24】現在、運動をしていますか					
		回答数	している	時々している	たまにしている	していない	無回答
性別	男性	247	30.0	24.3	23.5	21.5	0.8
	女性	248	30.6	21.8	23.0	24.2	0.4
年齢別	65～69歳	107	22.4	16.8	32.7	27.1	0.9
	70～74歳	102	31.4	31.4	15.7	21.6	-
	75～79歳	112	34.8	24.1	21.4	18.8	0.9
	80～84歳	89	34.8	23.6	19.1	21.3	1.1
	85～90歳	63	28.6	22.2	22.2	27.0	-
	90歳以上	21	19.0	9.5	47.6	23.8	-
	前期高齢者	209	26.8	23.9	24.4	24.4	0.5
	後期高齢者	285	32.3	22.5	22.8	21.8	0.7
地区別	三国町	116	33.6	19.0	22.4	23.3	1.7
	丸岡町	134	26.1	26.1	22.4	25.4	-
	春江町	115	36.5	20.0	22.6	20.9	-
	坂井町	127	25.2	25.2	26.8	22.0	0.8

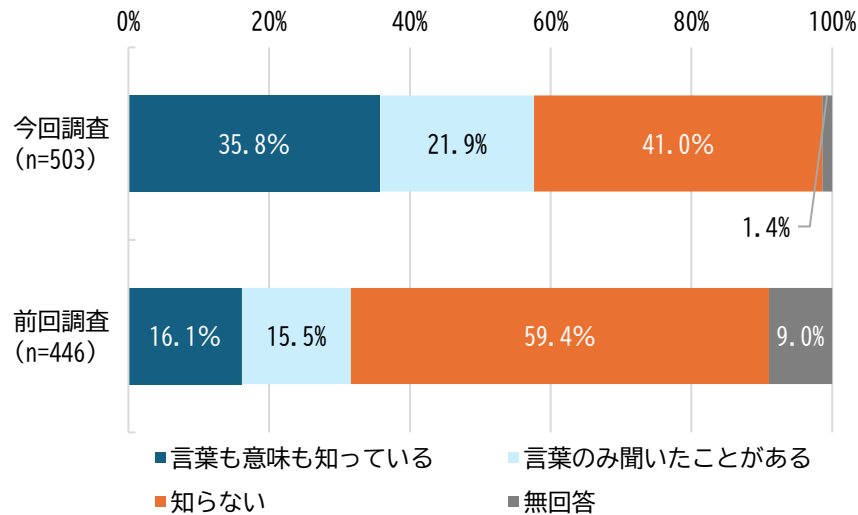
問 25. 「フレイル」について知っていますか？

フレイルの認知度について、全体では「知らない」が41.0%で最も高く、次いで「言葉も意味も知っている」が35.8%であった。

前回調査よりも「言葉も意味も知っている」の割合が増加した。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「言葉も意味も知っている」の割合が高かった。

地区別では、「丸岡町」は他の地区よりも「言葉も意味も知っている」の割合が低かった。

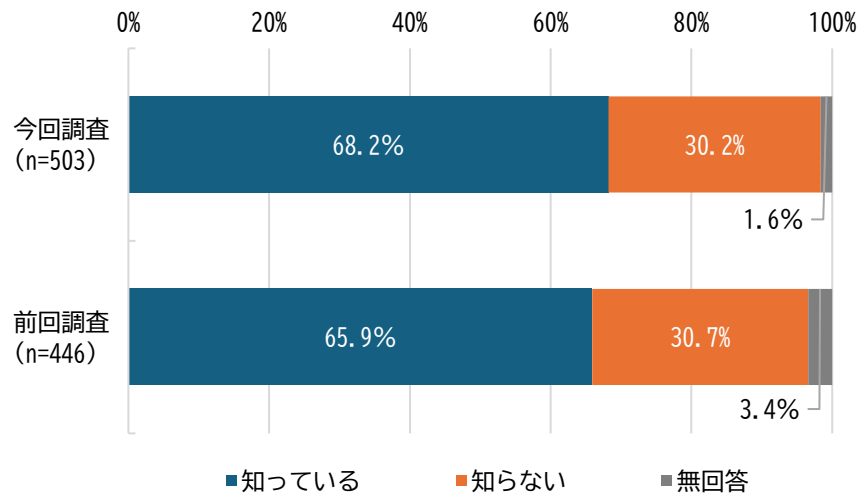


%		【問25】「フレイル」について知っていますか				
		回答数	言葉も意味も知っている	言葉のみ聞いたことがある	知らない	無回答
性別	男性	247	25.1	20.6	53.0	1.2
	女性	248	47.2	22.6	29.0	1.2
年齢別	65～69歳	107	35.5	19.6	43.9	0.9
	70～74歳	102	47.1	20.6	32.4	-
	75～79歳	112	35.7	20.5	42.9	0.9
	80～84歳	89	33.7	22.5	40.4	3.4
	85～90歳	63	28.6	27.0	42.9	1.6
	90歳以上	21	23.8	23.8	52.4	-
	前期高齢者	209	41.1	20.1	38.3	0.5
	後期高齢者	285	32.6	22.8	42.8	1.8
地区別	三国町	116	40.5	24.1	34.5	0.9
	丸岡町	134	28.4	21.6	47.8	2.2
	春江町	115	36.5	20.9	40.9	1.7
	坂井町	127	40.2	19.7	40.2	-

テーマ4 高齢者サービス、介護保険サービスに関すること

問 26. 介護保険制度で、地域包括支援センターを設置する義務がありますが、坂井市に地域包括支援センターがあることを知っていますか。

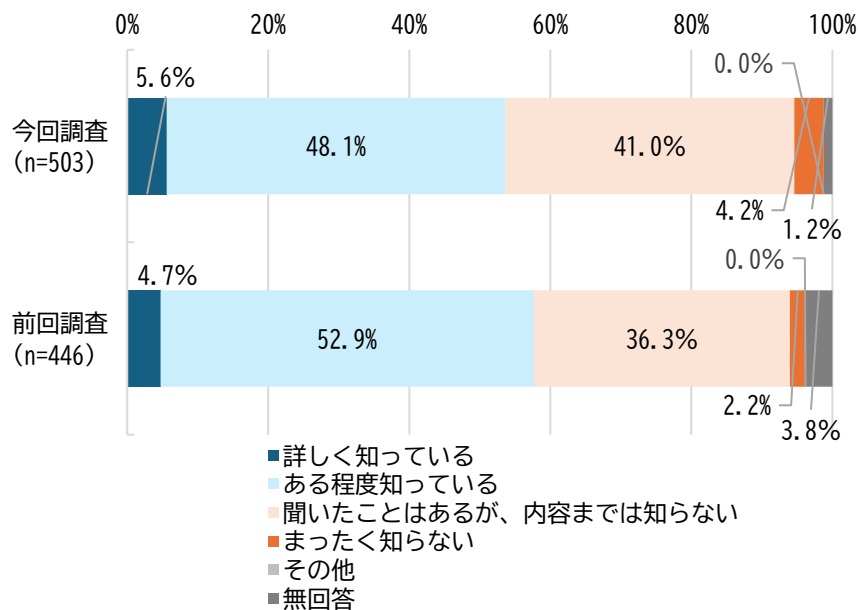
地域包括支援センターの認知について、全体では「知っている」が 68.2%で、「知らない」が 30.2%であった。



問 27. 介護保険制度を知っていますか。(ひとつだけ○)

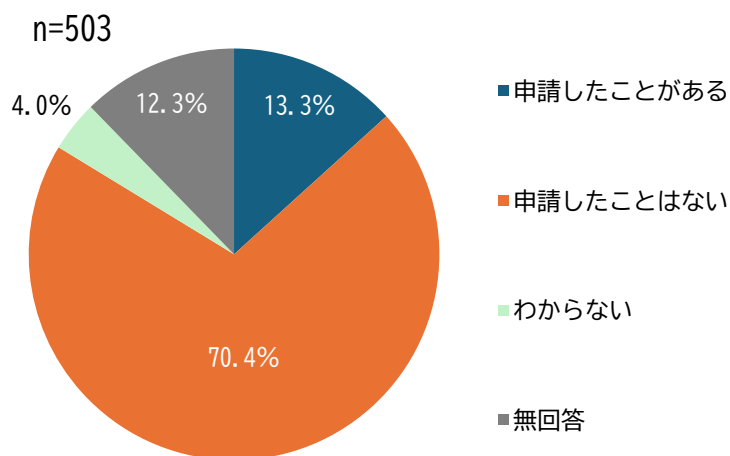
介護保険制度の認知について、全体では「ある程度知っている」が 48.1%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が 41.0%であった。

前回調査よりも「ある程度知っている」が減少した。



問 28. 介護保険の要介護認定等の申請をしていますか。(ひとつだけ○)

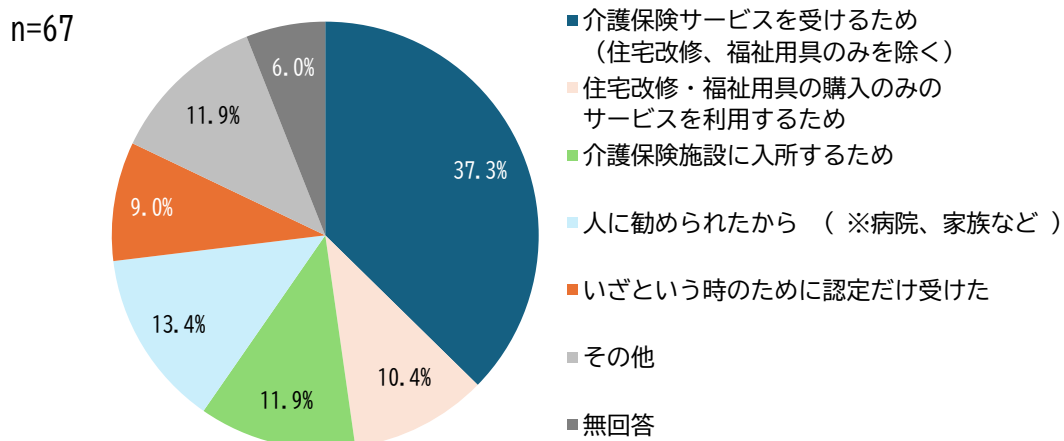
介護保険の要介護認定等の申請状況について、全体では「申請したことはない」が 70.4%で最も高く、次いで「申請したことがある」が 13.3%であった。



〔問 28 で「1」に○をつけた方におうかがいします。〕

問 28-1. あなたが認定の申請をした理由は何ですか。(ひとつだけ○)

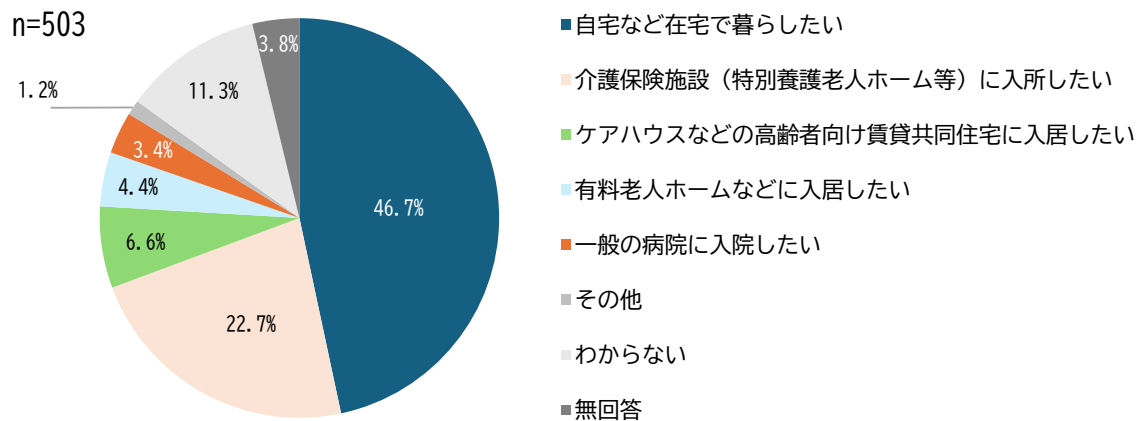
認定の申請理由について、全体では「介護保険サービスを受けるため」が 37.3%で最も高く、次いで「人に勧められたから」が 13.4%であった。



問 29. 自分の身の回りのことが自分でできなくなったときに、どのようにして暮らしていきたいと考えていますか。(ひとつだけ○)

自分の身の回りのことができなくなったときの暮らし方について、全体では「自宅など在宅で暮らしたい」が 46.7%で最も高く、次いで「介護保険施設に入所したい」が 22.7%であった。

地区別でみると、「春江町」は他の地区よりも「自宅など在宅で暮らしたい」の割合が高かった。

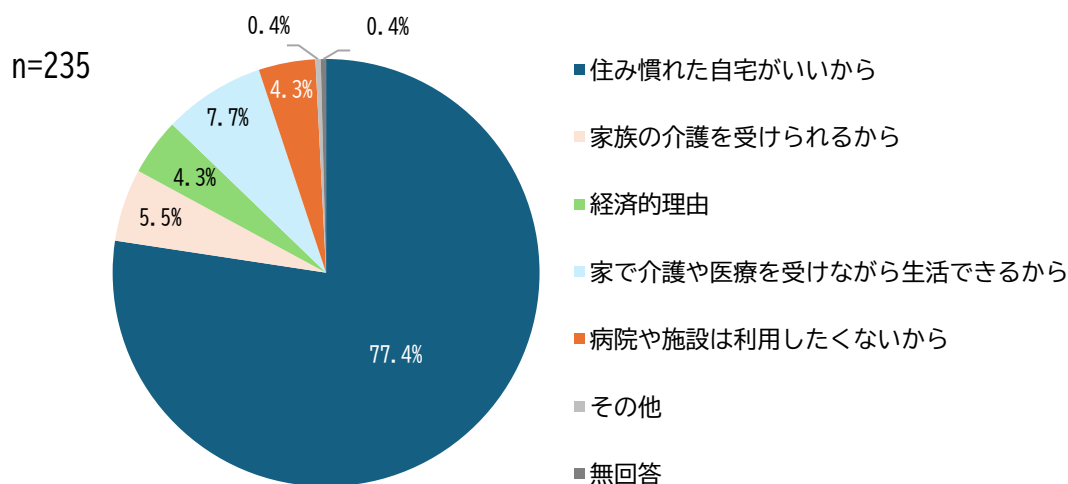


%		【問29】自分の身の回りのことが自分でできなくなったときに、どのようにして暮らしていきたいと考えていますか								
		回答数	自宅など 在宅で暮 らしたい	介護保険 施設(特 別養護老 人ホーム 等)に入 所したい	ケアハウ スなどの 高齢者向 け賃貸共 同住宅に 入居した い	有料老人 ホームな どに入居 したい	一般の病 院に入院 したい	その他	わから ない	無回答
性別	男性	247	52.2	20.2	4.5	2.8	4.0	2.0	13.4	0.8
	女性	248	41.5	25.8	8.5	5.6	2.4	0.4	9.3	6.5
年齢別	65～69歳	107	37.4	26.2	13.1	2.8	1.9	0.9	11.2	6.5
	70～74歳	102	46.1	22.5	6.9	4.9	1.0	1.0	16.7	1.0
	75～79歳	112	50.9	22.3	2.7	4.5	6.3	1.8	8.9	2.7
	80～84歳	89	47.2	20.2	4.5	4.5	5.6	2.2	11.2	4.5
	85～90歳	63	60.3	19.0	3.2	4.8	1.6	-	9.5	1.6
	90歳以上	21	33.3	33.3	9.5	4.8	-	-	9.5	9.5
	前期高齢者	209	41.6	24.4	10.0	3.8	1.4	1.0	13.9	3.8
後期高齢者	285	50.5	21.8	3.9	4.6	4.6	1.4	9.8	3.5	
地区別	三国町	116	44.0	21.6	5.2	1.7	8.6	1.7	13.8	3.4
	丸岡町	134	42.5	25.4	7.5	5.2	2.2	0.7	12.7	3.7
	春江町	115	56.5	22.6	2.6	4.3	1.7	0.9	9.6	1.7
	坂井町	127	44.9	20.5	10.2	6.3	0.8	1.6	10.2	5.5

〔問 29 で「1」に○をつけた方におうかがいします。〕

問 29-1. 自宅など在宅で暮らしたい理由は何ですか。(ひとつだけ○)

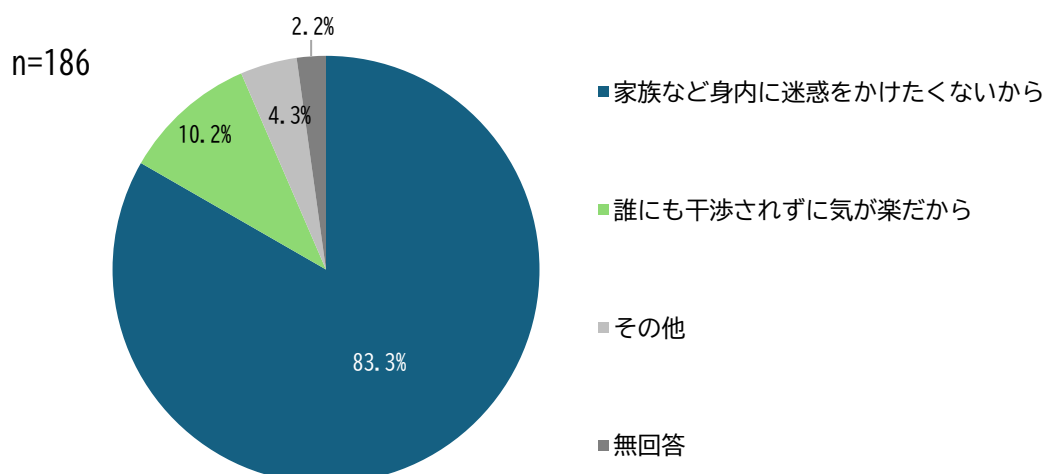
在宅で暮らしたい理由について、全体では「住み慣れた自宅がいいから」が 77.4%で最も高く、次いで「家で介護や医療を受けながら生活できるから」が 7.7%であった。



〔問 29 で「2」「3」「4」「5」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。〕

問 29-2. 施設や病院、老人ホームなどへの入院、入所を考えている理由は何ですか。(ひとつだけ○)

施設や病院などへの入院・入所を考えている理由について、全体では「家族など身内に迷惑をかけたくないから」が 83.3%で最も高く、次いで「誰にも干渉されずに気が楽だから」が 10.2%であった。

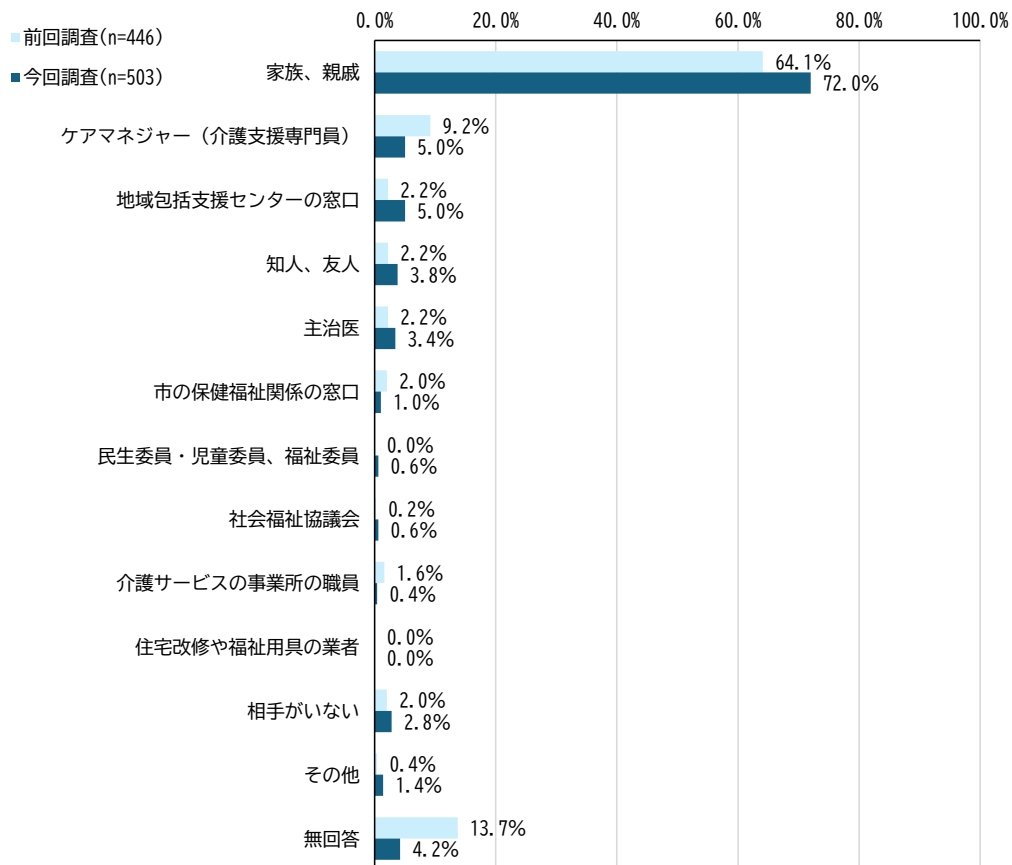


問 30. 介護や介護予防のことで主に相談するのは、どなたですか。

(ひとつだけ○)

介護や介護予防のことで主に相談する相手について、全体では「家族、親戚」が72.0%で最も高く、次いで「ケアマネジャー（介護支援専門員）」「地域包括支援センターの窓口」が5.0%であった。

前回調査よりも「家族、親戚」の割合が増加した。

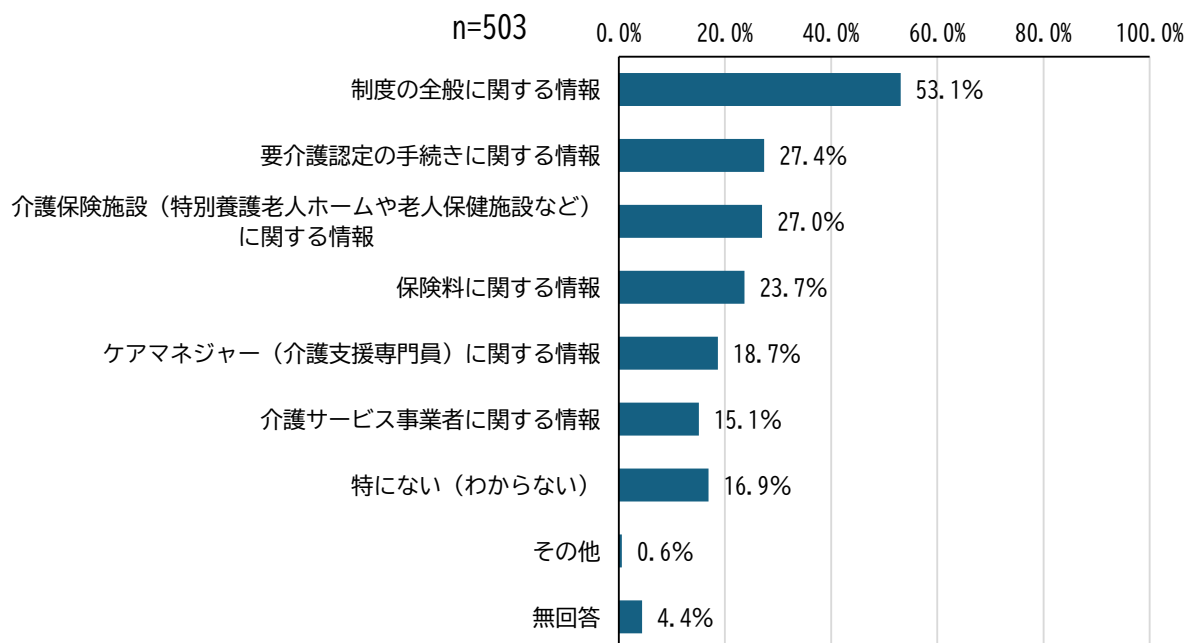


問 31. あなたが、介護保険に関して知りたいと思う情報はどれですか。

(3つまで○)

介護保険に関して知りたい情報について、全体では「制度の全般に関する情報」が 53.1%で最も高く、次いで「要介護認定の手続きに関する情報」が 27.4%であった。

地区別では、「春江町」が他の地域よりも「要介護認定の手続きに関する情報」の割合が低かった。



%		【問31】あなたが、介護保険に関して知りたいと思う情報はどれですか									
		回答数	制度の全般に関する情報	要介護認定の手続きに関する情報	介護保険施設（特別養護老人ホームや老人保健施設など）に関する情報	保険料に関する情報	ケアマネジャー（介護支援専門員）に関する情報	介護サービス事業者に関する情報	特にない（わからない）	その他	無回答
性別	男性	247	55.9	31.2	27.9	20.2	17.8	12.6	19.8	0.4	2.0
	女性	248	49.6	24.2	26.6	26.6	19.4	18.1	14.5	0.8	6.5
年齢別	65～69歳	107	51.4	28.0	29.0	26.2	17.8	16.8	17.8	0.9	4.7
	70～74歳	102	57.8	29.4	30.4	19.6	19.6	16.7	14.7	1.0	1.0
	75～79歳	112	53.6	28.6	18.8	23.2	23.2	11.6	17.9	0.9	4.5
	80～84歳	89	58.4	24.7	27.0	27.0	7.9	16.9	16.9	-	5.6
	85～90歳	63	49.2	27.0	30.2	27.0	15.9	17.5	15.9	-	7.9
	90歳以上	21	14.3	23.8	42.9	4.8	38.1	9.5	28.6	-	-
	前期高齢者	209	54.5	28.7	29.7	23.0	18.7	16.7	16.3	1.0	2.9
後期高齢者	285	51.2	26.7	25.6	23.9	17.9	14.4	17.9	0.4	5.3	
地区別	三国町	116	56.0	30.2	20.7	25.0	15.5	13.8	22.4	-	3.4
	丸岡町	134	50.7	27.6	30.6	23.1	17.9	17.2	17.9	-	5.2
	春江町	115	50.4	20.9	21.7	16.5	20.9	10.4	16.5	1.7	3.5
	坂井町	127	53.5	30.7	35.4	29.1	19.7	19.7	11.8	0.8	4.7

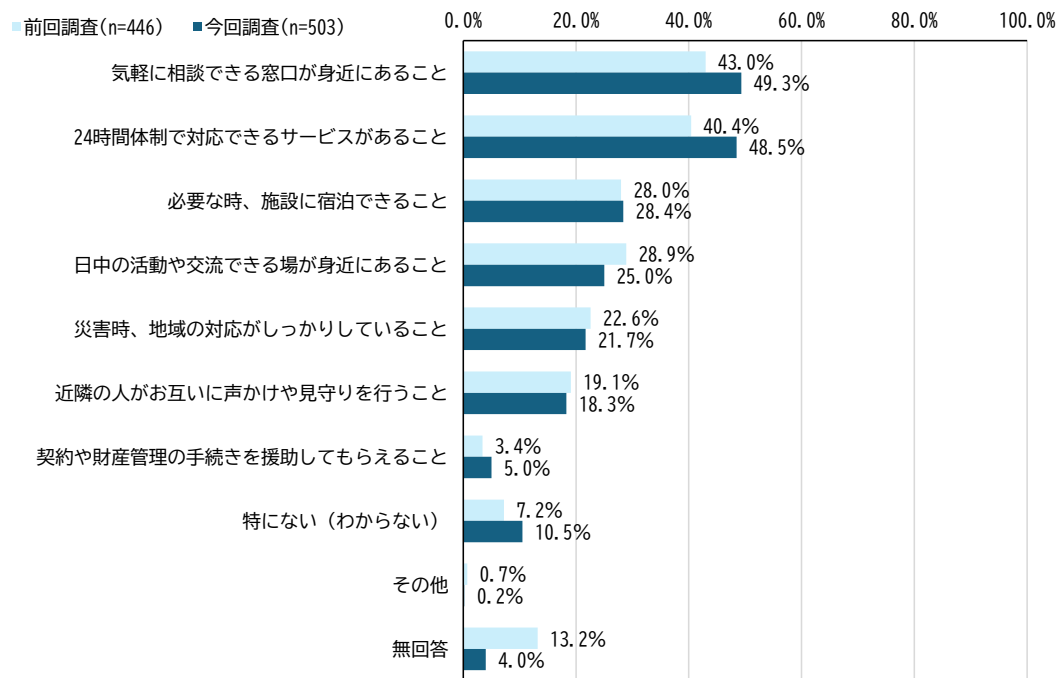
問 32. どのような支援が身近にあれば、地域での生活を続けていけると思われますか。
(3つまで○)

地域での生活を続けるために身近に必要な支援について、全体では「気軽に相談できる窓口が身近にあること」が49.3%で最も高く、次いで「24時間体制で対応できるサービスがあること」が48.5%であった。

前回調査よりも「気軽に相談できる窓口が身近にあること」「24時間体制で対応できるサービスがあること」の割合が増加した。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「気軽に相談できる窓口が身近にあること」の割合が高かった。

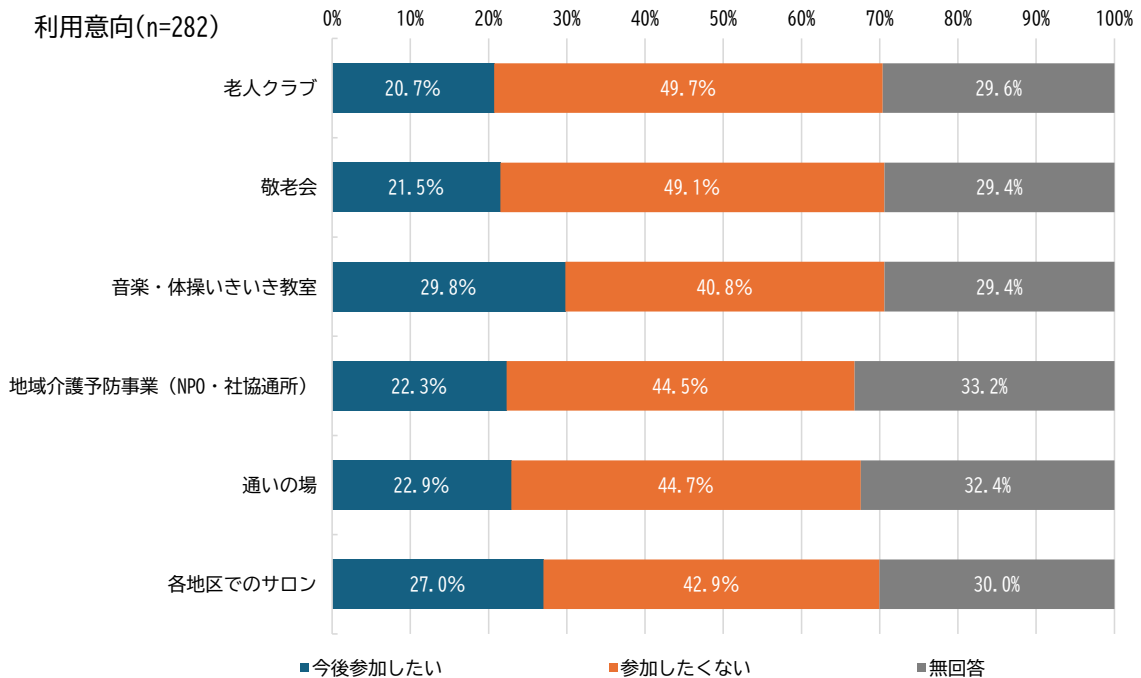
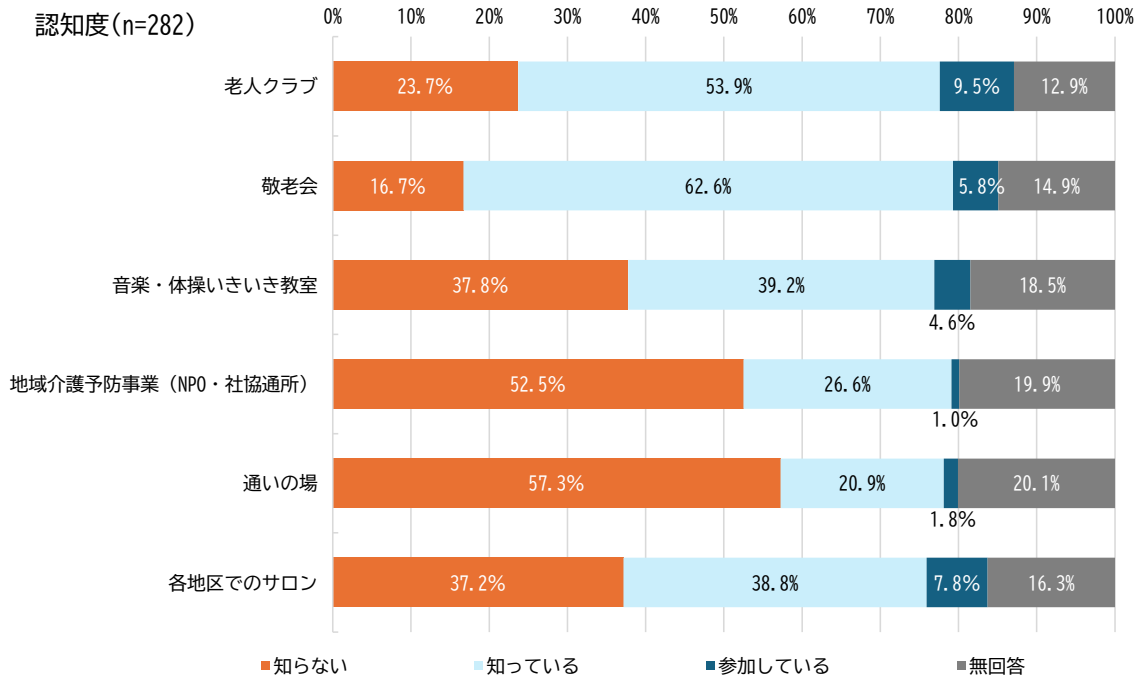
地区別では、「春江町」は他の地区よりも「日中の活動や交流できる場が身近にあること」の割合が低かった。



%		【問32】 どのような支援が身近にあれば、地域での生活を続けていけると思われますか										
		回答数	気軽に相談できる窓口が身近にあること	24時間体制で対応できるサービスがあること	必要な時、施設に宿泊できること	日中の活動や交流できる場が身近にあること	災害時、地域の対応がしっかりしていること	近隣の人がお互いに声かけや見守りを行うこと	契約や財産管理の手続きを援助してもらえること	特にない(わからない)	その他	無回答
性別	男性	247	49.0	50.2	25.9	21.9	18.2	15.0	7.3	13.4	0.4	3.2
	女性	248	50.0	47.2	31.5	28.2	25.0	21.0	2.8	8.1	-	4.0
年齢別	65～69歳	107	50.5	58.9	32.7	20.6	22.4	12.1	6.5	11.2	-	1.9
	70～74歳	102	59.8	50.0	27.5	24.5	21.6	17.6	6.9	8.8	-	-
	75～79歳	112	46.4	56.3	31.3	24.1	17.0	23.2	4.5	8.0	-	5.4
	80～84歳	89	48.3	39.3	24.7	37.1	22.5	18.0	3.4	11.2	1.1	3.4
	85～90歳	63	39.7	36.5	25.4	22.2	25.4	20.6	3.2	14.3	-	9.5
	90歳以上	21	42.9	33.3	28.6	14.3	23.8	14.3	4.8	19.0	-	-
	前期高齢者	209	55.0	54.5	30.1	22.5	22.0	14.8	6.7	10.0	-	1.0
後期高齢者	285	45.3	44.9	27.7	27.0	21.1	20.4	3.9	11.2	0.4	5.3	
地区別	三国町	116	48.3	48.3	25.9	24.1	24.1	12.9	1.7	16.4	-	2.6
	丸岡町	134	50.0	47.8	26.9	29.1	22.4	20.1	5.2	10.4	0.7	4.5
	春江町	115	46.1	53.0	28.7	17.4	21.7	18.3	4.3	7.8	-	4.3
	坂井町	127	52.8	45.7	33.1	27.6	18.9	20.5	7.9	7.9	-	3.9

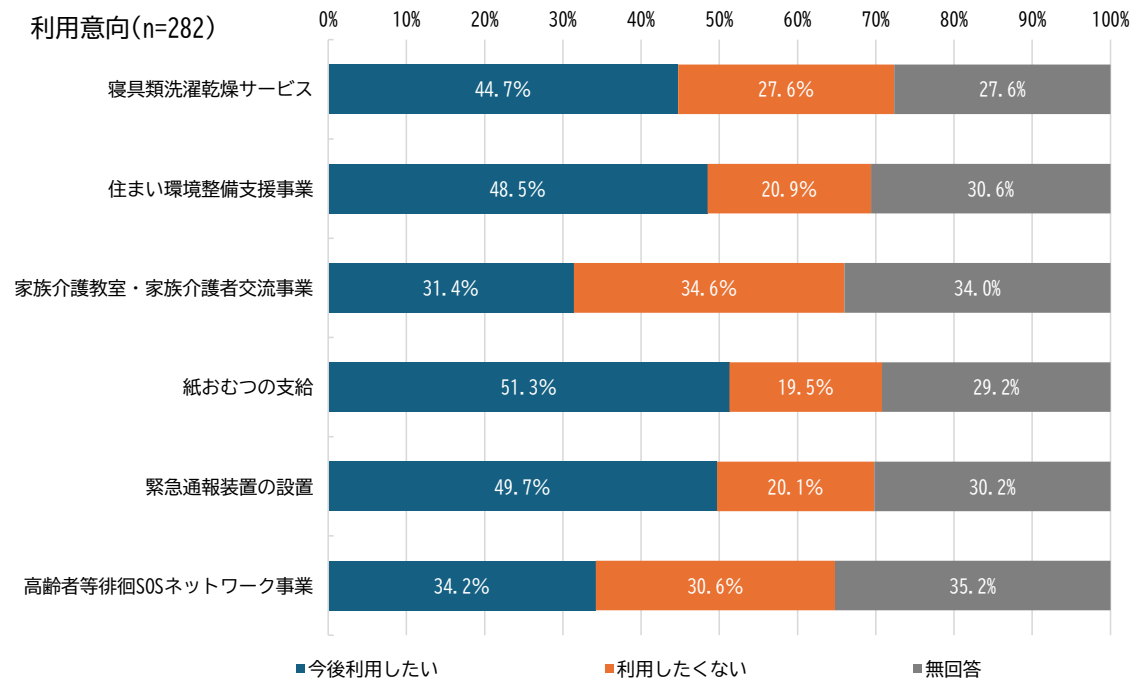
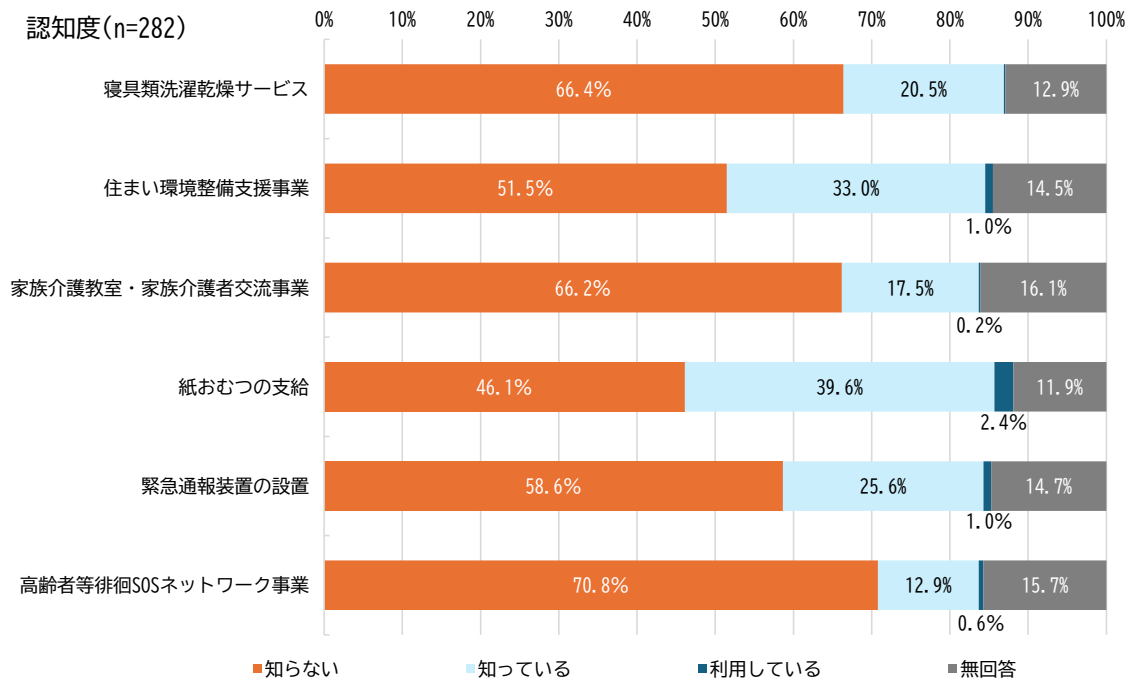
問 33. あなたは、次のような介護予防のための事業を知っていますか。また、参加したいと思いますか。(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ〇)

介護予防事業について、『認知度』(「知っている」+「参加している」)の割合は「敬老会」で最も高く、「通いの場」で最も低かった。また、「今後参加したい」の割合は、「音楽・体操いきいき教室」で最も高く、「老人クラブ」で最も低かった。



問 34. 介護保険以外の福祉事業等についてお聞きします。次の事業を知っていますか。また、今後利用したいと思いますか。（それぞれの項目ごとに、ひとつずつ〇）

介護保険以外の福祉事業等について、『認知度』（「知っている」＋「利用している」）の割合は「紙おむつの支給」で最も高く、「高齢者等徘徊 SOS ネットワーク事業」「家族介護教室・家族介護者交流事業」で最も低かった。また、「今後利用したい」の割合は、「紙おみつの支給」で最も高く、「家族介護教室・家族介護者交流事業」で最も低かった。

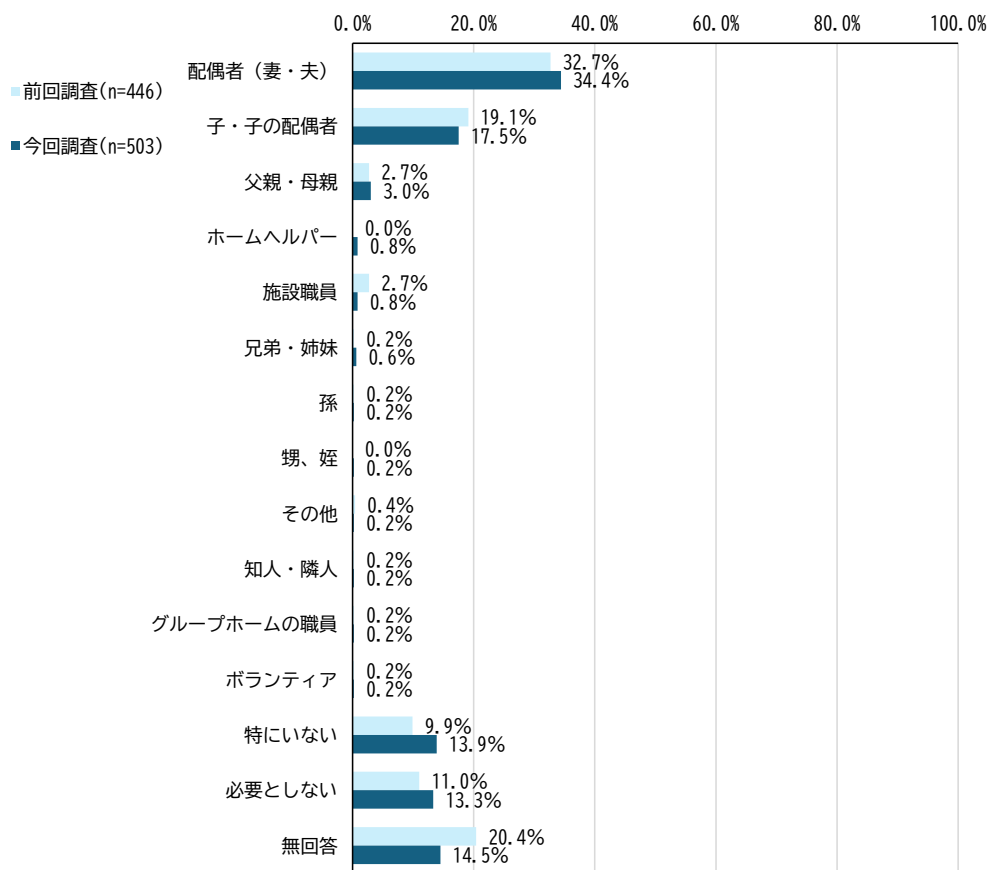


テーマ5 介護家族等に関すること

問 35. 主な介護者は、どなたですか。(ひとつだけ○)

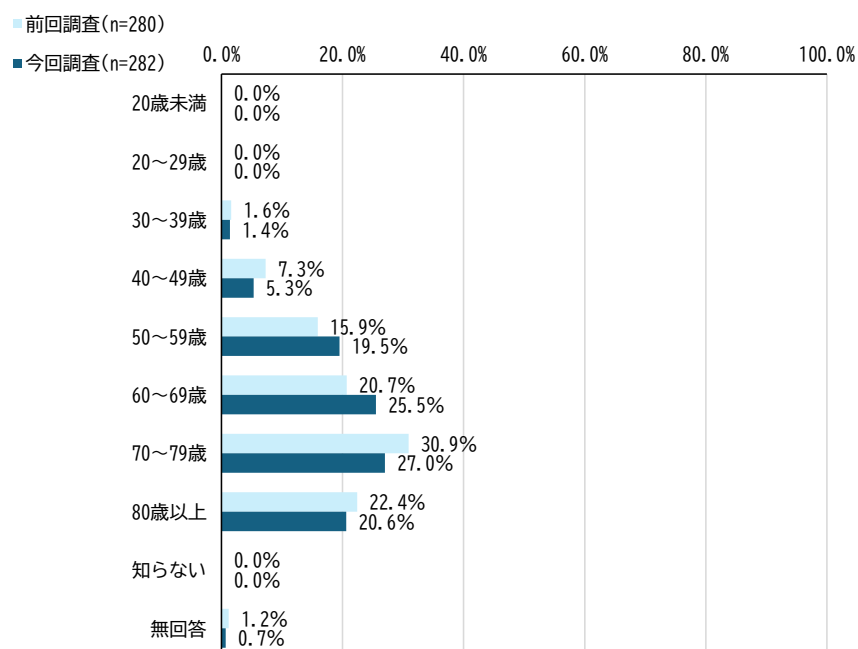
主な介護者について、全体では「配偶者（妻・夫）」が34.4%で最も高く、次いで「子・子の配偶者」が17.5%であった。

前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。



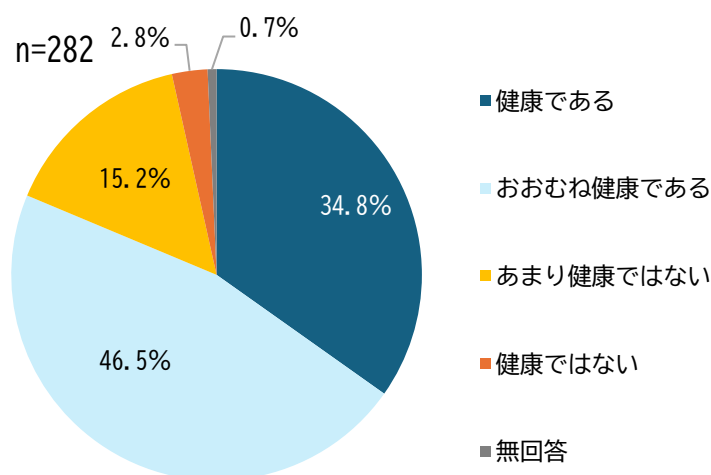
問 36. 主な介護者の年齢は、おいくつですか。(ひとつだけ○)

主な介護者の年齢について、全体では 60 歳代から 70 歳代が多くを占めていた。その傾向は前回調査と今回調査で大きな違いは見られなかった。



問 37. 介護者自身の健康状態はいかがですか。(ひとつだけ○)

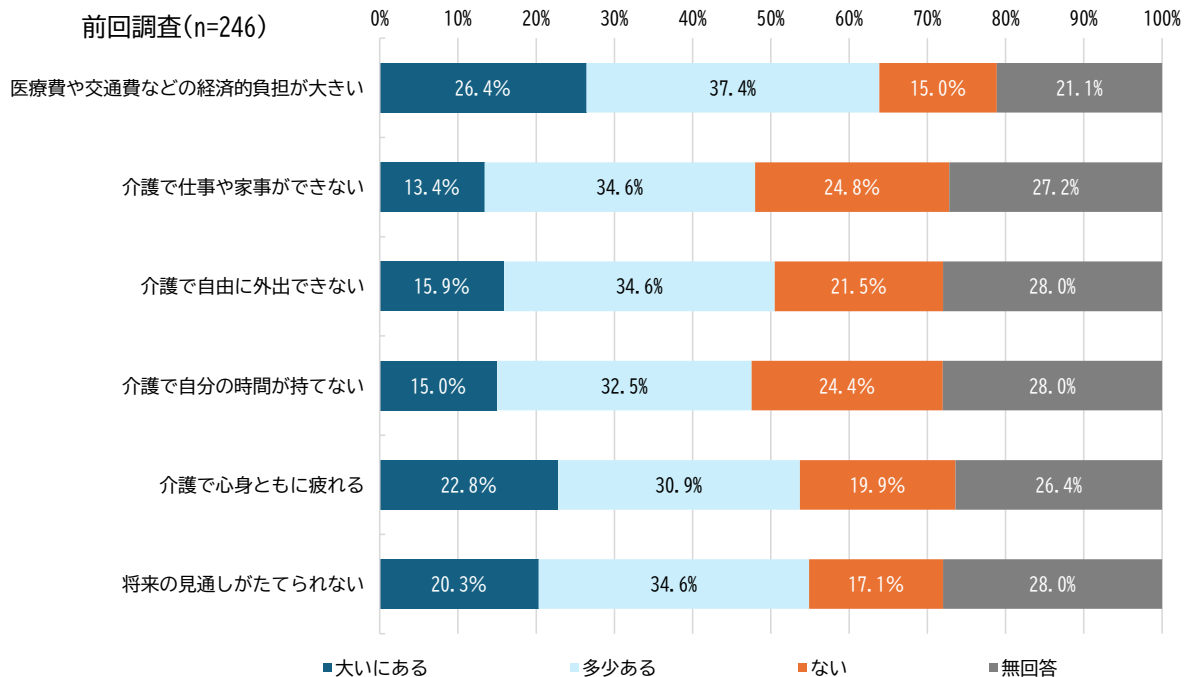
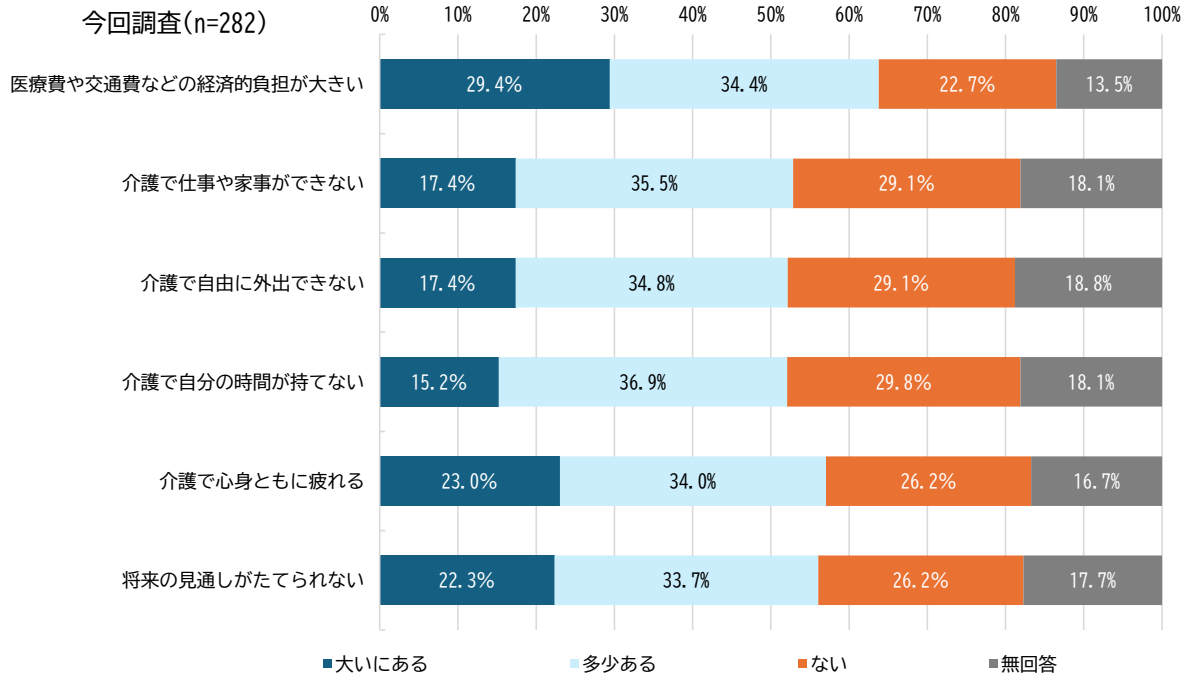
介護者自身の健康状態について、全体では「おおむね健康である」が 46.5%で最も高く、次いで「健康である」が 34.8%であった。



問 38. 介護者として、次のうちあてはまるものは何ですか。(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ○)

介護における困りごとについて、「医療費や交通費などの経済的負担が大きい」が他の項目よりも「大いにある」の割合が高かった。

前回調査よりも「医療費や交通費などの経済的負担が大きい」の「大いにある」の割合が増加した。

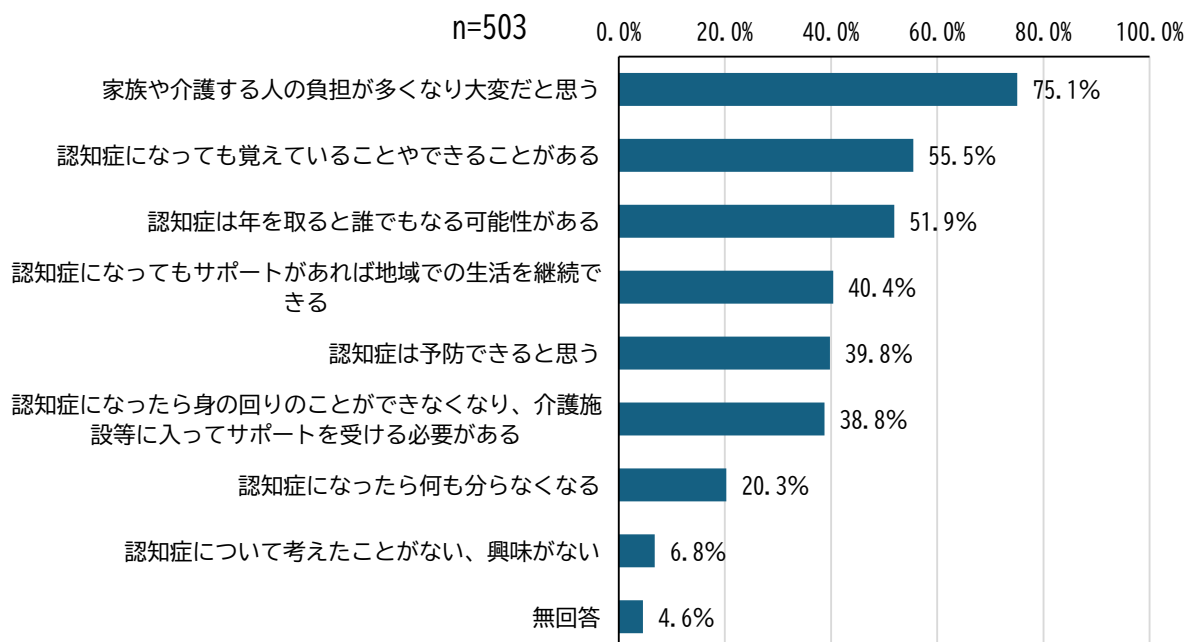


テーマ6 認知症に対する不安に関すること

問 39. 認知症に関して、どのようなイメージをもっていますか。(あてはまるすべてに○)

認知症に関するイメージについて、全体では「家族や介護する人の負担が多くなり大変だと思う」が75.1%で最も高く、次いで「認知症になっても覚えていることやできることがある」が55.5%であった。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「家族や介護する人の負担が多くなり大変だと思う」の割合が高かった。

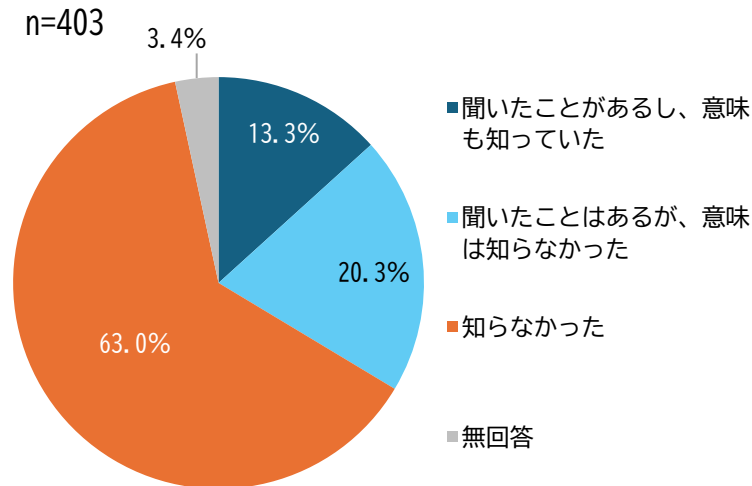


		【問39】 認知症に関して、どのようなイメージをもっていますか									
%		回答数	家族や介護する人の負担が多くなり大変だと思う	認知症になっても覚えていることやできることがある	認知症は年を取ると誰でもなる可能性がある	認知症になってもサポートがあれば地域での生活を継続できる	認知症は予防できると思う	認知症になったら身の回りのことができなくなり、介護施設等に入ってサポートを受ける必要がある	認知症になったら何も分らなくなる	認知症について考えたことがない、興味がない	無回答
性別	男性	247	72.5	50.2	53.4	33.6	33.6	41.7	21.9	10.9	3.6
	女性	248	77.8	61.3	49.6	46.8	45.6	35.5	17.7	2.4	5.2
年齢別	65～69歳	107	81.3	59.8	50.5	44.9	43.9	34.6	17.8	4.7	1.9
	70～74歳	102	79.4	58.8	55.9	47.1	43.1	38.2	18.6	4.9	3.9
	75～79歳	112	68.8	53.6	50.0	39.3	35.7	35.7	24.1	8.9	5.4
	80～84歳	89	67.4	51.7	49.4	30.3	39.3	43.8	16.9	9.0	9.0
	85～90歳	63	79.4	55.6	49.2	38.1	41.3	38.1	20.6	3.2	3.2
	90歳以上	21	76.2	52.4	61.9	33.3	23.8	52.4	23.8	14.3	-
	前期高齢者	209	80.4	59.3	53.1	45.9	43.5	36.4	18.2	4.8	2.9
後期高齢者	285	71.2	53.3	50.5	35.8	37.2	40.0	21.1	8.1	5.6	
地区別	三国町	116	70.7	59.5	47.4	38.8	41.4	32.8	19.8	6.9	5.2
	丸岡町	134	74.6	45.5	44.0	41.0	38.8	37.3	20.1	10.4	8.2
	春江町	115	76.5	63.5	60.0	40.9	38.3	43.5	19.1	5.2	1.7
	坂井町	127	78.7	55.9	55.1	40.2	40.9	41.7	21.3	3.1	2.4

問 40. 「新しい認知症観」という言葉を知っていますか。(ひとつだけに○)

「新しい認知症観」という言葉の認知について、全体では「知らなかった」が63.0%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」が20.3%であった。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「聞いたことがあるし、意味も知っている」の割合が低かった。



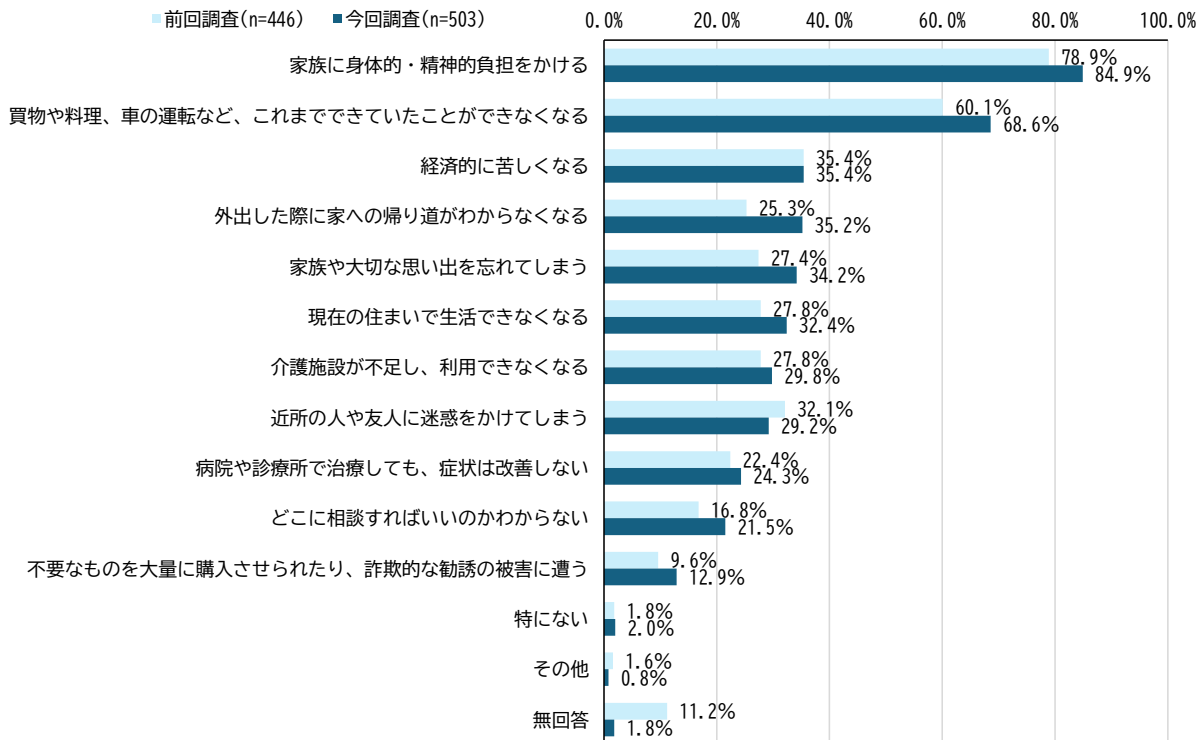
%		【問40】 「新しい認知症観」という言葉を知っていますか				
		回答数	聞いたことがあるし、意味も知っていた	聞いたことはあるが、意味は知らなかった	知らなかった	無回答
性別	男性	247	10.5	17.4	70.4	1.6
	女性	248	16.1	23.0	56.0	4.8
年齢別	65～69歳	107	9.3	27.1	61.7	1.9
	70～74歳	102	8.8	17.6	72.5	1.0
	75～79歳	112	17.0	13.4	63.4	6.3
	80～84歳	89	12.4	23.6	58.4	5.6
	85～90歳	63	22.2	17.5	58.7	1.6
	90歳以上	21	14.3	23.8	61.9	-
	前期高齢者	209	9.1	22.5	67.0	1.4
	後期高齢者	285	16.5	18.2	60.7	4.6
地区別	三国町	116	13.8	18.1	62.9	5.2
	丸岡町	134	9.7	22.4	62.7	5.2
	春江町	115	18.3	19.1	61.7	0.9
	坂井町	127	12.6	21.3	64.6	1.6

問 41. もし、自分が認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思いますか？（あてはまるすべてに○）

自分が認知症になったときの不安について、全体では「家族に身体的・精神的負担をかける」が 84.9%で最も高く、次いで「買物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなる」が 68.6%であった。

前回調査よりも「家族に身体的・精神的負担をかける」「買物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなる」の割合が増加した。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「外出した際に家への帰り道がわからなくなる」の割合が高かった。



%		【問41】もし、自分が認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思いますか														
	回答数	家族に身体的・精神的負担をかける	買物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなる	経済的に苦しくなる	外出した際に家への帰り道がわからなくなる	家族や大切な思い出を忘れてしまう	現在の住まいで生活できなくなる	介護施設が不足し、利用できなくなる	近所の人や友人に迷惑をかけてしまう	病院や診療所で治療しても、症状は改善しない	どこに相談すればいいのかわからない	不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭う	特にない	その他	無回答	
性別	男性	247	83.8	65.6	36.4	35.6	32.8	29.6	25.1	32.8	27.1	21.5	13.0	3.2	-	2.0
	女性	248	86.3	71.0	33.5	34.7	35.1	34.3	34.3	25.0	21.4	12.5	0.8	1.6	-	1.2
年齢別	65～69歳	107	86.0	71.0	30.8	35.5	33.6	29.0	28.0	28.0	18.7	19.6	14.0	2.8	-	0.9
	70～74歳	102	89.2	72.5	41.2	44.1	40.2	36.3	37.3	28.4	21.6	14.7	2.9	-	1.0	
	75～79歳	112	83.9	72.3	37.5	33.0	33.9	29.5	30.4	29.5	18.8	16.1	7.1	1.8	0.9	2.7
	80～84歳	89	86.5	65.2	33.7	32.6	31.5	27.0	30.3	27.0	30.3	23.6	13.5	1.1	2.2	2.2
	85～90歳	63	79.4	60.3	31.7	31.7	23.8	36.5	19.0	30.2	28.6	31.7	19.0	-	1.6	-
	90歳以上	21	76.2	52.4	33.3	23.8	47.6	42.9	33.3	38.1	23.8	19.0	4.8	4.8	-	4.8
前期高齢者	前期高齢者	209	87.6	71.8	35.9	39.7	36.8	32.5	32.5	28.2	23.4	20.6	14.4	2.9	-	1.0
	後期高齢者	285	83.2	66.0	34.7	31.9	31.9	31.2	28.1	29.5	24.9	22.1	11.6	1.4	1.4	2.1
地区別	三国町	116	82.8	65.5	34.5	38.8	36.2	34.5	29.3	32.8	19.0	19.8	12.1	1.7	-	2.6
	丸岡町	134	83.6	67.2	38.1	35.8	34.3	33.6	24.6	23.1	20.1	21.6	14.2	2.2	1.5	1.5
	春江町	115	91.3	69.6	34.8	34.8	32.2	27.0	33.9	28.7	28.7	25.2	9.6	2.6	0.9	0.9
	坂井町	127	82.7	71.7	32.3	32.3	33.9	33.9	32.3	33.1	29.9	18.1	15.0	1.6	0.8	1.6

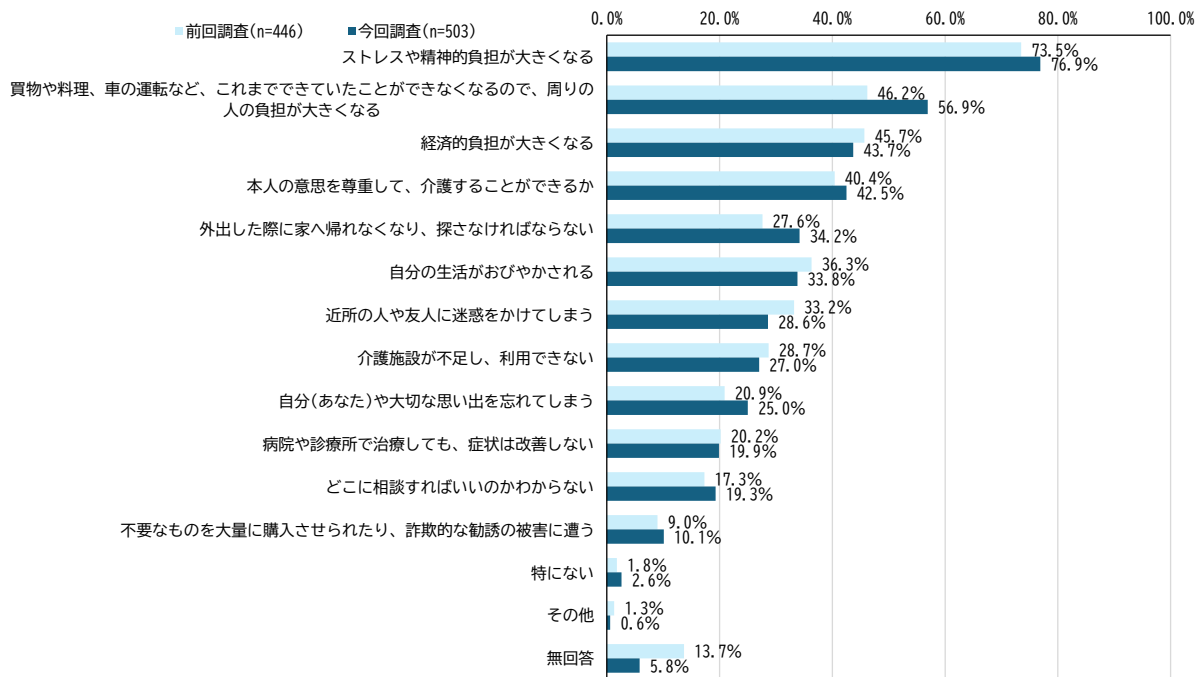
問 42. もし、家族が認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思いますか。(あてはまるすべてに○)

家族が認知症になったときの不安について、全体では「ストレスや精神的負担が大きくなる」が76.9%で最も高く、次いで「買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなるので、周りの人の負担が大きくなる」が56.9%であった。

前回調査よりも「買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなるので、周りの人の負担が大きくなる」の割合が増加した。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「本人の意思を尊重して、介護することができるか」の割合が高かった。

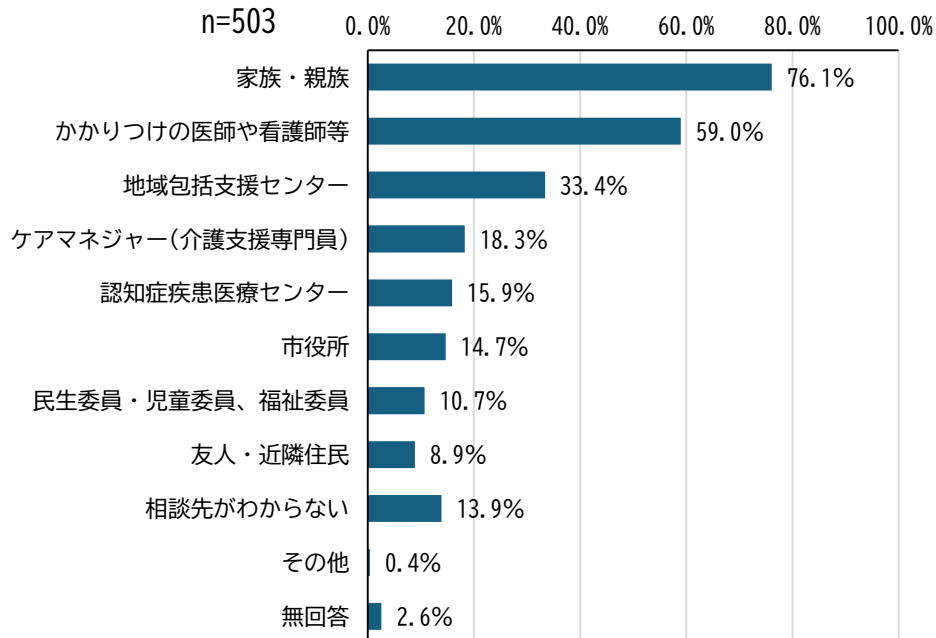
地区別では、「丸岡町」は他の地区よりも「買物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなるので、周りの人の負担が大きくなる」の割合が低かった。



		【問42】もし、家族が認知症になったら、どのようなことに不安を感じると思いますか															
%		回答数	ストレスや精神的負担が大きくなる	買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなるので、周りの人の負担が大きくなる	経済的負担が大きくなる	本人の意思を尊重して、介護することができるか	外出した際に家へ帰れなくなり、探さなければならない	自分の生活がおびやかされる	近所の人や友人に迷惑をかけてしまう	介護施設が不足し、利用できない	自分(あなた)や大切な思い出を忘れてしまう	病院や診療所で治療しても、症状は改善しない	どこに相談すればいいのかわからない	不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭う	特にない	その他	無回答
性別	男性	247	77.3	59.1	42.5	40.9	31.2	32.8	29.1	21.9	22.7	20.6	19.8	9.3	4.0	-	4.9
	女性	248	76.2	53.6	45.2	44.0	37.1	34.7	27.8	32.3	27.0	19.4	18.5	10.5	1.2	1.2	6.5
年齢別	65～69歳	107	78.5	50.5	40.2	58.9	37.4	33.6	25.2	28.0	25.2	12.1	16.8	11.2	3.7	-	3.7
	70～74歳	102	77.5	58.8	50.0	49.0	41.2	42.2	29.4	35.3	31.4	24.5	22.5	15.7	2.9	1.0	3.9
	75～79歳	112	82.1	58.9	38.4	37.5	21.4	28.6	25.0	22.3	19.6	17.9	15.2	4.5	1.8	1.8	6.3
	80～84歳	89	75.3	65.2	48.3	32.6	34.8	37.1	30.3	29.2	24.7	20.2	21.3	7.9	1.1	-	6.7
	85～90歳	63	73.0	52.4	46.0	34.9	39.7	30.2	36.5	14.3	23.8	25.4	20.6	14.3	1.6	-	6.3
	90歳以上	21	57.1	42.9	42.9	19.0	33.3	23.8	33.3	38.1	23.8	28.6	23.8	-	9.5	-	9.5
	前期高齢者	209	78.0	54.5	45.0	54.1	39.2	37.8	27.3	31.6	28.2	18.2	19.6	13.4	3.3	0.5	3.8
後期高齢者	285	76.1	58.2	43.5	34.0	30.5	31.2	29.8	23.9	22.5	21.1	18.9	7.4	2.1	0.7	6.7	
地区別	三国町	116	69.0	58.6	40.5	44.8	36.2	28.4	27.6	28.4	21.6	14.7	12.1	6.0	3.4	-	12.1
	丸岡町	134	80.6	47.8	43.3	45.5	31.3	35.8	29.9	23.9	29.1	18.7	22.4	11.9	1.5	-	3.7
	春江町	115	80.0	60.9	40.0	40.0	32.2	35.7	25.2	27.0	15.7	22.6	20.9	7.8	3.5	0.9	2.6
	坂井町	127	77.2	61.4	50.4	38.6	37.8	36.2	31.5	29.1	31.5	23.6	19.7	13.4	2.4	1.6	4.7

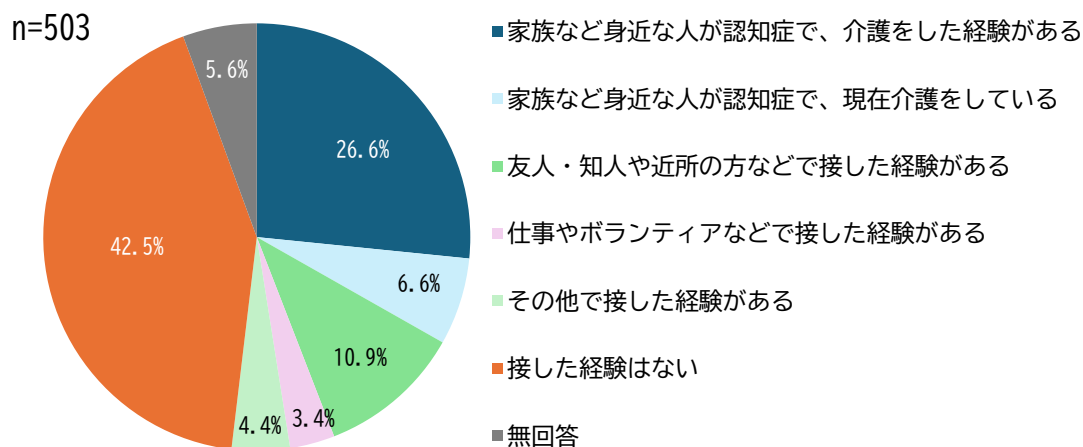
問 43. もし、自分や家族が「認知症かもしれない」と不安になったときに、どこに相談したいですか。(あてはまるすべてに○)

自分や家族が認知症かもしれないと不安になったときの相談先について、全体では「家族・親族」76.1%が最も高く、次いで「かかりつけの医師や看護師等」が59.0%であった。



問 44. 家族や周囲の人の中で認知症やその疑いのある方と接したことがありますか。
(ひとつだけ○)

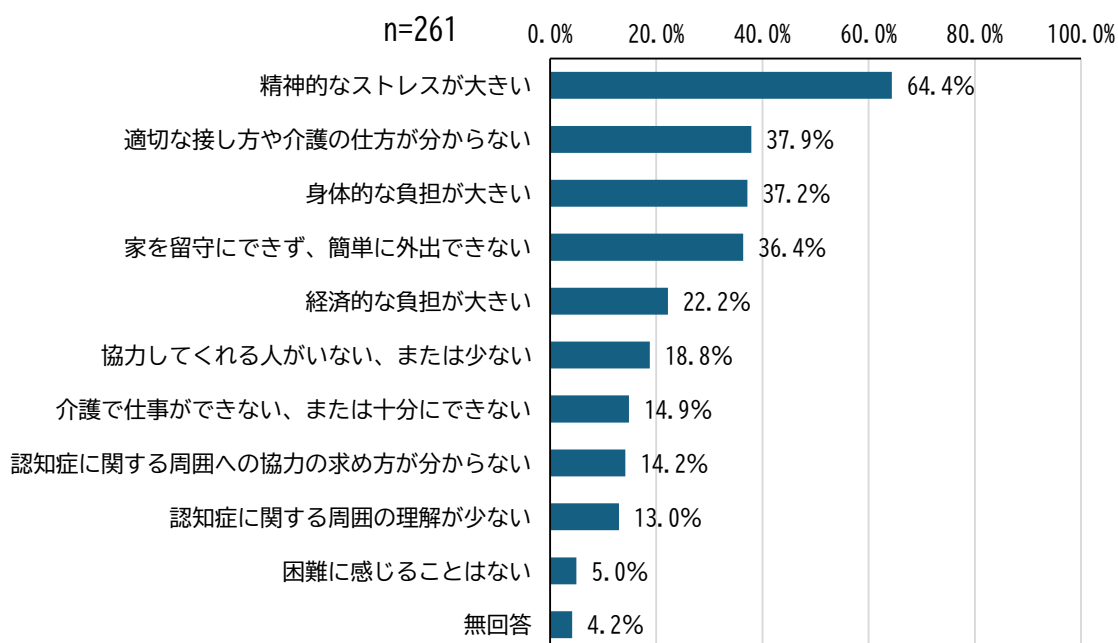
家族や周囲の人の中で認知症やその疑いのある方と接した経験について、全体では「接した経験はない」が42.5%が最も高く、次いで「家族など身近な人が認知症で、介護をした経験がある」が26.6%であった。



〔問 44 で「1」「2」「3」「4」「5」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。〕

問 44-1. 疑いのある方と接したときに、困難を感じたのはどのようなときでしたか。
(あてはまるすべてに○)

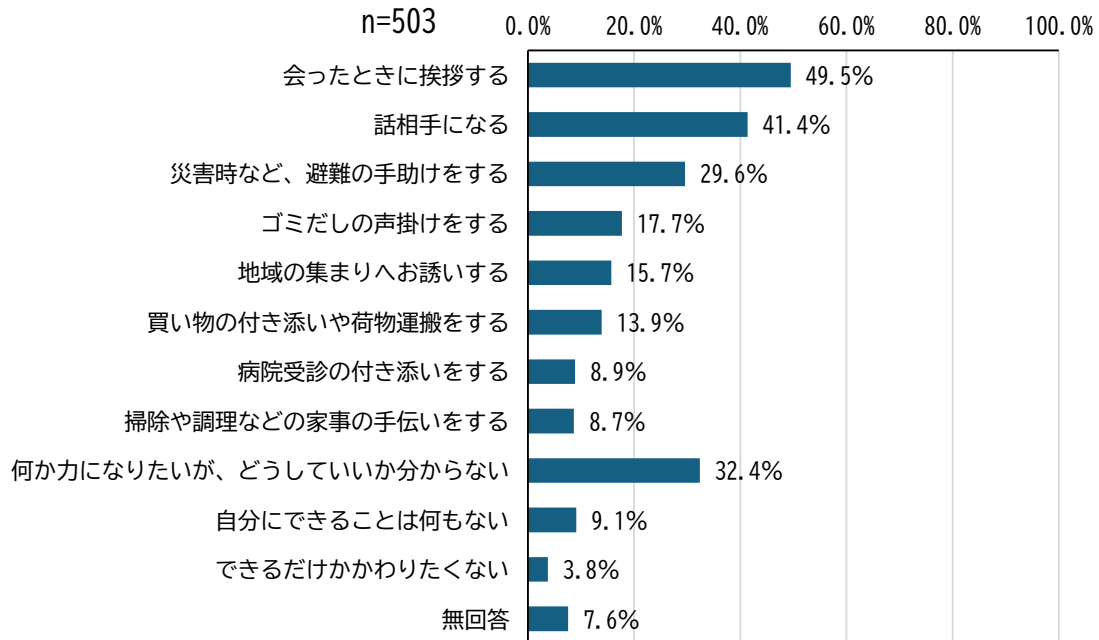
認知症の疑いのある方と接したときに困難を感じたことについて、全体では「精神的なストレスが大きい」が64.4%で最も高く、次いで「適切な接し方や介護の仕方が分からない」が37.9%であった。



問 45. もしまわりに認知症の人がいたら、あなたはどんなことができると思いますか。
(あてはまるすべてに○)

まわりに認知症の人がいたらできることについて、全体では「会ったときに挨拶する」が49.5%で最も高く、次いで「話相手になる」が41.4%であった。

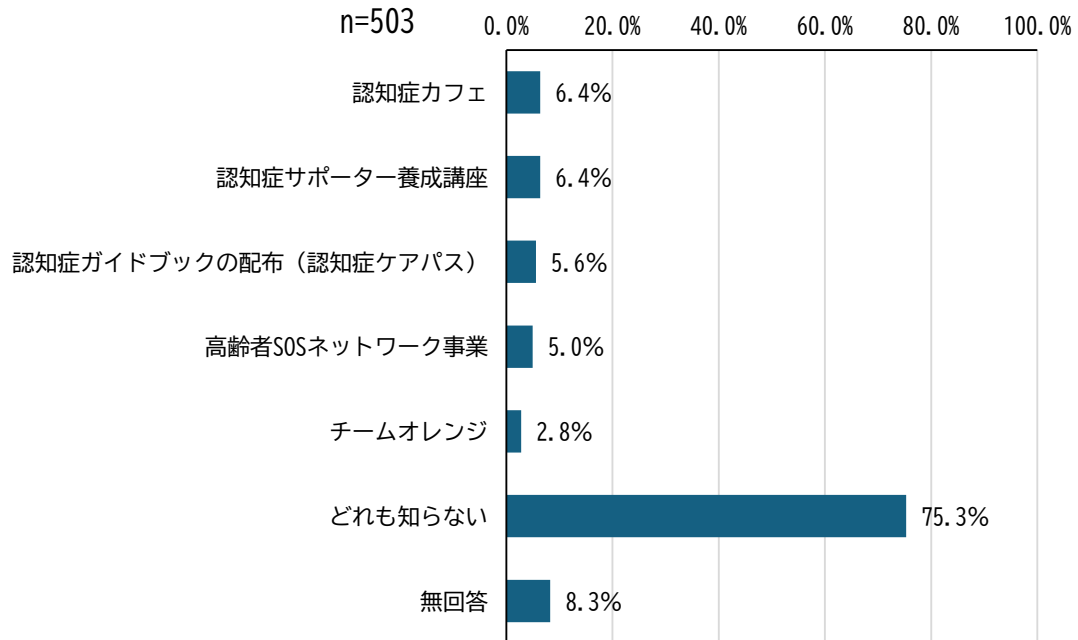
地区別では、「坂井町」は他の地区よりも「会ったときに挨拶する」の割合が高かった。



		【問45】もしまわりに認知症の人がいたら、あなたはどんなことができると思いますか												
%		回答数	会ったときに挨拶する	話相手になる	災害時など、避難の手助けをする	ゴミだしの声掛けをする	地域の集まりへお誘いする	買い物の付き添いや荷物運搬をする	病院受診の付き添いをする	掃除や調理などの家事の手伝いをする	何か力になりたいが、どうしていいかわからない	自分にできることは何もない	できるだけかわりたくない	無回答
性別	男性	247	41.7	34.0	28.3	13.4	10.5	13.8	11.7	8.5	36.0	11.7	4.9	6.5
	女性	248	57.7	48.4	30.2	22.2	21.0	14.1	6.0	8.5	29.0	6.9	2.8	8.1
年齢別	65～69歳	107	53.3	43.9	38.3	16.8	13.1	15.9	8.4	9.3	35.5	3.7	1.9	7.5
	70～74歳	102	50.0	33.3	42.2	25.5	15.7	15.7	7.8	10.8	36.3	7.8	7.8	3.9
	75～79歳	112	53.6	39.3	25.9	12.5	15.2	9.8	8.9	6.3	31.3	9.8	0.9	7.1
	80～84歳	89	40.4	47.2	25.8	14.6	13.5	13.5	7.9	7.9	34.8	10.1	5.6	9.0
	85～90歳	63	46.0	42.9	11.1	20.6	22.2	12.7	11.1	6.3	30.2	14.3	4.8	9.5
	90歳以上	21	57.1	47.6	14.3	23.8	19.0	23.8	14.3	9.5	9.5	23.8	-	9.5
	前期高齢者	209	51.7	38.8	40.2	21.1	14.4	15.8	8.1	10.0	35.9	5.7	4.8	5.7
後期高齢者	285	48.1	43.2	21.8	15.8	16.5	12.6	9.5	7.0	30.5	11.9	3.2	8.4	
地区別	三国町	116	47.4	44.0	28.4	21.6	13.8	16.4	10.3	12.1	31.0	4.3	2.6	12.1
	丸岡町	134	48.5	40.3	30.6	20.1	12.7	14.9	9.7	9.0	31.3	11.9	2.2	5.2
	春江町	115	43.5	42.6	28.7	18.3	18.3	13.0	11.3	8.7	38.3	12.2	3.5	5.2
	坂井町	127	58.3	37.8	29.1	11.8	17.3	11.8	4.7	3.9	31.5	8.7	7.1	7.1

問 46. 認知症の方の坂井市の取組について、知っているものはありますか。(あてはまるすべてに○)

認知症の方に関する坂井市の取組の認知について、全体では「どれも知らない」が75.3%で最も高く、次いで「認知症カフェ」「認知症サポーター養成講座」がそれぞれ6.4%であった。

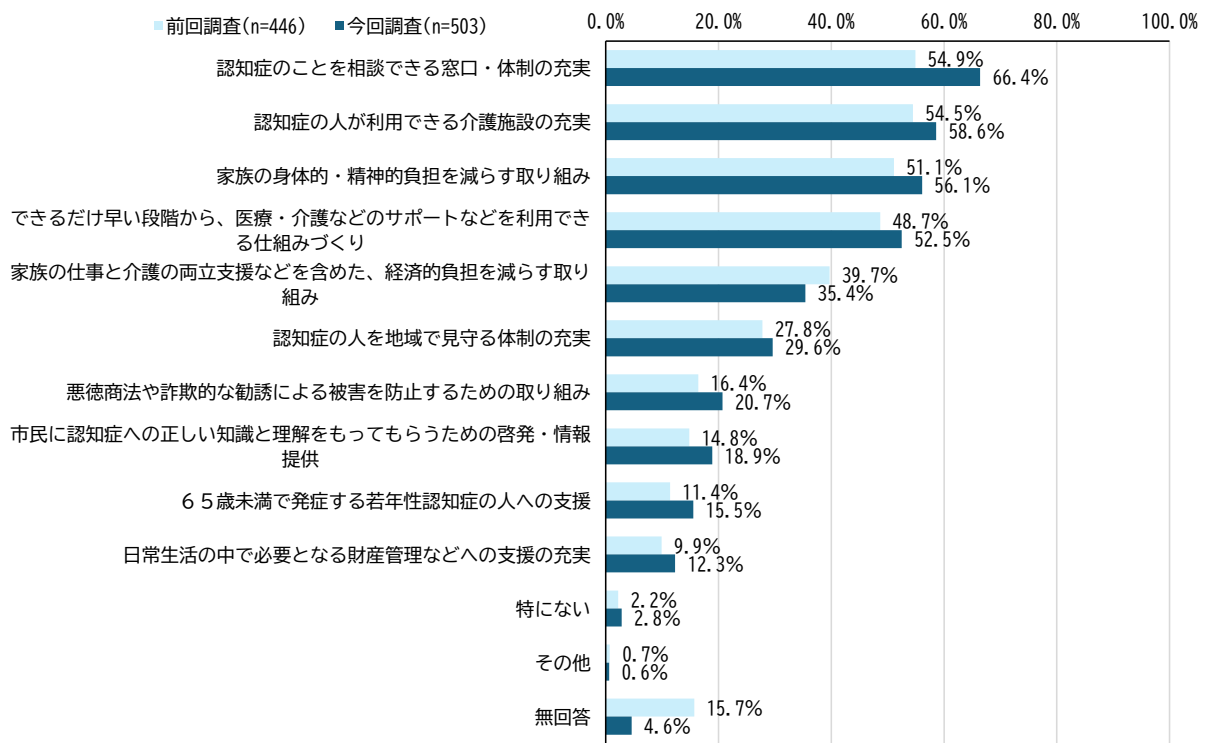


問 47. 認知症になっても、地域で安心して暮らすことができるためには、どのようなことに重点をおくべきだと思いますか。(あてはまるすべてに○)

認知症になっても地域で安心して暮らすために重点を置くべきことについて、全体では「認知症のことを相談できる窓口・体制の充実」が66.4%で最も高く、次いで「認知症の人が利用できる介護施設の充実」が58.6%であった。

年齢別では、「前期高齢者」は「後期高齢者」よりも「家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み」「家族の仕事と介護の両立支援などを含めた、経済的負担を減らす取り組み」の割合が高かった。

地区別では、前回調査結果と比較すると、「春江町」「坂井町」で「認知症のことを相談できる窓口・体制の充実」の割合が増加した。



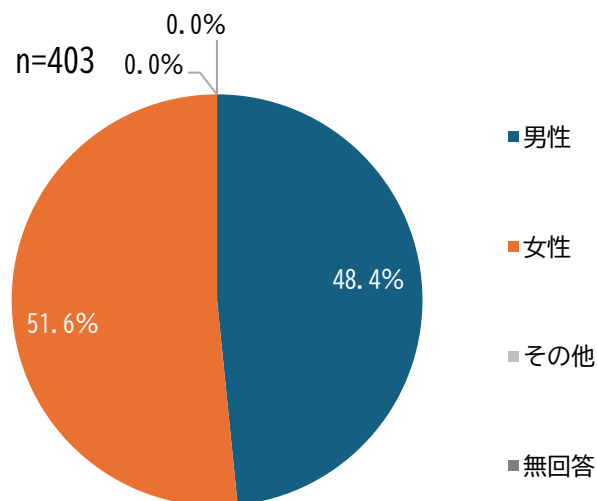
%		【問47】認知症になっても、地域で安心して暮らすことができるためには、どのようなことに重点をおくべきだと思いますか													
		回答数	認知症のことを相談できる窓口・体制の充実	認知症の人が利用できる介護施設の充実	家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み	できるだけ早い段階から、医療・介護などのサポートなどを利用できる仕組みづくり	家族の仕事と介護の両立支援などを含めた、経済的負担を減らす取り組み	認知症の人を地域で見守る体制の充実	悪徳商法や詐欺的な勧誘による被害を防止するための取り組み	市民に認知症への正しい知識と理解をもってもらうための啓発・情報提供	65歳未満で発症する若年性認知症の人への支援	日常生活の中で必要となる財産管理などへの支援の充実	特にない	その他	無回答
性別	男性	247	67.6	55.9	53.8	49.4	35.6	27.9	18.6	15.0	14.6	13.4	4.5	0.8	2.8
	女性	248	65.3	61.7	58.5	55.6	35.1	31.0	22.2	22.6	16.5	11.7	1.2	0.4	5.6
年齢別	65～69歳	107	72.9	59.8	64.5	54.2	41.1	24.3	19.6	13.1	17.8	8.4	0.9	-	2.8
	70～74歳	102	65.7	65.7	55.9	57.8	44.1	36.3	26.5	25.5	27.5	22.5	4.9	-	2.9
	75～79歳	112	70.5	50.9	57.1	51.8	25.0	33.9	17.9	15.2	8.0	12.5	1.8	0.9	2.7
	80～84歳	89	60.7	61.8	58.4	48.3	38.2	24.7	13.5	21.3	11.2	9.0	3.4	-	6.7
	85～90歳	63	60.3	55.6	49.2	60.3	27.0	28.6	28.6	22.2	15.9	11.1	1.6	3.2	6.3
	90歳以上	21	57.1	61.9	23.8	23.8	33.3	28.6	19.0	19.0	9.5	4.8	9.5	-	9.5
	前期高齢者	209	69.4	62.7	60.3	56.0	42.6	30.1	23.0	19.1	22.5	15.3	2.9	-	2.9
後期高齢者	285	64.2	56.1	53.3	50.5	30.2	29.5	18.9	18.9	10.9	10.5	2.8	1.1	5.3	
地区別	三国町	116	59.5	59.5	54.3	50.0	33.6	27.6	15.5	18.1	13.8	6.9	2.6	0.9	8.6
	丸岡町	134	63.4	55.2	57.5	50.7	38.1	30.6	22.4	17.2	13.4	5.2	0.7	-	3.7
	春江町	115	69.6	60.0	53.0	53.0	28.7	25.2	19.1	14.8	17.4	13.9	2.6	0.9	2.6
	坂井町	127	72.4	62.2	59.8	57.5	40.9	35.4	26.0	26.0	14.2	15.7	0.8	-	2.4
<前回調査地区別結果>															
地区別	三国町	118	59.3	61.0	52.5	52.5	41.5	24.6	16.1	19.5	13.6	9.3	2.5	0.8	11.9
	丸岡町	104	52.9	54.8	49.0	46.2	36.5	26.0	22.1	13.5	12.5	6.7	1.0	-	16.3
	春江町	100	54.0	54.0	55.0	52.0	41.0	32.0	15.0	14.0	13.0	12.0	1.0	-	19.0
	坂井町	115	58.9	48.7	49.6	42.6	38.3	28.7	13.0	13.0	7.0	11.3	4.3	-	15.7

V 障害アンケート調査結果

テーマ1 本人、世帯に関すること

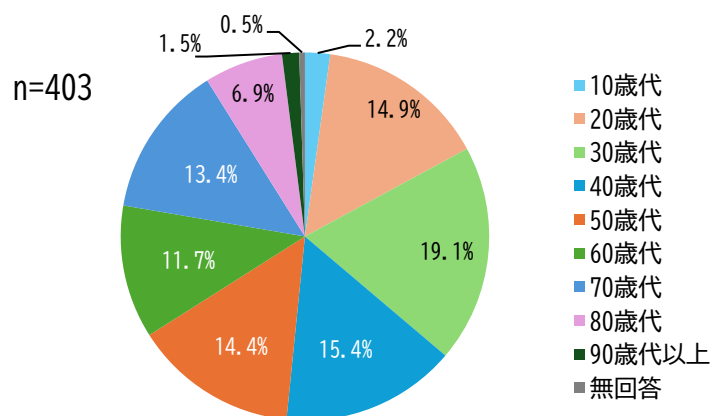
問1. あなたの性別は次のどれですか。(ひとつだけに○)

性別について、全体では「男性」が48.4%、「女性」が51.6%であった。



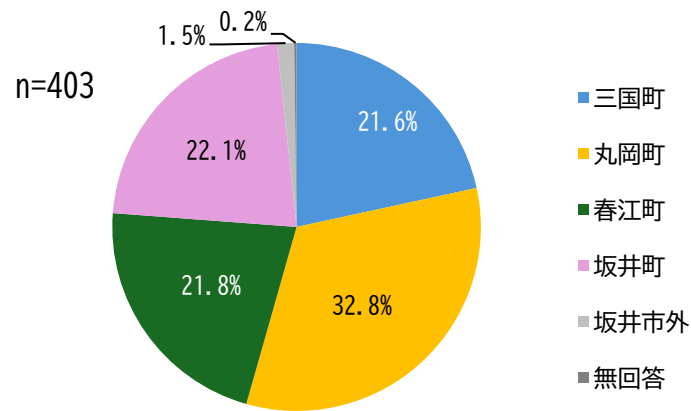
問2. あなたの年齢は何歳ですか。(令和7年10月1日現在)

年齢について、全体では「30歳代」が19.1%で最も高く、次いで「40歳代」が15.4%、「20歳代」が14.9%であった。



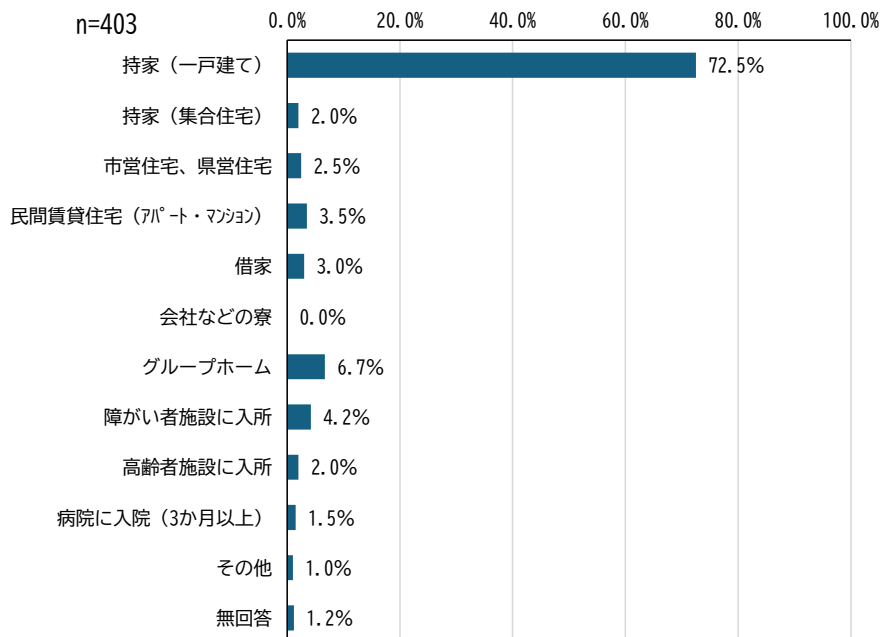
問3. お住まいの地区はどこですか。(ひとつだけに○)

居住地区について、全体では「丸岡町」が 32.8%で最も高く、「坂井町」が 22.1%、「春江町」が 21.8%、「三国町」が 21.6%で続いている。



問4. 現在のあなたのお住まい、または生活の場はどこですか。(ひとつだけに○)

現在の住まい、または生活の場について、全体では「持家（一戸建て）」が 72.5%で最も高く、大半を占めている。次いで「グループホーム」が 6.7%であった。

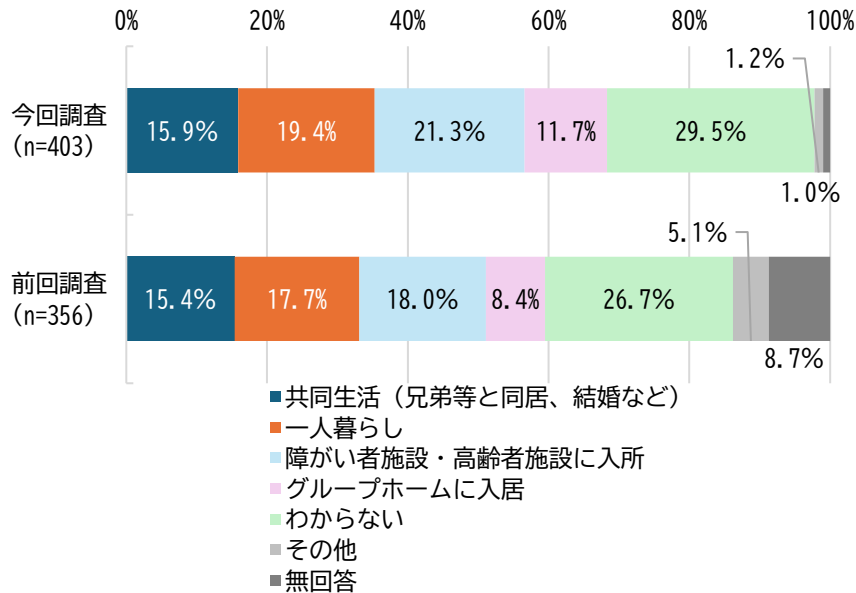


問5. あなたは将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後、どのように暮らしたいですか。（ひとつだけに○）

将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らし方について、全体では「わからない」が29.5%で最も高く、次いで「障がい者施設・高齢者施設に入所」が21.3%であった。

前回調査よりも「わからない」「障がい者施設・高齢者施設に入所」の割合が特に増加した。年齢別では、「70歳代」は他の年代よりも「一人暮らし」の割合が高かった。

所持手帳別では、「療育手帳」は他に比べて「グループホームに入居」の割合が高かった。



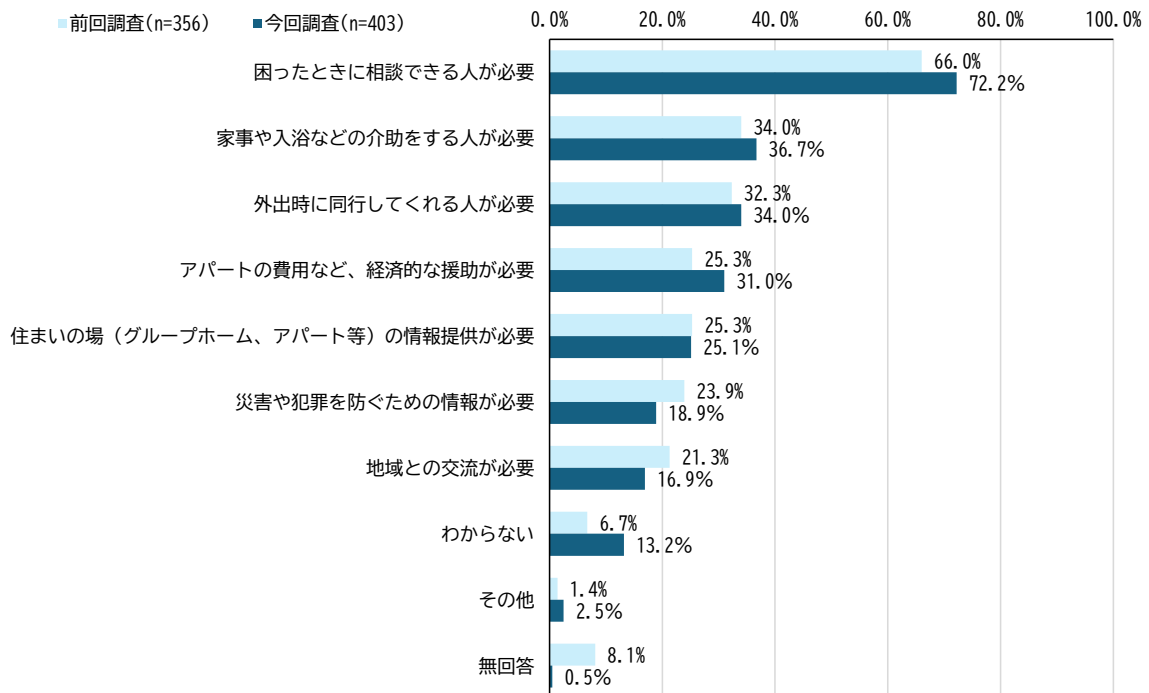
%		【問5】あなたは将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後、どのように暮らしたいですか							
		回答数	共同生活 (兄弟等 と同居、 結婚など)	一人暮らし	障がい者 施設・高 齢者施設 に入所	グループ ホームに 入居	わからない	その他	無回答
性別	男性	195	17.9	17.4	21.5	11.8	28.7	1.5	1.0
	女性	208	13.9	21.2	21.2	11.5	30.3	1.0	1.0
年齢別	10歳代	9	33.3	-	-	22.2	44.4	-	-
	20歳代	60	21.7	20.0	16.7	11.7	28.3	1.7	-
	30歳代	77	28.6	14.3	14.3	11.7	29.9	-	1.3
	40歳代	62	17.7	16.1	19.4	12.9	32.3	-	1.6
	50歳代	58	12.1	24.1	25.9	15.5	20.7	1.7	-
	60歳代	47	12.8	21.3	21.3	10.6	31.9	2.1	-
	70歳代	54	1.9	29.6	25.9	5.6	31.5	3.7	1.9
	80歳代	28	3.6	14.3	39.3	14.3	28.6	-	-
	90歳代以上	6	-	-	50.0	-	33.3	-	16.7
地区別	三国町	87	19.5	14.9	14.9	13.8	33.3	2.3	1.1
	丸岡町	132	12.9	22.0	18.9	14.4	28.8	2.3	0.8
	春江町	88	14.8	17.0	28.4	11.4	27.3	-	1.1
	坂井町	89	19.1	20.2	22.5	6.7	30.3	-	1.1
	坂井市外	6	-	50.0	50.0	-	-	-	-
手帳別	身体障害者手帳	180	14.4	18.3	26.1	7.2	32.2	0.6	1.1
	療育手帳	147	17.0	11.6	24.5	22.4	22.4	1.4	0.7
	精神障害者保健福祉手帳	105	18.1	29.5	15.2	3.8	30.5	1.9	1.0
	持っていない(手帳なし)	6	-	50.0	16.7	16.7	16.7	-	-

問6. 将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるすべてに○）

将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らしを実現するために必要なことについて、全体では「困ったときに相談できる人が必要」が72.2%で最も高く、次いで「家事や入浴などの介助をする人が必要」が36.7%であった。

前回調査よりも「困ったときに相談できる人が必要」の割合が増加した。

所持手帳別では、「精神障害者保健福祉手帳」は他に比べて「困ったときに相談できる人が必要」の割合が高かった。

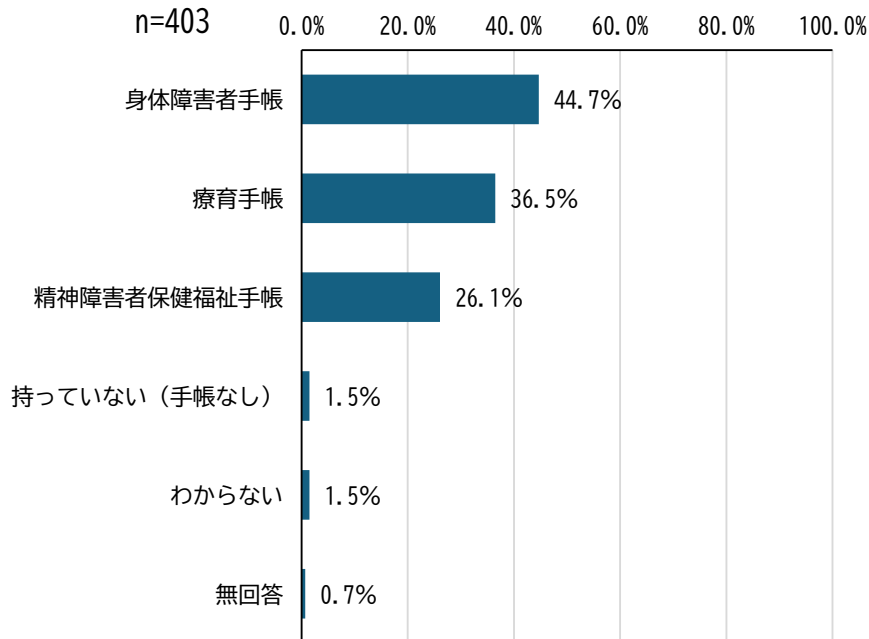


%		【問6】 将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか										
		回答数	困ったときに相談できる人が必要	家事や入浴などの介助をする人が必要	外出時に同行してくれる人が必要	アパートの費用など、経済的な援助が必要	住まいの場（グループホーム、アパート等）の情報提供が必要	災害や犯罪を防ぐための情報が必要	地域との交流が必要	わからない	その他	無回答
性別	男性	195	71.3	40.5	32.3	27.7	25.1	18.5	19.0	12.3	2.6	-
	女性	208	73.1	33.2	35.6	34.1	25.0	19.2	14.9	13.9	2.4	1.0
年齢別	10歳代	9	55.6	44.4	22.2	44.4	11.1	22.2	11.1	22.2	-	-
	20歳代	60	73.3	30.0	25.0	35.0	26.7	28.3	18.3	15.0	-	-
	30歳代	77	76.6	32.5	40.3	42.9	32.5	22.1	24.7	13.0	1.3	-
	40歳代	62	71.0	33.9	33.9	41.9	29.0	11.3	11.3	8.1	3.2	-
	50歳代	58	75.9	41.4	31.0	36.2	22.4	17.2	12.1	10.3	5.2	1.7
	60歳代	47	76.6	36.2	38.3	21.3	29.8	21.3	12.8	10.6	2.1	-
	70歳代	54	64.8	48.1	40.7	14.8	16.7	16.7	22.2	18.5	1.9	-
	80歳代	28	64.3	35.7	28.6	7.1	17.9	14.3	17.9	21.4	3.6	-
	90歳代以上	6	66.7	50.0	33.3	-	-	-	-	-	16.7	16.7
地区別	三国町	87	72.4	35.6	29.9	28.7	26.4	14.9	13.8	14.9	1.1	-
	丸岡町	132	67.4	37.1	34.8	31.1	22.0	13.6	15.2	17.4	3.0	-
	春江町	88	84.1	45.5	42.0	35.2	35.2	27.3	26.1	4.5	2.3	-
	坂井町	89	68.5	31.5	30.3	28.1	20.2	22.5	13.5	13.5	3.4	1.1
	坂井市外	6	66.7	-	16.7	50.0	-	16.7	16.7	-	-	16.7
手帳別	身体障害者手帳	180	71.1	45.0	37.8	26.1	21.7	19.4	19.4	11.7	3.3	0.6
	療育手帳	147	69.4	36.1	40.8	29.9	34.7	22.4	15.0	12.9	2.7	-
	精神障害者保健福祉手帳	105	79.0	32.4	25.7	43.8	22.9	14.3	20.0	11.4	1.9	-
	持っていない（手帳なし）	6	100.0	50.0	33.3	16.7	33.3	-	-	-	-	-

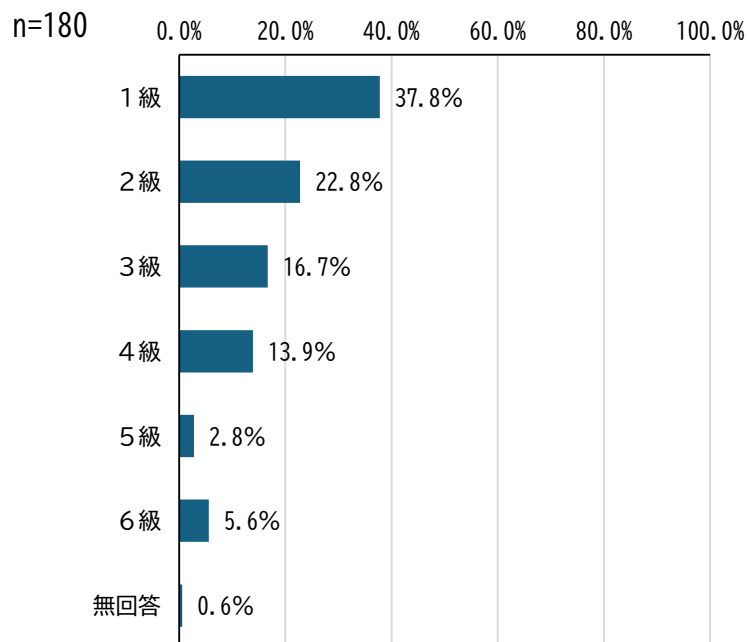
テーマ2 障がいの状況に関すること

問7. お持ちの「障害種別手帳」と、「等級」をそれぞれお答えください。(あてはまるすべてに○)

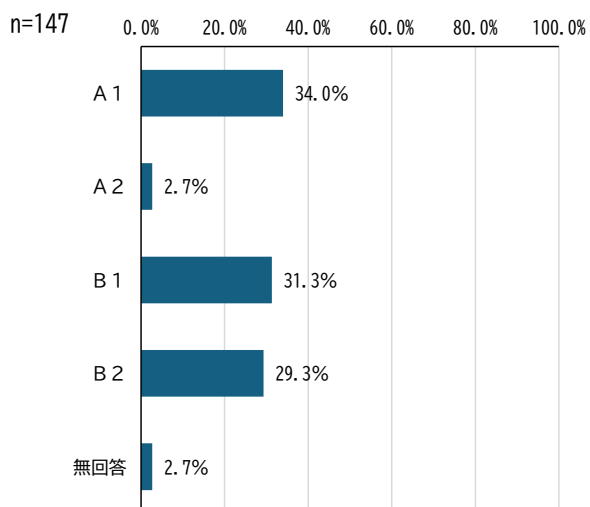
所持している障害種別手帳と等級について、全体では「身体障害者手帳」が44.7%で最も高く、次いで「療育手帳」が36.5%、「精神障害者保健福祉手帳」が26.1%であった。等級では、身体障害者手帳は「1級」が37.8%、療育手帳は「A1」が34.0%、精神障害者保健福祉手帳は「2級」が64.8%でそれぞれ最も高かった。



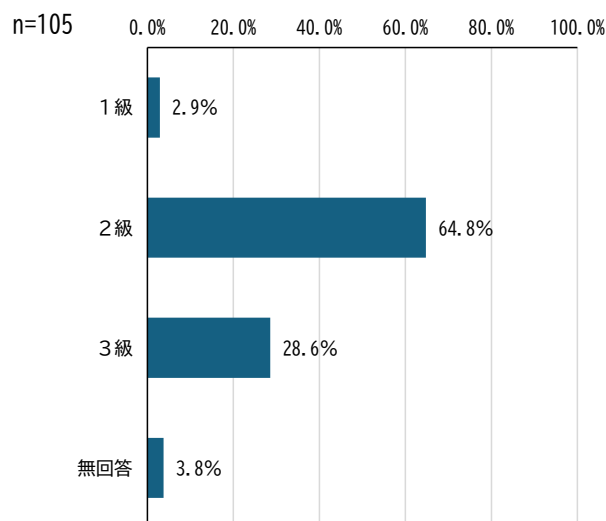
【身体障害者手帳の等級】



【療育手帳の等級】

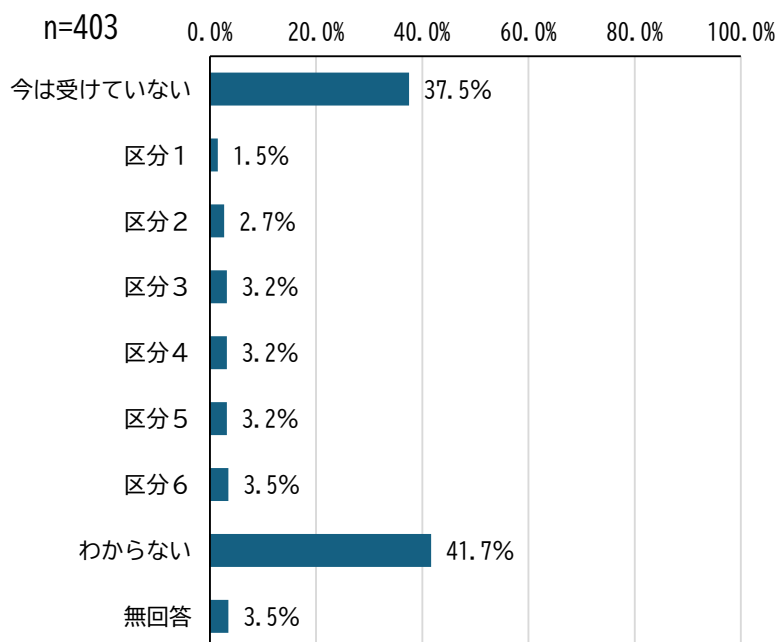


【精神障害者保健福祉手帳の等級】



問8. あなたは、障がい者の福祉サービスを受けるために、障害支援区分の認定を受けていますか。(ひとつだけに○)

障害支援区分の認定状況について、全体では「わからない」が41.7%で最も高く、次いで「今は受けていない」が37.5%であった。

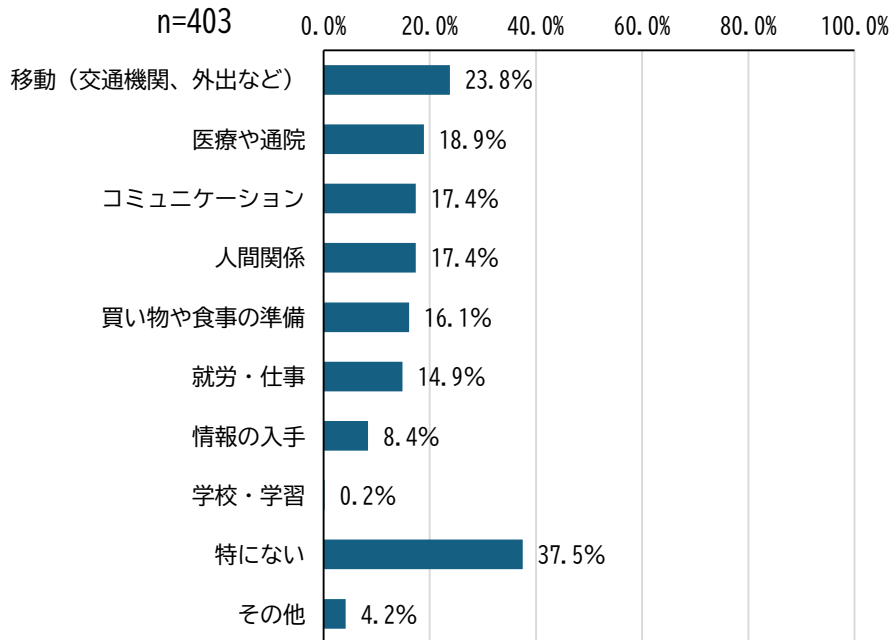


テーマ3 日常生活に関すること

問9. 日常生活で困っていることはありますか。(あてはまるすべてに○)

日常生活で困っていることについて、全体では「特にない」が37.5%で最も高かった。困っていることでは、「移動（交通機関、外出など）」が23.8%で最も高く、次いで「医療や通院」が18.9%であった。

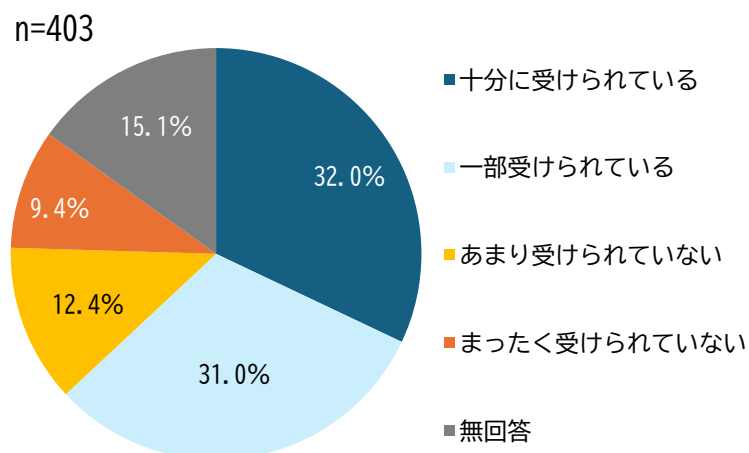
所持手帳別にみると、「精神障害者保健福祉手帳」は他よりも「人間関係」「就労・仕事」「コミュニケーション」の割合が高かった。



		【問9】日常生活で困っていることはありますか											
%		回答数	移動 (交通機関、外出など)	医療や通院	コミュニケーション	人間関係	買い物や食事の準備	就労・仕事	情報の入手	学校・学習	特にない	その他	無回答
性別	男性	195	23.1	22.1	15.9	17.9	17.9	17.4	10.3	0.5	38.5	4.1	3.1
	女性	208	24.5	15.9	18.8	16.8	14.4	12.5	6.7	-	36.5	4.3	3.4
年齢別	10歳代	9	22.2	11.1	33.3	22.2	-	11.1	11.1	-	33.3	11.1	-
	20歳代	60	26.7	26.7	25.0	23.3	20.0	10.0	10.0	-	36.7	1.7	1.7
	30歳代	77	24.7	20.8	26.0	28.6	15.6	31.2	11.7	-	23.4	5.2	3.9
	40歳代	62	29.0	14.5	21.0	16.1	14.5	27.4	6.5	-	25.8	3.2	4.8
	50歳代	58	17.2	24.1	15.5	20.7	17.2	12.1	8.6	-	43.1	3.4	3.4
	60歳代	47	25.5	17.0	6.4	14.9	12.8	8.5	8.5	2.1	48.9	4.3	2.1
	70歳代	54	16.7	14.8	11.1	3.7	16.7	1.9	7.4	-	53.7	7.4	-
	80歳代	28	25.0	10.7	3.6	-	25.0	-	3.6	-	46.4	-	7.1
	90歳代以上	6	33.3	16.7	-	-	-	-	-	-	33.3	16.7	16.7
地区別	三国町	87	18.4	20.7	14.9	21.8	11.5	19.5	6.9	-	39.1	-	3.4
	丸岡町	132	28.0	16.7	15.9	10.6	18.2	12.1	6.1	-	43.9	3.0	2.3
	春江町	88	27.3	26.1	17.0	20.5	22.7	14.8	11.4	-	34.1	6.8	3.4
	坂井町	89	19.1	14.6	22.5	20.2	10.1	13.5	10.1	1.1	30.3	6.7	3.4
	坂井市外	6	33.3	-	16.7	16.7	33.3	33.3	16.7	-	16.7	16.7	16.7
手帳別	身体障害者手帳	180	26.7	21.1	11.7	7.8	18.3	8.9	9.4	0.6	45.6	3.3	2.8
	療育手帳	147	23.1	19.0	19.0	20.4	16.3	9.5	8.8	-	36.7	4.1	4.8
	精神障害者保健福祉手帳	105	27.6	22.9	28.6	30.5	18.1	31.4	7.6	-	19.0	3.8	1.0
	持っていない(手帳なし)	6	16.7	-	-	-	16.7	16.7	16.7	-	50.0	-	-

問 10. 困っていることへの支援は受けられていますか。(ひとつだけに○)

困っていることへの支援について、全体では「十分に受けられている」が 32.0%で最も高く、次いで「一部受けられている」が 31.0%であった。



問 11. 支援が受けにくいと感じる理由があれば教えてください。(自由記述)

支援を受けにくいと感じる理由について、「移動や外出がしにくいから」「支援の情報や相談先が分からない・制度が使いにくいから」がそれぞれ 12 件で最も多かった。

意見	件数
移動や外出がしにくいから	12
支援の情報や相談先が分からない・制度が使いにくいから	12
体調・障害・家族の状況のため支援につながりにくいから	11
医療・介護・生活支援が足りないから	6
金銭的負担が大きいから	5
自分の状況や困りごとをうまく伝えられないから	5
周囲との関係や心理的不安があり、頼りにくいから	5
周囲に理解されにくい・配慮してもらいにくいから	4
相談相手や支えてくれる人・場所が足りないから	3
今は特に困っていないから	3
その他	3
特に無し	4
(回答数)	67

※1つの意見が複数のカテゴリーに該当することがあり、各カテゴリーの意見の合計と自由意見の件数が一致しない場合がある。

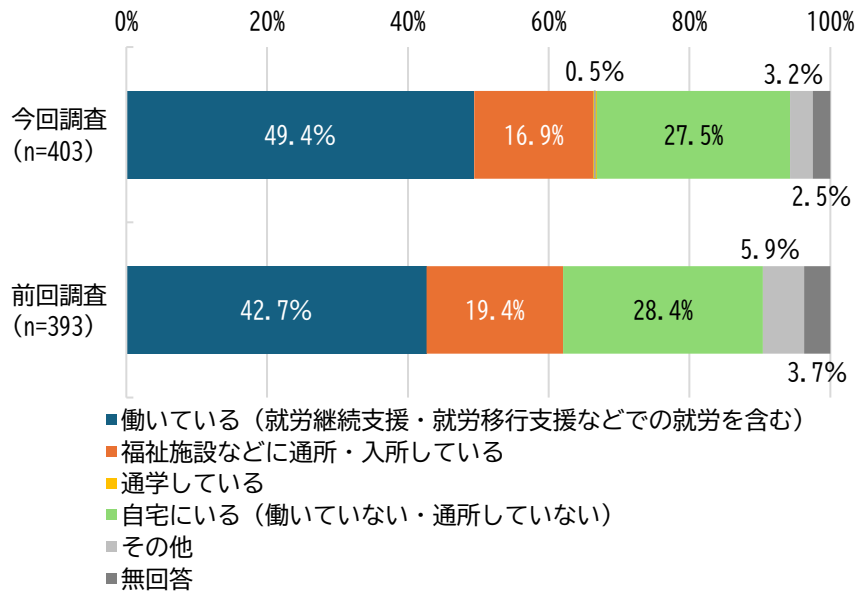
テーマ4 仕事・日中活動等に関すること

問12. あなたは平日の日中、どのように過ごしていますか。(ひとつだけに○)

平日の日中の過ごし方について、全体では「働いている（就労継続支援・就労移行支援などでの就労を含む）」が49.4%で最も高く、次いで「自宅にいる（働いていない・通所していない）」が27.5%であった。

前回調査よりも「働いている（就労継続支援・就労移行支援などでの就労を含む）」の割合が増加した。

所持手帳別では、「療育手帳」は他よりも「働いている（就労継続支援・就労移行支援などでの就労を含む）」の割合が高かった。



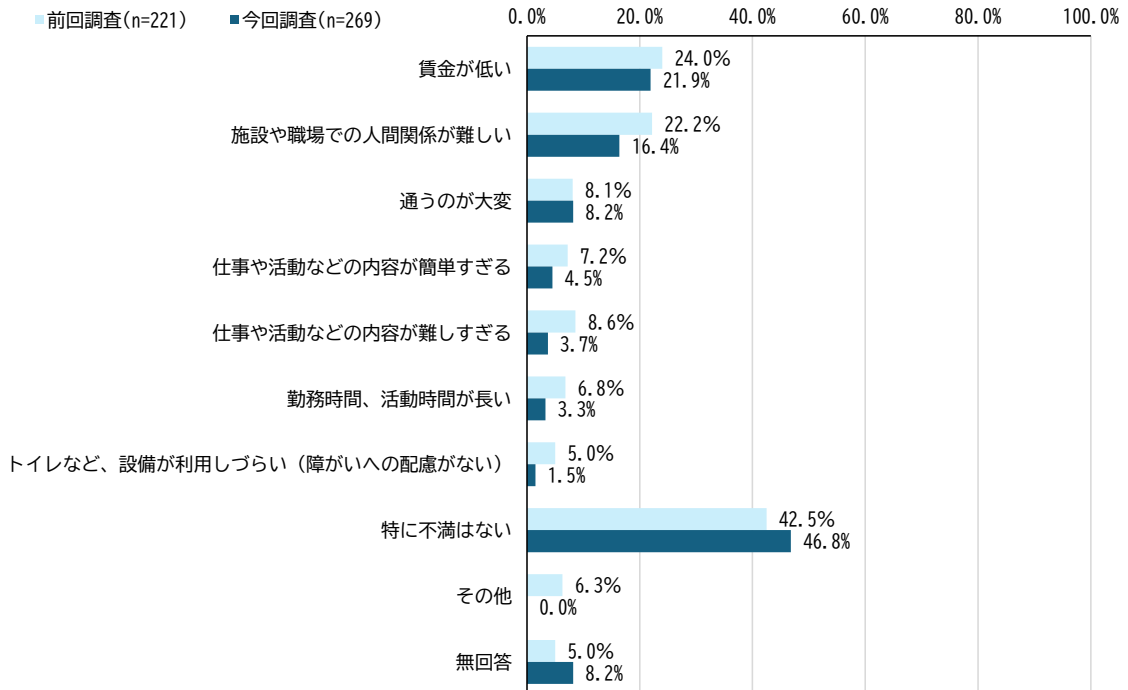
%		【問12】あなたは平日の日中、どのように過ごしていますか						
		回答数	働いている (就労継続支援・就労移行支援などでの就労を含む)	福祉施設などに通所・入所している	通学している	自宅にいる (働いていない・通所していない)	その他	無回答
性別	男性	195	53.8	15.4	-	24.1	3.1	3.6
	女性	208	45.2	18.3	1.0	30.8	3.4	1.4
年齢別	10歳代	9	77.8	11.1	11.1	-	-	-
	20歳代	60	68.3	21.7	-	6.7	1.7	1.7
	30歳代	77	62.3	13.0	1.3	22.1	-	1.3
	40歳代	62	62.9	14.5	-	17.7	3.2	1.6
	50歳代	58	58.6	13.8	-	25.9	1.7	-
	60歳代	47	40.4	10.6	-	40.4	4.3	4.3
	70歳代	54	16.7	22.2	-	51.9	7.4	1.9
	80歳代	28	3.6	28.6	-	46.4	7.1	14.3
	90歳代以上	6	-	33.3	-	50.0	16.7	-
地区別	三国町	87	50.6	13.8	-	28.7	5.7	1.1
	丸岡町	132	46.2	17.4	0.8	30.3	3.0	2.3
	春江町	88	50.0	23.9	-	22.7	1.1	2.3
	坂井町	89	52.8	10.1	1.1	29.2	3.4	3.4
	坂井市外	6	33.3	50.0	-	-	-	16.7
手帳別	身体障害者手帳	180	35.6	20.0	0.6	38.3	2.8	2.8
	療育手帳	147	65.3	23.8	0.7	7.5	0.7	2.0
	精神障害者保健福祉手帳	105	50.5	10.5	-	32.4	3.8	2.9
	持っていない (手帳なし)	6	50.0	16.7	-	33.3	-	-

〔問12で「1」「2」「3」のいずれかに○をつけた方かたにおうかがいします。〕
 問12-1. 日中活動の場について困っていることや不満がありますか。(あてはまるすべてに○)

日中活動の場について困っていることや不満について、全体では「特に不満はない」が46.8%であった。不満の内容では「賃金が低い」が21.9%で最も高く、次いで「施設や職場での人間関係が難しい」が16.4%であった。

前回調査よりも「特に不満はない」の割合が増加した。

所持手帳別では、「精神障害者保健福祉手帳」は他よりも「賃金が低い」の割合が高かった。



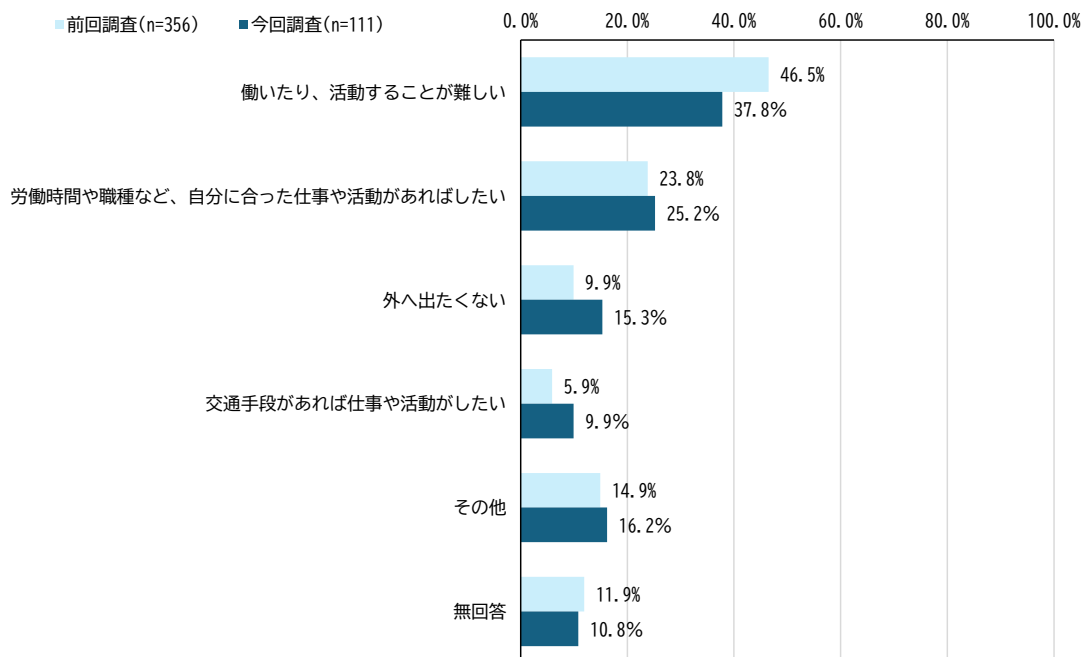
%	【問12-1】日中活動の場について困っていることや不満がありますか											
	回答数	賃金が低い	施設や職場での人間関係が難しい	通うのが大変	仕事や活動などの内容が簡単すぎる	仕事や活動などの内容が難しすぎる	勤務時間、活動時間が長い	トイレなど、設備が利用しづらい(障がいへの配慮がない)	特に不満はない	その他	無回答	
性別	男性	135	21.5	9.6	8.9	3.0	3.7	3.0	2.2	48.1	-	11.1
	女性	134	22.4	23.1	7.5	6.0	3.7	3.7	0.7	45.5	-	5.2
年齢別	10歳代	9	-	11.1	-	-	-	-	-	88.9	-	-
	20歳代	54	22.2	18.5	7.4	-	5.6	1.9	1.9	44.4	-	5.6
	30歳代	59	23.7	16.9	6.8	6.8	5.1	5.1	-	44.1	-	10.2
	40歳代	48	35.4	16.7	20.8	6.3	2.1	6.3	4.2	35.4	-	2.1
	50歳代	42	19.0	26.2	7.1	7.1	7.1	2.4	-	38.1	-	11.9
	60歳代	24	20.8	8.3	4.2	-	-	4.2	4.2	54.2	-	4.2
	70歳代	21	14.3	4.8	-	4.8	-	-	-	76.2	-	9.5
	80歳代	9	-	-	-	11.1	-	-	-	55.6	-	33.3
	90歳代以上	2	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
地区別	三国町	56	19.6	16.1	10.7	5.4	3.6	8.9	3.6	46.4	-	3.6
	丸岡町	85	23.5	15.3	9.4	5.9	3.5	2.4	1.2	45.9	-	9.4
	春江町	65	23.1	20.0	9.2	4.6	3.1	-	-	47.7	-	9.2
	坂井町	57	21.1	14.0	1.8	1.8	5.3	3.5	1.8	47.4	-	8.8
	坂井市外	5	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	40.0	-	20.0
手帳別	身体障害者手帳	101	13.9	14.9	7.9	5.0	4.0	4.0	3.0	58.5	-	10.9
	療育手帳	132	19.7	18.2	6.8	4.5	3.0	0.8	1.5	49.2	-	7.6
	精神障害者保健福祉手帳	64	35.9	12.5	14.1	3.1	4.7	6.3	-	31.3	-	7.8
	持っていない(手帳なし)	4	-	25.0	-	-	-	-	-	75.0	-	-

〔問 12 で「4」に○をつけた方におうかがいします。〕
 問 12-2. あなたは、働くことや日中の活動についてどのように考えていますか。(あてはまるすべてに○)

働くことや日中の活動に対する考えについて、全体では「働いたり、活動することが難しい」が 37.8% で最も高く、次いで「労働時間や職種など、自分に合った仕事や活動があればしたい」が 25.2% であった。

前回調査よりも「働いたり、活動することが難しい」の割合が減少した。

所持手帳別では、「精神障害者保健福祉手帳」は他よりも「労働時間や職種など、自分に合った仕事や活動があればしたい」の割合が高かった。

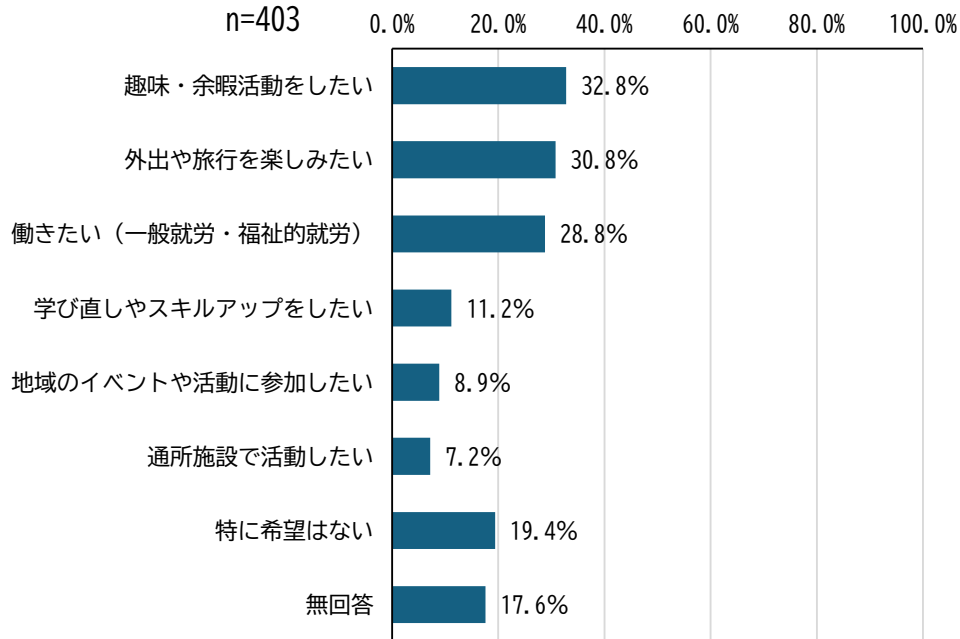


%		【問12-2】あなたは、働くことや日中の活動についてどのように考えていますか						
		回答数	働いたり、活動することが難しい	労働時間や職種など、自分に合った仕事や活動があればしたい	外へ出たくない	交通手段があれば仕事や活動がしたい	その他	無回答
性別	男性	47	40.4	29.8	17.0	8.5	12.8	6.4
	女性	64	35.9	21.9	14.1	10.9	18.8	14.1
年齢別	10歳代	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	4	25.0	75.0	-	50.0	-	-
	30歳代	17	58.8	35.3	35.3	11.8	5.9	-
	40歳代	11	27.3	63.6	9.1	9.1	9.1	9.1
	50歳代	15	40.0	13.3	26.7	13.3	20.0	-
	60歳代	19	47.4	15.8	5.3	10.5	15.8	10.5
	70歳代	28	35.7	21.4	7.1	3.6	28.6	7.1
	80歳代	13	23.1	7.7	15.4	7.7	7.7	38.5
	90歳代以上	3	-	-	-	-	33.3	66.7
地区別	三国町	25	36.0	32.0	20.0	-	20.0	4.0
	丸岡町	40	37.5	25.0	10.0	17.5	12.5	12.5
	春江町	20	25.0	20.0	25.0	5.0	25.0	10.0
	坂井町	26	50.0	23.1	11.5	11.5	11.5	15.4
	坂井市外	-	-	-	-	-	-	-
手帳別	身体障害者手帳	69	34.8	23.2	8.7	10.1	17.4	14.5
	療育手帳	11	36.4	9.1	9.1	9.1	45.5	-
	精神障害者保健福祉手帳	34	44.1	35.3	32.4	8.8	2.9	5.9
	持っていない(手帳なし)	2	50.0	-	-	-	50.0	-

問 13. あなたはどのような活動がしたいですか。(あてはまるすべてに○)

希望する活動について、全体では「趣味・余暇活動をしたい」が 32.8%で最も高く、次いで「外出や旅行を楽しみたい」が 30.8%であった。

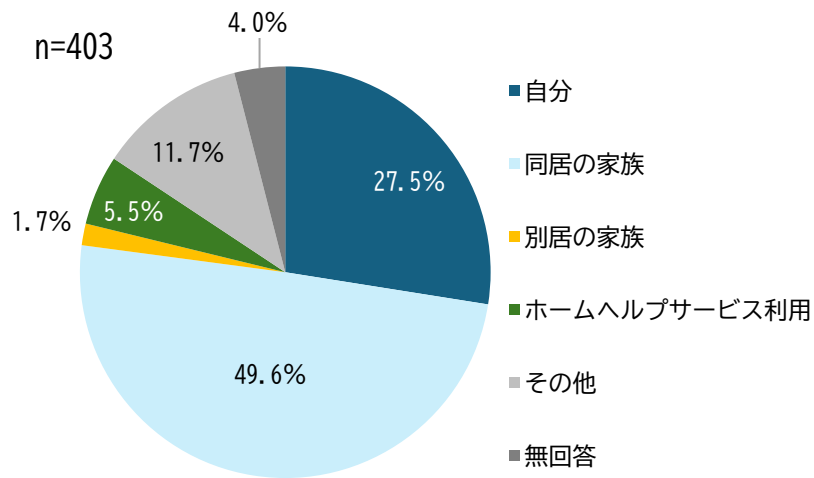
所持手帳別では、「精神障害者保健福祉手帳」は他よりも「働きたい（一般就労・福祉的就労）」の割合が高かった。



%		【問13】 あなたはどのような活動がしたいですか								
		回答数	趣味・余暇活動をしたい	外出や旅行を楽しみたい	働きたい（一般就労・福祉的就労）	学び直しやスキルアップをしたい	地域のイベントや活動に参加したい	通所施設で活動したい	特に希望はない	無回答
性別	男性	195	30.8	33.8	28.2	9.7	10.8	8.7	19.0	19.0
	女性	208	34.6	27.9	29.3	12.5	7.2	5.8	19.7	16.3
年齢別	10歳代	9	11.1	22.2	22.2	11.1	-	11.1	22.2	22.2
	20歳代	60	35.0	36.7	38.3	13.3	11.7	10.0	11.7	11.7
	30歳代	77	44.2	33.8	39.0	14.3	13.0	7.8	6.5	15.6
	40歳代	62	33.9	35.5	38.7	17.7	14.5	8.1	17.7	12.9
	50歳代	58	34.5	31.0	27.6	12.1	3.4	5.2	22.4	19.0
	60歳代	47	29.8	23.4	27.7	6.4	6.4	4.3	23.4	19.1
	70歳代	54	22.2	31.5	13.0	7.4	3.7	5.6	29.6	22.2
	80歳代	28	25.0	17.9	3.6	-	10.7	10.7	35.7	25.0
	90歳代以上	6	16.7	-	-	-	-	-	33.3	50.0
地区別	三国町	87	36.8	25.3	25.3	11.5	6.9	6.9	24.1	14.9
	丸岡町	132	34.1	43.2	34.8	14.4	10.6	9.1	15.9	15.2
	春江町	88	38.6	27.3	29.5	10.2	14.8	8.0	14.8	19.3
	坂井町	89	22.5	22.5	22.5	7.9	3.4	4.5	22.5	21.3
	坂井市外	6	16.7	16.7	33.3	-	-	-	33.3	33.3
手帳別	身体障害者手帳	180	30.6	28.3	23.3	12.8	9.4	8.9	21.1	20.6
	療育手帳	147	32.7	34.0	28.6	6.1	9.5	11.6	13.6	16.3
	精神障害者保健福祉手帳	105	38.1	31.4	38.1	13.3	7.6	3.8	18.1	16.2
	持っていない（手帳なし）	6	33.3	-	33.3	16.7	-	-	16.7	33.3

問 14. 食事の支度は、主にどなたがしますか。(ひとつだけに○)

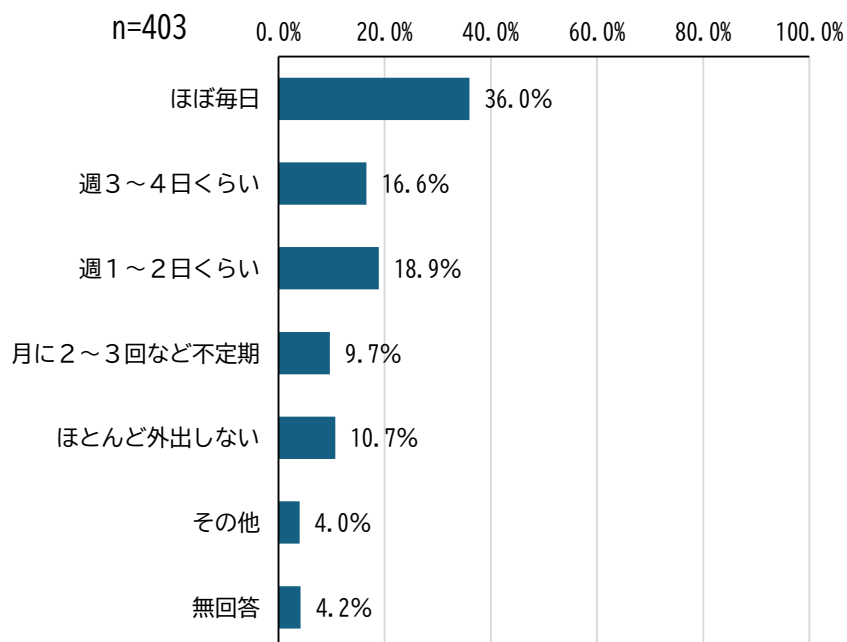
食事の支度を主に行う人について、全体では「同居の家族」が 49.6%で最も高く、次いで「自分」が 27.5%であった。



テーマ5 外出に関すること

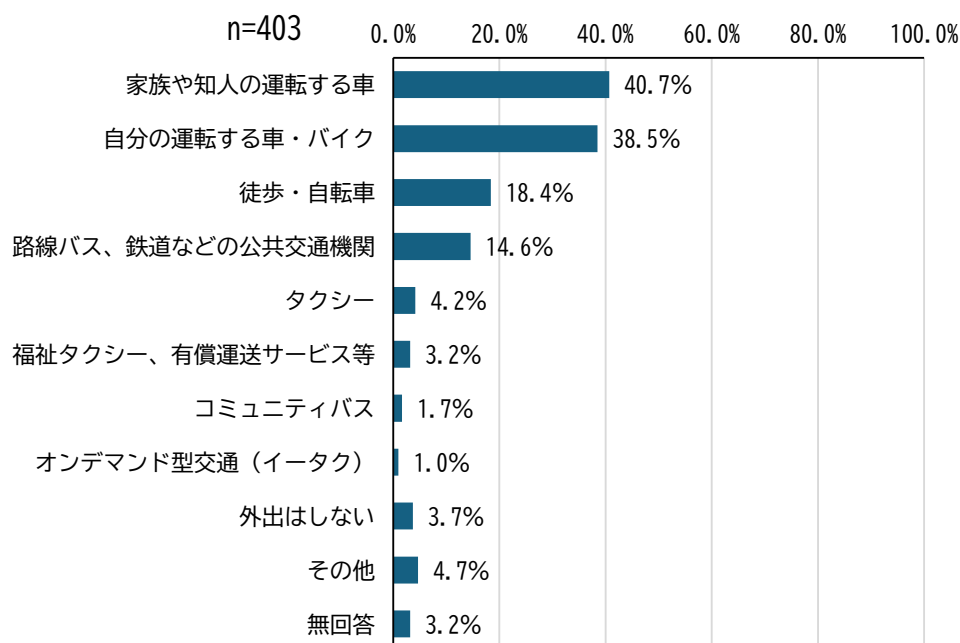
問 15. 現在、どのくらいの割合で外出していますか。(ひとつだけ○)

外出の頻度について、全体では「ほぼ毎日」が 36.0%で最も高く、次いで「週1～2日くらい」が 18.9%であった。



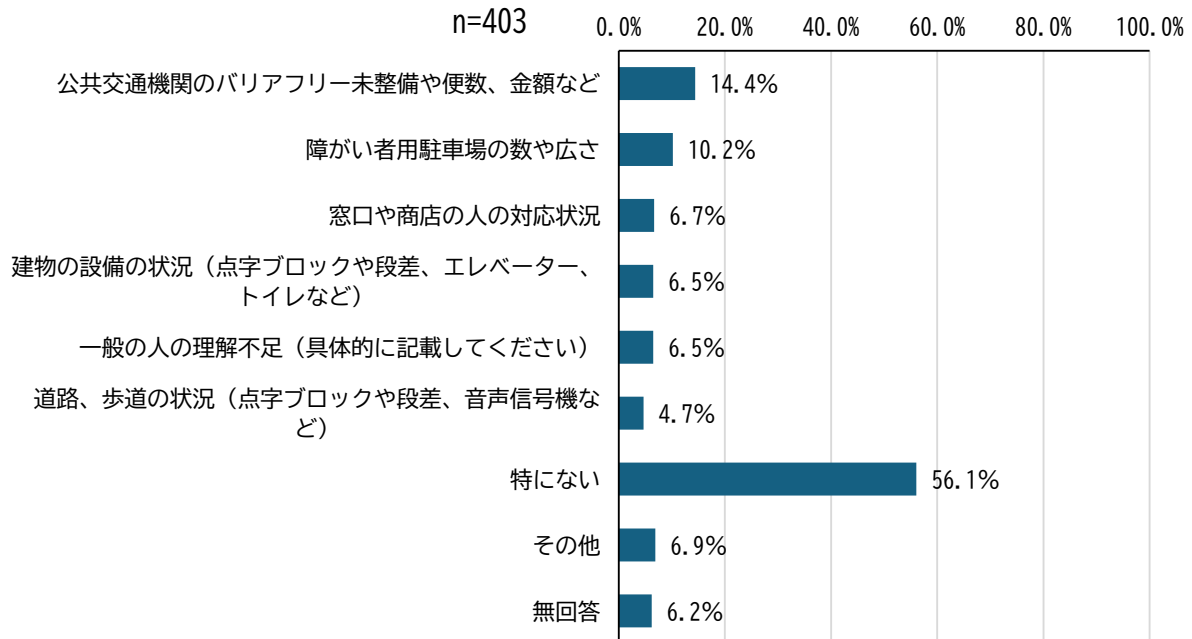
問 16. あなたは、主にどういった手段で外出していますか。(3つまで○)

主な外出手段について、全体では「家族や知人の運転する車」が 40.7%で最も高く、次いで「自分の運転する車・バイク」が 38.5%であった。



問 17. あなたは、外出したとき、不便に感じたり困ることはありますか。(3つまで
○)

外出したときに不便に感じたり困ることについて、全体では「特にない」が 56.1%であった。不便に感じたり困ることでは、「公共交通機関のバリアフリー未整備や便数、金額など」が 14.4%で最も高く、次いで「障がい者用駐車場の数や広さ」が 10.2%であった。



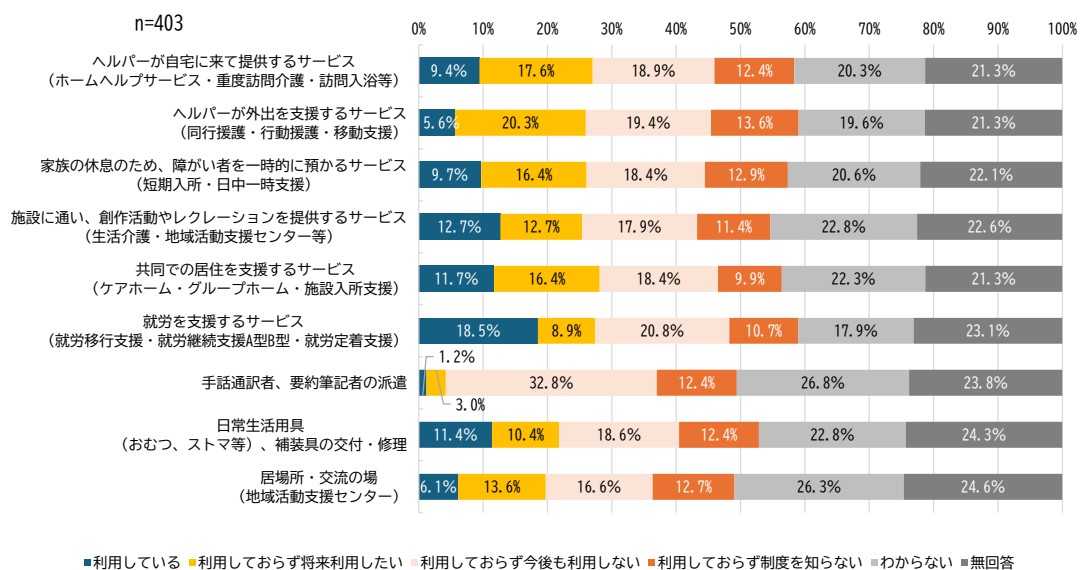
テーマ6 障がい福祉サービスに関すること

問 18. 障がい福祉サービスの利用と満足度についてお聞きします。

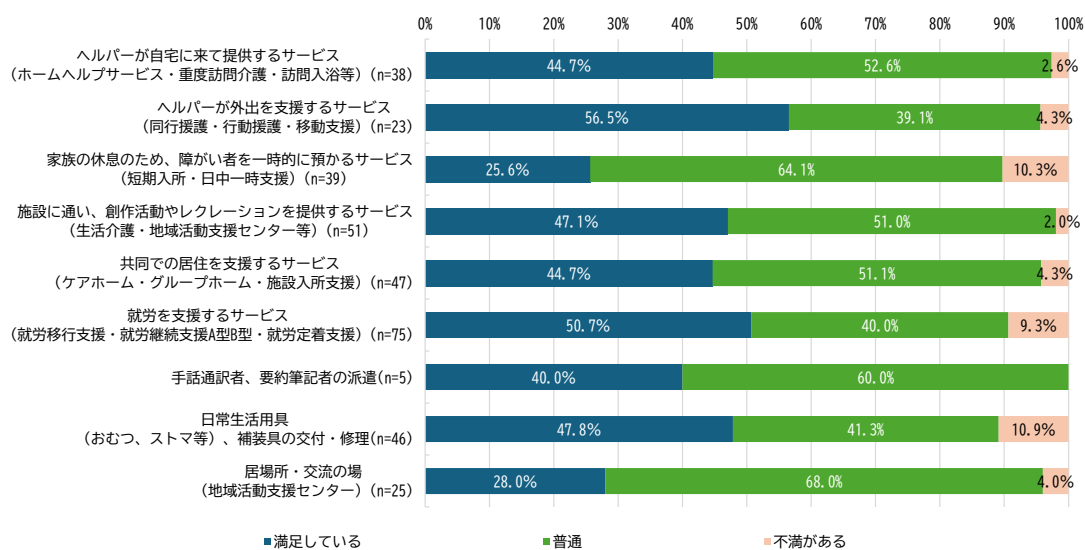
障がい福祉サービスの利用状況について、全体では利用している割合は「就労を支援するサービス」が18.5%で最も高く、次いで「施設に通い、創作活動やレクリエーションを提供するサービス」が12.7%であった。

利用している障がい福祉サービスにおける「満足している」の割合について、「ヘルパーが外出を支援するサービス」が56.5%で最も高く、次いで「就労を支援するサービス」が50.7%であった。

【障がい福祉サービスの利用状況】

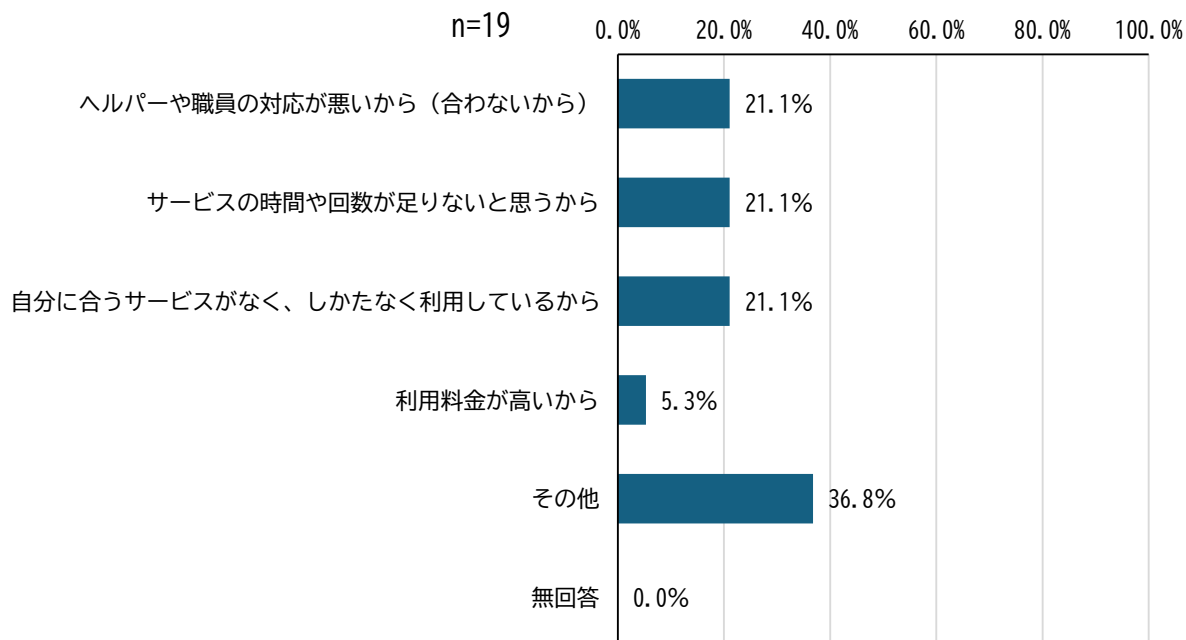


【利用している障がい福祉サービスの満足度】



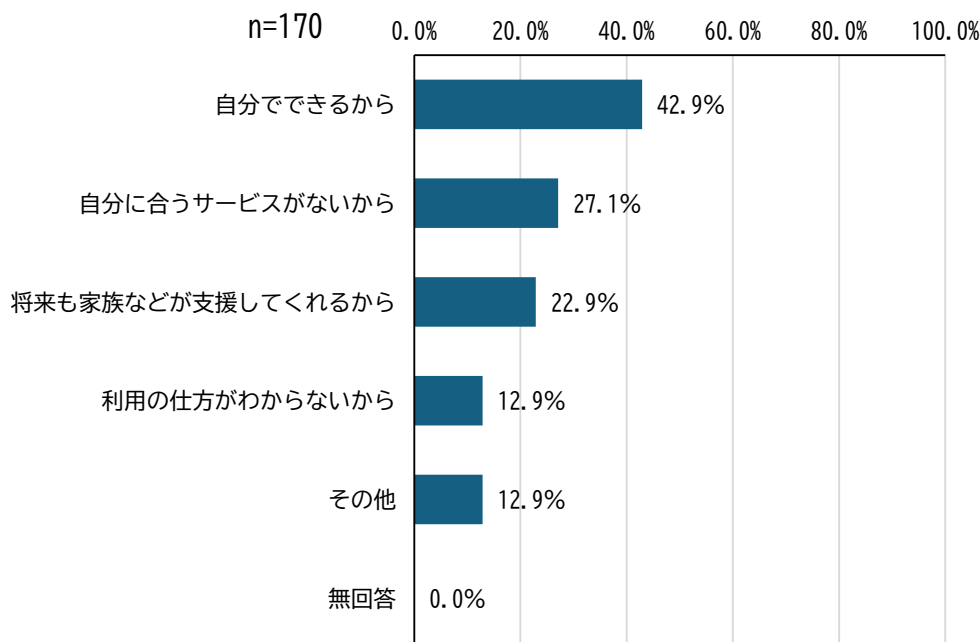
〔問 18 で「3 不満がある」にひとつ以上○をつけた方におうかがいします。〕
 問 18-1. 「不満がある」のは、どのようなことが理由ですか。(あてはまるすべてに○)

サービスに不満がある理由について、全体では「ヘルパーや職員の対応が悪いから（合わないから）」「サービスの時間や回数が足りないと思うから」「自分に合うサービスがなく、しかたなく利用しているから」がそれぞれ 21.1%あった。



〔問 18 で「5 今後も利用しない」にひとつ以上○をつけた方におうかがいします。〕
 問 18-2. 「今後も利用しない」のは、どのようなことが理由ですか。(あてはまるすべてに○)

今後も利用しない理由について、全体では「自分でできるから」が 42.9%で最も高く、次いで「自分に合うサービスがないから」が 27.1%、「将来も家族などが支援してくれるから」が 22.9%であった。

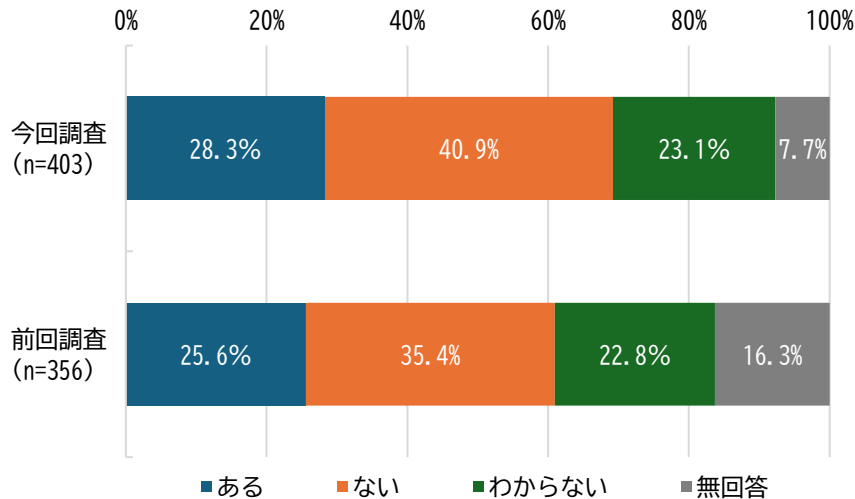


テーマ7 障がいへの理解に関すること

問 19. あなたは過去数年間に、日常生活の中で、障がい者への差別や疎外感など感じたことがありますか。(ひとつだけに○)

日常生活の中で障がい者への差別や疎外感などを感じた経験について、全体では「ない」が40.9%で最も高く、次いで「ある」が28.3%であった。前回調査よりも「ない」の割合が増加した。

所持手帳別では、「身体障害者手帳」は他よりも「ない」の割合が高かった。

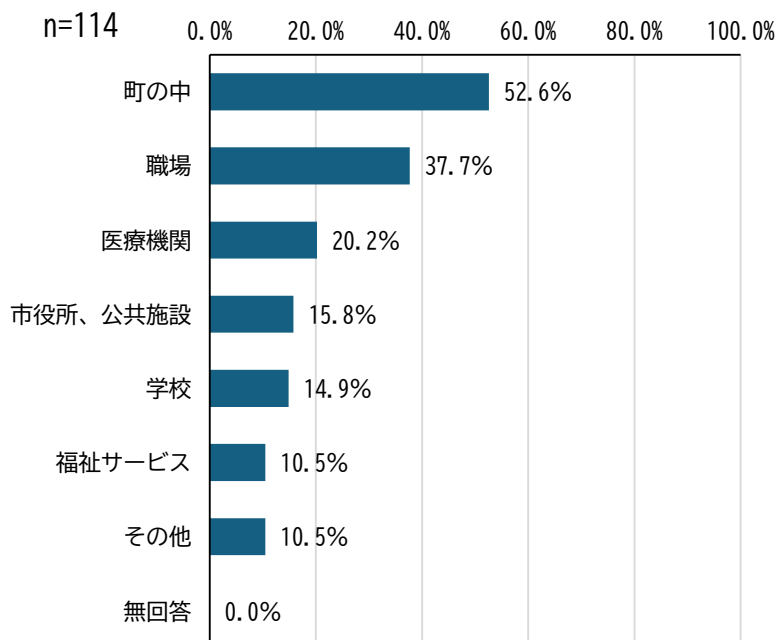


%		【問19】あなたは過去数年間に、日常生活の中で、障がい者への差別や疎外感など感じたことがありますか				
		回答数	ある	ない	わからない	無回答
性別	男性	195	26.7	43.6	23.6	6.2
	女性	208	29.8	38.5	22.6	9.1
年齢別	10歳代	9	11.1	44.4	33.3	11.1
	20歳代	60	33.3	33.3	26.7	6.7
	30歳代	77	44.2	41.6	13.0	1.3
	40歳代	62	35.5	29.0	33.9	1.6
	50歳代	58	31.0	34.5	25.9	8.6
	60歳代	47	19.1	48.9	23.4	8.5
	70歳代	54	14.8	55.6	16.7	13.0
	80歳代	28	-	50.0	25.0	25.0
	90歳代以上	6	33.3	50.0	-	16.7
地区別	三国町	87	27.6	40.2	25.3	6.9
	丸岡町	132	27.3	42.4	21.2	9.1
	春江町	88	33.0	37.5	21.6	8.0
	坂井町	89	27.0	42.7	25.8	4.5
	坂井市外	6	16.7	33.3	16.7	33.3
手帳別	身体障害者手帳	180	27.2	48.3	15.0	9.4
	療育手帳	147	33.3	38.1	24.5	4.1
	精神障害者保健福祉手帳	105	32.4	28.6	31.4	7.6
	持っていない(手帳なし)	6	33.3	50.0	16.7	-

〔問 19 で「1 ある」に○をつけた方におうかがいします。〕

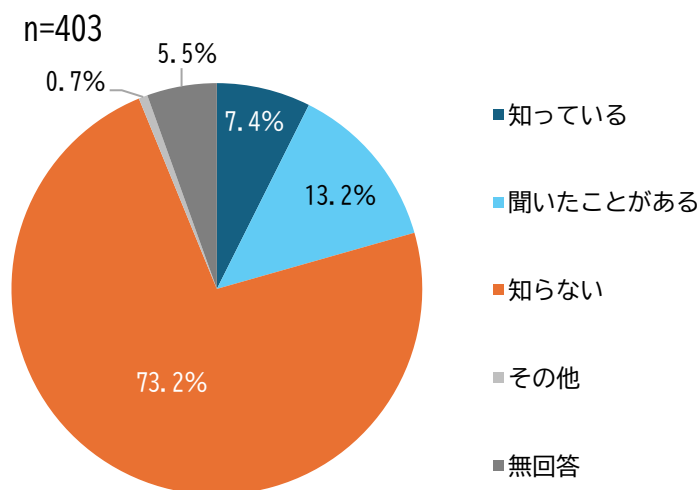
問 19-1. 差別や疎外感などを感じたのはどのような場面ですか。対面だけでなく、電話対応などによるものも含めてお答えください。(あてはまるすべてに○)

差別や疎外感などを感じた場面について、全体では「町の中」が 52.6%で最も高く、次いで「職場」が 37.7%であった。



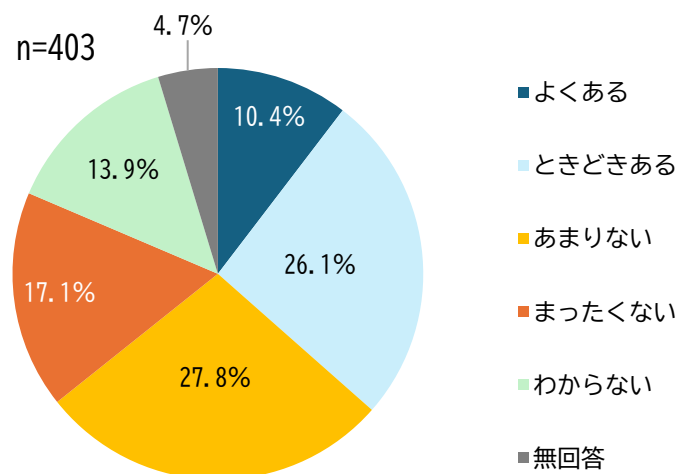
問 20. あなたは、障害者差別解消法について知っていますか。(ひとつだけ○)

障害者差別解消法の認知度について、全体では「知らない」が 73.2%で最も高く、「聞いたことがある」が 13.2%、「知っている」が 7.4%であった。



問 21. 日常生活や学校・職場・お店などで、困ったことや不便に感じたことはありますか。(ひとつだけに○)

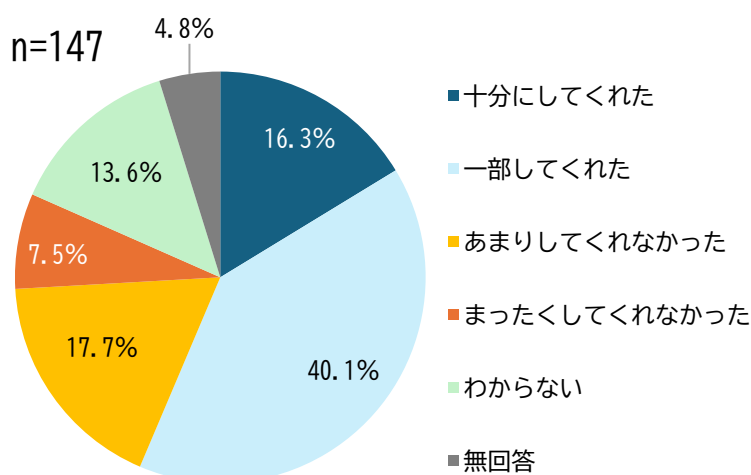
日常生活や学校・職場・お店などで、困ったことや不便に感じたことの有無について、全体では「あまりない」が27.8%で最も高く、次いで「ときどきある」が26.1%であった。



問 21-1. そのとき、周りの人や施設が「配慮」してくれたと感じましたか。

(例：説明をわかりやすくしてくれた、段差にスロープをつけてくれた、静かな場所を用意してくれた など) (ひとつだけに○)

そのときに周りの人や施設が「配慮」してくれたと感じたかについて、全体では「一部してくれた」が40.1%で最も高く、次いで「あまりしてくれなかった」が17.7%であった。



問 21-2. どんな配慮があれば、もっと安心して過ごせるとおもいますか。(自由記述)

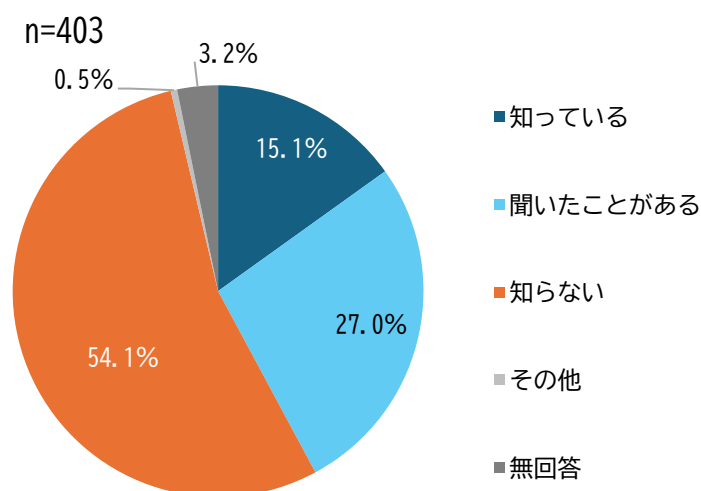
安心して過ごせるための配慮について、「接遇・声掛け・個別対応・コミュニケーション支援」「障害理解・差別解消・啓発」がそれぞれ 19 件で最も多かった。

意見	件数
接遇・声かけ・個別対応・コミュニケーション支援	19
障害理解・差別解消・啓発	19
施設・設備のバリアフリー	12
外出先での利用しやすさ・安心できる空間	9
医療機関・行政窓口など公的サービスでの配慮	4
就労・職場での配慮	3
介助・見守り・継続支援	3
配慮はいらない	6
その他	4
特になし	9
(回答数)	78

※1つの意見が複数のカテゴリーに該当することがあり、各カテゴリーの意見の合計と自由意見の件数が一致しない場合がある。

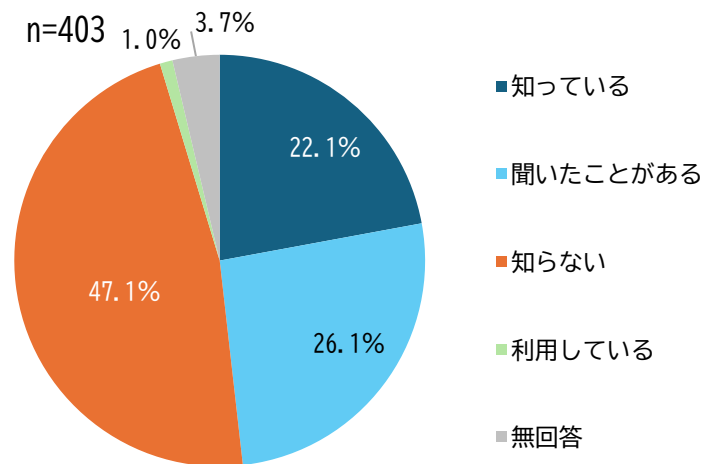
問 22. あなたは、障害者虐待防止法について知っていますか。(ひとつだけ○)

障害者虐待防止法の認知度について、全体では「知らない」が 54.1%で最も高く、次いで「聞いたことがある」が 27.0%、「知っている」が 15.1%であった。



問 23. あなたは、成年後見人制度について知っていますか。(ひとつだけ○)

成年後見人制度の認知度について、全体では「知らない」が47.1%で最も高く、次いで「聞いたことがある」が26.1%、「知っている」が22.1%であった。

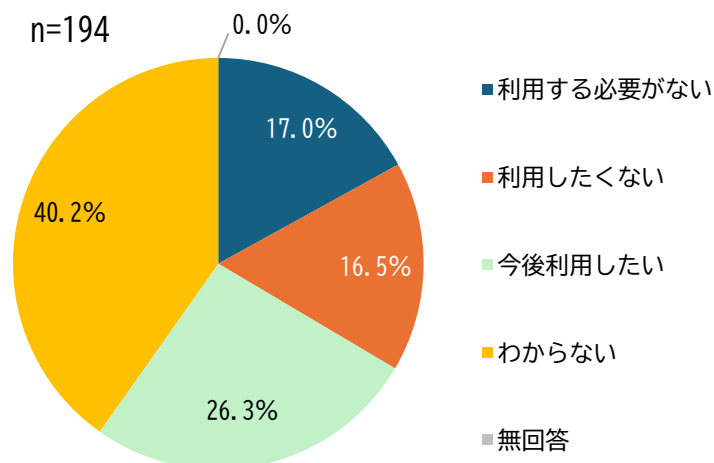


問 23 で「1 知っている」または「2 聞いたことがある」に○をつけた方におうかがいします。]

問 23-1. 今後、成年後見人制度を利用したいと思いますか。(ひとつだけ○)

(再掲)

今後の成年後見人制度の利用意向について、全体では「わからない」が40.2%で最も高く、次いで「今後利用したい」が26.3%、「利用する必要がない」が17.0%、「利用したくない」が16.5%であった。



問6 あなたのおさんが住んでいる場所はどこですか。(ひとつだけに○)

※おさんが複数いる場合は、一番たくさん行き来する方のことを教えてください。

- 1 子どもはいない
- 2 同居・敷地内の別居(二世帯住宅)
- 3 同じ行政区内(町内会・自治会)
- 4 同じ地区内(小学校区域内)
- 5 同じ町内(旧町内)
- 6 坂井市内
- 7 隣接市町(福井市、あわら市、永平寺町、勝山市)
- 8 福井県内
- 9 福井県外

食生活に関すること

問7 食事の支度は、主にどなたがしますか。(ひとつだけに○)

- 1 自分
- 2 同居の家族
- 3 別居の家族
- 4 ホームヘルプサービス利用
- 5 その他()

問8 自分の食生活についてどのように思いますか。(ひとつだけに○)

- 1 大変よい
- 2 よい
- 3 少し問題がある
- 4 問題が多い

問9 自分の食生活について、今後改善したいと思えますか。(ひとつだけに○)

- 1 今よりよくしたい
- 2 今のままでよい
- 3 特に考えていない

問10 自分や家族の食生活で気をつけていることは何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 規則的な食事時間
- 2 よく噛んで食べる
- 3 適度な食事量
- 4 塩分をひかえた食事
- 5 適度なアルコール量
- 6 適度な嗜好品量
- 7 脂肪分をひかえた食事
- 8 野菜をしっかりとる
- 9 栄養バランスを考えた食事
- 10 感謝の気持ちを持って食べる
- 11 基本的な食事マナー
- 12 食材の廃棄や食べ残しを少なくし無駄を減らす
- 13 できる限り手作りを心がける
- 14 受け継がれた家庭の味を伝える
- 15 その他()

問11 自分にとって適切な食事内容や量を知っていますか。(どちらかに○)

- 1 知っている
- 2 知らない

問12 自分の適正体重*を知っていますか。(どちらかに○)

- 1 知っている
- 2 知らない

※適正体重＝身長(m)×身長(m)×22

<例：身長1.50mの方の適正体重は63.5kg、身長1.70mの方の適正体重は63.6kg>

問13 適正体重を保つために、運動や食事など気をつけていますか。(ひとつだけに○)

- 1 気をつけている
- 2 時々気をつけている
- 3 気をつけていない

問14 朝食や夕食を週に何回家族や友人などと一緒に食べていますか。(回数を記入)

朝食()回) 夕食()回)

問15 地域や所属団体(職場等を含む)での食事会の機会があれば参加したいと思えますか。(どちらかに○)

- 1 思う
- 2 思わない

問16 朝食を週に何回食べていますか。(飲みものだけは除きます。)(ひとつだけに○)

- 1 毎日食べる
- 2 ほとんど食べない
- 3 ときどき食べる(週)程度)
- 4 ほとんど食べない

問17 野菜は(漬物以外)1日に何回食べていますか。(ひとつだけに○)

※ただし、1回の量は、小皿1杯以上が目安となります。

- 1 毎日食べる
- 2 1日2回
- 3 1日1回
- 4 ほとんど食べない

問 18 普段の食事の味付けについて、あなたはどお思いますか。
(ひとつだけに○)

- 1 濃いめ
- 2 少し濃いめ
- 3 ちょうど
- 4 薄い

問 19 外食する時や食品を購入する時(弁当、惣菜、調理パンなど)は、安全表示や栄養成分表示(カロリーや食塩相当量など)を参考にしていますか。(ひとつだけに○)

- 1 参考にしている
- 2 ときどき参考にする
- 3 表示を見ない
- 4 わからない

問 20 主食(ごはんやパンなど)、主菜(肉や魚中心のおかず)、副菜(野菜中心のおかず)がそろった食事を1日2回以上食べていますか。(ひとつだけに○)

- 1 毎日食べる
- 2 週4～5日
- 3 週2～3日
- 4 週1日
- 5 ほとんど食べない

問 21 郷土料理や伝統料理など、受け継がれてきた料理や味、箸つかいなどの食べ方・作法について、地域や家庭から受け継いでいますか。(ひとつだけに○)

- 1 受け継いでいる
- 2 受け継いでいない
- 3 わからない

問 22 「食育」に関心がありますか。(ひとつだけに○)

- 1 関心がある
- 2 関心が無い
- 3 食育という言葉を知らない

農畜水産物に関すること

問 23 農畜水産物はなるべく地元産を選ぶようにしていますか。(どちらかに○)

- 1 はい
- 2 いいえ

問 24 農畜水産物を選ぶときに、何を重要視していますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 鮮度
- 2 米糞
- 3 おいしさ
- 4 旬・季節感
- 5 値段
- 6 見た目・形
- 7 産地・生産者
- 8 生産者の配慮
- 9 その他
- 10 特に気にしていない

問 25 旬の農畜水産物は主にどこで購入しますか。(ひとつだけに○)

- 1 スーパーなどの量販店
- 2 農産物直売所(道の駅含む)
- 3 生協などの共同購入の宅配や通信販売
- 4 自家菜園(購入しない)
- 5 その他()

問 26 直売所を利用するのはどのくらいですか。(ひとつだけに○)
※道の駅、スーパーなどの地元産コーナーも含みます。

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に2～3回程度
- 3 週に1回程度
- 4 月に2～3回程度
- 5 月に1回程度
- 6 ほとんど利用しない
- 7 全く利用しない
- 8 その他()

問 27 へ

【問 26 で「1～5」に○をつけた方におうかがいします。】

問 26-1 どんなものをよく購入していますか。(ひとつだけに○)

- 1 地元産の野菜や果物
- 2 直売所等で作った地元産の加工品
- 3 贈答品
- 4 その他()
- 5 特に決まったものはない

問 27 これまでに農林漁業体験をしたことがありますか。(どちらかに○)

※農林漁業体験とは、お米収穫体験・野菜や果物収穫体験・地びき網体験などのことです。

- 1 ある
- 2 ない

活動・運動に関すること

問 28 現在どのくらいの割合で外出していますか。(ひとつだけに○)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3~4日くらい
- 3 週1~2日くらい
- 4 月に2~3回など不定期
- 5 ほとんど外出しない
- 6 その他()

問 28-1 主に何の目的で外出していますか。(主なもの3つまで○)

- 1 仕事
- 2 買い物
- 3 通院
- 4 散歩
- 5 友達の家への訪問
- 6 趣味の活動
- 7 田んぼや畑などの農林漁業の作業
- 8 地域の行事
- 9 地域の団体の活動
- 10 地区サロン
- 11 施設(介護施設、障がい者施設など)
- 12 その他()

問 29 あなたは日常生活のなかで意識的に体を動かすことを心がけていますか。(ひとつだけに○)

- 1 いつも心がけている
- 2 ときどき心がけている
- 3 心がけていない

問 30 普段の生活で、1日あたりのあなたの歩数はどれくらいですか。(右下の歩数の目安を参考にし、ひとつだけに○)

- 1 1,500 歩未満
- 2 1,500 歩~3,000 歩未満
- 3 3,000 歩~6,000 歩未満
- 4 6,000 歩~9,000 歩未満
- 5 9,000 歩~12,000 歩未満
- 6 12,000 歩以上

歩数の目安

- 15分≒約 1,500 歩
- 30分≒約 3,000 歩
- 1時間≒約 6,000 歩
- 1時間 30分≒約 9,000 歩
- 2時間以上≒約 12,000 歩以上

問 31 現在、運動をしていますか。(どちらかに○)

- 1 している
- 2 していない

問 31-1 どのくらいの頻度でしていますか。(ひとつだけに○)

- 1 週2日以上
- 2 週1日
- 3 月2~3回

問 32へ

問 31-2 運動をしていない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 時間がない
- 2 場所がない
- 3 一緒に運動する仲間がない
- 4 面倒である
- 5 体調が悪い
- 6 人目が気になる
- 7 仕事などで十分運動をしている
- 8 その他()

問 31-3 今後、健康のために運動をはじめようと思えますか。(どちらかに○)

- 1 はい
- 2 いいえ

問 32 「フレイル」について知っていますか。(ひとつだけに○)

- 1 言葉の意味も知っている
- 2 言葉のみ聞いたことがある
- 3 知らない

※フレイルとは、加齢とともに心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態のことです。

睡眠・ストレスに関すること

問 33 あなたの睡眠時間について、6~9 時間(60 歳以上については、6~8 時間)はとっていますか。(どちらかに○)

- 1 はい
- 2 いいえ

問 34 あなたは最近1ヶ月で、不満、悩み、苦勞などストレスを感じたことがありますか。
(ひとっだけに○)

- 1 ある 2 多少ある 3 ない

問 35 今までにどのようなことからストレスを感じましたか。(あてはまるすべてに○)

- 1 仕事について 5 家事・育児について
2 人間関係について 6 収入や家計のやりくりなどについて
3 生きがい・要求について 7 その他()
4 自分や家族の健康・病気になる

問 36 ストレスの解消法はありますか。(どちらかに○)

- 1 ある 2 ない

問 37 悩みやストレスを感じたときどこに(どなたに)相談しますか。
(あてはまるすべてに○)

- 1 病院・診療所 5 家族・友人
2 行政の相談窓口(県、市など) 6 職場の同僚や上司
3 社会福祉協議会 7 相談するところがない
4 民間の相談機関(悩み相談など) 8 その他()

問 38 悩みやストレスを感じたとき、相談先として、公的な機関(市や県の窓口等)があることを
知っていますか。(どちらかに○)

- 1 はい 2 いいえ

歯の健康に関すること

問 39 現在、自分の歯は**何本**ありますか。(ひとっだけに○)

※親しらず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは含みません。親しらずを除くと全部で28本が正常ですが、28本より多かったり少なかったりする場合があります。

- 1 28本以上 2 20~27本 3 10~19本 4 1~9本 5 0本

問 40 むし歯や歯周病予防のために気をつけていますか。(ひとっだけに○)

- 1 気をつけている 3 あまり気をつけていない
2 出来るだけ気をつけている 4 全く気をつけていない

問 41 歯の間を磨くために清掃用具(糸つきようじ、デンタルフロス、歯間ブラシなど)を使用していますか。(ひとっだけに○)

- 1 使っている 2 ときどき使う 3 使っていない

問 42 あなたはこの1年間に歯科健診や歯の診療(治療・歯石除去など)を受けていますか。(どちらかに○)

- 1 はい 2 いいえ

喫煙に関すること

問 43 あなたはたばこを吸いますか。また吸っている方は、1日の本数はどれくらいで、何歳から吸っていますか。(ひとっだけに○。【 】に数字を記入)

※たばこは電子たばこや加熱式たばこも含みます。

- 1 はい 1日約【 】本 2 過去に吸っていたが今は 3 いいえ
【 】歳から吸っている 【 】歳まで吸っていた

問 43-1

あなたは自分の喫煙についてどう考えていますか。(ひとっだけに○)

- 1 やめたい
2 減らしたい
3今のままでよい

問 43-2

何をきっかけにたばこをやめましたか。(ひとっだけに○)

- 1 病気になる
2 妊娠・出産のため
3 たばこの害を知った
4 喫煙場所が減った
5 たばこの値段が上がった
6 その他()

問 44 あなたはこの1か月間に自分以外の人が吸っているたばこ(電子たばこや加熱式たばこを含む)の煙を吸う機会(受動喫煙)がありましたか。(どちらかに○)

1 なし 2 あり

問 44-1 受動喫煙の機会ほどの程度ですか。(ひとつだけに○)

1 ほぼ毎日 2 週に数回 3 週に1回 4 月2~3回 5 月1回

問 45 ~

問 45 受動喫煙で、周囲の吸わない人が肺がん等にかかりやすくなるということを知っていますか。(どちらかに○)

1 知っている 2 知らない

問 46 慢性閉そく性肺疾患(COPD)について知っていますか。(ひとつだけに○)

1 言葉も意味も知らない 2 言葉のみ聞いたことがある 3 知らない

※慢性閉そく性肺疾患(COPD)とは、たばこの煙など有害物質を長期に吸い込むことにより肺に炎症がおき、肺の中の組織が壊れ、酸素の取り込みや二酸化炭素を排出する機能が低下する疾患です。せき・たん・息切れを主症状とし、徐々に呼吸器障がいが進行します。

問 47 骨密度検査を受けたことがありますか。その時の結果はいかがでしたか。(ひとつだけに○)

1 受けたことがない 2 受けたことがある(異常なし) 3 受けたことがある(要指導) 4 受けたことがある(要精密検査・要治療)

問 47-1 現在治療していますか。(どちらかに○)

1 している 2 していない

問 48 ~

〔問 47 で「4. 受けたことがある(要精密検査・要治療)」に○をつけた方におうかがいします。〕

飲酒に関すること

問 48 現在、お酒やビールなどのアルコール類をどの程度飲みますか。(ひとつだけに○)

1 ほぼ毎日飲む 2 週4~5日飲む 3 週1~3日飲む 4 月1~3日飲む 5 ほとんど飲まない 6 飲まない

問 49 ~

〔問 48 で「1」「2」「3」に○をつけた場合〕

問 48-1 あなたが1日に飲むアルコールの分量は平均どのくらいですか。(下記のアルコール1合の目安を参考にし、ひとつだけに○)

1 3合以上 2 1~3合未満 3 1合まで

アルコール 1合の目安

- 日本酒1合(アルコール度数15度・180ml)
- ビール中瓶1本(同5度・500ml)
- 缶チューハイ1缶(同7度・350ml)
- 焼酎0.6合(同25度・100ml)
- ワイン1/4本(同12度・200ml)
- ウイスキーダブリン1杯(同43度・60ml)

問 49 厚生労働省が示す「節度ある適度な飲酒量」について知っていますか。(どちらかに○)

1 知っている 2 知らない

※厚生労働省では、「節度ある適度な飲酒量」は、1日平均純アルコールで20g程度(1合程度)と定義しています。また、女性や高齢者を含めて飲酒後にアルコール代謝能力の低い人は、これより飲酒量を少なくするべきであり、非飲酒者に飲酒をすすめるものではありません。

健康状態や健診・がん検診に関すること

問 50 あなたはご自身の現在の健康状態をどのように考えていますか。(ひとつだけに○)

1 良い 2 まあ良い 3 普通 4 あまり良くない 5 良くない

問 51 定期的に健康診査(健診)を受けていますか。(ひとつだけに○)

- 1 毎年受けている

- 2 受けた回数が増えたり減ったりしている
3 受けたことがない

問 51-1
健診後、生活習慣は変わりましたか。
(ひとつだけに○)

- 1 かなり変わった
2 少し変わった
3 変わらなかった

問 51-2
受診していない理由は何ですか。
(主なもの3つまで○)

- 1 忙しいから
2 結果が悪いといやだから
3 恥ずかしいから
4 健康だと思うから
5 面倒だから
6 医療機関で治療を受けているから
7 費用が高いから
8 日時や場所がわからないから
9 忘れていたから
10 市から通知が来ないから
11 健診が苦痛(怖い・痛い等)だから
12 待ち時間が長いから
13 その他()

問 52 坂井市が健康づくりの取り組みとして、減塩・運動・野菜摂取をすすめていることを知っていますか。
(どちらかに○)

- 1 知っている
2 知らない

問 53 定期的に次のがん検診を受けていますか。ア～オのそれぞれのがん検診についてお答えください。(それぞれ項目ごとにひとつだけに○)

	1 1～2年に1回 ※市の胃・子宮・乳がん検診は2年に1回です。	2 最近3年間以上 受けたことがない	3 一度も受けた ことがない
ア 胃がん検診	1	2	3
イ 肺がん検診	1	2	3
ウ 大腸がん検診	1	2	3
エ 子宮がん検診	1	2	3
オ 乳がん検診	1	2	3

ひとつでも「1」に○をつけた場合

問 53-1

どこでがん検診を受診していますか。
(当てはまるものすべてに○)

- 1 市のがん検診
2 職場のがん検診
3 その他()

ひとつでも「2」「3」に○をつけた場合

問 53-3

受診していない理由は何ですか。
(主なもの3つまで○)

- 1 忙しいから
2 結果が悪いといやだから
3 恥ずかしいから
4 健康だと思うから
5 面倒だから
6 医療機関で治療を受けているから
7 費用が高いから
8 日時や場所がわからないから
9 忘れていたから
10 市からがん検診の通知が来ないから
11 健診が苦痛(怖い・痛い等)だから
12 待ち時間が長いから
13 その他()

問 53-2

受診したきっかけは何ですか。
(主なもの3つまで○)

- 1 市からがん検診に関する通知が送られてきた
2 職場から案内があった
3 X-TV (TV・新聞等) で知った
4 身近な人ががんになった
5 受診が習慣化している
6 家族・知人から勧められた
7 かかりつけ医から勧められた
8 身体で心配なところがあった(ある)
9 市の広報紙・ホームページをみた
10 その他()

問 54へ

保健サービスや施策に関すること

問 54 あなたは、市民の健康づくりのためにどのような取り組みが重要だと思いますか。
(主なものを3つまで○)

- 1 健康相談や健康教育などのサービスを受ける機会を増やす
- 2 心や体に関する悩みを相談できる窓口を増やす
- 3 健康診断の内容の充実や受けやすい体制づくりをする
- 4 健康づくりに役立つ各種の情報を充実する
- 5 健康づくりのために利用できる施設を整備する(スポーツ施設、健康相談やケア施設等)
- 6 誰もが参加しやすい健康づくりのイベントを積極的に開催する
- 7 家庭訪問のように在宅で受けられる保健サービスを充実する
- 8 障がいの機能回復のために在宅で受けられるリハビリ事業を充実する
- 9 健康づくりを進める住民活動や各種団体等へ積極的に支援を行う
- 10 救急時の医療体制を充実する
- 11 その他()

問 55 あなたご自身が、普段の健康づくりのために知りたい情報はどのようなものですか。
(主なものを3つまで○)

- 1 生活習慣病を予防するために日頃心がけること
- 2 健康を維持するための運動に関すること
- 3 健康のために食生活で注意すること
- 4 健康食品や食品添加物に関する情報
- 5 寝たきりや認知症を未然に防ぐ方法
- 6 心の健康(ストレス解消法など)に関すること
- 7 普段使う薬の効用や副作用の説明
- 8 医療機関の情報(診療科目や診察時間、休日診療医など)
- 9 市で実施している健康診断の内容や受け方の説明
- 10 家庭でする介護の方法(手順、必要なもの、市で受けられるサービスなど)
- 11 国の健康に関する情報(むし歯や歯周病の予防など)
- 12 その他()

問 56 ことも急患センターや在宅当番医の制度など、夜間や休日の急患の診療体制があることを知っていますか。(どちらかに○)

- 1 知っている
- 2 知らない

「地域」とのかかわりに関すること

問 57 ここ2～3週間のあなたご自身の状況についてお尋ねします。設問ごとにあてはまる番号を1つ選択してください。(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ○)

	1 たびたびあった	2 あった	3 あまりなかった	4 まったくなかった
1 何かをすするときいつもより集中してできませんでしたか	1	2	3	4
2 心配事がある、よく眠れないようなことはありませんでしたか	1	2	3	4
3 いつもより自分のしていることに生きがいを感じることがありましたか	1	2	3	4
4 いつもより容易にものごとを決めることはできませんでしたか	1	2	3	4
5 いつもよりストレスを感じたことはありませんでしたか	1	2	3	4
6 問題が解決できなくて困ったことはありませんでしたか	1	2	3	4
7 いつもより日常生活を楽しめることができませんでしたか	1	2	3	4
8 問題があったときにいつもより積極的に解決しようとすることができませんでしたか	1	2	3	4
9 いつもより気が重くて、憂うつになることはありませんでしたか	1	2	3	4

次のページに続きます



	1 たびたびあった	2 あった	3 あまりなかった	4 まったくなかった
10 自信を失ったこと はありますか	1	2	3	4
11 自分は役に立たな い人間だと考えたことは ありましたか	1	2	3	4
12 一般的にみて、しあ わせだと感じたことはあ りましたか	1	2	3	4
13 死にたいと思っただ とはありませんか	1	2	3	4

問 58 それぞれの項目について、あなたはどれぐらいの頻度で感じているかお答えください。(それ
ぞれの項目ごとに、ひとつずつ○)

	1 決してない	2 ほとんどない	3 ときときある	4 常にある
1 自分には人との付き 合いがないと感じる	1	2	3	4
2 自分には周りの人た ちと共通点が多いと感じ る	1	2	3	4
3 自分には親しい人た ちがいると感じる	1	2	3	4
4 自分は取り残されて いると感じる	1	2	3	4
5 自分のことを本当に よく知っている人は誰も いないと感じる	1	2	3	4
6 自分は他の人たちか ら孤立していると感じる	1	2	3	4
7 自分を本当に理解し ている人がいると感じる	1	2	3	4

次のページに続きます



	1 決してない	2 ほとんどない	3 ときときある	4 常にある
8 周りの人たちと一体 感がもてないと感じる	1	2	3	4
9 話し相手がいると感 じる	1	2	3	4
10 頼れる人がいると 感じる	1	2	3	4

問 59 あなたは、生活をjする上で困ったとき、どなたに相談しますか。(あてはまるすべてに○)

1 家族	9 社会福祉協議会
2 親戚	10 公的な相談機関 (地域包括支援センター、障がい者相談、子育て支援センターなど)
3 近所の人	11 医療機関
4 友人・知人	12 福祉サービスの職員 (介護保険サービス、障がい福祉サービス、福祉施設職員など)
5 職場の同僚や上司	13 ボランティア団体・NPO 法人
6 区の役員 (区長、班長など)	14 誰にも相談しない
7 民生委員・児童委員、福祉委員	15 その他 ()
8 行政 (役所の窓口など)	

問 60 あなたは、「ここサボ」について知っていますか。(ひとつだけに○)
※ここサボとは、坂井市が実施している福祉の総合相談窓口の愛称です。

1 使ったことがある	2 知っている	3 聞いたことがある	4 知らない
------------	---------	------------	--------

問 61 地域での人と人とのかかわりについて、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(ひとつだけに○)

1 隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい
2 地域住民同士の地域をよくする活動に参加していきたい
3 自分自身は自分です
4 時間的に余裕のある人や、やる気のある人が地域とかがわるほうがよい
5 自分の生活・時間を大切にしたいので、地域的なかかわりは持ちたくない
6 その他 ()

問 62 あなたは、コミュニティセンター(コミセン)をどれくらいの頻度で利用していますか。

(ひとつだけに○)
 ※コミュニティセンターは、地域住民が自由に集い、学び、交流できる、地域コミュニティの拠点です。

- 1 週1回以上
- 2 回数程度
- 3 回数程度
- 4 ほとんど利用しない
- 5 利用したことがない
- 6 コミセンを知らない
- 7 その他 ()

問 63 コミュニティセンター(コミセン)に求める機能は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 地域の人の集いの場
- 2 災害時の避難場所
- 3 生活する上で困ったときに相談することができる
- 4 市民のためのイベントや行事が開催される場
- 5 まちづくりの拠点
- 6 市民が地域の様々な団体やイベントを知り、参加につながる機会を提供する場
- 7 市民団体の交流拠点
- 8 市民団体の活動拠点
- 9 子育てや地域福祉など、地域で生活する上で必要な情報を得ることができる場
- 10 安心して過ごせる居場所
- 11 気軽に立ち寄って自分の時間を過ごせる場
- 12 特に求めるものはない
- 13 その他 ()

問 64 地域には次のような役職がありますが、ご存じの役職はありますか
 (知っているものすべてに○)

- 1 民生委員・児童委員
- 2 福祉委員
- 3 区長
- 4 保護司
- 5 食生活改善推進員
- 6 日赤奉仕団
- 7 母子保健推進員
- 8 認知症サポーター
- 9 健康サポーター
- 10 スポーツ推進委員

問 65 あなたは現在、ボランティアや地区、まちづくり協議会、子ども会、老人クラブ、婦人会、PTAなどの地域活動に参加していますか。(ひとつだけに○)

- 1 参加している
 - 2 以前に参加したことはあるが、現在は参加していない
 - 3 まったく参加したことはないが、今後は参加したい
 - 4 まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない
 - 5 その他 ()
- 次の問 65-1へ
 問 65-2へ
 問 65-3へ
 問 66へ

【問 65 で「1」「2」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。】

問 65-1 あなたは、どのような活動に参加してきましたか。(あてはまるすべてに○)

- 1 高齢者の援助
- 2 子育ての支援や子どもの世話
- 3 障がいのある人(児)の援助
- 4 健康づくりや栄養・食生活に関する活動
- 5 自然や環境保護に関する活動
- 6 スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動
- 7 国際交流に関する活動
- 8 まちづくりに関する活動
- 9 青少年の健全な育成に関する活動
- 10 その他 ()

【問 65 で「3」に○をつけた方におうかがいします。】

問 65-2 今後参加したいと考える理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 生活に充実感を持ちたいから
- 2 お互いに助け合うことが大切だから
- 3 健康や体力に自信をつけたいから
- 4 地域社会に貢献したいから
- 5 新しい友人を得たいから
- 6 社会への見方を広めたいから
- 7 自分の技術、経験を生かしたいから
- 8 その他 ()

【問 65 で「4」に○をつけた方におうかがいします。】

問 65-3 参加したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 どのような活動が行われていないか知らないから
- 2 時間的な余裕がないから
- 3 家庭の事情(仕事、家事、介護、通院等)があるから
- 4 興味・関心がないから
- 5 経費や手間がかかり過ぎるから
- 6 気軽に参加できる活動が少ないから
- 7 同好の友人・仲間がいないから
- 8 近所に活動場所がないから
- 9 人と付き合うのがおっくうだから
- 10 その他()
- 11 特に理由はない

問 66 地域活動の中で、あなたが今後参加できそうだと感じるものは何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 高齢者の援助
- 2 子育ての支援や子どもの世話
- 3 障がいのある人(児)の援助
- 4 健康づくりや栄養・食生活に関する活動
- 5 自然や環境保護に関する活動
- 6 スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動
- 7 国際交流に関する活動
- 8 まちづくりに関する活動
- 9 青少年の健全な育成に関する活動
- 10 通いの場・サロンの手伝い
- 11 参加できるものはない
- 12 その他()

問 67 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(主なもの3つまで○)

- 1 地域における福祉活動の意識と重要性のPR
- 2 地域でボランティアなどの活動の拠点となる場の整備
- 3 地域における福祉活動の活動費・運営費などの資金的な援助
- 4 ボランティアリーダーや福祉活動にかかわる人の育成
- 5 福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実
- 6 困っている人と、助けることのできる人との調整を図る人の育成
- 7 困っている人や、助け合いの場や組織についての情報を得やすくする
- 8 介護やボランティア活動の方法などに関する研修
- 9 学校教育や社会教育での福祉教育の充実
- 10 その他()

問 68 あなたには、万が一(緊急入院など)何かあった時に頼れる人はいますか。(ひとつだけに○)

1 いる	2 いない	3 わからない
------	-------	---------

問 69 へ 問 69 へ

【問 68 で「2」に○をつけた方におうかがいします。】

問 68-1 頼れる人がいない場合、自分自身や家族の将来(高齢になった際)、対応に困ることはありませんか。(あてはまるもの最大3つまで○)

- 1 賃貸住宅入居時の身元保証
- 2 安否確認等の緊急連絡先
- 3 病院の付き添い
- 4 長期入院になった時の自宅の管理
- 5 入院や施設入所の手続き
- 6 入院や入所費用の支払いや必要な買い物
- 7 亡くなった後の遺品整理や葬儀の手配
- 8 特にない
- 9 その他()

問 69 あなたは、ひとりて避難場所に行くことができますか。(ひとつだけに○)

- 1 できる
- 2 介助者がいればできる
- 3 できない
- 4 わからない

問 70 災害発生時の避難について、不安に思うことは何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 避難場所まで自力で行くことが困難で、頼る人がいないこと
- 2 避難場所で、ほかの人とのコミュニケーションが苦痛なこと
- 3 避難に関する情報を得る手段がわからないこと
- 4 避難場所での、介護が必要なこと
- 5 避難場所での、ほかの人からの支援が必要なこと
- 6 特に不安はない
- 7 その他 ()

問 71 あなたは、一人でいるときに災害が発生した場合の緊急避難について、どのように思われますか。(ひとつだけ○)

- 1 誰かから近所の人に頼んでおきたい
- 2 近所の人に頼みたくない
- 3 その他 ()

問 72 災害時の緊急避難では、住民同士の互助の働きが最も重要となってきます。市では、災害時に自力で避難することが困難な方が地域の助け合いにより避難できるよう「避難行動要支援者名簿」を作成しています。このような方が近所にいたら手助けする人として協力したいですか。(ひとつだけ○)

- 1 積極的に協力したい
- 2 どちらかといえば協力したい
- 3 どちらかといえば協力したくない
- 4 協力したくない
- 5 わからない

問 73 再犯者を減らし安全・安心な地域を作るためには、罪を償い再出発しようとしている人たちを地域で支え、社会から孤立してしまわないようにすることが重要です。あなたは犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(ひとつだけ○)

- 1 思う
 - 2 どちらかといえば思う
 - 3 どちらかといえば思わない
 - 4 思わない
 - 5 わからない
- } 問 74 へ
} 次の問 73-1 へ
} 問 74 へ

【問 73 で「3」「4」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。】

問 73-1 思わないと答えた理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 自分や家族の身に何か起きないか不安だから
- 2 犯罪をした人と、関わりを持ちたくないから
- 3 犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからなから
- 4 自分自身にメリットがないから
- 5 具体的なイメージがないから
- 6 時間的余裕がないから
- 7 興味が無いから
- 8 犯罪をした人への支援などは行政が行うべきだから
- 9 犯罪をした人に支援などするべきではないから
- 10 その他 ()

問 74 あなたは、成年後見人制度について知っていますか。(ひとつずつ○)

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない

※成年後見人制度とは、判断能力が十分でない方の契約や財産管理を代行し、本人を法的に保護・支援する制度です。

問 75 あなたは社会福祉協議会を知っていますか。(ひとつだけ○)

※地域福祉のまちづくりやボランティア活動などを行い、地域福祉を推進する機関です。

- 1 知っている
 - 2 聞いたことがある
 - 3 知らない
- } 次の問 75-1 へ
} 問 76 へ

【問 75 で「1」「2」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。】

問 75-1 **社会福祉協議会(社協)**は、次の事業を行っています。
あなたが知っている**社協の事業活動をすべて教えて下さい。(あてはまるすべてに○)**

- 1 地域における福祉活動者(福祉委員等)の活動支援
- 2 地域内で見守り活動や福祉活動を行う組織(地区ふくしの会等)の活動支援
- 3 地域の支え合い活動、居場所づくり(通いの場・サロン、子ども食堂等)の相談や活動支援
- 4 ボランティア活動に関する相談やボランティア活動者の育成
- 5 学校教育や社会教育での福祉教育の支援
- 6 困っている人に対する福祉資金の貸付相談
- 7 判断能力が不十分な人の福祉サービス利用や金銭管理などのお手伝い
- 8 ホームヘルプサービスなどの在宅福祉サービス
- 9 障がいのある人の就労支援などの障害福祉サービス
- 10 広報紙や福祉大会等のイベント実施による福祉についての情報提供や啓発
- 11 共同募金運動などの地域福祉活動に活用する寄附運動の啓発や運営
- 12 その他()

問 76 あなたは、**社会福祉協議会に何を求めますか。(あてはまるすべてに○)**

- 1 居場所づくりの支援
- 2 ボランティア団体への支援
- 3 福祉教育と福祉人材の育成
- 4 経済的に困っている人への支援
- 5 障がいのある方への支援
- 6 高齢者への支援
- 7 福祉についての情報提供
- 8 地域づくりの推進
- 9 特に求めるものはない

問 77 あなたは**コミュニティソーシャルワーカー**を知っていますか。(ひとつだけに○)
※コミュニティソーシャルワーカーとは、地域住民や様々な団体等と連携して、気がかりな人の見守りやニーズの早期発見に向けた支援を行うとともに、そこから見えてくる地域の課題について、地域の方と一緒に考え、支え合いの仕組みづくりや地域づくりの取組を支援する専門職です。

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない

問 78 誰もが暮らし続けることのできる地域をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるすべてに○)

- 1 何でも相談できる相談窓口の整備
- 2 サービス利用の手続きの簡素化
- 3 市役所からの福祉に関するお知らせの充実
- 4 保健や福祉の専門的な人材の育成と質向上
- 5 参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の充実
- 6 ボランティア人材の育成
- 7 在宅での生活や介助がしやすいような、保健・医療・福祉のサービスの充実
- 8 リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備
- 9 地域住民の支え合い
- 10 保育・教育環境の充実
- 11 年代にかかわらず住民同士がふれあう機会や場の充実
- 12 利用しやすい道路・建物などの整備
- 13 高齢者・障がい者に配慮した生活の場の確保
- 14 災害のときの避難誘導体制の整備
- 15 差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実
- 16 本人や家族の積極性
- 17 要介護者・障がい者など当事者本人および家族の会への支援
- 18 公共交通機関の整備
- 19 わからない
- 20 その他()

坂井市福祉保健総合計画 アンケート調査（高齢福祉）

ご協力をお願い

日頃より坂井市の福祉・保健行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、坂井市では、少子高齢化の進展する中、地域の実情や社会福祉制度の変化を踏まえ、令和8年度に「第4次坂井市福祉保健総合計画」の策定を目指しております。

つきましては、計画の基礎資料とするため、市民の皆様を対象にアンケート調査を実施することといたしました。

皆様のご意見が、今後、福祉・保健行政を推進していく上で、大変重要なものとなりますので、ご多用のところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただく方は、市内にお住まいの人を無作為に抽出し、また調査票は無記名で統計処理のみを利用し、秘密の保持には万全を期しております。

アンケート回答用QRコード



令和7年9月 坂井市 健康福祉部

アンケートの回答方法と調査票のご記入方法についてお願い

- ご回答にかかる時間は、おおよそ15分～20分程度を想定しています。
- アンケートについては上記のQRコードを読み取っていただくか、調査票にご記入の上ご提出をお願いします。（回答期限：10月17日（金）まで）
- 調査票でご回答いただく際、同封の返信用封筒にアンケート用紙を入れて郵送してください（切手は不要です）。
- QRコードからご回答いただいた場合は調査票のご提出は不要です。
- ご回答は、ご本人が調査票にご記入ください。ご記入が難しい場合は、おそれいりますが、ご家族の方等がお手伝いいただけますようお願いいたします。

■お問い合わせ

坂井市役所 〒919-0592 福井県坂井市坂井町下新庄1-1
 高齢福祉課（問1～4） 電話：0776-50-3040 FAX：0776-68-0324
 社会福祉課（問48～68） 電話：0776-50-3041 FAX：0776-68-0324

◎ 回答されるのはどなたですか。（ひとっだけ○）

- | | | |
|-------|-----------|-------|
| 1 本人 | 3 子ども | 5 その他 |
| 2 配偶者 | 4 子どもの配偶者 | () |

封筒に記載されている宛名の方についてお答えください

本人、世帯に関すること

問1 あなたの性別は次のどれですか。（ひとっだけ○）

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

問2 あなたの年齢は次のどれですか。（令和7年10月1日現在）

（ひとっだけ○）

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1 65～69歳 | 3 75～79歳 | 5 85歳～89歳 |
| 2 70～74歳 | 4 80～84歳 | 6 90歳以上 |

問3 お住まいの地区はどこですか。（ひとっだけ○）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 三国町 | 2 丸岡町 | 3 春江町 | 4 坂井町 |
|-------|-------|-------|-------|

問4 あなたは現在どこで生活していますか。（ひとっだけ○）

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 持家（一戸建て） | 7 グループホーム※ |
| 2 持家（集合住宅） | 8 障がい者施設に入所 |
| 3 市営住宅、県営住宅 | 9 高齢者施設に入所 |
| 4 民間賃貸住宅（アパート・マンション） | 10 病院に入院（3か月以上） |
| 5 借家 | 11 その他（ ） |
| 6 会社等の寮 | |
- ※グループホーム・福祉サービスのひとつとして、地域における共同生活の場

問5 あなたと一緒に暮らしている家族の人数は、あなたを含めて何人ですか。また、一緒に暮らしている人は誰ですか。

（【 】にあなたを含めた人数を記入、あてはまるすべてに○）

- | | | |
|------------|---------|----------|
| 1 配偶者（妻・夫） | 4 子の配偶者 | 7 自分ひとり |
| 2 父親・母親 | 5 兄弟・姉妹 | 8 友人など |
| 3 子 | 6 孫 | 9 その他（ ） |

問6 あなたのお子さんが住んでいる場所はどこですか。(ひとつだけ○)

※お子さんが複数いる場合は、一番たくさん行き来する子どもさんのことを教えてください。

- 1 子どもはいない
- 2 同居・敷地内の別居(二世帯住宅)
- 3 同じ行政区内(町内会・自治会)
- 4 同じ地区内(小学校区域内)
- 5 同じ町内(旧町内)
- 6 坂井市内
- 7 隣接市町(福井市、あわら市、永平寺町、勝山市)
- 8 福井県内
- 9 福井県外

問7 あなたは要介護認定等を受けていますか。

(ひとつだけ○。「2」に○をつけた方は()内の認定項目にも○)

- 1 受けていない
- 2 受けている (事業対象者
要支援1、要支援2、
要介護1、要介護2、要介護3、要介護4、要介護5)

問8 あなたは次の手帳をお持ちですか。お持ちの「障害種別手帳」と、「等級」をそれぞれお答えください。

(あてはまるすべてに○。「1」「2」「3」に○をつけた方は()内の認定項目にも○)

- 1 身体障害者手帳 (1級、2級、3級、4級、5級、6級)
- 2 療育手帳 (A1、A2、B1、B2)
- 3 精神障害者保健福祉手帳 (1級、2級、3級)
- 4 持っていない

健康や日常動作に関すること

問9 あなたの健康状態はいかがですか。(ひとつだけ○)

- 1 健康で普通に生活している
- 2 日常生活は、ほぼ自分で行え、外出もひとりでできる
- 3 家での生活は、おおむね自分で行っているが外出はひとりでできない
- 4 家での生活も、誰かの手助けが必要で外出もひとりでできない

問10 健康について、何か不安なことはありませんか。(あてはまるすべてに○)

- 1 何も不安ことはない
- 2 がんや高血圧などの生活習慣病について
- 3 食生活が不規則なこと
- 4 栄養のバランスが悪いと感じていること
- 5 運動不足と感じていること
- 6 健康診査(人間ドックを含む)を受けていないこと
- 7 寝たきりや認知症のこと
- 8 口の健康について(かみにくく、むせやすいなど)
- 9 ストレスを強く感じること
- 10 その他()

問11 普段から健康に気をつけていることはありますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 体操や散歩など、運動不足にならないように体を動かしている
- 2 食事は、肉・魚、野菜などをバランスよくとるよう気をつけている
- 3 食事の量に気をつけている
- 4 掃除や洗濯、調理など、身の回りのことは自分でできるよう心がけている
- 5 趣味や隣近所での活動など、まわりの人とよくつきあっている
- 6 お酒やタバコを控えるようにしている
- 7 転倒をしないように気をつけている
- 8 認知症にならないように気をつけている
- 9 歯みがきをするなど、口の中の健康に気をつけている
- 10 持っていない
- 11 その他()

問12 あなたは現在、治療中の病気がありますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 脳卒中(脳梗塞、脳出血など)
- 2 虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞など)
- 3 がん
- 4 生活習慣病(糖尿病、高血圧、高脂血症など)
- 5 骨、関節疾患
- 6 虫歯、歯周病など
- 7 認知症
- 8 精神疾患(うつなど)
- 9 その他()

問13 歯を含め、口の中の健康を維持することが、介護予防につながることを知っていますか？(ひとつだけ○)

- 1 はい
- 2 いいえ

問 14 あなたの日常の身体能力は、次のうちどれですか。(ひとつだけ○)

- 1 自分で運転してどこにでも行ける
- 2 交通機関等を利用して外出できる
- 3 隣近所なら外出できる
- 4 介助があれば外出でき、日中はほとんど起きて生活している
- 5 外出の頻度は少なく、日中も寝たり起きたりが多い
- 6 車いすに乗ることができ、食事やトイレに行くことができる
- 7 介助があれば車いすに乗れる
- 8 寝たきりだが、自分で嚥下はうてる
- 9 寝たきりで、嚥下も出来ない

問 15 食事の支度は、主にどなたがしますか。(ひとつだけ○)

- 1 自分
- 2 同居の家族
- 3 別居の家族
- 4 ホームヘルプサービス利用
- 5 その他 ()

問 16 食事を週に何回家族や友人などとしていますか。(おおよその回数を記入)

朝食 () 回 昼食 () 回 夕食 () 回

問 17 地域や所属団体(職場等を含む)での食事会の機会があれば参加したいと思えますか。(どちらかに○)

- 1 思ふ
- 2 思わない

問 18 物忘れや、認知症の症状はありますか。それはどんな状態ですか。(3つまで○)

- 1 何も問題はない
- 2 たまに物忘れをするが、生活に影響はない
- 3 ときどき物忘れをし、注意される
- 4 道に迷ったり、買い物や金銭管理を誤ることがある
- 5 電話で用件を聞き取れなかったり、留守番などを言うことがある
- 6 昼夜の区別なく、徘徊したり、意味不明のことを言うことがある
- 7 最近の出来事を思い出せないことがある
- 8 以前より怒りっぽくなったり、性格が変わったと感じる
- 9 重い認知症で専門の医療を受けている

生きがいに関すること

問 19 現在、どのくらいの割合で外出していますか。(ひとつだけ○)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3～4日くらい
- 3 週1～2日くらい
- 4 月に2～3回など不定期
- 5 ほとんど外出しない
- 6 その他 ()

問 20 主に何の目的で外出していますか。(3つまで○)

- 1 仕事
- 2 買い物
- 3 通院
- 4 散歩
- 5 友達の家への訪問
- 6 趣味の活動
- 7 田んぼや畑などの農林漁業の作業
- 8 地域の行事
- 9 地域の団体の活動(老人クラブ等)
- 10 地区サロン
- 11 施設(介護施設、障がい者施設など)
- 12 その他 ()

問 21 主にどのような手段で外出しますか。(3つまで○)

- 1 自分の運転する車・バイク
- 2 家族の運転する車
- 3 タクシー
- 4 コミュニティバス
- 5 路線バス、鉄道等公共交通機関
- 6 外出支援サービス・福祉タクシー等の有料サービス
- 7 徒歩
- 8 自転車
- 9 その他 ()

問 22 外出のとき、不便に感じたり困ることは何ですか。(3つまで○)

- 1 利用する公共交通機関が不便(路線がない、便が少ない、乗降が難しいなど)
- 2 車いす用の駐車場がない、または少ない
- 3 歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックの不備など)
- 4 建物の設備が利用しにくい(階段、トイレ、案内表示など)
- 5 休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど)
- 6 介助者がいないと外出できない
- 7 特になし
- 8 その他 ()

問 23 今後、高齢者の外出を支援するために、充実していくべきだと思いますか。 (ひとっだけO)
とは何ですか？ (ひとっだけO)

- 1 地域における電車、路線バスなどの公共交通機関の整備
- 2 コミュニティバス運行ルートの増便、土日運行など
- 3 タクシー、バス運賃割引などの交通手段に関する支援
- 4 移動販売・宅配などの買い物支援サービス
- 5 医師や看護師などによる巡回サービス
- 6 住民主体によるボランティア有償運送
- 7 その他 ()

問 24 現在、運動をしていますか。 (ひとっだけO)

- 1 している
- 2 時々している
- 3 たまにしている
- 4 していない

問 25 「フレイル」について知っていますか？

- 1 言葉も意味も知っている
- 2 言葉のみ聞いたことがある
- 3 知らない

※フレイルとは、加齢とともに心身の活力（筋力、認知機能、社会とのつながりなど）が低下した状態のことです

高齢者サービス、介護保険サービスに関すること

問 26 介護保険制度で、地域包括支援センターを設置する義務がありますが、坂井市に地域包括支援センターがあることを知っていますか。

- 1 知っている
- 2 知らない

問 27 介護保険制度を知っていますか。 (ひとっだけO)

- 1 詳しく知っている
- 2 ある程度知っている
- 3 聞いたことはあるが、内容までは知らない
- 4 まったく知らない
- 5 その他 ()

問 28 介護保険の要介護認定等の申請をしていますか。 (ひとっだけO)

- 1 申請したことがある
- 2 申請したことはない
- 3 わからない

次の問 28-1 へ

問 29 へ

【問 28 で「1」にOをつけた方におうかがいします。】

問 28-1 あなたが認定の申請をした理由は何ですか。 (ひとっだけO)

- 1 介護保険サービスを受けするため（住宅改修、福祉用具のみを除く）
- 2 住宅改修・福祉用具の購入のみのみのサービスの利用するため
- 3 介護保険施設に入所するため
- 4 人に勧められたから（※病院、家族など）
- 5 いざという時のために認定だけ受けた
- 6 その他 ()

問 29 自分の身の回りの回りのことが自分でできなくなってきたときに、どのようにして暮らしていきたいと考えていますか。 (ひとっだけO)

- 1 自宅などで暮らしたい } 次の問 29-1 へ
- 2 介護保険施設（特別介護老人ホーム等）に入所したい
- 3 ケアハウスなどの高齢者向け賃貸共同住宅に入居したい } 問 29-2 へ
- 4 有料老人ホームなどに入居したい
- 5 一般の病院に入院したい
- 6 その他 () } 問 30 へ
- 7 わからない

【問 29 で「1」に○をつけた方におうかがいします。】

問 29-1 自宅などで在宅で暮らしたい理由は何か。(ひとつだけ○)

- 1 住み慣れた自宅がいいから
- 2 家族の介護を受けられるから
- 3 経済的理由
- 4 家で介護や医療を受けながら生活できるから
- 5 病院や施設は利用したくないから
- 6 その他 ()

【問 29 で「2」「3」「4」「5」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。】

問 29-2 施設や病院、老人ホームなどへの入院、入所を考えている理由は何か。(ひとつだけ○)

- 1 家族など身内に迷惑をかけたくないから
- 2 誰にも干渉されずに気が楽だから
- 3 その他 ()

問 30 介護や介護予防のことで主に相談するのは、どなたですか。(ひとつだけ○)

- 1 家族、親戚
- 2 知人、友人
- 3 ケアマネジャー（介護支援専門員）
- 4 介護サービスの事業所の職員
- 5 住宅改修や福祉用具の業者
- 6 民生委員・児童委員、福祉委員
- 7 社会福祉協議会
- 8 市の保健福祉関係の窓口
- 9 地域包括支援センターの窓口
- 10 主治医
- 11 相手がいない
- 12 その他 ()

問 31 あなたが、介護保険に関して知りたいと思う情報はどれですか。(3つまで○)

- 1 制度の全般に関する情報
- 2 要介護認定の手続きに関する情報
- 3 ケアマネジャー（介護支援専門員）に関する情報
- 4 介護サービス事業者に関する情報
- 5 介護保険施設（特別養護老人ホームや老人保健施設など）に関する情報
- 6 保険料に関する情報
- 7 特にならない（わからない）
- 8 その他 ()

問 32 どのような支援が身近にあれば、地域での生活を続けていけると思われますか。(3つまで○)

- 1 24時間体制で対応できるサービスがあること
- 2 日中の活動や交流できる場が身近にあること
- 3 近隣の人がお互いに声かけや見守りを行うこと
- 4 気軽に相談できる窓口が身近にあること
- 5 必要な時、施設に宿泊できること
- 6 契約や財産管理の手続きを援助してもらえること
- 7 災害時、地域の対応がしっかりしていること
- 8 特にならない（わからない）
- 9 その他 ()

問 33 あなたは、次のような介護予防のための事業を知っていますか。また、参加したいと思いますか。(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ○)

	ひとつだけ○			今後の参加の意向 (ひとつだけ○)	
	知らない	知っている	参加している	今後参加 したい	参加し たくない
1 老人クラブ	1	2	3	1	2
2 敬老会	1	2	3	1	2
3 音楽・体操いきいき教室	1	2	3	1	2
4 地域介護予防事業 (NPO・社協通所)	1	2	3	1	2
5 通いの場	1	2	3	1	2
6 各地区でのサロン	1	2	3	1	2

問 34 介護保険以外の福祉事業等についてお聞きします。次の事業を知っていますか。また、今後利用したいと思いませんか。
(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ○)

種 類	ひとつだけ○			今後の利用の意向 (ひとつだけ○)	
	知らない	知っている	利用している	今後利用 したい	利用しな くない
1 寝具類洗濯乾燥サービス	1	2	3	1	2
2 住まい環境整備支援事業 (在宅で生活するための居室等の改修)	1	2	3	1	2
3 家族介護教室・家族介護者交流事業	1	2	3	1	2
4 紙おむつの支給	1	2	3	1	2
5 緊急通報装置の設置	1	2	3	1	2
6 高齢者寄附箱SOSネットワーク事業	1	2	3	1	2
7 権利擁護事業 (判断能力が十分でない方々の福祉サービスの利用などに関わる相談や支援)	1	2	3	1	2
8 成年後見制度 (判断能力が十分でない方の契約や財産管理を代行し、本人を法的に保護・支援する制度)	1	2	3	1	2
9 生活・介護支援サポーター (在宅での見守り支援)	1	2	3	1	2

介護家族等に関すること

問 35 主な介護者は、どなたですか。(ひとつだけ○)

1 配偶者(妻・夫)	8 知人・隣人	15 必要としない
2 父親・母親	9 ホームヘルパー	
3 子・子の配偶者	10 グループホームの職員	
4 兄弟・姉妹	11 施設職員	
5 孫	12 ボランティア	
6 甥、姪	13 その他	
7 その他()	14 特にいない	

次の問 36へ

問 39へ

問 36 主な介護者の年齢は、おいくつですか。(ひとつだけ○)

1 20歳未満	4 40~49歳	7 70~79歳
2 20~29歳	5 50~59歳	8 80歳以上
3 30~39歳	6 60~69歳	9 知らない

問 37 介護者自身の健康状態はいかがですか。(ひとつだけ○)

1 健康である	3 あまり健康ではない
2 おおむね健康である	4 健康ではない

問 38 介護者として、次のうちあてはまるものは何ですか。
(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ○)

	大いにある	多少ある	ない
(1) 医療費や交通費などの経済的負担が大きい	1	2	3
(2) 介護で仕事や家事ができない	1	2	3
(3) 介護で自由に外出できない	1	2	3
(4) 介護で自分の時間が持てない	1	2	3
(5) 介護で心身ともに疲れる	1	2	3
(6) 将来の見通しがたてられない	1	2	3

認知症に対する不安に関すること

問 39 認知症に関して、どのようなイメージをもっていますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 認知症になったら何も分らなくなる
- 2 認知症になっても覚えていたりできることやできることがある
- 3 家族や介護する人の負担が多くなる大変だと思う
- 4 認知症は年を取ると誰でもなる可能性がある
- 5 認知症になったら身の回りのことができなくなり、介護施設等に入ってサポートを受けなければならない
- 6 認知症になってもサポートがあれば地域での生活を継続できる
- 7 認知症は予防できると思う
- 8 認知症について考えたことがない、興味がない

問 40 「新しい認知症観」という言葉を知っていますか。(ひとつだけに○)

- 1 聞いたことがあるし、意味も知っていた
- 2 聞いたことはあるが、意味は知らなかった
- 3 知らなかった

※「新しい認知症観」とは、認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になっても一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるといえる考えです。(認知症施策推進基本計画より)

問 41 もし、自分が認知症になったらしたら、どのようなことに不安を感じると思えますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 家族に身体的・精神的負担をかける
- 2 買物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなる
- 3 外出した際に家への帰り道がわからなくなる
- 4 現在の住まいで生活できなくなる
- 5 経済的に苦しくなる
- 6 家族や大切な思い出を忘れてしまう
- 7 近所の人や友人に迷惑をかけてしまう
- 8 介護施設が不足し、利用できなくなる
- 9 どこに相談すればいいかわからない
- 10 病院や診療所で治療しても、症状は改善しない
- 11 不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭う
- 12 特にない
- 13 その他()

問 42 もし、家族が認知症になったらしたら、どのようなことに不安を感じると思えますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 ストレスや精神的負担が大きくなる
- 2 買物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなるので、周りの人の負担が大きくなる
- 3 外出した際に家へ帰れなくなり、探さなければならぬ
- 4 本人の意思を尊重して、介護することができる
- 5 経済的負担が大きくなる
- 6 自分の生活がおびやかされる
- 7 近所の人や友人に迷惑をかけてしまう
- 8 介護施設が不足し、利用できない
- 9 どこに相談すればいいかわからない
- 10 病院や診療所で治療しても、症状は改善しない
- 11 不要なものを大量に購入させられたり、詐欺的な勧誘の被害に遭う
- 12 自分(あなた)や大切な思い出を忘れてしまう
- 13 特にない
- 14 その他()

問 43 もし、自分や家族が「認知症かもしれない」と不安になったときに、どこに相談したいですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 家族・親族
- 2 友人・近隣住民
- 3 かかりつけの医師や看護師等
- 4 認知症疾患医療センター
- 5 地域包括支援センター
- 6 ケアマネジャー(介護支援専門員)
- 7 市役所
- 8 民生委員・児童委員、福祉委員
- 9 相談先がわからない
- 10 その他()

問 44 家族や周囲の人の中で認知症やその疑いのある方と接したことがありますか。(ひとつだけ○)

- 1 家族など身近な人が認知症で、介護をした経験がある
- 2 家族など身近な人が認知症で、現在介護をしている
- 3 友人・知人や近所の方などで接した経験がある
- 4 仕事やボランティアなどで接した経験がある
- 5 その他で接した経験がある ()
- 6 接した経験はない

次の問 44-1へ

問 45へ

【問 44 で「1」「2」「3」「4」「5」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。】

問 44-1 疑いのある方と接したときに、困難を感じたのはどのようなときでしたか。(あてはまるすべてに○)

- 1 協力してくれる人がいない、または少ない
- 2 家を留守にできず、簡単に外出できない
- 3 身体的な負担が大きい
- 4 精神的なストレスが大きい
- 5 経済的な負担が大きい
- 6 適切な接し方や介護の仕方が分からない
- 7 認知症に関する周囲の理解が少ない
- 8 認知症に関する周囲への協力の求め方が分からない
- 9 介護で仕事ができない、または十分にできない
- 10 困難に感じることがはない

問 45 もし明らかに認知症の人がいたら、あなたはどんなことができると思えますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 話相手になる
- 2 会ったときに挨拶する
- 3 買い物の付き添いや荷物運搬をする
- 4 掃除や調理などの家事の手伝いをする
- 5 コミだしの声掛けをする
- 6 地域の集まりへお誘いする
- 7 災害時など、避難の手助けをする
- 8 病院受診の付き添いをする
- 9 何か力になりたいが、どうしていいかわからない
- 10 自分にできることは何も無い
- 11 できるだけかわかかわりたくない

問 46 認知症の方の坂井市の取組について、知っているものはありませんか。
(あてはまるすべてに○)

- 1 認知症カフェ
- 2 チームオレンジ
- 3 高齢者SOSネットワーク事業
- 4 認知症サポーター養成講座
- 5 認知症ガイドブックの配布 (認知症ケアパス)
- 6 どれも知らない

問 47 認知症になっても、地域で安心して暮らすことができるためには、どのようなことに重点をおくべきだと考えますか。
(あてはまるすべてに○)

- 1 認知症のことを相談できる窓口・体制の充実
- 2 認知症の人が利用できる介護施設の充実
- 3 できるだけ早い段階から、医療・介護などのサポートなどを利用できる仕組みづくり
- 4 家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み
- 5 家族の仕事と介護の両立支援などを含めた、経済的負担を減らす取り組み
- 6 市民に認知症への正しい知識と理解をもってもらうための啓発・情報提供
- 7 認知症の人を地域で見守る体制の充実
- 8 悪徳商法や詐欺的な勧誘による被害を防止するための取り組み
- 9 日常生活の中で必要となる財産管理などへの支援の充実
- 10 65歳未満で発症する若年性認知症の人への支援
- 11 特にない
- 12 その他()

「地域」とのかかわりに関すること

問 48 ここ2～3週間のあなたご自身の状況についてお尋ねします。設問ごとにあてはまる番号を1つ選択してください。
(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ○)

	1 たびたび あった	2 あった	3 あまり なかった	4 まったく なかった
1 何かをするときいつもより集中してできませんでしたか	1	2	3	4
2 心配事があった、よく眠れないようなことはありましたか	1	2	3	4
3 いつもより自分のしていることに生きがいを感じることがありましたか	1	2	3	4
4 いつもより容易にものごとを決めることはできましたか	1	2	3	4
5 いつもよりストレスを感じたことはありましたか	1	2	3	4
6 問題が解決できなくて困ったことはありましたか	1	2	3	4
7 いつもより日常生活を楽しく送ることができましたか	1	2	3	4
8 問題があったときにいつもより積極的に解決しようとすることができましたか	1	2	3	4
9 いつもより気が重く、憂うつになることはありましたか	1	2	3	4

次のページに続きます



	1 たびたび あった	2 あった	3 あまり なかった	4 まったく なかった
10 自信を失ったことはありますか	1	2	3	4
11 自分は役に立たない人間だと考えたことはありましたか	1	2	3	4
12 一般的にみて、しあわせだと感じたことはありましたか	1	2	3	4
13 死にたいと思ったことはありましたか	1	2	3	4

問 49 それぞれの項目について、あなたはどれくらいの頻度で感じているかお答えください。(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ○)

	1 決してない	2 ほとんどない	3 ときどきある	4 常にある
1 自分には人との付き合いがないと感じる	1	2	3	4
2 自分には周りの人たちと共通点が多いと感じる	1	2	3	4
3 自分には親しい人たちがいると感じる	1	2	3	4
4 自分は取り残されていると感じる	1	2	3	4
5 自分のことを本当によく知っている人は誰もいないと感じる	1	2	3	4
6 自分以外の人たちから孤立していると感じる	1	2	3	4
7 自分を本当に理解している人がいると感じる	1	2	3	4

次のページに続きます



	1 決してない	2 ほとんどない	3 ときどきある	4 常にある
8 周りの人たちと一体感がもてないと感じる	1	2	3	4
9 話し相手がいると感じる	1	2	3	4
10 頼れる人がいると感じる	1	2	3	4

問 50 あなたは、生活をすする上で困ったとき、どなたに相談しますか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|------------------|---|
| 1 家族 | 9 社会福祉協議会 |
| 2 親戚 | 10 公的な相談機関 (地域包括支援センター、障がい者相談、子育て支援センターなど) |
| 3 近所の人 | 11 医療機関 |
| 4 友人・知人 | 12 福祉サービスの職員 (介護保険サービス、福祉サービス、障がい福祉サービス、福祉施設職員など) |
| 5 職場の同僚や上司 | 13 ホランティア団体・NPO 法人 |
| 6 区の役員 (区長、班長など) | 14 誰にも相談しない |
| 7 民生委員・児童委員、福祉委員 | 15 その他 () |
| 8 行政 (役所の窓口など) | |

問 51 あなたは、「ココサポ」について知っていますか。(ひとつだけに○)

※ココサポとは、坂井市が実施している福祉の総合相談窓口の愛称です。

- | |
|------------|
| 1 使ったことがある |
| 2 知っている |
| 3 聞いたことがある |
| 4 知らない |

問 52 地域での人と人とかかわりについて、あなたのお考えに最も近いものを**○**をお選びください。(ひとつだけに○)

- 1 隣近所の助け合いや付き合いを大切にしたい
- 2 地域住民同士の地域をよくする活動に参加していきたい
- 3 自分のことは自分でする
- 4 時間的に余裕のある人や、やる気のある人が地域とかかわるほうがよい
- 5 自分の生活・時間を大切にしたいので、地域的なかわり合いは持ちたくない
- 6 その他 ()

問 53 あなたは、コミュニティセンター（コミセン）をどれくらい頻度で利用していますか。(ひとつだけに○)

※コミュニティセンターは、地域住民が自由に集い、学び、交流できる、地域コミュニティの拠点です。

- 1 週1回以上
- 2 月数回程度
- 3 年数回程度
- 4 ほとんど利用しない
- 5 利用したことがない
- 6 コミセンを知らない
- 7 その他 ()

問 54 コミュニティセンター（コミセン）に求める機能は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 地域の人たちの集いの場
- 2 災害時の避難場所
- 3 生活する上で困ったときに相談することができる
- 4 市民のためのイベントや行事が開催される場
- 5 まちづくりの拠点
- 6 市民が地域の様々な団体やイベントを知り、参加につながる機会を提示する場
- 7 市民団体同士の交流拠点
- 8 市民団体の活動拠点
- 9 子育てや地域福祉など、地域で生活する上で必要な情報を得ることができる場
- 10 安心して過ごせる居場所
- 11 気軽に立ち寄って自分の時間を過ごせる場
- 12 特に求めるものはない
- 13 その他 ()

問 55 地域には次のような役職がありますが、ご存じの役職はありますか。(ひとつだけに○)

- 1 民生委員・児童委員
- 2 福祉委員
- 3 区長
- 4 保護司
- 5 食生活改善推進員
- 6 日赤奉仕団
- 7 母子保健推進員
- 8 認知症サポーター
- 9 健康サポーター
- 10 スポーツ推進委員

問 56 あなたは現在、ボランティアや地区、まちづくり協議会、子ども会、老人クラブ、婦人会、PTAなどの地域活動に参加していますか。(ひとつだけに○)

- 1 参加している
 - 2 以前に参加したことはあるが、現在は参加していない
 - 3 まったく参加したことはないが、今後は参加したい
 - 4 まったく参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない
 - 5 その他 ()
- 次の
問 56-1 へ
問 56-2 へ
問 56-3 へ
問 57 へ

【問 56 で「1」「2」のいずれかに○をつけた方におかけいたします。】

問 56-1 あなたは、どのような活動に参加してきましたか。(あてはまるすべてに○)

- 1 高齢者の援助
- 2 子育ての支援や子どもの世話
- 3 障がいのある人（児）の援助
- 4 健康づくりや栄養・食生活に関する活動
- 5 自然や環境保護に関する活動
- 6 スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動
- 7 国際交流に関する活動
- 8 まちづくりに関する活動
- 9 青少年の健全な育成に関する活動
- 10 その他 ()

【問 56 で「3」に○をつけた方におうかがいします。】

問 56-2 今後参加したいと考える理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 生活に充実感を持ちたいから
- 2 お互いに助け合うことが大切だから
- 3 健康や体力に自信をつけたいから
- 4 地域社会に貢献したいから
- 5 新しい友人を得たいから
- 6 社会への見方を広めたいから
- 7 自分の技術、経験を生かしたいから
- 8 その他()

【問 56 で「4」に○をつけた方におうかがいします。】

問 56-3 参加したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 どのような活動が行われているか知らないから
- 2 時間的な余裕がないから
- 3 家庭の事情(仕事、家事、介護、通院等)があるから
- 4 興味・関心がないから
- 5 経費や手間がかかり過ぎるから
- 6 気軽に参加できる活動が少ないから
- 7 同好の友人・仲間がないから
- 8 近所に活動場所がないから
- 9 人と付き合うのがおっくうだから
- 10 その他()
- 11 特に理由はない

問 57 地域活動の中で、あなたが今後参加できそうだと感じるものは何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 高齢者の援助
- 2 子育ての支援や子ども世話
- 3 障がいのある人(児)の援助
- 4 健康づくりや栄養・食生活に関する活動
- 5 自然や環境保護に関する活動
- 6 スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動
- 7 国際交流に関する活動
- 8 まちづくりに関する活動
- 9 青少年の健全な育成に関する活動
- 10 通いの場・サロンの手伝い
- 11 参加できないものはない
- 12 その他()

問 58 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(主なもの3つまで○)

- 1 地域における福祉活動の意義と重要性のPR
- 2 地域でボランティアなどの活動の拠点となる場の整備
- 3 地域における福祉活動の活動費・運営費などの資金的な援助
- 4 ボランティアリーダーや福祉活動にかかわる人の育成
- 5 福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実
- 6 困っている人と、助けることのできる人との調整を図る人の育成
- 7 困っている人や、助け合いの場や組織についての情報を得やすくする
- 8 介護やボランティア活動の方法などに関する研修
- 9 学校教育や社会教育での福祉教育の充実
- 10 その他()

問 59 あなたには、方が一（緊急入院など）何かあった時に頼れる人はいますか。（ひとつだけに○）

1 いる	2 いない	3 わからない
------	-------	---------

問 60へ

〔問 59 で「2」に○をつけた方におうかがいします。〕

問 59-1 頼れる人がいない場合、自分自身や家族の将来（高齢になった際）、対応に困ることはありませんか。（あてはまるもの最大3つまで○）

- 1 賃貸住宅入居時の身元保証
- 2 安否確認等の緊急連絡先
- 3 病院の付き添い
- 4 長期入院になった時の自宅の管理
- 5 入院や施設入所の手続き
- 6 入院や入所費用の支払いや必要な買い物
- 7 亡くなった後の遺品整理や葬儀の手配
- 8 特になし
- 9 その他（ ）

問 60 あなたは、ひとりで避難場所に行くことができますか。（ひとつだけに○）

- 1 できる
- 2 介助者がいればできる
- 3 できない
- 4 わからない

問 61 災害発生時の避難について、不安に思うことは何ですか。（あてはまるすべてに○）

- 1 避難場所まで自力で行くことが困難で、頼る人がいないこと
- 2 避難場所で、ほかの人とのコミュニケーションが苦痛なこと
- 3 避難に関する情報を得る手段がわからないこと
- 4 避難場所での、介護が必要なこと
- 5 避難場所で、ほかの人からの支援が必要なこと
- 6 特に不安はない
- 7 その他（ ）

問 62 あなたは、一人でいるときに災害が発生した場合の緊急避難について、どのように思われますか。（ひとつだけに○）

- 1 普段から近所の人に頼んでおきたい
- 2 近所の人に頼みたくない
- 3 その他（ ）

問 63 災害時の緊急避難では、住民同士の互助の動きが最も重要となります。

市では、災害時に自力で避難することが困難な方が地域の助け合いにより避難できるよう「避難行動要支援者名簿」を作成しています。このような方が近所にいたら手助けする人として協力したいですか。（ひとつだけに○）

- 1 積極的に協力したい
- 2 どちらかといえば協力したい
- 3 どちらかといえば協力したくない
- 4 協力したくない
- 5 わからない

問 64 再犯者を減らし安全・安心な地域を作るためには、罪を償い再発しようにしている人たちを地域で支え、社会から孤立してしまわないようすることが重要です。あなたは犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いませんか。（ひとつだけに○）

- 1 思う
 - 2 どちらかといえば思う
 - 3 どちらかといえば思わない
 - 4 思わない
 - 5 わからない
- 問 65へ
- 次の問 64-1へ
- 問 65へ

【問64で「3」「4」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。】

問64-1 思わないと答えた理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 自分や家族の身に何か起きないか不安だから
- 2 犯罪をした人と、関わりを持ちたくないから
- 3 犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから
- 4 自分自身にメリットがないから
- 5 具体的なイメージがないから
- 6 時間的余裕がないから
- 7 興味がないから
- 8 犯罪をした人への支援などは行政が行うべきだから
- 9 犯罪をした人に支援などするべきではないから
- 10 その他()

問65 あなたは社会福祉協議会を知っていますか。(ひとつだけに○)

※地域福祉のまちづくりやボランティア活動などを行い、地域福祉を推進する機関です。

- 1 知っている } 次の問65-1へ
- 2 聞いたことがある }
- 3 知らない } 問66へ

【問65で「1」「2」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。】

問65-1 社会福祉協議会(社協)は、次の事業を行っています。

あなたが知っている社協の事業活動をすべて教えて下さい。
(あてはまるすべてに○)

- 1 地域における福祉活動者(福祉委員等)の活動支援
- 2 地域内で見守り活動や福祉活動を行う組織(地区ふくしの会等)の活動支援
- 3 地域の支え合い活動、居場所づくり(通いの場・サロン、子ども食堂等)の相談や活動支援
- 4 ボランティア活動に関する相談やボランティア活動者の育成
- 5 学校教育や社会教育での福祉教育の支援
- 6 困っている人に対する福祉資金の貸付相談
- 7 判断能力が不十分な人の福祉サービス利用や金銭管理などのお手伝い
- 8 ホームヘルプサービスなどの在宅福祉サービス
- 9 障がいのある人の就業支援などの障害福祉サービス
- 10 広報紙や福祉大会等のイベント実施による福祉についての情報提供や啓発
- 11 共同募金運動などの地域福祉活動に活用する寄附運動の啓発や運営
- 12 その他()

問66 あなたは、社会福祉協議会に何を求めますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 居場所づくりの支援
- 2 ボランティア団体への支援
- 3 福祉教育と福祉人材の育成
- 4 経済的に困っている人への支援
- 5 障がいのある方への支援
- 6 高齢者への支援
- 7 福祉についての情報提供
- 8 地域づくりの推進
- 9 特に求めるものはない

問67 あなたはコミュニケーションワーカーを知っていますか。
(ひとつだけに○)

※コミュニケーションワーカーとは、地域住民や様々な団体等と連携して、気がかりな人の見守りやニーズの早期発見に向けた支援を行うとともに、そこから見える地域の課題について、地域の方と一緒に考え、支え合いの仕組みづくりや地域づくりの取組を支援する専門職です。

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない

坂井市福祉保健総合計画
アンケート調査(障がい者福祉)

ご協力のお願い
日頃より坂井市の福祉・保健行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。


さて、坂井市では、少子高齢化の進展する中、地域の実情や社会福祉制度の
変化を踏まえ、令和8年度に「第4次坂井市福祉保健総合計画」の策定を目指し
ております。

つきましては、計画の基礎資料とするため、市民の皆様を対象にアンケート
調査を実施することといたしました。

皆様のご意見が、今後、福祉・保健行政を推進していく上で、大変重要な
ものとなりますので、ご多用のところ大変恐縮ですが、調査の趣意をご理解し
いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただく方は、市内にお住まいの人を無作為に抽出し、また
調査票は無記名で統計処理のみに利用し、秘密の保持には万全を期しております。

アンケート回答用QRコード



令和7年9月 坂井市 健康福祉部

- ご回答にかかる時間は、おおよそ15分～20分程度を想定しています。
- アンケートについては上記のQRコードを読み取っていただくか、調査票にご記入の上ご提出をお願いします。(回答期限：10月17日(金)まで)
- 調査票でご回答いただく場合、同封の返信用封筒にアンケート用紙を入れて郵送してください。(切手は不要です)
- QRコードからご回答いただいた場合は調査票のご提出は不要です。
- ご回答は、ご本人が調査票にご記入ください。ご記入が難しい場合は、おそれいりますが、ご家族の方等がお手伝いいただけますようお願いいたします。

お問い合わせ
坂井市役所 〒919-0592 福井県坂井市坂井町下新庄 1-1-1
社会福祉課 電話：0776-50-3041 FAX：0776-68-0324

ご自身(ご本人)、世帯に関すること ～将来の暮らし～

問1 あなたの性別は次のどれですか。(ひとつだけに○)

- 1 男性
- 2 女性
- 3 その他

問2 あなたの年齢は何歳ですか。(令和7年10月1日現在)

- 1 10歳代
- 2 20歳代
- 3 30歳代
- 4 40歳代
- 5 50歳代
- 6 60歳代
- 7 70歳代
- 8 80歳代
- 9 90歳代以上

問3 お住まいの地区はどこですか。(ひとつだけに○)

- 1 三国町
- 2 丸岡町
- 3 春江町
- 4 坂井町
- 5 坂井市外

問4 現在のあなたのお住まい、または生活の場はどこですか。(ひとつだけに○)

- 1 持家(一戸建て)
 - 2 持家(集合住宅)
 - 3 市営住宅、県営住宅
 - 4 民間賃貸住宅(パート・マッソ)
 - 5 借家
 - 6 会社などの寮
 - 7 グループホーム※
 - 8 障がい者施設に入所
 - 9 高齢者施設に入所
 - 10 病院入院(3か月以上)
 - 11 その他()
- ※グループホーム・福祉サービスのひとつで、地域における共同生活の場

問5 あなたは将来(親・家族など)が亡くなった後、どのように暮らしたいですか。(ひとつだけに○)

- 1 共同生活(兄弟等と同居、結婚など)
- 2 一人暮らし
- 3 障がい者施設・高齢者施設に入所
- 4 グループホームに入居
- 5 わからない
- 6 その他()

問6 将来、介助者（親・家族など）が亡くなった後の暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるすべてに○）

- 1 困ったときに相談できる人が必要
- 2 家事や入浴などの介助をする人が必要
- 3 外出時に同行してくれる人が必要
- 4 アパートの費用など、経済的な援助が必要
- 5 住まいの隣（グループホーム、アパート等）の情報提供が必要
- 6 地域との交流が必要
- 7 災害や犯罪を防ぐための情報が必要
- 8 わからない
- 9 その他（ ）

障がい者の状況に関すること

問7 お持ちの「障害種別手帳」と、「等級」をそれぞれお答えください。（あてはまるすべてに○）

- 1 身体障害者手帳（1級、2級、3級、4級、5級、6級）
- 2 療育手帳（A1、A2、B1、B2）
- 3 精神障害者保健福祉手帳（1級、2級、3級）
- 4 持っていない（手帳なし）
- 5 わからない

問8 あなたは、障がい者の福祉サービスを受けるために、障害支援区分の認定を受けていますか。（ひとつだけに○）

- ① 受けていない
- ② 区分1
- ③ 区分2
- ④ 区分3
- ⑤ 区分4
- ⑥ 区分5
- ⑦ 区分6
- ⑧ わからない

日常生活に関すること

問9 日常生活で困っていることはありませんか。（あてはまるすべてに○）

- 1 移動（交通機関、外出など）
- 2 買い物や食事の準備
- 3 医療や通院
- 4 コミュニケーション
- 5 就労・仕事（ ）
- 6 字交・字書
- 7 人間関係
- 8 情報の入手
- 9 特になし
- 10 その他（ ）

問10 困っていることへの支援は受けられていますか。（ひとつだけに○）

- 1 十分に受けられている
- 2 一部受けられている
- 3 あまり受けられていない
- 4 まったく受けられていない

問11 支援が受けにくいと感じる理由があれば教えてください。（自由記述）

.....

.....

.....

仕事・日中活動等に関すること

問12 あなたは平日の日中、どのように過ごしていますか。（ひとつだけに○）

- 1 働いている（就労継続支援・就労移行支援などの就労を含む）
- 2 福祉施設などに通所・入所している
- 3 通学している
- 4 自宅にいる（働いていない・通所していない）
- 5 その他

問 12-1 へ

問 12-2 へ

問 13 へ

【問12で「1」「2」「3」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。】

問12-1 日中活動の場について困っていることや不満がありますか。
(あてはまるすべてに○)

- 1 仕事や活動などの内容が難しすぎる
- 2 仕事や活動などの内容が簡単すぎる
- 3 施設や職場での人間関係が難しい
- 4 勤務時間、活動時間が長い
- 5 トイレなど、設備が利用しづらい(障がいへの配慮がない)
- 6 満ちのが大変
- 7 賃金が低い
- 8 特に不満はない
- 9 その他 ()

【問12で「4」に○をつけた方におうかがいします。】

問12-2 あなたは、働くことや日中の活動についてどのように考えていますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 労働時間や職種など、自分に合った仕事や活動があればしたい
- 2 交通手段があれば仕事や活動がしたい
- 3 働いたり、活動することが難しい
- 4 外へ出たくない
- 5 その他 ()

問13 あなたはどのような活動がしたいですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 働きたい(一般就労・福祉的就労)
- 2 通所施設で活動したい
- 3 地域のイベントや活動に参加したい
- 4 趣味・余暇活動をしたい
(例：カラオケ、絵画、園芸、スポーツ、インターネットなど)
- 5 外出や旅行を楽しみたい
- 6 学び直しやスキルアップをしたい
- 7 特に希望はない

問14 食事の支度は、主にどなたがしますか。(ひとつだけに○)

- 1 自分
- 2 同居の家族
- 3 別居の家族
- 4 ホームヘルプサービス利用
- 5 その他 ()

外出に関すること

問15 現在、どのくらいの割合で外出していますか。(ひとつだけに○)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3~4日くらい
- 3 週1~2日くらい
- 4 月に2~3回など不定期
- 5 ほとんど外出しない
- 6 その他 ()

問16 あなたは、主にどのような手段で外出していますか。(3つまで○)

- 1 自分の運転する車・バイク
- 2 家族や知人の運転する車
- 3 タクシー
- 4 コミュニティバス
- 5 オンデマンド型交通(イータク)
- 6 路線バス、鉄道などの公共交通機関
- 7 福祉タクシー、有償運送サービス等
- 8 徒歩・自転車
- 9 外出はしない
- 10 その他 ()

問17 あなたは、外出したとき、不便に感じたり困ることはありますか。
(3つまで○)

- 1 公共交通機関のバリアフリー未整備や便数、金額など
- 2 障がい者用駐車場の数や広さ
- 3 道路、歩道の状況（点字ブロックや段差、音声信号機など）
- 4 建物の設備の状況（点字ブロックや段差、エレベーター、トイレなど）
- 5 窓口や商店の人の対応状況
- 6 一般の人の理解不足（具体的に記載してください）
- 7 【具体的な内容：]
特になし
- 8 その他（)

障がい福祉サービスに関すること

問18 障がい福祉サービスの利用と満足度についてお聞きします。

利用している	利用していない	わからない
満足している	不満がある	制度を知らない
1	2	3
(記載例)	① 2	3
(記載例)	1	2
(1) ヘルパーが自宅に来て提供するサービス (ホームヘルプサービス・重度訪問介護・訪問入浴等)	1	2
(2) ヘルパーが外出を支援するサービス (同行支援・行動支援・移動支援)	1	2
(3) 家族の休息のため、障がい者を一時的に預かるサービス (短期入所・日中一時支援)	1	2
(4) 施設に通い、創作活動やレクレーションを提供するサービス (生活介護・地域活動支援センター等)	1	2
(5) 共同での居住を支援するサービス (ケアホーム・グループホーム・施設入所支援)	1	2
(6) 就労を支援するサービス (就労移行支援・就労継続支援A型B型・就労定着支援)	1	2
(7) 手話通訳者、要約筆記者の派遣	1	2
(8) 日常生活用具（おむつ、ストマ等）、補装具の交付・修理	1	2
(9) 居場所・交流の場（地域活動支援センター）	1	2

- ・「3不満がある」にひとつ以上○がついた方は、問18-1へ。
- ・「5今後も利用しない」にひとつ以上○がついた方は、問18-2へ。
- ・3、5両方に○がついた方は、問18-1、18-2両方にお答えください。
- ・3と5に○がない方は、問19へ。

【問18で「不満がある」にひとつ以上○を付けた方におうかがいします。】

問18-1 「不満がある」のは、どのようなことが理由ですか。
(あてはまるすべてに○)

- 1 ヘルパーや職員との対応が悪いから(合わないから)
- 2 サービスの時間や回数(回数)が足りないと思(おも)うから
- 3 利用料金が安いから
- 4 自分に合うサービスがなく、しかたなく利用しているから
- 5 その他()

【問18で「今後も利用しない」にひとつ以上○を付けた方におうかがいします。】

問18-2 「今後も利用しない」のは、どのようなことが理由ですか。
(あてはまるすべてに○)

- 1 自分でできるから
- 2 将来も家族などが支援してくれるから
- 3 利用の仕方がわからないから
- 4 自分に合うサービスがないから
- 5 その他()

【問19で「1ある」に○を付けた方におうかがいします。】

問19 あなたは過去数年間に、日常生活の中で、障がい者への差別や疎外感など感じたことがありますか。(ひとつだけに○)

- 1 ある 問19-1へ
- 2 ない 問20へ
- 3 わからない

【問19で「1ある」に○を付けた方におうかがいします。】

問19-1 差別や疎外感などを感じたのはどのような場面ですか。対面だけでなく、電話対応などによるものも含めてお答えください。
(あてはまるすべてに○)

- 1 市役所、公共施設
- 2 福祉サービス
- 3 学校
- 4 医療機関
- 5 職場
- 6 町の中
- 7 その他()

問20 あなたは、障害者差別解消法について知っていますか。
(ひとつだけ○)

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない
- 4 その他()

障害者差別解消法は、障がいによる差別をなくし、誰もが分け隔てられることなく、相互に共生する社会を実現するための法律です。
国、地方公共団体、民間事業所は、障がいによって差別することを禁止するだけでなく、障がい者にとって社会的な障壁となるものについて、負担のない範囲で取り除く配慮をすることが義務付けられています。

問 21 日常生活や学校・職場・お店などで、困ったことや不便に感じたことはありますか。(ひとつだけ○)

- 1 よくある
- 2 ときどきある
- 3 あまりない
- 4 まったくない
- 5 わからない

問 21-1 そのとき、周りの人や施設が「配慮」してくれたと感じましたか。
(例：説明をわかりやすくしてくれた、段差にスロープをつけてくれた、静かな場所を用意してくれた など)
(ひとつだけ○)

- 1 十分してくれた
- 2 一部してくれた
- 3 あまりしてくれなかった
- 4 まったくしてくれなかった
- 5 わからない

問 21-2 どんな配慮があれば、もっと安心して過ごせると思いますか。
(自由記述)

.....

.....

.....

問 22 あなたは、障害者虐待防止法について知っていますか。
(ひとつだけ○)

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない
- 4 その他()

障害者虐待防止法は、障がい者への虐待の禁止、虐待からの保護や支援などについて定められた法律です。虐待は「身体的な虐待」だけでなく、「世話などの放棄」「性的虐待」「経済的虐待」などがあります。障がい者が虐待されていると思われるときは、市役所や警察に通報し、適切な指導や措置をすることが必要です。

問 23 あなたは、成年後見人制度について知っていますか。
(ひとつだけ○)

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない
- 4 利用している

成年後見人制度は、物事を判断する能力が十分でない方を保護するための制度で、本人の権利を守る援助者(成年後見人)は裁判所が選任します。成年後見人は、本人の意思を尊重し、かつ本人の心身の状況や生活状況に配慮しながら必要な代理行為(借金、訴訟行為、契約、預貯金の管理等)を行い、本人を法律的に支援します。

【問 23 で「1」知っているまたは「2」聞いたことがあるに○をつけた方におうかがいします。】

問 23-1 今後、成年後見人制度を利用したいと思いませんか。(ひとつだけ○)

- 1 利用する必要がない
- 2 今後利用したい
- 3 利用したくない
- 4 わからない

「地域」とのかかわりに関すること

問 24 地域で安心して暮らしていますか。(ひとつだけ○)

- 1 はい 2 どちらともいえない 3 いいえ

問 25 ここ 2～3 週間のあなたご自身の状況についてお尋ねします。設問ごとにあてはまる番号を1つ選択してください。(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ○)

1 何かをすするときいつもより集中してできませんでしたか	1	2	3	4
2 心配事がある、よく眠れないようなことはありましたか	1	2	3	4
3 いつもより自分していることに生きがいを感じることがありましたか	1	2	3	4
4 いつもより容易にものごとを決めることができましたか	1	2	3	4
5 いつもよりストレスを感じたことはありましたか	1	2	3	4
6 問題が解決できなくて困ったことはありましたか	1	2	3	4
7 いつもより日常生活を楽しく送ることができましたか	1	2	3	4

次のページに続きます



8 問題があったときにいつもより積極的に解決しようとしたか	1	2	3	4
9 いつもより気が重くて、憂うつになることはありましたか	1	2	3	4
10 自信を失ったことはありますか	1	2	3	4
11 自分は役に立たない人間だと考えたことはありましたか	1	2	3	4
12 一般論にみて、しあわせだと感じたことはありましたか	1	2	3	4
13 死にたいと語ったことはありましたか	1	2	3	4

問 26 それぞれの項目について、あなたはどれくらいの頻度で感じているかお答えください。(それぞれの項目ごとに、ひとつずつ○)

1 自分には人との付き合いがないと感じる	1	2	3	4
2 自分には周りの人たちと共通点が多いと感じる	1	2	3	4
3 自分には親しい人たちがいると感じる	1	2	3	4
4 自分は取り残されていると感じる	1	2	3	4

次のページに続きます



	1 決してない	2 ほとんどない	3 ときどきある	4 常にある
5 自分(自分)のことを本当(本当)によく知っている人は誰(誰)もいないと感じる	1	2	3	4
6 自分は他の人(人)たちから孤立(孤立)していると感じる	1	2	3	4
7 自分を本当(本当)に理解(理解)している人がいると感じる	1	2	3	4
8 周りの人(人)たちと一体感(一体感)がもてないと感じる	1	2	3	4
9 話し相手(相手)がいると感じる	1	2	3	4
10 頼れる人(人)がいると感じる	1	2	3	4

問27 あなたは、生活を(生活を)する上で困ったとき、どなたに相談(相談)しますか。
(あてはまるすべてに○)

- | | |
|------------------|---|
| 1 家族 | 9 社会福祉協議会 |
| 2 親戚 | 10 公的な相談機関(地域包括支援センター、障がい者相談、子育て支援センターなど) |
| 3 近所の人 | 11 医療機関 |
| 4 友人・知人 | 12 福祉サービスの職員(介護保険サービス、障がい福祉サービス、福祉施設職員など) |
| 5 隣隣の同僚や上司 | 13 ボランティア団体・NPO法人 |
| 6 区の役員(区長、班長など) | 14 誰にも相談しない |
| 7 民生委員・児童委員、福祉委員 | 15 その他() |
| 8 行政(役所の窓口など) | |

問28 あなたは、「ココサポ」について知っていますか。(ひとつだけに○)
※ココサポとは、坂井市が実施している福祉の総合相談窓口の愛称です。

- 1 使ったことがある
- 2 知っている
- 3 聞いたことがある
- 4 知らない

問29 地域での人と人とのかかわりについて、あなたのお考えに最も近いものをお選びください。(ひとつだけに○)

- 1 近所の助け合いや付き合いを大切にしたい
- 2 地域住民同士の地域をよくする活動に参加していきたい
- 3 自分(自分)のことは自分(自分)です
- 4 時間的に余裕のある人や、やる気のある人が地域とかかわるほうがよい
- 5 自分の生活・時間を大切にしたいので、地域的なかかわりは持ちたくない
- 6 その他()

問30 あなたは、コミュニティセンター(コミュニティセンター)をどれくらいの頻度(頻度)で利用していますか。(ひとつだけに○)

※コミュニティセンターは、地域住民が自由に集い、学び、交流できる、地域コミュニティの拠点です。

- 1 週1回以上
- 2 月数回程度
- 3 年数回程度
- 4 ほとんど利用しない
- 5 利用したことがない
- 6 コミセンを知らない
- 7 その他()

【問33で「3」に○をつけた方におうかがいします。】

問33-2 今後参加したいと考える理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 生活に充実感を持ちたいから
- 2 お互いに助け合うことが大切だから
- 3 健康や体力に自信をつけたいから
- 4 地域社会に貢献したいから
- 5 新しい友人を得たいから
- 6 社会への貢献を促したいから
- 7 自分の技術、経験を生かしたいから
- 8 その他 ()

【問33で「4」に○をつけた方におうかがいします。】

問33-3 参加したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 どのような活動が行われているか知らないから
- 2 時間的な余裕がないから
- 3 家庭の事情(仕事、家事、介護、通院等)があるから
- 4 興味・関心がないから
- 5 経費や手間がかかり過ぎるから
- 6 気軽に参加できる活動が少ないから
- 7 同好の友人・仲間が少ないから
- 8 近所に活動場所がないから
- 9 人と付き合うのがあつこうだから
- 10 その他 ()
- 11 特に理由はない

問34 地域活動の中で、あなたが今後参加できそうだと感じるものは何ですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 高齢者の援助
- 2 子育ての支援や子ども世話
- 3 障がいのある人(児)の援助
- 4 健康づくりや栄養・食生活に関する活動
- 5 自然や環境学習に関する活動
- 6 スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動
- 7 国際交流に関する活動
- 8 まちづくりに関する活動
- 9 青少年の健全な育成に関する活動
- 10 通いの場・サロンの手広い
- 11 参加できるものはない
- 12 その他 ()

問35 地域における助け合い、ささえ合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(主なもの3つまで○)

- 1 地域における福祉活動の意義と重要性のPR
- 2 地域でボランティアなどの活動の拠点となる場の整備
- 3 地域における福祉活動の活動費・運営費などの資金的な援助
- 4 ボランティアリーダーや福祉活動にかかわる人の育成
- 5 福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実
- 6 困っている人と、助け合いの場や組織についての情報を得やすくする
- 7 困っている人や、助け合いの場や組織についての研修
- 8 介護やボランティア活動の方法などに関する研修
- 9 学校教育や社会教育での福祉教育の充実
- 10 その他 ()

問 36 あなたには、方が一（緊急入院など）何かあった時に頼れる人はいますか。（ひとつだけに○）

1 いる	2 いない	3 わからない
------	-------	---------

〔問 36 で「2」に○をつけた方におうかがいします。〕

問 36-1 頼れる人がいない場合、自分自身や家族の将来（高齢になった際）、対応に困ることはありますか。（あてはまるものの最大3つまで○）

- 1 賃貸住宅入居時の身元保証
- 2 安否確認等の緊急連絡先
- 3 病院の付き添い
- 4 長期入院になった時の自宅の管理
- 5 入院や施設入所の手続き
- 6 入院や入所費用の支払いや必要な買い物
- 7 なくなった後の遺品整理や葬儀の手配
- 8 特になし
- 9 その他（ ）

問 37 あなたは、ひとりで避難場所に行くことができますか。（ひとつだけに○）

- 1 できる
- 2 介助者がいればできる
- 3 できない
- 4 わからない

問 38 災害発生時の避難について、不安に思うことは何ですか。（あてはまるすべてに○）

- 1 避難場所まで自力で行くことが困難で、頼る人がいないこと
- 2 避難場所、ほかのひととのコミュニケーションが苦痛なこと
- 3 避難に関する情報を得る手段がわからないこと
- 4 避難場所、介護が必要なこと
- 5 避難場所、ほかの人からの支援が必要なこと
- 6 特に不安はない
- 7 その他（ ）

問 39 あなたは、一人で行っているときに災害が発生した場合の緊急避難について、どのように思われますか。（ひとつだけに○）

- 1 無敵から近所の人に頼んでおきたい
- 2 近所の人に頼みたくない
- 3 その他（ ）

問 40 災害時の緊急避難では、住民同士の互助の働きが最も重要となります。

市では、災害時に自力で避難することが困難な方が地域の助け合いにより避難できるよう「避難行動要支援者名簿」を作成しています。

このような方が近所にいたら手助けする人として協力したいと思いますか。（ひとつだけに○）

- 1 積極的に協力したい
- 2 どちらかといえば協力したい
- 3 どちらかといえば協力したくない
- 4 協力したくない
- 5 わからない

問 41 再犯者を減らし安全・安心な地域を作るためには、罪を償い再発しようとしている人たちを地域で支え、社会から孤立してしまわないようにすることが重要です。

あなたは犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。（ひとつだけに○）

- 1 思う
- 2 どちらかといえば思う
- 3 どちらかといえば思わない
- 4 思わない
- 5 わからない

【問41で「3」「4」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。】

問41-1 思わないうと答えた理由は何か。(あてはまるすべてに○)

- 1 自分や家族の身に何か起きないか不安だから
- 2 犯罪をしたと、関わりを持ちたくないから
- 3 犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから
- 4 自分自身にメリットがないから
- 5 具体的なイメージがないから
- 6 時間的余裕がないから
- 7 興味が無いから
- 8 犯罪をした人への支援などは行政が行うべきだから
- 9 犯罪をした人に支援などするべきではないから
- 10 その他()

問42 あなたは社会福祉協議会を知っていますか。(ひとつだけに○)

※地域福祉のまちづくりやボランティア活動などを行い、地域福祉を推進する機関です。

- 1 知っている
 - 2 聞いたことがある
 - 3 知らない
- } 次の問42-1へ
- } 問43へ

【問42で「1」「2」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。】

問42-1 社会福祉協議会(社協)は、次の事業を行っています。あなたが知っている社協の事業活動をすべて教えて下さい。(あてはまるすべてに○)

- 1 地域における福祉活動者(福祉委員等)の活動支援
- 2 地域内で見守り活動や福祉活動を行う船舶(地区ふくしの会等)の活動支援
- 3 地域の支え合い活動、居場所づくり(通いの場・サロン、子ども食堂等)の相談や活動支援
- 4 ボランティア活動に関する相談やボランティア活動者の育成
- 5 学校教育や社会教育での福祉教育の支援
- 6 困っている人に対する福祉資金の貸付相談
- 7 判断能力が不十分な人の福祉サービス利用や金銭管理などのお手伝い
- 8 ホームヘルプサービスなどの在宅福祉サービス
- 9 障がいのある人の就労支援などの障害福祉サービス
- 10 広報紙や福祉大会等のイベント実施による福祉についての情報提供や啓発
- 11 共同募金運動などの地域福祉活動に活用する高齢運動の啓発や運営
- 12 その他()

問43 あなたは、社会福祉協議会に何を求めますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 居場所づくりの支援
- 2 ボランティア団体への支援
- 3 福祉教育と福祉人材の育成
- 4 経済的に困っている人への支援
- 5 障がいのある方への支援
- 6 高齢者への支援
- 7 福祉についての情報提供
- 8 地域づくりの推進
- 9 特に求めるものはない

